

第 54 回 日本血管外科学会学術総会

最前線で最善を尽くす
～Achieve the best at the frontline!～

会 長：松田 均
明石医療センター 院長補佐・
心臓血管外科部長
(前 国立循環器病研究センター
血管外科部長)

会 期：2026 年 5 月 27 日 (水)～29 日 (金)

会 場：グランフロント大阪 北館
ナレッジキャピタル

主催事務局：国立循環器病研究センター 血管外科
〒564-8565
大阪府吹田市岸部新町 6 番 1 号

運営事務局：株式会社コングレ大阪本社内
〒530-0005
大阪市北区中之島 4-3-51
Nakanoshima Qross
未来医療 R&D センター

E-mail： jsvs54@m.congre.co.jp

URL： <https://www.congre.co.jp/jsvs54/index.html>

本プログラムは原則としてご本人が登録されたデータを使用しております。誤植があってもそのまま掲載されている場合がございますのでご了承ください。

CONTENTS

ご案内	
ご挨拶	3
プログラム委員会	5
査読委員	6
交通案内/会場案内図	7
Access Map/Floor Map	12
第 42 回日本血管外科学会 教育セミナーのご案内	17
関連会議・行事のご案内	19
関連講習会・セミナーのご案内	20
参加者へのご案内	21
座長・発表者へのご案内	26
日程表/Time Table	30
ポスターセッション日程表/Poster Timetable	38
共催セミナー一覧	41
主要プログラムのご案内	48
V-1 頂上決戦(Case Report Award)演者紹介	61
プログラム	
1 日目 (5 月 27 日 (水))	64
2 日目 (5 月 28 日 (木))	98
3 日目 (5 月 29 日 (金))	132
索引	
座長・ディスカッサント・ コメンテーター一覧	158
演者・講師一覧	168
協賛企業・団体一覧	177

ご挨拶

最前線で最善を尽くす ～Achieve the best at the frontline!～

第 54 回日本血管外科学会学術総会

会長：松田 均

明石医療センター 院長補佐・心臓血管外科部長
(前 国立循環器病研究センター 血管外科部長)

第 54 回日本血管外科学会学術総会 (2026 年 5 月 27 日 (水)～29 日 (金)、グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル) のプログラムをお届けします。

国立循環器病研究センターは科学技術の向上と社会課題解決を目的とした国立研究開発法人で、独立行政法人として国からの援助を受けることなく運営されています。6つのナショナルセンターの一つで、2025年の心臓血管外科手術が心臓外科 730 例、小児心臓外科 280 例、血管外科 480 例であった high volume center です。

緊急手術に積極的に取り組んでおり、救急車の応需率は 95% 前後です。年間 240 例の胸部大動脈手術の 35% が緊急手術です。弓部置換術を術者として行える 6 名の外科医はステントグラフト内挿術の指導医資格も有しており、一人ひとりの患者さんに最善の治療を行うことを目指しています。

まさに臨床の最前線に立つ我々が、悩み、そして喜び、時に深く反省する血管外科のことを皆さんと議論し、分かちあいたいと思い、「最前線で最善を尽くす ～Achieve the best at the frontline!～」をテーマにしました。

今回は、公募演題を中心にして議論を深めることを目指し、セッションの目的を明確に定義して、上質の演題をゆっくり拝聴するシンポジウムと討論時間を十分に取ったパネルディスカッションを設定しました。セッションのテーマは 29 名のプログラム委員に選定して頂いた 66 題の要望演題から応募の多かったテーマを選びました。

上級セッション・要望演題セッション・一般口演での口演発表は 306 題、ポスター発表は 444 題を採用しました。地方会から選抜された 7 題による V-1 を開催し最優秀演題 1 題を選出します。研修医・学生セッションの 29 題からは優秀演題 4 題を選出する予定です。

なお、胸部 open、TEVAR、腹部、末梢血管の各分野内のセッションができるだけ重複しないように工夫しましたが、採用演題数が多いために完全には重複が解消できていないことをお詫びします。

駒井宏好副会長は国際委員会委員長を、会長自身も国際委員を務めており、JSVS の国際化を目指すことにしました。日本語の発表でも理解してもらえるように AI 翻訳を導入します。さらに、招待ではなく海外からの一般参加を募ったところ 30 題余りの応募があり、各国の中心的な血管外科医からも応募がありました。

東 信良理事長による理事長講演と、Linda Harris 次期 SVS 会長と Armando Mansilha 現 ESVS 会長による Presidential Address を併せた「Addresses from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS」を開催します。この中で駒井宏好副会長から「海外学会との関係性についてのアンケート調査」の結果を報告していただきます。

国立循環器病研究センター関係者による医療安全講習会 (市川肇先生) と指導医講習会 (山本晴子先生) の他、上級セッションの一部を外科領域講習会として開催します。ダイバーシティ・働き方改革委員会企画では「女性血管外科医にとっての専門医」を取り上げ、禁煙推進セミナーも開催いたします。また、教育セミナーでは学術委員会で会長が提案した「普段の血管外科手術のレシピ」をテーマとして採用していただきました。よくある、ごく普通の手術についてベテランの講師に解説していただきます。

JAST 特別企画は JAST 委員会で企画が進んでいますが、これに先立って Jürg Schmidli 先生 (Past ESVS

president) による教育講演「Vascular Surgery training in the rapidly evolving endovascular era」を JAST の協力を得る形で開催します。

また、特別講演は大社啓二先生（大阪学院大学特任教授）にお願いしています。大社啓二先生は北海道日本ハムファイターズの前オーナーで、日本ハム球団の札幌への移転や北海道ボールパーク F ビレッジの建設に関わってこられました。“あの”選手や“あの”監督のお話も聞かせていただけるかもしれません。

キタの中心、梅田の貨物駅跡で「うめきたプロジェクト」が進んでいます。グランフロント大阪は 2013 年 4 月に開業した JR 大阪駅に直結する商業施設です。昨秋からは隣接するグラングリーン大阪の新しい広場、ホテル、商業施設も順次オープンしています。

会場直結のターミナルまで、新大阪駅からは JR で一駅、大阪国際（伊丹）空港からはバスで 30 分、関西国際空港からは JR で 45 分です。学会参加の後、情報交換を行う場所は会場周辺に溢れています。

13 年ぶりに近畿で開催される第 54 回日本血管外科学会学術総会に参加して、学会と大阪の街を楽しんでください。

プログラム委員会

<胸部大動脈>

委員 長：岡田 健次
 委員長補佐 (Open)：上原 京勲
 委員長補佐 (TEVAR)：四條 崇之
 委員 員：江崎 二郎
 川尻 英長
 工藤 智明
 小山 忠明
 島村 和男
 島本 健
 平岡 有努
 政田 健太
 村上 博久

<腹部大動脈>

委員 員 長：森景 則保
 委員長補佐 佐：清家 愛幹
 委員 員：赤松大二朗
 川東 正英
 杉山 佳代
 野村 佳克
 元木 学
 森崎 浩一
 渡辺 健一

<末梢血管>

委員 員 長：駒井 宏好
 委員長補佐 (動脈)：井上 陽介
 委員長補佐 (静脈)：今井 崇裕
 委員 員：辻 義彦
 中村 隆
 深山 紀幸
 山村 光弘

<基礎・実験・その他>

委員 員 長：山村 光弘
 委員長補佐 佐：清家 愛幹

(五十音順 敬称略)

査読委員

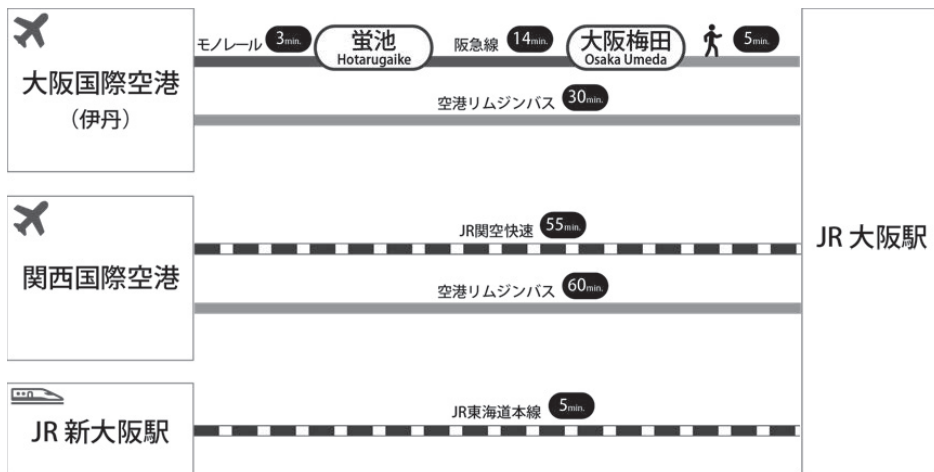
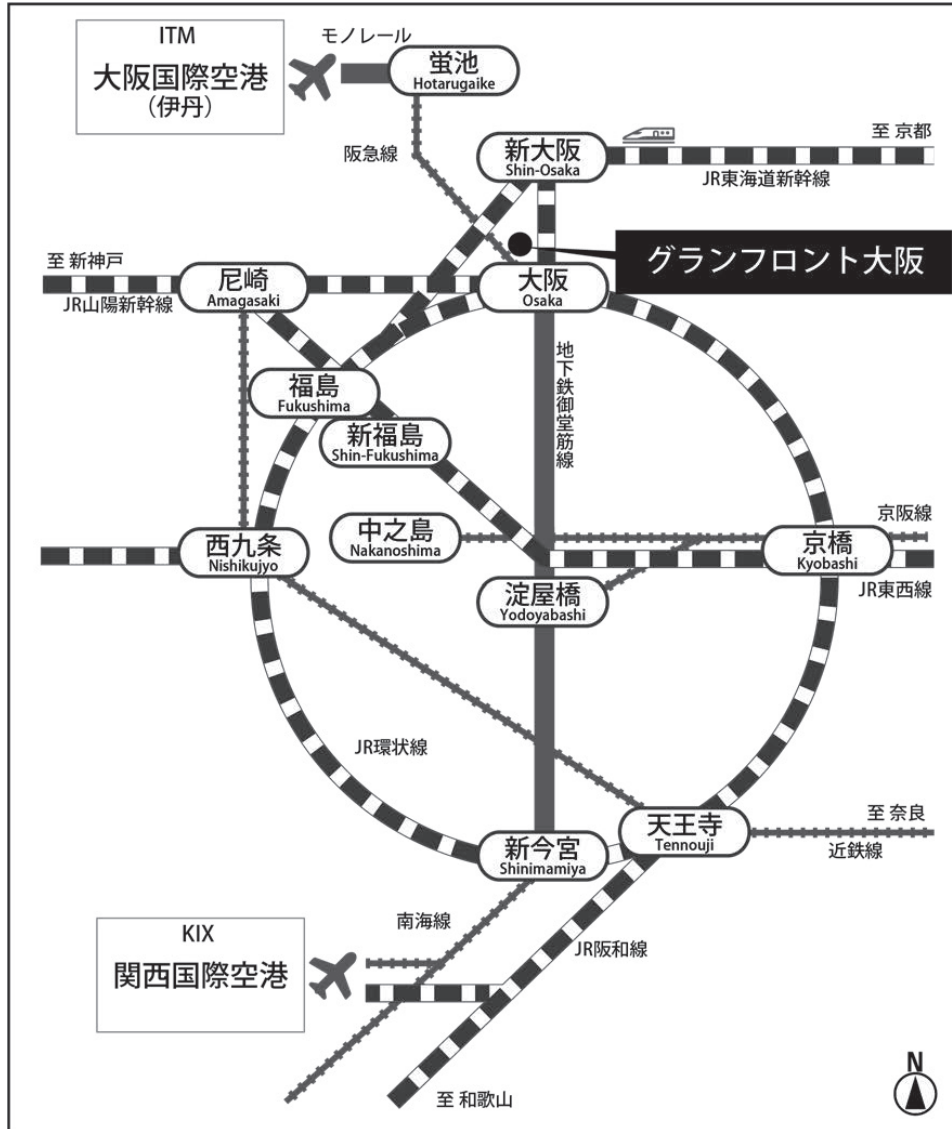
赤木 大輔	赤坂 純逸	赤松大二郎	浅井 徹	朝倉 利久	浅野 宗一
東 信良	安達 晃一	阿部真一郎	阿部 慎司	阿部 知伸	新井 善雄
荒川 衛	新本 春夫	飯田 泰功	飯野 賢治	伊佐治寿彦	石井 庸介
石田 敦久	泉谷 裕則	磯田竜太郎	伊藤 寿朗	伊東 啓行	犬塚 和徳
井上健太郎	井上 陽介	井上 仁人	伊庭 裕	井原 努	今井 崇裕
今釜 逸美	今水流智浩	岩田英理子	植野 恭平	上原 京勲	内田 敬二
内田 大貴	内田 徹郎	内田 直里	内山 英俊	宇塚 武司	江口 大彦
江崎 二郎	大木 隆生	大澤 晋	大竹 裕志	大塚 裕之	岡崎 仁
岡崎 悌之	岡田 健志	岡田 健次	小川 智弘	萩野 秀光	小野 滋司
小野 稔	小野 裕逸	小野原俊博	尾原 秀明	折本 有貴	笠島 史成
笠原 啓史	笠間啓一郎	片平晋太郎	片山桂次郎	葛井総太郎	勝間田敬弘
金岡 祐司	金子健二郎	紙谷 寛之	川井 陽平	川口 聡	川崎 正和
川尻 英長	川原田修義	神田 圭一	菊地 信介	北川 敦士	木村 文昭
木山 宏	朽方 規喜	工藤 敏文	工藤 智明	國原 孝	隈 宗晴
久米 博子	栗原 伸久	栗本 義彦	栗山 直也	黒田 吉則	栞田 憲明
郡谷 篤史	小泉 信達	小久保 拓	児玉 章朗	後藤 隆純	後藤 均
小林 平	小林 昌義	駒井 宏好	小山 明男	小山 忠明	近藤 慎浩
近藤 ゆか	齋木 佳克	斎藤 聰	齋藤 雄平	佐伯 悟三	榊原 賢士
坂口 元一	坂下 英樹	櫻井 学	佐藤 公治	椎谷 紀彦	塩瀬 明
重松 邦広	柴田 豪	柴田 利彦	澁谷 卓	島袋 勝也	島本 健
清水 拓也	清水 剛	志水 秀行	清水 理葉	志村信一郎	宿澤 孝太
庄村 遊	白須 拓郎	新谷 恒弘	末松 義弘	菅野 範英	菅原 弘光
杉本 郁夫	杉本 昌之	杉山 佳代	鈴木 伸一	鈴木 博之	墨 誠
清家 愛幹	瀬戸達一郎	外川 正海	外田 洋孝	大門 雅広	田内 祐也
高井佳菜子	高木 靖	高瀬 信弥	高野 環	高橋 信也	高山 利夫
竹内由利子	竹村 博文	多田 裕樹	立石 涉	田中 潔	田中 正史
谷口 哲	谷口 良輔	田淵 篤	田山 栄基	近沢 元太	長 泰則
築部 卓郎	筒井 真博	出口 順夫	手島 英一	手塚 雅博	寺井 恭彦
徳永 宜之	戸谷 直樹	長崎 和仁	中澤 達	中島 隆之	中島 智博
中島 博之	中村 隆	夏目佳代子	西部 俊哉	西村 謙吾	西村 好晴
西山 綾子	根本 卓	橋口 仁喜	橋詰 賢一	橋本 拓弥	服部 努
濱野 公一	濱本 正樹	林 祥子	原田 裕久	半田 宣弘	坂野比呂志
平岡 有努	平松 祐司	広川 雅之	廣瀬 仁	廣松 伸一	深田 穰治
福井 伸哉	福井 大祐	福井 寿啓	福島宗一郎	福田 宏嗣	福田和歌子
藤井 毅郎	藤井 弘通	藤井 泰宏	藤澤 康聡	藤村 直樹	藤村 博信
古山 正	別所 竜蔵	保坂 晃弘	保科 克行	星野 丈二	細井 温
細野 光治	堀井 泰浩	前田 剛志	松田 均	松原健太郎	松本 拓也
松本 康	松山 克彦	三井 信介	三重野繁敏	光岡 明人	三岡 博
緑川 博文	皆川 正仁	湊谷 謙司	南 智行	宮川 繁	三宅 啓介
宮原 拓也	深山 紀幸	宮本 伸二	村上 博久	村上 雅憲	本村 昇
森景 則保	森崎 浩一	森田 一郎	森本 喜久	師田 哲郎	安田 章沢
柳清 洋佑	山尾 順	山岡 輝年	山口 敦司	山口 聖一	山崎 一也
山崎 和裕	山城 聡	山田 哲也	山之内 大	山村 光弘	山本 清人
山本希誉仁	山本 晃太	山本 諭	山本 尚人	山本 暢子	山本 洋平
吉田 幸代	吉田 有里	吉鷹 秀範	吉武 明弘	若狭 哲	和田 秀一
和田 有子	渡辺 健一	渡部 芳子			

(50 音順・敬称略)

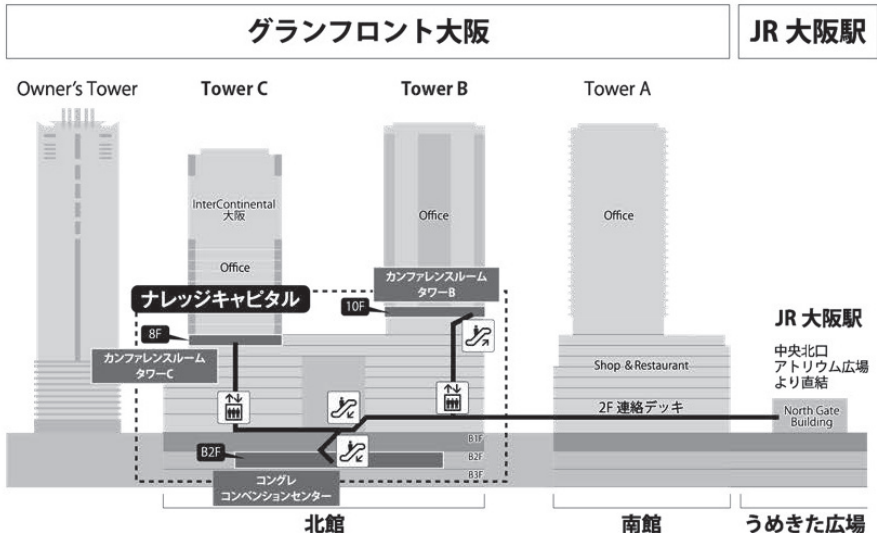
交通案内

大阪駅へのアクセス

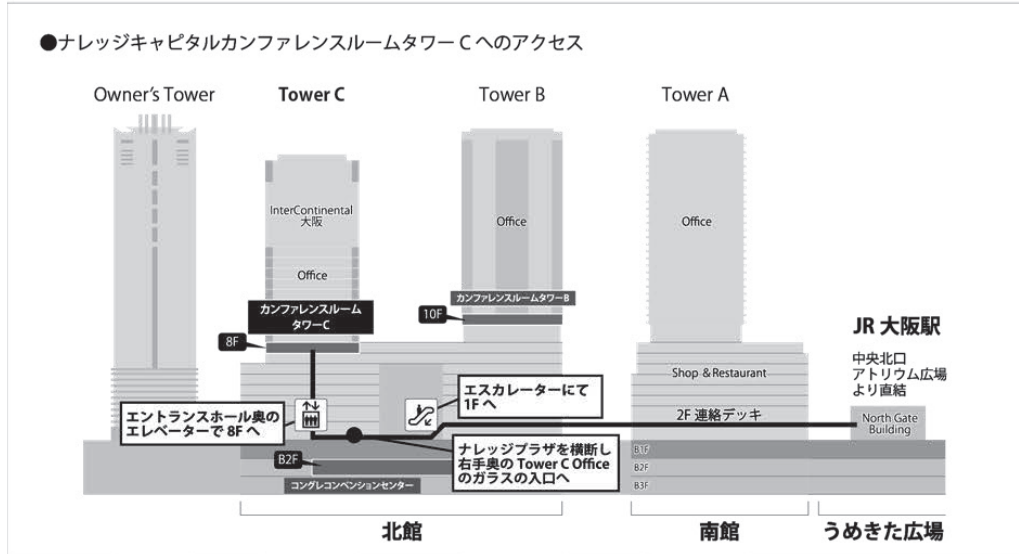
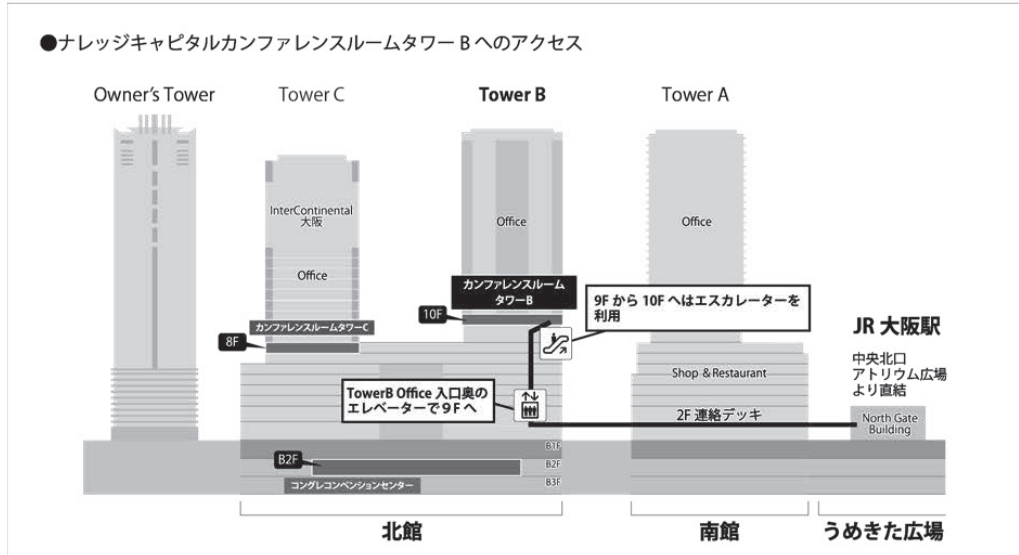
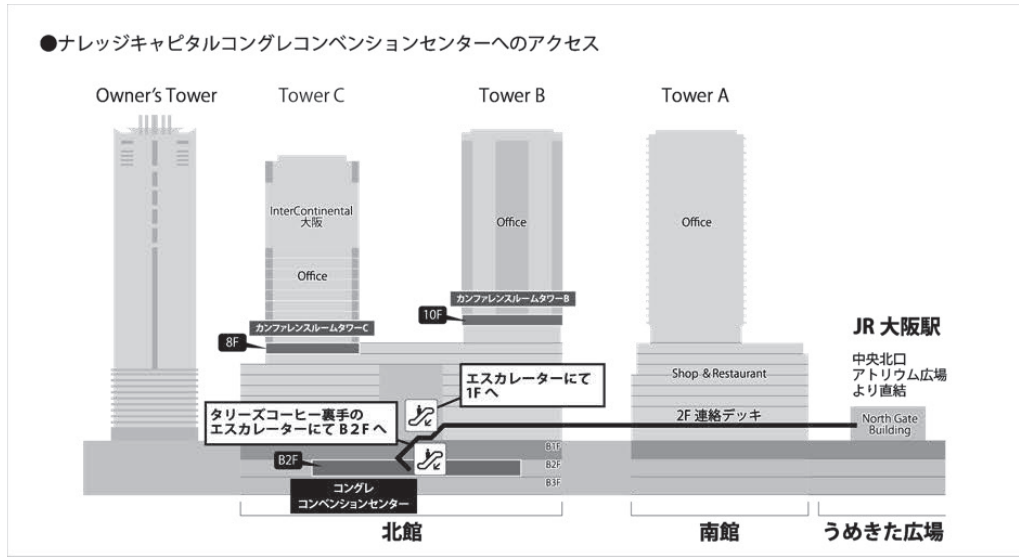
■ グランフロント大阪 北館
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1



JR 大阪駅からナレッジキャピタルへのアクセス

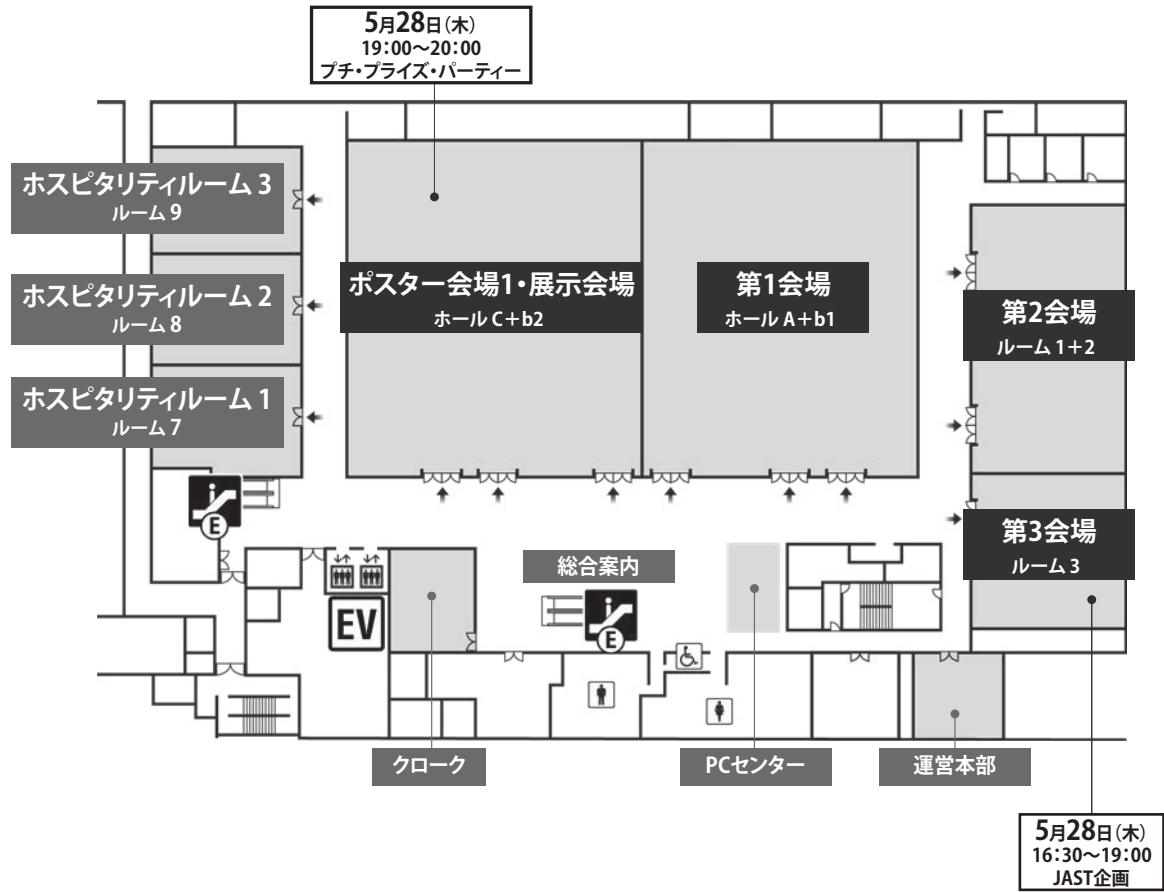


JR大阪駅中央北口(2階 連絡デッキ)よりグランフロント大阪南館2階へ南館2階を通り抜け、連絡デッキで北館2階へ

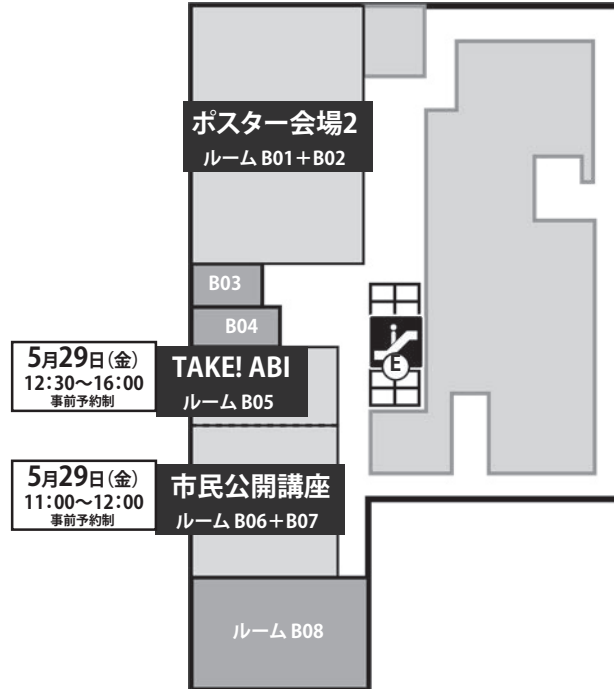


会場案内図

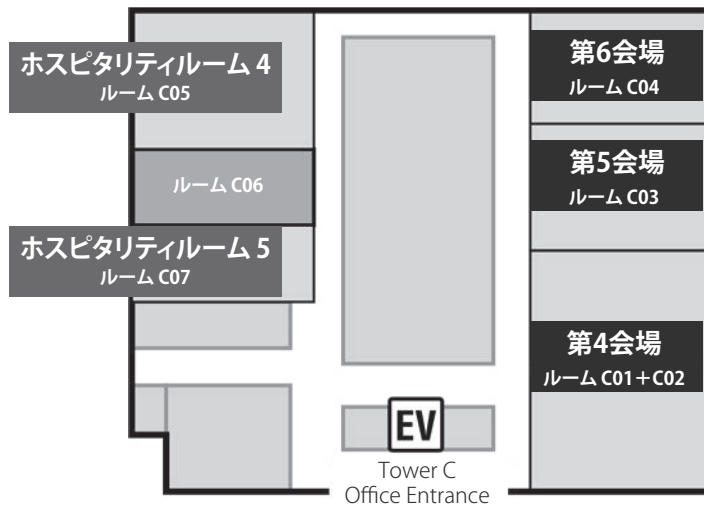
●ナレッジキャピタルコングレクションセンター（北館 B2F）



●ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワー B (北館 10F)



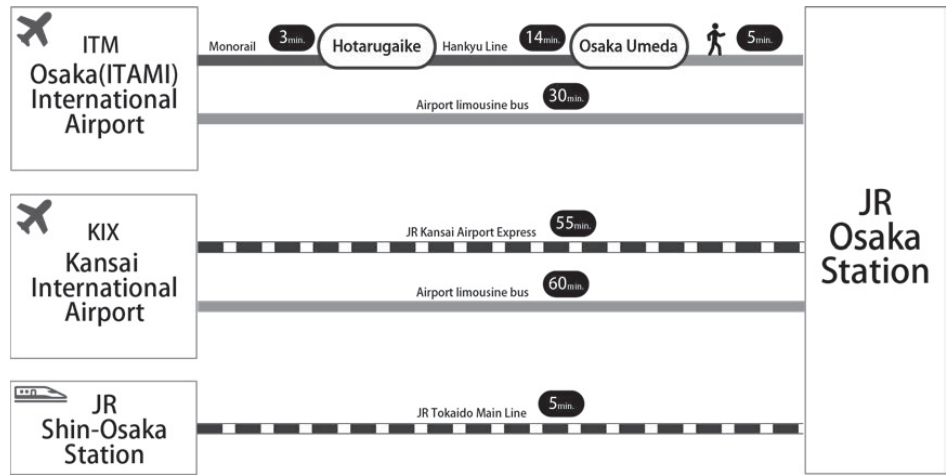
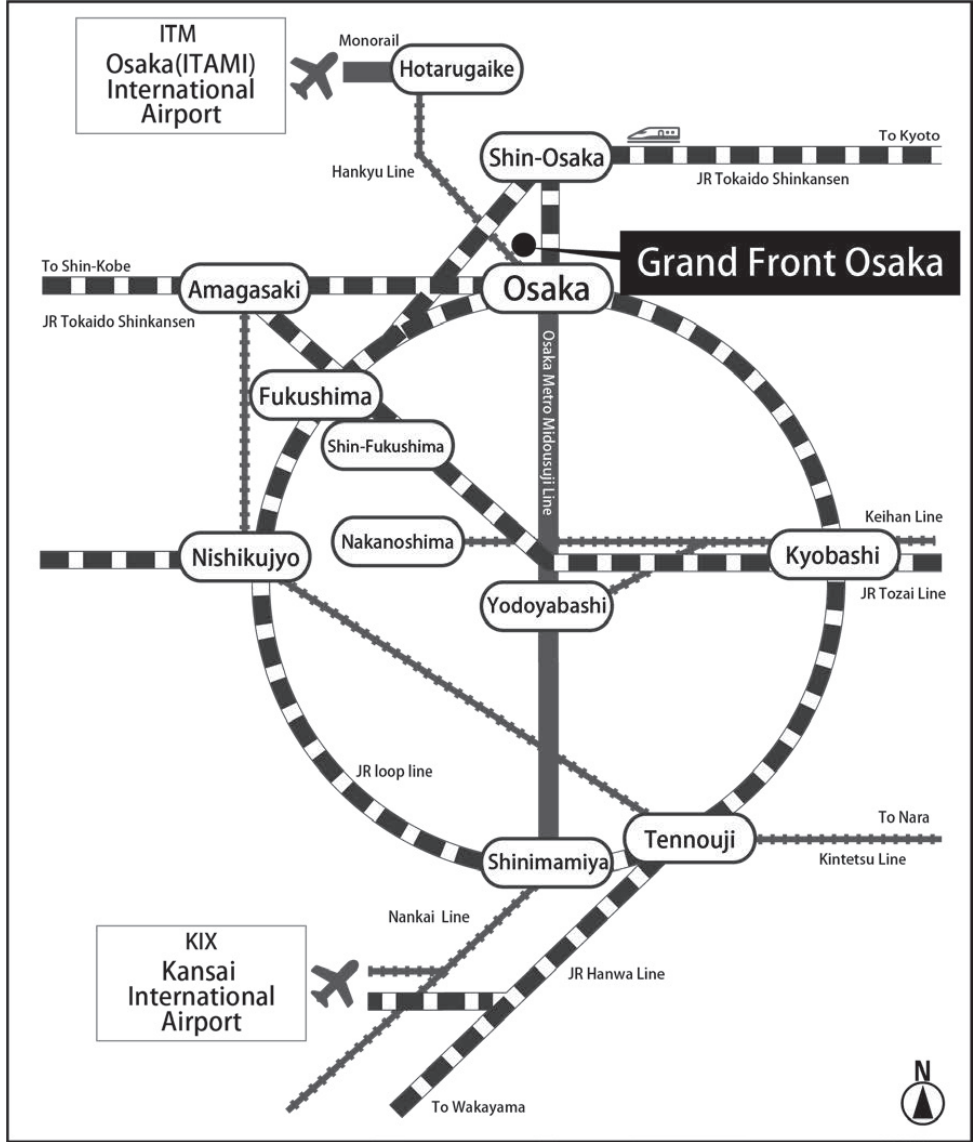
●ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワー C (北館 8F)



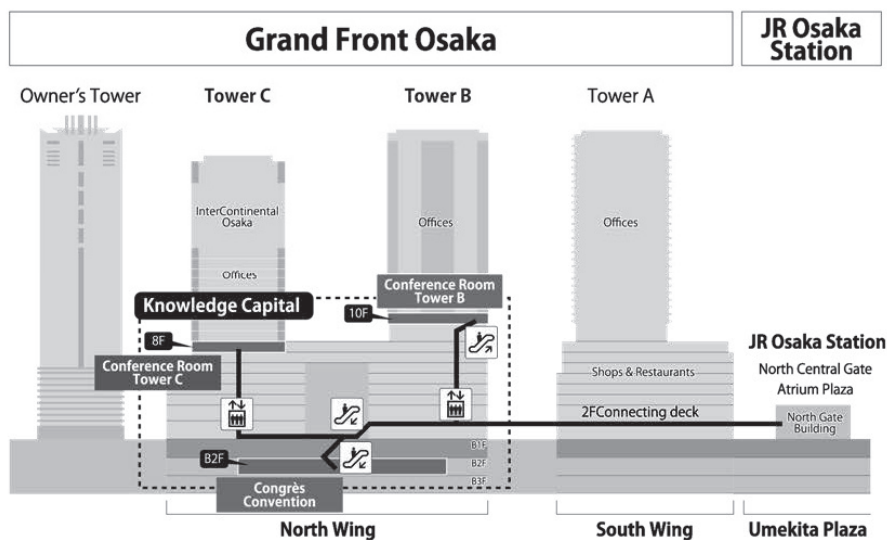
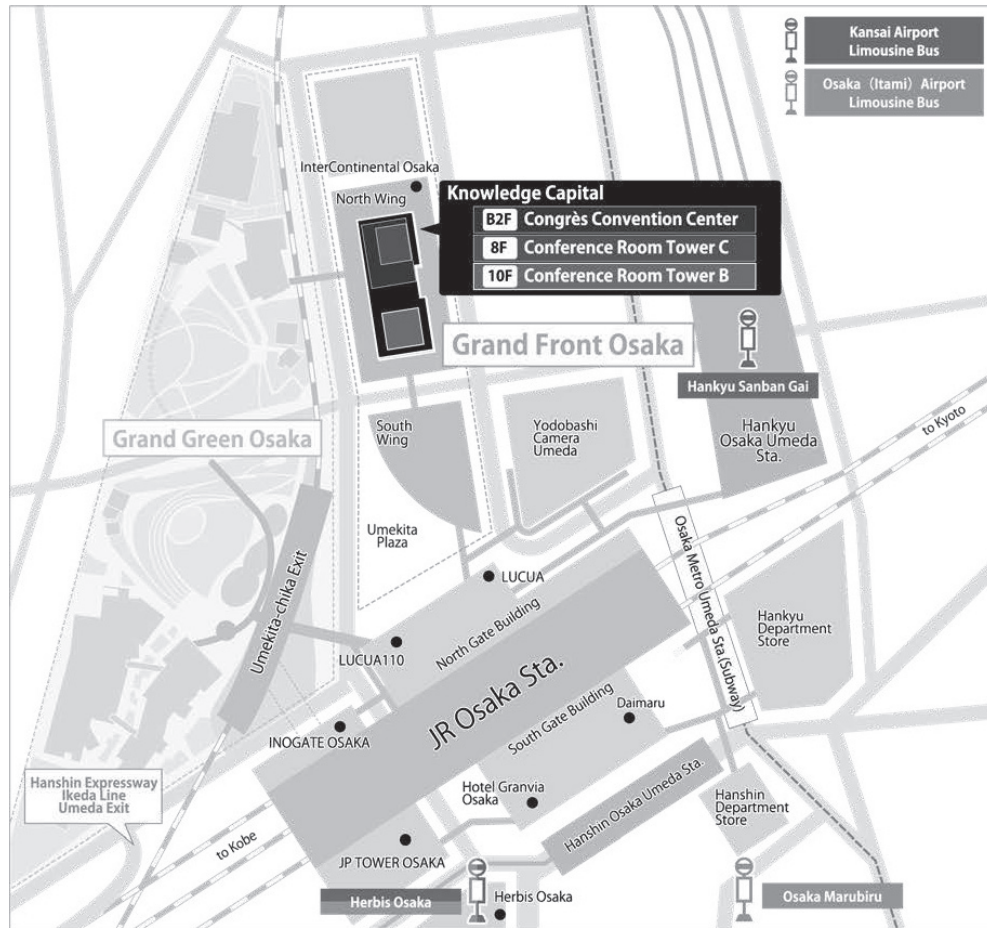
Access Map

Access to Osaka Station

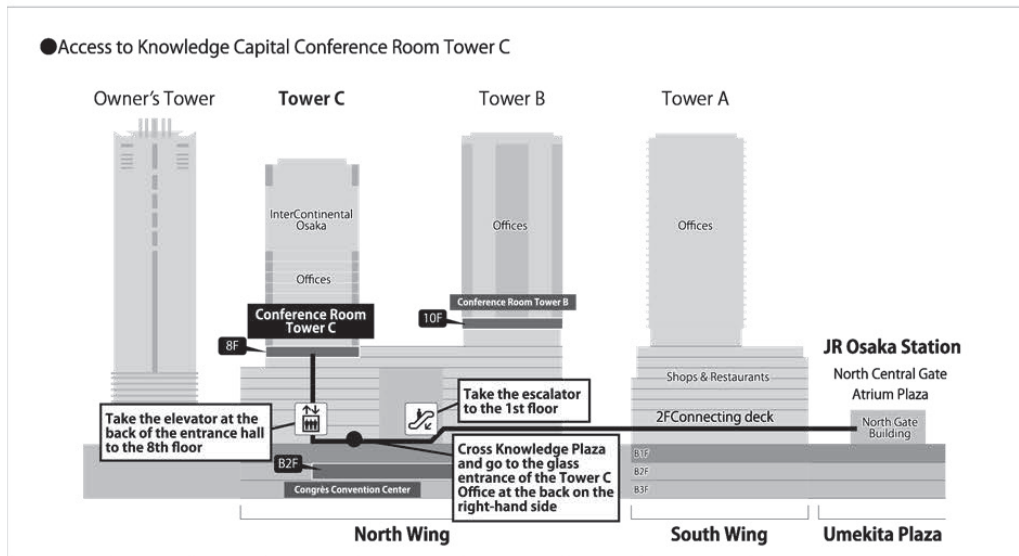
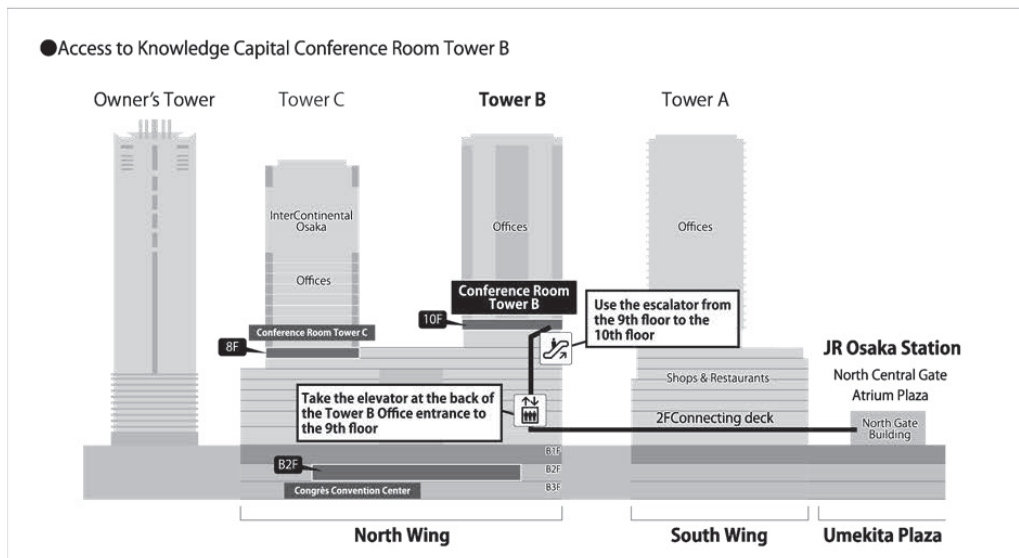
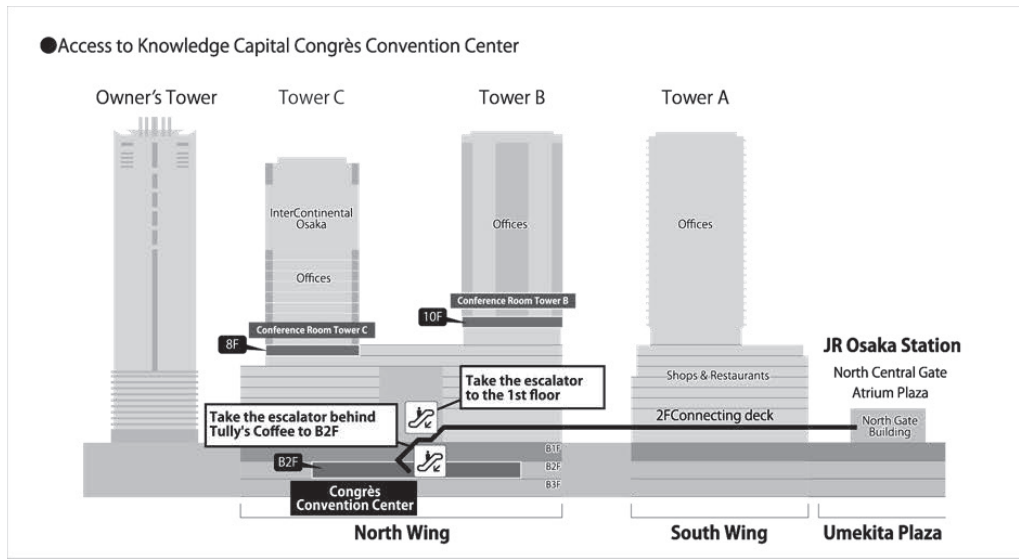
■ **Grand Front Osaka North Wing**
 3-1, Ofukacho Kita-ku, Osaka 530-0011 JAPAN



Access to Knowledge Capital from JR Osaka Station

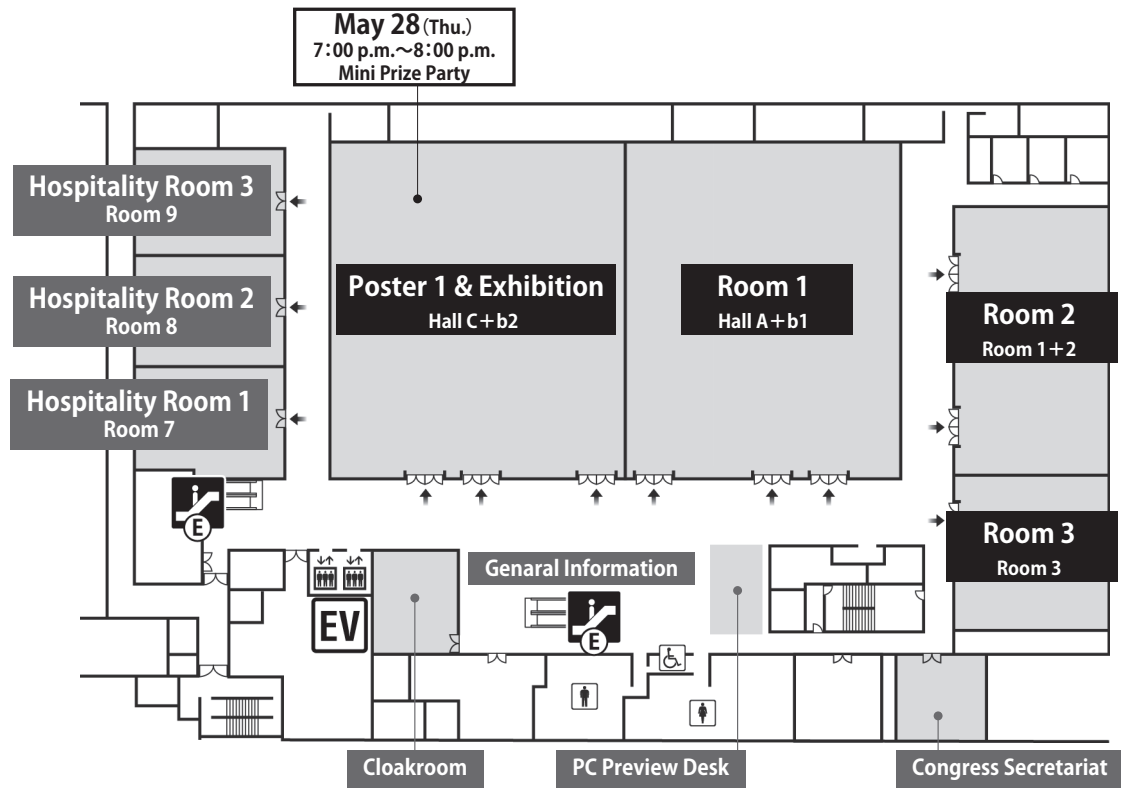


From JR Osaka Station North Central Gate (2nd floor connecting deck), proceed to the 2nd floor of the South Wing in Grand Front Osaka. Walk through the 2nd floor of the South Wing and take the connecting deck to the 2nd floor of the North Wing.

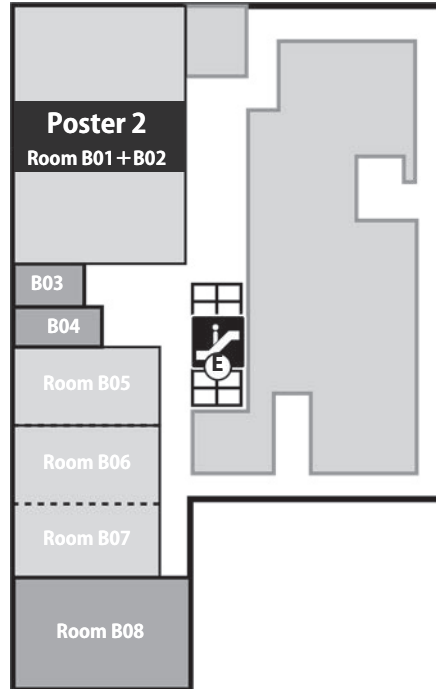


Floor Map

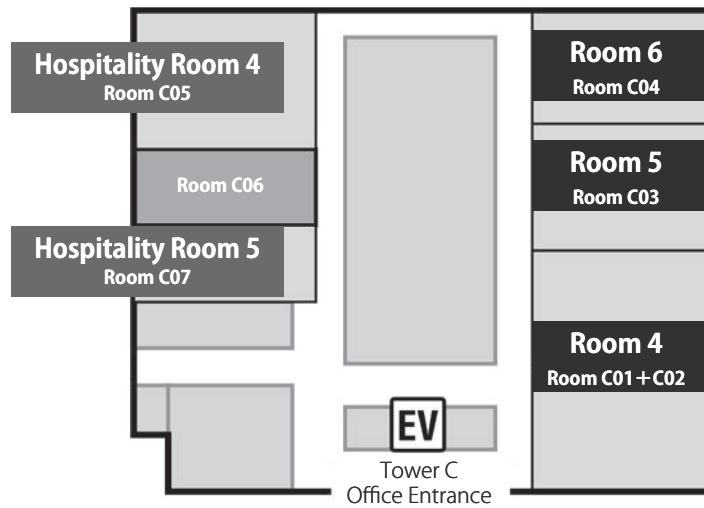
●Knowledge Capital Congrès Convention Center (North Wing B2F)



●Knowledge Capital Conference Room Tower B (North Wing 10F)



●Knowledge Capital Conference Room Tower C (North Wing 8F)



第 42 回日本血管外科学会 教育セミナーのご案内

テ ー マ：普段の血管外科手術のレシピ

日 時：2026 年 5 月 29 日（金）14：00～16：15

場 所：第 1 会場（コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）

中継会場：第 2 会場（コングレコンベンションセンター B2F ルーム 1+2）

受 講 料：

区分		受講料
会員	医師	5,000 円
	医師以外（メディカルスタッフ）	3,000 円
非会員	医師	11,000 円
	医師以外（メディカルスタッフ）	3,300 円
初期研修医・学部学生 （大学生院生は除く 所属長の証明書が必要） 参加登録システムにてアップロードください。		無料

<プログラム>

開会の辞：東 信良（日本血管外科学会 理事長/旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野）

司会：内田 徹郎（山形大学医学部 外科学第二講座（心臓血管外科学））

1)	上行置換もしくは HAR（解離）	瀬戸達一郎	信州大学医学部	14：02～14：22
2)	全弓部大動脈置換術	志水 秀行	慶應義塾大学 外科学 （心臓血管）	14：22～14：42
3)	大動脈解離に対する大動脈弓部全置換術（TAR）	岡田 健次	神戸大学 心臓血管外科	14：42～15：02

司会：尾原 秀明（慶應義塾大学外科）

4)	AAA に対する人工血管置換術	松田 均	明石医療センター （前 国立循環器病研究センター 心臓血管外科）	15：12～15：32
5)	普段の FP および内膜摘除	小林 平	JA 広島総合病院	15：32～15：52
6)	Distal bypass—血管外科的思考でバイパスを成功させるために	東 信良	旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野	15：52～16：12

閉会の辞：志水 秀行（慶應義塾大学 外科学（心臓血管））

【教育セミナー参加に関する注意事項】

- 本セミナーは、事前オンライン参加登録が必要です。
学術総会ホームページメニューより「参加登録」のページにて参加登録をお願いします。
教育セミナーは本学術総会へ参加されない場合でもお申込みいただけます。
オンデマンド配信はいたしません。
- 受講証明書（複写式）は、当日セミナー開始前に会場入口にて配布いたします。
必要事項をご記入いただき、セミナー終了後に会場出口にて、1 枚目の「事務局控え」を提出いただきます。
2 枚目はお持ち帰りください。
日本外科学会 ID の管理の都合上、後日の提出および再発行は出来ませんので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 遅刻・早退は原則認められませんので、あらかじめご承知おきください。

【受講証について】

ID 管理の都合上、受講証の再発行ができませんので、大切に保管してください。

心臓血管外科専門医申請時に教育セミナーの受講確認が必要となった場合、発行手数料 5,500 円にて確認証を発行いたします。

【クレジットについて】

この教育セミナー参加は、心臓血管外科専門医の新規申請、更新申請に必要な 3 回受講の 1 回分となります。教育セミナーは、日本外科学会が認定する外科専門医ならびに日本専門医機構が認定する外科専門医のいずれの更新にも活用できる外科領域講習 2 単位としてカウントできます。

【ご注意】

新専門医制度における外科領域の更新基準は既に承認されておりますが、現行心臓血管外科専門医から機構認定の心臓血管外科専門医への移行手続きの時期については未定です。

【お問い合わせ先】

日本血管外科学会 事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-27 テラル後楽ビル 1 階

TEL : 03-6801-6220

<https://www.jsvs.org/ja/other/contact/>

詳細は日本血管外科学会ホームページ「学術総会・地方会・セミナー」メニューより「教育セミナー」にてご確認ください。

URL <https://www.jsvs.org/ja/>

関連会議・行事のご案内

理事会

日 時：5 月 26 日（火） 14：30～17：30
 会 場：カンファレンスルーム タワー B 10F Room B08

評議員会

日 時：5 月 27 日（水） 18：00～19：20
 会 場：第 1 会場
 （コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）

第 3 回 JAST (JSVS Academy and Surgical Training) 特別企画 [OSAKA Triathlon]

日 時：5 月 28 日（木） 16：30～19：00
 会 場：第 3 会場
 （コングレコンベンションセンター B2F ルーム 3）
 ※詳細は、下記 HP にてご確認ください。
<https://jsvs-jast.com/oosaka>

プチ・プライズ・パーティー

日 時：5 月 28 日（木） 19：00～20：00
 会 場：ポスター会場 1・展示会場
 （コングレコンベンションセンター B2F ホール C+b2）
 ※優秀演題、V-1 頂上決戦、研修医・学生セッション、JAST 企画の受賞者を発表し、表彰を行います。奮ってご参加ください。
 ※簡単なドリンクとおつまみをご用意いたします。

会務総会

日 時：5 月 29 日（金） 7：30～8：00
 会 場：第 1 会場
 （コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）

新理事会

日 時：5 月 29 日（金） 10：30～11：00
 会 場：カンファレンスルーム タワー B 10F Room B05

関連講習会・セミナーのご案内

心臓血管専門医認定機構 医療安全講習会

日 時：5 月 28 日（木） 14：25～15：25
 会 場：第 1 会場
 （コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）
 中継会場：第 2 会場
 （コングレコンベンションセンター B2F ルーム 1+2）

心臓血管専門医認定機構 指導医講習会

日 時：5 月 28 日（木） 17：20～18：20
 会 場：第 1 会場
 （コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）

第 9 回日本血管外科学会 スtentグラフトワークショップ

日 時：5 月 29 日（金） 13：30～17：40
 会 場：第 3 会場
 （コングレコンベンションセンター B2F ルーム 3）

第 11 回日本血管看護研究会

日 時：5 月 29 日（金） 13：30～16：30
 会 場：第 5 会場
 （カンファレンスルーム タワー C 8F Room C03）

参加者へのご案内

1. 開催形式

現地会場での集合型開催といたします。

2. 参加登録受付

- ・本学術総会の参加登録は、オンライン登録制です。
- ・学会場での現金による参加登録・参加費の支払いはできません。全てオンライン参加登録となります。

オンライン登録期間	2026 年 4 月 1 日（水）正午～2026 年 5 月 29 日（金）正午
-----------	--

・総合受付

場所：コングレコンベンションセンター B2F ホワイエ

日時：5 月 27 日（水）7：30～17：30

5 月 28 日（木）7：30～18：00

5 月 29 日（金）7：00～12：00

3. 参加費

参加費のお支払いは、クレジットカード決済または銀行振込でお支払いいただけます。

会員：不課税、非会員：課税

区分		参加費	証明書の提出 ※
会員	医師	20,000 円	—
	メディカルスタッフ (医師・企業の方以外)	3,000 円	身分証明書または所属施設の写真入り ID（名札）等、身分を証明できるもの
	初期研修医	5,000 円	所属施設長の証明書または医師免許証のコピー
非会員	医師	22,000 円	—
	メディカルスタッフ (医師・企業の方以外)	3,300 円	身分証明書または所属施設の写真入り ID（名札）等、身分を証明できるもの
	初期研修医	5,500 円	所属施設長の証明書または医師免許証のコピー
	非メディカルスタッフ	33,000 円	—
学生（大学在学中の学生に限る）		無料	学生証

※証明書は参加登録時に参加登録システムにてアップロードをお願いいたします。

4. ネームカード・参加証明書・領収書

ネームカード・ 参加証明書	学会当日は、マイページよりご自身で印刷いただいたネームカード（カラー推奨、A4 サイズ）をお持ちのうえ、会場へお越しください。 ※ネームカードは会期 2 週間前を目途に、マイページから発行・印刷していただけます。
領収書	参加登録システム内の「マイページ」より、ご自身にてダウンロードしてください。 <ダウンロード期限> 決済完了後～2026 年 6 月 30 日（火）23：59 まで

※再発行はできませんので大切に保管してください。

5. プチ・プライズ・パーティー

優秀演題、V-1 頂上決戦、研修医・学生セッション、JAST 特別企画の表彰式を行います。

奮ってご参加ください。

日 時：5 月 28 日（木）19：00～20：00（予定）

会 場：コングレコンベンションセンター B2F ホール C+b2

※ドリンクと簡単なおつまみをご用意いたします。

参加費：無料

6. 共催セミナー

ランチョンセミナーは開催当日の朝からセミナー開始時間の 30 分前まで、整理券を配布します。整理券はセミナー開始と同時に無効となります。

配布場所：コングレコンベンションセンター B2F ホワイエ

5月27日(水)	5月28日(木)	5月29日(金)
7:30~11:30	7:30~11:45	7:00~11:40

※ランチョンセミナー以外のセミナーについては、直接セミナー会場へお越しください。

7. クローク

場 所：コングレコンベンションセンター B2F ルーム 6

日 時：5月27日(水) 7:30~19:30

5月28日(木) 7:30~19:30

5月29日(金) 7:00~17:30

8. Wi-Fi サービス

コングレコンベンションセンター・カンファレンスルーム タワー B/C 内にて Wi-Fi 接続が可能です。場所や回線状況によっては繋がりにくい場合がございます。予めご了承ください。

<コングレコンベンションセンター>

SSID：JSVS2026

パスワード：jsvsosaka

<カンファレンスルーム タワー B/C>

SSID：umekita261

パスワード：Cy26nAwF

9. 年会費・新入会

学会事務局窓口の受付時間内に以下の場所にて、年会費・新入会受付をいたします。

また、学会公式マスコット「瘤くん・コブちゃん」のチャーム、Distal bypass 実践マニュアル改訂版の販売も行っています。お支払いは、現金のみとなります。

場所：コングレコンベンションセンター B2F ホワイエ

※演者および共同発表者は、本学会会員に限ります。未入会の方は、日本血管外科学会事務局までご連絡の上、事前にお手続きください。

<日本血管外科学会 事務局>

〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-27 テラル後楽ビル 1 階

TEL：03-6801-6220 FAX：03-6801-6221

お問い合わせフォーム：<https://www.jsvs.org/ja/other/contact/>

10. 会場内でのご注意

会場内での携帯電話のご使用は禁止させていただきます。また、会場内では電源を OFF にするか、マナーモードに設定してください。

会長の許可の無い掲示・展示・印刷物の配布は固くお断りいたします。

講演スライド等の録画・録音・撮影は一切禁止いたします。また、無断転用・複製も一切禁止いたします。講演会場内での呼び出しはいたしません。コングレコンベンションセンターのホワイエに掲示板を設置いたしますので、総合受付までお声がけください。

11. プログラム集について

会員・非会員にかかわらず、本学術総会では会期前に紙媒体のプログラム集(抄録未掲載の冊子)の発送

はいたしておりません。会場にて配布いたしますが、部数に限りがございますのでご了承ください。
2冊目以降は、総合受付にて1,000円で販売いたします。

12. 電子抄録サービスのご案内

本学術集会では、演題検索やスケジュール登録ができる Confit サービスをご利用いただけます。（紙媒体の抄録集は発行していません。）

聴講したいセッションをブックマークで保存し、一覧で確認することができます。詳しい使用方法是、本学術集会ホームページにてご案内いたしますので是非ご利用ください。

- ・公開日：2026年5月中旬（予定）
- ・利用環境：ご利用に際して、Wi-Fi、携帯電話回線などインターネット接続が必要になります。

●アプリ版

- ・アプリ名：Confit-学会アプリ
- ・対応機種：iPad、iPhone、Android
- ・ダウンロード方法：App Store、Google Play より「Confit-学会アプリ」で検索しダウンロードしてください（無料）。
- ・操作方法：「イベントで探す」で「jsvs54」または「第54回日本血管外科学会学術総会」で検索してください。プログラム等が閲覧可能となります。

●Web版

第54回日本血管外科学会学術総会ホームページ (<https://www.congre.co.jp/jsvs54/>) をご覧ください。

●抄録閲覧パスワード（アプリ・Web版共通）

抄録閲覧時にパスワードの入力が求められますので、下記を入力してください。

抄録閲覧パスワード：Jsvs2026 ※「J」は大文字

学術総会終了後、抄録は日本血管外科学会雑誌のオンラインジャーナル第35巻 Supplement 号として、J-STAGE に公開されます。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jsvs/list/-char/ja/>

13. 医療安全講習会・指導医講習会について

<医療安全講習会>

心臓血管外科専門医新規、更新申請のクレジットとなります。

（共通講習（医療安全）1単位）

日時：5月28日（木）14：25～15：25

会場：第1会場（コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）

中継会場：第2会場（コングレコンベンションセンター B2F ルーム 1+2）

座長：内田 徹郎（山形大学医学部 外科学第二講座（心臓血管外科学））

演題名：医療安全に役立つ接遇とパワハラ対策

講師：市川 肇（JCHO 大阪病院）

<指導医講習会>

心臓血管外科専門医認定機構指導医講習セッションです。

（共通講習（医療制度と法律）1単位）

日時：5月28日（木）17：20～18：20

会場：第1会場（コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）

座長：齋木 佳克（東北大学 心臓血管外科）

演題名：新しい医療技術を現場に導入するために知っておくべきルールと方法論

講師：山本 晴子（国立循環器病研究センター）

14. 外科領域講習対象セッション

- ・ Primary Session 胸部 1 スポンサーードパネルディスカッション「弓部大動脈の TEVAR：開窓型・分枝型の導入と脳梗塞の予防」
日時：5 月 27 日（水）8：10～10：10
会場：第 1 会場（コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）
- ・ Primary Session 胸部 4 スポンサーードシンポジウム「A 型急性大動脈解離もしくは弓部・下行大動脈瘤に対する Frozen Elephant Trunk の利点」
日時：5 月 27 日（水）15：50～17：50
会場：第 1 会場（コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）
- ・ Primary Session 末梢 3 ESVS-JSVS Joint Session パネルディスカッション「静脈血栓症のエビデンスとガイドライン、そして臨床—国際的視点から考える現在と未来—」
日時：5 月 27 日（水）15：50～17：50
会場：第 2 会場（コングレコンベンションセンター B2F ルーム 1+2）
- ・ Primary Session 腹部 3 SVS Japan Chapter Part 2 スポンサーードパネルディスカッション「EVAR 後の Type II エンドリークは治療すべきか？どうやって予防・治療するか？」
日時：5 月 28 日（木）8：10～10：10
会場：第 1 会場（コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）
- ・ Primary Session 末梢 8 SVS Japan Chapter Part 1 パネルディスカッション「RCT 後の CLTI 治療は如何に変わったか？」
日時：5 月 29 日（金）8：40～10：40
会場：第 1 会場（コングレコンベンションセンター B2F ホール A+b1）
※詳細は学会 HP にてご確認ください。

15. レディースルームのご案内

女性医師が優先して使用できるホスピタリティールーム『レディースルーム』を設置いたします。
お気軽にご利用ください。

日 時：5 月 27 日（水）8：00～18：00

5 月 28 日（木）8：00～18：00

5 月 29 日（金）設置なし

場 所：カンファレンスルーム タワー B 10F Room B04

16. AI 同時通訳（ポケットークカンファレンス）のご案内

下記セッションは、同時通訳サービス「ポケットークカンファレンス」を使用しています。

会場内のスライドで翻訳内容をご覧いただけるほか、ご自身のスマートフォン等からも翻訳テキストの確認やイヤホンでの聴講も可能です。（イヤホンはご持参ください）

スマートフォン等で会場内、入口に表示される QR コードを読み取るだけでご利用いただけます。

対象セッション：

日程	会場	時間	セッション名	
5 月 27 日（水）	第 1 会場	8：10～10：10	Primary Session 胸部 1 スポンサーパネルディスカッション	
		10：20～11：50	Primary Session 胸部 2 シンポジウム	
		15：50～17：50	Primary Session 胸部 4 スポンサーシンポジウム	
	第 2 会場	8：10～ 9：10	Primary Session 腹部 1 シンポジウム	
		9：15～10：15	要望演題 腹部 1	
		10：20～11：50	Primary Session 胸部 3 パネルディスカッション	
		15：50～17：50	Primary Session 末梢 3 ESVS-JSVS joint session パネルディスカッション	
	第 4 会場	8：10～ 9：10	Primary Session 末梢 1 パネルディスカッション	
		9：20～10：30	要望演題 末梢 1	
		10：40～11：50	一般口演 末梢 1	
		13：00～14：00	一般口演 末梢 2	
		15：50～16：50	Primary Session 腹部 2 シンポジウム	
		17：00～18：00	一般口演 腹部 2	
	5 月 28 日（木）	第 1 会場	8：10～10：10	Primary Session 腹部 3 SVS Japan Chapter Part 2 スponsorパネルディスカッション
			10：20～11：20	Primary Session 腹部 4 シンポジウム
11：25～12：05			会長講演	
13：15～14：15			Addresses from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS	
第 2 会場		8：10～ 9：40	Primary Session 末梢 5 シンポジウム	
		10：20～11：20	教育講演（JAST 協力企画）	
		17：20～18：50	Primary Session 末梢 6 パネルディスカッション	
第 4 会場		8：10～ 9：10	要望演題 共通 3	
	9：20～10：20	要望演題 末梢 2		
	10：30～11：20	要望演題 共通 4		
	17：20～18：35	Primary Session 胸部 7 シンポジウム		
5 月 29 日（金）	第 1 会場	8：40～10：40	Primary Session 末梢 8 SVS Japan Chapter Part 1 パネルディスカッション	
		11：00～12：00	Primary Session 共通 1 シンポジウム	
	第 2 会場	9：00～10：30	Primary Session 腹部 6 シンポジウム	
		10：50～12：00	要望演題 腹部 2	
	第 4 会場	8：05～ 9：25	要望演題 腹部 3	
		11：00～12：00	一般口演 腹部 4	

17. フォトスポットのご案内

会期中、学会公式マスコット「瘤くん・コブちゃん」のフォトスポットを設置いたします。記念撮影にご利用ください。

場 所：コングレコンベンションセンター B2F ホワイエ（クローク横）

座長・演者へのご案内

■口頭発表の発表資料（スライド）、発表言語について

セッション	発表言語	スライド言語
会長講演、特別講演、V-1 頂上決戦（Case Report Award）、医療安全講習会、指導医講習会、ダイバーシティ・働き方改革委員会企画、禁煙推進セミナー、心臓血管外科専門医制度報告、教育セミナー	日本語	日本語
Addresses from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS	英語もしくは日本語 （発表者に一任）	英語もしくは日本語
Primary Session、要望演題、一般口演、ポスター	※	英語
研修医・学生セッション	日本語	英語

※セッションにより異なりますので、別途ご連絡いたしました内容をご確認ください。

■発表形式と進行情報

セッション	発表時間	質疑応答	総合討論
Primary Session		※	
要望演題	※	※	なし
一般口演、研修医・学生セッション	6 分	2 分	なし
ポスターセッション	4 分	2 分	なし
V-1 頂上決戦（Case Report Award）	自己紹介：1 分 発表時間：5 分 質疑応答：4 分		

※セッションにより異なりますので、別途ご連絡いたしました内容をご確認ください。

- ・発表終了 1 分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。円滑な進行のため、時間厳守をお願いします。
- ・演台上には、モニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意します。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自で行ってください。

■座長の皆さまへ

口頭セッション

座長受付はございません。

ご担当セッション開始予定時刻の 15 分前までに、会場内前方の「次座長席」にご着席ください。

ポスターセッション

ご担当セッション開始予定時刻の 15 分前までに、「ポスター座長受付」へお立ち寄りいただき、座長用リボンと指示棒をお受取りください。

アナウンスはいたしませんので、ご担当セッションのパネルの前で待機していただき、所定の時刻より開始してください。セッション終了後、座長リボン・指示棒は「ポスター座長受付」にご返却ください。

【ポスター会場】

ポスター会場 1（コングレコンベンションセンター B2F ホール C+b2）

ポスター会場 2（カンファレンスルーム タワー B 10F Room B01+02）

受付日	受付時間	受付場所
5 月 27 日（水）	10：30～10：45	上記ポスター会場前
5 月 28 日（木）	10：00～10：15	
5 月 29 日（金）	9：30～9：45	

■演者の皆さまへ

利益相反の開示

本学術総会で演題を発表する全ての筆頭演者は、利益相反の有無にかかわらず、抄録提出3年前から発表時までの利益相反状態の有無を、開示する必要があります。

日本血管外科学会の規則に従い、COI 状態を発表スライド（またはポスター）に開示してください。スライド見本および詳細は学術総会ホームページ「利益相反開示状態のご案内」にてご確認ください。

<https://www.congre.co.jp/jsvs54/coi.html>

口頭セッション

1. PC 発表データの受付

発表データの受付はセッション開始 30 分前までに PC センターにて、発表データ（または持込 PC）の試写ならびに受付をお済ませください。

受付日	受付時間	受付場所
5 月 27 日（水）	7：30～17：30	PC センター (コングレコンベンションセンター B2F ホワイエ)
5 月 28 日（木）	7：30～18：00	
5 月 29 日（金）	7：30～14：00	

2. 次演者

前演者の登壇と同時に、次演者は「次演者席」でお待ちください。

3. 発表方法

- ・口頭発表はすべて PC 発表（PowerPoint）のみといたします。スライドサイズは 16：9 を推奨しておりますが、4：3 表示も可能です。
- ・発表データは、Windows office365 PowerPoint のバージョンで作成してください。
※発表スライドの枚数制限はございません。
- ・PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ・データ持込、PC 本体持込のいずれの場合でも、スライド送りの操作は、演台上のマウス、キーボードにてご自身で操作していただきます。

<データ発表の場合>

- ・作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB フラッシュメモリーでご持参ください。
- ・推奨フォント
日本語：MS ゴシック・MSP ゴシック・MS 明朝・MSP 明朝
英語：Times New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century・Century Gothic・Courier・Courier New・Georgia
上記以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ・文字化け・表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。
- ・PowerPoint に貼り付けている動画・音声は Windows Media Player で再生できるように作成してください。PowerPoint データと共に動画ファイルも必ずご持参ください。
- ・動画（Movie）の場合、バックアップ用としてご自身のノートパソコンをお持ちいただくことをお勧めいたします。データ持ち込みでプレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクされている場合はメディア書き込み後、事前に他のパソコンでも動作確認をしてから、お持ち込みをお願い致します。また、データ容量は 500MB までと制限させていただきます。
- ・発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

<PC 本体持込みによる発表の場合>

- ・ Mac で作成したものと動画・音声データを含む場合は、ご自身の PC 本体をお持ち込みください。
- ・ 会場で使用する PC ケーブルのコネクタの形状は HDMI です。この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必ずご持参ください。
- ・ スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- ・ AC アダプターを必ずお持ちください。
- ・ 動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。
- ・ 発表データは必ずバックアップをとり USB フラッシュメモリー等に保存したバックアップデータを一緒にご持参ください。

ディスプレイ接続コネクタ



HDMI

ポスターセッションについて

1. ポスターセッションスケジュール

日程	ポスター会場	演題番号	貼付 閲覧	発表	撤去
5月27日(水)	ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F ホール C+b2)	AP1-1 ~ AP6-10	8:00 ~ 10:30	10:30 ~ 11:30	12:00 ~ 13:30
	ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワー B 10F Room B01+02)	AP7-1 ~ AP12-10	10:30	11:30	13:30
5月28日(木)	ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F ホール C+b2)	PP1-1 ~ PP10-12	8:00 ~ 10:00	10:00 ~ 11:15	12:00 ~ 13:30
	ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワー B 10F Room B01+02)	PP11-1 ~ PP18-12	10:00	11:15	13:30
5月29日(金)	ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F ホール C+b2)	TP1-1 ~ TP9-10	8:00 ~ 11:00	11:00 ~ 12:00	12:00 ~ 13:30
	ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワー B 10F Room B01+02)	TP10-1 ~ TP18-10	11:00	12:00	13:30

※ポスターは日ごとの貼り換えです。

※ポスター撤去時間は厳守してください。時間になり次第処分いたします。お預かり、ご郵送は一切いたしませんのでご注意ください。

2. 発表について

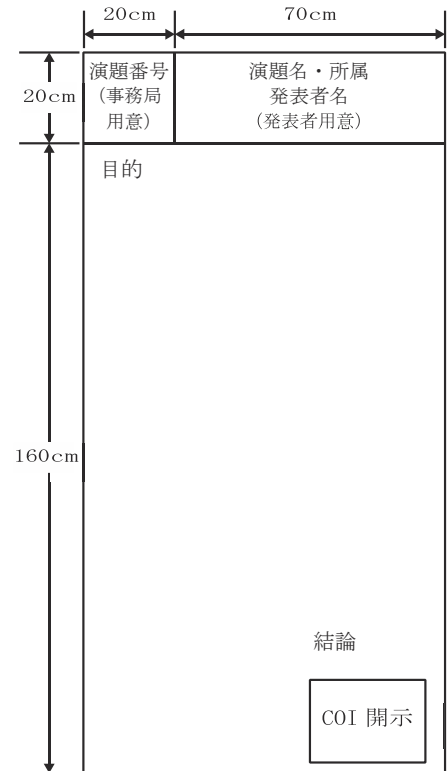
セッション(発表)開始5分前までにご自身のポスター前に待機してください。
演者リボンの着用をお願いします。

3. ポスターの貼付スペースについて

横 90cm × 縦 160cm の範囲内とします。

演題名・演者名（所属）は、パネル上方の演題番号の横に横 70cm × 縦 20cm でおさまるようにご自身でご準備ください。

演題番号と画鋏は、事務局で準備いたします。



日程表 5月27日(水)

AT ポケトーク

外 外科領域講習 共 共通講習

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
コングレ コンベンションセンター	第 1 会場 B2F ホール A+b1	7:55~8:00 開会式	8:10~10:10 Primary Session 胸部 1 スポンサーパネルディスカッション 弓部大動脈の TEVAR: 開窓型・ 分枝型の導入と脳梗塞の予防 座長: 大木 隆生 島村 和男 TPD1-1~8 協賛: 日本ゴア合同会社	AT P.64	10:20~11:50 Primary Session 胸部 2 シンポジウム 胸腹部大動脈瘤に対する TEVAR の最新線 座長: 坂野 比呂志 工藤 智明 TS2-1~8	AT P.64	12:00~12:50 P.65 ランチョンセミナー 1 Branched TEVAR for the Aortic Arch: Expanding Treatment Options with GORE® TAG® Thoracic Branch Endoprosthesis (TBE) 座長: 松田 均 演者: Sukgu M. Han 日本ゴア合同会社
	第 2 会場 B2F ルーム 1+2	8:10~9:10 AT P.67 Primary Session 腹部 1 シンポジウム 腹部大動脈瘤に 対する術式選択 座長: 前田 剛志 元木 学 AS1-1~6	9:15~10:15 AT P.68 要望演題 腹部 1 EVAR デバイス選択 のこだわり 座長: 夏目 佳代子 野村 佳克 AR1-1~8	AT P.69	10:20~11:50 Primary Session 胸部 3 パネルディスカッション A 型急性大動脈解離: 救命と遠隔 予後の狭間で至適手術戦略は 何か? 座長: 内田 徹郎 内田 敬二 TPD3-1~6	AT P.69	12:00~12:50 P.70 ランチョンセミナー 2 Strategic FET: Global Experience, Local Practice 座長: 吉武 明弘 演者: Davide Pacini 六鹿 雅登 テルモ株式会社
	第 3 会場 B2F ルーム 3	8:10~9:40 P.71 要望演題 共通 1 女と男、何が違う? 座長: 和田 有子 井上 陽介 WR1-1~9	9:50~10:50 P.72 ダイバーシティ・ 働き方改革委員会企画 女性血管外科医に とっての専門医 座長: 宮本 伸二 ディスカッサント: 東 信良 椎谷 紀彦 岡田 健次 DW-1~3	11:00~11:40 P.72 要望演題 共通 2 なぜ女性血管外 科医は少ないの か? どうやってリ クルートすれば 良いか? 座長: 渡部 芳子 前田 剛志 WR2-1~4	12:00~12:50 P.72 ランチョンセミナー 3 周期管理に おける一酸化窒素 吸入療法 座長: 湊谷 謙司 演者: 大島 晋 内田 徹郎 マリンロフト ファーマ株式会社		
ナレッジ キャピタル カンファレンス ルームタワー C	第 4 会場 8F Room C01+02	8:10~9:10 AT P.74 Primary Session 末梢 1 パネル ディスカッション 下肢急性動脈閉塞の 治療法選択 座長: 尾原 秀明 工藤 敏文 PPD1-1~5	9:20~10:30 AT P.75 要望演題 末梢 1 LEAD 治療の進歩 座長: 小林 平 深山 紀幸 PR1-1~7	AT P.75	10:40~11:50 一般口演 末梢 1 下肢閉塞性動脈硬化症 座長: 重松 邦広 小久保 拓 PO1-1~8	AT P.75	12:00~12:50 P.76 ランチョンセミナー 4 進化する大動脈 Open surgery: 出血制御と組織 シーリングの工夫 座長: 戸田 宏一 演者: 島村 和男 岩倉 具宏 CSL ベーリング株式会社
	第 5 会場 8F Room C03	9:20~10:20 P.79 Primary Session 末梢 2 シンポジウム 静脈疾患の血管内治療 の現状と未来: 静脈瘤 (焼灼・グルー)、 血栓吸引、ステント留置 座長: 今井 崇裕 赤木 大輔 PS2-1~6	P.79	10:30~11:40 P.79 研修医・学生 セッション 1 胸部大動脈 1 座長: 大塚 裕之 立石 渉 RS1-1~8	P.79	12:00~12:50 P.80 ランチョンセミナー 5 知らなきや損する ここだけの話 一俺が語る左心 耳マネジメント 座長: 橋詰 賢一 コメダ: 飯田 泰功 演者: 平岡 有努 大熊 新之介 日本メトロニク株式会社	
	第 6 会場 8F Room C04			10:30~11:30 P.82 研修医・学生 セッション 2 胸部大動脈 2 座長: 笠間 啓一郎 陽川 孝樹 RS2-1~7	P.82	12:00~12:50 P.83 ランチョンセミナー 6 The Potential of Najuta. ~弓部 大動脈治療にお ける臨床的価値~ 座長: 野村 佳克 演者: 長尾 兼嗣 原 正幸 SB カワスミ株式会社/ コスモテック株式会社	
ポスター会場 1 コングレ コンベンションセンター B2F ホール C+b2	8:00~10:30	ポスター貼付・閲覧			10:30~11:30 P.85	11:30~12:00	12:00~13:30 ポスター発表 ポスター 閲覧 ポスター撤去
ポスター会場 2 カンファレンスルーム タワー B 10F Room B01+02	8:00~10:30	ポスター貼付・閲覧			10:30~11:30 P.91	11:30~12:00	12:00~13:30 ポスター発表 ポスター 閲覧 ポスター撤去

13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
13:00~14:30 V-1 頂上決戦 (Case Report Award) 座長：宮本 伸二 岡田 健次 V-1~7	14:40~15:40 会長特別企画コーヒー ブレイクシンポジウム 2060 年の 血管外科を語る 座長：駒井 宏好 椎谷 紀彦 演者：岡田 昌義 東 信良 宮本 伸二 亀田 柚妃花 土井田 務 協賛：エア・ウォーター・リンク/ 宮野医療器株式会社	15:50~17:50 Primary Session 胸部 4 スポンサーードシンポジウム A 型急性大動脈解離もしくは 弓部・下行大動脈瘤に対する Frozen Elephant Trunk の利点 座長：志水 秀行 Davide Pacini TS4-1~8 協賛：日本ライフライン株式会社	18:00~19:20 評議委員会				
13:00~14:30 V-1 頂上決戦 (Case Report Award) 【中継会場】	14:40~15:20 コーヒーブレイク セミナー 1 AK-FP 領域に おける包括的 治療戦略を 追求する 座長：重松 邦広 演者：藤村 直樹 日本ゴア合同会社	15:50~17:50 Primary Session 末梢 3 ESVS-JSVS Joint Session パネルディスカッション 静脈血栓症のエビデンスとガイドライン、 そして臨床 —国際的視点から考える現在と未来— 座長：Armando Mansilha 孟 真 PPD3-1~8					
13:00~14:00 一般口演 胸部 1 肺動脈を含む 胸部大血管手術の 諸問題 座長：村上 博久 紙谷 寛之 TO1-1~6	14:40~15:20 コーヒーブレイク セミナー 2 長期予後を見据えた Vascular Intervention—FP の 開存率向上と EVAR 塞栓術の最適解— 座長：山岡 輝年 森崎 浩一 演者：櫻井 祐輔 新垣 正美 ポスト・サイエティフィック ジャパン株式会社			17:00~18:00 禁煙推進セミナー 周術期禁煙 —医療者が担う “安全な手術”と “その先の健康” 座長：川原田 修義 講師：飯田 宏樹			
13:00~14:00 一般口演 末梢 2 血管損傷・末梢動脈 1 座長：藤村 直樹 三宅 啓介 PO2-1~7	14:40~15:20 コーヒーブレイク セミナー 3 EVAR 術前塞栓 の最適化 効率 性と確実性を 高める最新戦略 座長：坂野 比呂志 演者：白須 拓郎 宿澤 孝太 日本ストライカー株式会社	15:50~16:50 Primary Session 腹部 2 シンポジウム Hostile neck に 対する EVAR —対応と中長期成績 への影響— 座長：宿澤 孝太 杉山 佳代 AS2-1~6		17:00~18:00 一般口演 腹部 2 EVAR 1 座長：笠島 史成 金子 健二郎 AO2-1~7			
13:00~14:00 一般口演 腹部 1 腹部大動脈瘤 座長：細井 温 藤井 毅郎 AO1-1~7	14:40~15:20 コーヒーブレイク セミナー 4 進化する CLTI 治療： 最前線の知見 と戦略 座長：小林 平 演者：野村 拓生 三宅 啓介 株式会社カネカメラックス			17:00~18:00 一般口演 腹部 3 EVAR 2 座長：白須 拓郎 竹内 由利子 AO3-1~7			
13:00~14:00 一般口演 胸部 2 胸部大動脈手術の 諸問題 座長：勝間田 敬弘 政田 健太 TO2-1~7	14:40~15:20 コーヒーブレイク セミナー 5 血管内治療を 支える最新画像 診断の最前線 座長：岡田 健次 演者：滝村 英幸 墨 誠 キヤノンメディカル システムズ株式会社	15:50~16:50 Primary Session 末梢 4 日本フットケア・足病医学会 合同セッション シンポジウム 血行再建後の壊死や潰瘍 の早期治療を目指して： 集学的治療の現状と未来 座長：寺師 浩人 辻 義彦 コメンテーター： 榊原 俊介 綾部 忍 PS4-1~4		17:00~18:00 一般口演 末梢 3 血管損傷・末梢動脈 2 座長：藤井 弘通 郡谷 篤史 PO3-1~7			
12:00~13:30 ポスター 撤去							
12:00~13:30 ポスター 撤去							

日程表 5月28日(木)

AT ポケトーク

外科領域講習 共通講習

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
コングレ コンベンションセンター	第 1 会場 B2F ホール A+b1	8:10~10:10 Primary Session 腹部 3 SVS Japan Chapter Part 2 スポンサーパネルディスカッション EVAR 後の Type II エンドリーフは 治療すべきか? どうやって予防・治療するか? 座長: Linda Harris 松田 均 APD3-1~9 協賛: 日本メドトロニック株式会社 外	8:10~9:50 Primary Session 末梢 5 シンポジウム 長期予後から考える PAD: EVT からバイパスへ 座長: 保科 克行 児玉 章朗 PS5-1~8	10:20~11:20 Primary Session 腹部 4 シンポジウム Type II エンドリーフ 制御を目的とした EVAR 時の予防的 分枝塞栓の実際 座長: 戸谷 直樹 森崎 浩一 AS4-1~6	11:25~12:05 会長講演 紹介: 荻野 均 座長: 大北 裕 演者: 松田 均	12:15~13:05 ランチョンセミナー 7 Latest Clinical Evidence and Advances of GORE® EXCLUDER® Infrarenal Device -from GREAT to Together- 座長: 保科 克行 演者: Sukgu M. Han 日本ゴア合同会社	
	第 2 会場 B2F ルーム 1+2	8:10~9:40 Primary Session 胸部 5 パネルディスカッション High-risk uncomplicated B 型 大動脈解離に対する preemptive TEVAR の治療成績: ガイドライン再考 (High-risk とは 何か? Preemptive の意味は?) 座長: 橋詰 賢一 四條 崇之 TPD5-1~6	9:50~11:05 Primary Session 胸部 6 パネルディスカッション 広範囲大動脈瘤 (弓部から下行・胸腹部) の ライフタイムマネジメント 座長: 岡田 健次 島本 健 TPD6-1~5	10:20~11:20 教育講演 (JAST 協力企画) Vascular surgery training in the rapidly evolving endovascular era 座長: 白須 拓郎 ディスカッション: 菊地 信介 Claudia Chwila Hamid Humam 講師: Jürg Schmidli	11:25~12:05 会長講演 【中継会場】	12:15~13:05 ランチョンセミナー 8 Valiant™ RESCUE Seminar 胸部大動脈疾患に 対する 緊急治療戦略 座長: 橋詰 賢一 演者: 堀 大治郎 大塚 裕之 日本メドトロニック株式会社	
	第 3 会場 B2F ルーム 3	8:10~9:10 要望演題 共通 3 血管外科の最先端: AI の利用、画像解析 の進歩、ロボット手術 の導入、など 座長: 和田 秀一 荒川 衛 WR3-1~6	9:20~10:20 要望演題 末梢 2 末梢・内臓動脈瘤 座長: 犬塚 和徳 保坂 晃弘 PR2-1~6	10:30~11:20 要望演題 共通 4 19 歳以下の 大動脈手術: 何が難しい? 座長: 芳村 直樹 壺井 成光 WR4-1~5		12:15~13:05 ランチョンセミナー 9 胸部大動脈疾患に 対する血管内治療 座長: 山下 慶悟 演者: 立石 渉 中村 健 クックメディカル ジャパン合同会社	
ナレッジ キャピタル カンファレンス ルームタワー C	第 4 会場 8F Room C01+02	8:10~9:10 一般口演 胸部 3 大動脈基部・ 上行大動脈 座長: 西村 好晴 江崎 二郎 TO3-1~6	9:15~10:15 一般口演 胸部 4 弓部大動脈 人工血管置換術 座長: 平岡 有努 伊庭 裕 TO4-1~7	10:20~11:20 一般口演 胸部 5 A 型大動脈解離の 治療戦略 座長: 松山 克彦 川尻 英長 TO5-1~7		12:15~13:05 ランチョンセミナー 10 急性下肢動脈虚血治 療の最新動向ーデー タと臨床経験からみ る Indigo™ System の使いどころー 座長: 尾原 秀明 演者: 保坂 晃弘 菊地 信介 溝口 高弘 朝日インテックセルス株式会社	
	第 5 会場 8F Room C03	8:10~9:10 研修医・ 学生セッション 3 腹部大動脈 座長: 斎藤 聡 小野 滋司 RS3-1~7	9:20~10:20 研修医・ 学生セッション 4 末梢血管 座長: 三岡 博 後藤 均 RS4-1~7			12:15~13:05 ランチョンセミナー 11 経横骨動脈 アプローチ SFA 治療を考える 座長: 山岡 輝年 演者: 藤村 直樹 野村 拓生 テルモ株式会社	
	第 6 会場 8F Room C04	8:00~10:00 ポスター会場 1 コングレ コンベンションセンター B2F ホール C+b2	8:00~10:00 ポスター会場 2 カンファレンスルーム タワー B 10F Room B01+02				

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
13:15~14:15 AT P.100 Addresses from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS 座長：東 信良 古森 公浩 JSE-1~4	14:25~15:25 P.100 医療安全講習会 医療安全に役立つ 接遇とパワハラ対策 座長：内田 徹郎 講師：市川 肇	15:40~16:20 P.100 コーヒーブレイク セミナー 6 血管外科領域でのヒストアクリルのツカイドコロ 座長：森景 則保 演者：山本 淳平 小川 普久 ビー・ブラウンエースクラブ株式会社	16:30~17:10 P.101 特別講演 スポーツによる まちづくり 座長：東 信良 川原田 修義 講師：大社 啓二	17:20~18:20 P.101 指導医講習会 新しい医療技術を現場に導入するために 知っておくべきルールと方法論 座長：齋木 佳克 講師：山本 晴子		
13:15~14:15 Address from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS 【中継会場】	14:25~15:25 医療安全講習会 【中継会場】	15:40~16:20 P.102 コーヒーブレイク セミナー 7 Only one* DCB for LEAD and AV 座長：原田 裕久 演者：大野 雅人 尤 礼佳 日本トロンコック株式会社 *2026年4月時点	16:30~17:10 特別講演 【中継会場】	17:20~18:50 AT P.102 Primary Session 末梢 6 パネルディスカッション Vascular Access の諸問題 座長：中村 隆 原田 裕久 PPD6-1~9		
			16:30~19:00 第 3 回 JAST (JSVS Academy and Surgical Training) 特別企画 【OSAKA Triathlon】			
		15:40~16:20 P.107 コーヒーブレイク セミナー 8 腸動脈病変における 最適血行再建を再考する ーステントグラフトによる Evidence-based EVT Strategy と 低侵襲治療の可能性 座長：山岡 輝年 演者：藤原 昌彦 小林 平 日本ゴア合同会社		17:20~18:35 AT P.107 Primary Session 胸部 7 シンポジウム A 型急性大動脈解離： 外科治療を取り巻く 諸問題の解決に向けて 座長：築部 卓郎 上原 京勲 TS7-1~7		
		15:40~16:20 P.110 コーヒーブレイク セミナー 9 TEVAR Case study: Complex 症例を シングル Step に ~CBCT の活用~ 座長：和田 秀一 コマテター：原田 剛佑 演者：Gustavo S Oderich GE ヘルスケア・ ジャパン株式会社		17:20~18:50 P.111 Primary Session 腹部 5 パネルディスカッション EVAR の 中長期成績を討論する！ 座長：森景 則保 高山 利夫 APD5-1~6		
		15:40~16:20 P.113 コーヒーブレイク セミナー 10 血管外科における 下肢創傷管理 のアップデート 座長：児玉 章朗 演者：森崎 浩一 松浦 壮平 グンゼメディカル株式会社/ マイトリスジャパン合同会社		17:20~18:20 P.113 Primary Session 末梢 7 CVIT-JSVS 合同セッション シンポジウム 血管内治療の最前線 座長：飯田 修 山岡 輝年 PS7-1~6		
12:00~13:30 ポスター 撤去					19:00~20:00 プチ・プライズ・ パーティー	
12:00~13:30 ポスター 撤去						

日程表 5 月 29 日 (金)

AT ポケトーク

外 外科領域講習 共 共通講習

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
コングレコンベンションセンター	第 1 会場 B2F ホール A+b1	7:30~8:00 会務総会	8:05~8:35 P.132 心血管 外科専門医 制度報告 専門医制度 —「これまで」 と「これから」 座長： 種本 和雄 講師： 椎谷 紀彦	8:40~10:40 Primary Session 末梢 8 SVS Japan Chapter Part 1 パネルディスカッション RCT 後の CLTI 治療は如何に変わったか？ 座長：Mahmoud B. Malas 駒井 宏好 PPD8-1~8	AT P.132 外	11:00~12:00 Primary Session 共通 1 シンポジウム 大動脈瘤、人工血管、 ステントグラフトの感 染：治療成績は改善し たか？予防策は？ 座長：吉武 明弘 Boonprasit Kritpracha WS1-1~5	AT P.133 12:10~13:00 ランチョンセミナー 13 From ENGAGE to Japan: Advancing EVAR Through Evidence and Strategy 座長：島村 和男 演者：Hence Verhagen 森景 則保 日本メドトロニック株式会社
	第 2 会場 B2F ルーム 1+2		9:00~10:30 Primary Session 腹部 6 シンポジウム Type II エンドリーク制御を 目的とした EVAR 時の 予防的分枝塞栓 —必要性は？適応は？方法は？— 座長：栗本 義彦 渡辺 健一 川東 正英 AS6-1~9	AT P.133	10:50~12:00 要望演題 腹部 2 腹部大動脈瘤に関する 諸問題 座長：栗本 義彦 渡辺 健一 AR2-1~7	AT P.134 12:10~13:00 P.135 ランチョンセミナー 14 Innovations in Aortic Surgery: Transform- ing the Management of Type A Dissection and Arch Pathologies Chair: Hitoshi Matsuda Speaker: Hideyuki Shimizu Randolph Wong Paneer Salvem Artivion, Inc.	
	第 3 会場 B2F ルーム 3	8:00~12:00 ハンズオンワークショップ 8:00~9:00 Thoraflex Hybrid ハンズオン 9:20~10:00 講演パート①胸部セッション：「胸部大動脈治療の外科手術の最前線」 10:00~10:40 講演パート②腹部セッション：「EVAR の遠隔期成績向上のために」 10:40~12:00 ハンズオンパート テルモ株式会社	P.135				
ナレッジキャピタル カンファレンスルームタワー C	第 4 会場 8F Room C01+02		8:05~9:25 要望演題 腹部 3 腹部大動脈瘤破裂の 治療プロトコル： Best practice は？ 座長：伊東 啓行 赤松 大二郎 AR3-1~7	AT P.136	11:00~12:00 一般口演 腹部 4 EVAR 後の Open conversion 座長：木村 文昭 墨 誠 AO4-1~7	AT P.136 12:10~13:00 P.137 ランチョンセミナー 15 百戦錬磨 —症例から紐解く AFX・Alto 活用術 座長：安原 清光 演者：野村 佳克 上平 聡 日本ライフライン株式会社	
	第 5 会場 8F Room C03		8:40~9:30 P.137 要望演題 胸部 1 胸腹部大血管に 関する諸問題 座長：湊谷 謙司 長 泰則 TR1-1~5	P.137	9:40~10:30 P.138 要望演題 胸部 2 大動脈基部・弓部 に関する諸問題 座長：小山 忠明 瀬戸 達一郎 TR2-1~5	P.138 11:00~12:00 Primary Session 末梢 9 パネル ディスカッション 長期予後から考える PAD：大動脈血栓 内膜摘除術の術式 座長：出口 順夫 緑川 博文 PPD9-1~5	P.139 12:10~13:00 P.139 ランチョンセミナー 16 血管外科領域に おける多血小板 血漿 (PRP) 療法 の可能性 座長：尾原 秀明 演者：鈴木 峻也 林 啓太 ロート製薬株式会社
	第 6 会場 8F Room C04						
ポスター会場 1 コングレ コンベンションセンター B2F ホール C+b2	8:00~11:00	ポスター貼付・閲覧			11:00~12:00 P.139	12:00~13:30	ポスター発表 ポスター撤去
ポスター会場 2 カンファレンスルーム タワー B 10F Room B01+02	8:00~11:00	ポスター貼付・閲覧			11:00~12:00 P.148	12:00~13:30	ポスター発表 ポスター撤去

13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
	14:00~16:15 第 42 回日本血管外科学会教育セミナー			16:30~16:50 閉会式			
	14:00~16:15 第 42 回日本血管外科学会教育セミナー 【中継会場】						
	13:30~17:40 第 9 回日本血管外科学会 スtentグラフトワークショップ						
	13:30~16:30 第 11 回日本血管看護研究会						
12:00~13:30 ポスター 撤去							
12:00~13:30 ポスター 撤去							
13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00

AT AI Translator		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	
May 27 (Wed)	Room 1		8:10~10:10 Primary Session Thoracic Aorta 1 : Sponsored Panel Discussion	AT P.64	10:20~11:50 Primary Session Thoracic Aorta 2 : Symposium	AT P.64	12:00~12:50 P.65 Luncheon Seminar 1	
	Room 2	7:55~8:00 Opening Remarks	8:10~9:10 Primary Session Abdominal Aorta 1 : Symposium	AT P.67	9:15~10:15 Requested Abstract Abdominal Aorta 1	AT P.68	10:20~11:50 Primary Session Thoracic Aorta 3 : Panel Discussion	AT P.69 12:00~12:50 P.70 Luncheon Seminar 2
	Room 3		8:10~9:40 Requested Abstract All fields 1	P.71	9:50~10:50 Diversity and Work Style Reform Committee Session	P.72	11:00~11:40 Requested Abstract All fields 2	P.72 12:00~12:50 P.72 Luncheon Seminar 3
	Room 4		8:10~9:10 Primary Session Periph- eral Artery and Vein 1 : Panel Discussion	AT P.74	9:20~10:30 Requested Abstract Peripheral Artery and Vein 1	AT P.75	10:40~11:50 Oral Peripheral Artery and Vein 1	AT P.75 12:00~12:50 P.76 Luncheon Seminar 4
	Room 5			9:20~10:20 Primary Session Peripheral Artery and Vein 2 : Symposium	P.79	10:30~11:40 Resident/Student Session 1 Thoracic Aorta 1	P.79	12:00~12:50 P.80 Luncheon Seminar 5
	Room 6				10:30~11:30 Resident/Student Session 2 Thoracic Aorta 2	P.82		12:00~12:50 P.83 Luncheon Seminar 6
	Poster Room 1		8:00~10:30 Poster Pin-up/viewing		10:30~11:30 Poster Presentation	P.85	11:30~12:00 Poster viewing	12:00~13:30 Poster Remove
	Poster Room 2		8:00~10:30 Poster Pin-up/viewing		10:30~11:30 Poster Presentation	P.91	11:30~12:00 Poster viewing	12:00~13:30 Poster Remove

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	
May 28 (Thu)	Room 1		8:10~10:10 Primary Session Abdominal Aorta 3 : SVS Japan Chapter Part 2 : Sponsored Panel Discussion	AT P.98	10:20~11:20 Primary Session Abdominal Aorta 4 : Symposium	AT P.99	11:25~12:05 Congress President Address	AT P.100 12:15~13:05 P.100 Luncheon Seminar 7
	Room 2		8:10~9:50 Primary Session Peripheral Artery and Vein 5 : Symposium	AT P.101	10:20~11:20 Educational Lecture (in cooperation with JAST)	AT P.102	11:25~12:05 Congress President Address Broadcast	AT P.102 12:15~13:05 P.102 Luncheon Seminar 8
	Room 3		8:10~9:40 Primary Session Thoracic Aorta 5 : Panel Discus- sion	P.103	9:50~11:05 Primary Session Thoracic Aorta 6 : Panel Discus- sion	P.104		P.105 12:15~13:05 P.105 Luncheon Seminar 9
	Room 4		8:10~9:10 Requested Abstract All fields 3	AT P.105	9:20~10:20 Requested Abstract Peripheral Artery and Vein 2	AT P.106	10:30~11:20 Requested Abstract All fields 4	AT P.106 12:15~13:05 P.107 Luncheon Seminar 10
	Room 5		8:10~9:10 Oral Thoracic Aorta 3	P.108	9:15~10:15 Oral Thoracic Aorta 4	P.109	10:20~11:20 Oral Thoracic Aorta 5	P.109 12:15~13:05 P.110 Luncheon Seminar 11
	Room 6		8:10~9:10 Resident/Student Session 3 Abdominal Aorta	P.111	9:20~10:20 Resident/Student Session 4 Peripheral Artery and Vein	P.112		P.113 12:15~13:05 P.113 Luncheon Seminar 12
	Poster Room 1		8:00~10:00 Poster Pin-up/viewing		10:00~11:15 Poster Presentation	P.114	11:15~12:00 Poster viewing	12:00~13:30 Poster Remove
	Poster Room 2		8:00~10:00 Poster Pin-up/viewing		10:00~11:15 Poster Presentation	P.123	11:15~12:00 Poster viewing	12:00~13:30 Poster Remove

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	
May 29 (Fri)	Room 1	8:05~8:35 JBCS Board Reports	P.132	8:40~10:40 Primary Session Peripheral Artery and Vein 8 : SVS Japan Chapter Part 1 : Panel Discussion	AT P.132	11:00~12:00 Primary Session All fields 1 : Symposium	AT P.133 12:10~13:00 P.133 Luncheon Seminar 13	
	Room 2		9:00~10:30 Primary Session Abdominal Aorta 6 : Symposium	AT P.133	10:50~12:00 Requested Abstract Abdominal Aorta 2	AT P.134 12:10~13:00 P.135 Luncheon Seminar 14		
	Room 3		8:00~12:00 Hands-on Workshop					P.135
	Room 4	8:05~9:25 Requested Abstract Abdominal Aorta 3	AT P.136			11:00~12:00 Oral Abdominal Aorta 4	AT P.136 12:10~13:00 P.137 Luncheon Seminar 15	
	Room 5	8:40~9:30 Requested Abstract Thoracic Aorta 1	P.137	9:40~10:30 Requested Abstract Thoracic Aorta 2	P.138	11:00~12:00 Primary Session Peripheral Artery and Vein 9: Panel Discussion	P.138 12:10~13:00 P.139 Luncheon Seminar 16	
	Room 6							
	Poster Room 1		8:00~11:00 Poster Pin-up/viewing		11:00~12:00 Poster Presentation	P.139	12:00~13:30 Poster Remove	
	Poster Room 2		8:00~11:00 Poster Pin-up/viewing		11:00~12:00 Poster Presentation	P.148	12:00~13:30 Poster Remove	

13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
13:00~14:30 V-1: Young Vascular Surgeons Competition <small>P.65</small>	14:40~15:40 Coffee Break Symposium <small>P.66</small>	15:50~17:50 Primary Session Thoracic Aorta 4 : Sponsored Symposium <small>AT P.67</small>					
13:00~14:30 V-1: Young Vascular Surgeons Competition Broadcast	14:40~15:20 Coffee Break Seminar 1 <small>P.70</small>	15:50~17:50 Primary Session Peripheral Artery and Vein 3 : ESVS-JSVS Joint Session : Panel Discussion <small>AT P.70</small>					
13:00~14:00 Oral Thoracic Aorta 1 <small>P.73</small>	14:40~15:20 Coffee Break Seminar 2 <small>P.73</small>			17:00~18:00 Smoking Cessation Seminar <small>P.74</small>			
13:00~14:00 Oral Peripheral Artery and Vein 2 <small>AT P.76</small>	14:40~15:20 Coffee Break Seminar 3 <small>P.77</small>	15:50~16:50 Primary Session Abdominal Aorta 2 : Symposium <small>AT P.77</small>		17:00~18:00 Oral Abdominal Aorta 2 <small>AT P.78</small>			
13:00~14:00 Oral Abdominal Aorta 1 <small>P.80</small>	14:40~15:20 Coffee Break Seminar 4 <small>P.81</small>			17:00~18:00 Oral Abdominal Aorta 3 <small>P.81</small>			
13:00~14:00 Oral Thoracic Aorta 2 <small>P.83</small>	14:40~15:20 Coffee Break Seminar 5 <small>P.84</small>	15:50~16:50 Primary Session Peripheral Artery and Vein 4 : JFCPM-JSVS Joint Session : Symposium <small>P.84</small>		17:00~18:00 Oral Peripheral Artery and Vein 3 <small>P.84</small>			
12:00~13:30 Poster Remove							
12:00~13:30 Poster Remove							

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
13:15~14:15 Addresses from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS <small>AT P.100</small>	14:25~15:25 Medical Safety Workshop <small>P.100</small>	15:40~16:20 Coffee Break Seminar 6 <small>P.100</small>	16:30~17:10 Special Lecture <small>P.101</small>	17:20~18:20 Supervisor Training Session <small>P.101</small>		
13:15~14:15 Address from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS Broadcast	14:25~15:25 Medical Safety Workshop Broadcast	15:40~16:20 Coffee Break Seminar 7 <small>P.102</small>	16:30~17:10 Special Lecture Broadcast	17:20~18:50 Primary Session Peripheral Artery and Vein 6 : Panel Discussion <small>AT P.102</small>		
			16:30~19:00 JAST Special Program OSAKA Triathlon			
		15:40~16:20 Coffee Break Seminar 8 <small>P.107</small>		17:20~18:35 Primary Session Thoracic Aorta 7 : Symposium <small>AT P.107</small>		
		15:40~16:20 Coffee Break Seminar 9 <small>P.110</small>		17:20~18:50 Primary Session Abdominal Aorta 5 : Panel Discussion <small>P.111</small>		
		15:40~16:20 Coffee Break Seminar 10 <small>P.113</small>		17:20~18:20 Primary Session Peripheral Artery and Vein 7 : CVIT-JSVS Joint Session : Symposium <small>P.113</small>		
12:00~13:30 Poster Remove					19:00~20:00 Mini Prize Party	
12:00~13:30 Poster Remove						

13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
	14:00~16:15 JSVS Educational Seminar		16:30~16:50 Closing Remarks				
	14:00~16:15 JSVS Educational Seminar Broadcast						
	13:30~17:40 JSVS Stent Graft Workshop						
	13:30~16:30 Japanese Society for Vascular Nursing						
12:00~13:30 Poster Remove							
12:00~13:30 Poster Remove							

ポスターセッション日程表/Poster Timetable

5月27日(水) ポスター会場1 (コングレクションセンター B2F ホールC+b2)
 May 27 (Wed) Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Congrès Convention Center)

10:30~11:30				
記号	セッション	テーマ	座長1	座長2
AP1	腹部1 Abdominal Aorta 1	傍腎動脈腹部大動脈瘤・Hostile neck Pararenal AAA	山本 諭 Satoshi Yamamoto	寺井 恭彦 Yasuhiko Terai
AP2	腹部2 Abdominal Aorta 2	EVAR 1	新谷 恒弘 Tsunehiro Shintani	佐藤 公治 Koji Sato
AP3	腹部3 Abdominal Aorta 3	EVAR 2	内山 英俊 Hidetoshi Uchiyama	杉本 昌之 Masayuki Sugimoto
AP4	腹部4 Abdominal Aorta 4	EVAR 3	折本 有貴 Yuki Orimoto	後藤 隆純 Takasumi Goto
AP5	腹部5 Abdominal Aorta 5	EVAR 後の Open conversion Open Conversion After EVAR	福島宗一郎 Soichi Fukushima	井上健太郎 Kentaro Inoue
AP6	腹部6 Abdominal Aorta 6	EVAR 後の追加治療 Reintervention After EVAR	川井 陽平 Yohei Kawai	手島 英一 Eiichi Teshima

5月27日(水) ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F Room B01+02)
 May 27 (Wed) Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Conference Room TowerB)

10:30~11:30				
記号	セッション	テーマ	座長1	座長2
AP7	腹部7 Abdominal Aorta 7	Type II Endoleak	小山 明男 Akio Koyama	橋口 仁喜 Hitoki Hashiguchi
AP8	腹部8 Abdominal Aorta 8	腹部大動脈瘤 1 AAA 1	西村 謙吾 Kengo Nishimura	
AP9	腹部9 Abdominal Aorta 9	腹部大動脈瘤 2 AAA 2	磯田竜太郎 Ryutaro Isoda	
AP10	腹部10 Abdominal Aorta 10	腹部大動脈瘤破裂 Ruptured AAA	荻野 秀光 Hidemitsu Ogino	栗山 直也 Naoya Kuriyama
AP11	腹部11 Abdominal Aorta 11	腹部大動脈瘤破裂・感染 Ruptured/Infectious AAA	植野 恭平 Kyohei Ueno	手塚 雅博 Masahiro Tezuka
AP12	腹部12 Abdominal Aorta 12	腹部大動脈・腸骨動脈閉塞性疾患 Aorto-iliac Occlusive Disease	山本 洋平 Yohei Yamamoto	吉田 有里 Yuri Yoshida

5月28日(木) ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F ホールC+b2)
 May 28 (Thu) Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Congrès Convention Center)

10:00~11:00				
記号	セッション	テーマ	座長1	座長2
PP1	末梢1 Peripheral Artery and Vein 1	内臓動脈瘤1 Visceral Aneurysm 1	山本 清人 Kiyohito Yamamoto	齋藤 雄平 Yuhei Saito
PP2	末梢2 Peripheral Artery and Vein 2	内臓動脈瘤2 Visceral Aneurysm 2	久米 博子 Hiroko Kume	脇山 英丘 Hidetaka Wakiyama
PP3	末梢3 Peripheral Artery and Vein 3	大腿膝窩動脈1 Femoro-popliteal Artery 1	古山 正 Tadashi Furuyama	近藤 ゆか Yuka Kondo
PP4	末梢4 Peripheral Artery and Vein 4	大腿膝窩動脈2 Femoro-popliteal Artery 2	松本 拓也 Takuya Matsumoto	坂下 英樹 Hideki Sakashita
PP5	末梢5 Peripheral Artery and Vein 5	大腿膝窩動脈3 Femoro-popliteal Artery 3	西部 俊哉 Toshiya Nishibe	山村 光弘 Mitsuhiro Yamamura
PP6	末梢6 Peripheral Artery and Vein 6	末梢動脈疾患1 PAD 1	谷村 信宏 Nobuhiro Tanimura	
PP7	末梢7 Peripheral Artery and Vein 7	末梢動脈疾患2 PAD 2	隈 宗晴 Sosei Kuma	
PP8	末梢8 Peripheral Artery and Vein 8	急性動脈閉塞症 Acute Arterial Occlusion	岡崎 悌之 Teiji Okazaki	山本 晃太 Kota Yamamoto
PP9	末梢9 Peripheral Artery and Vein 9	末梢動脈瘤1 Peripheral Aneurysm 1	藤村 博信 Hironobu Fujimura	山本 暢子 Nobuko Yamamoto

10:00~11:15				
記号	セッション	テーマ	座長1	座長2
PP10	末梢10 Peripheral Artery and Vein 10	末梢動脈瘤2 Peripheral Aneurysm 2	西山 綾子 Ayako Nishiyama	内田 大貴 Daiki Uchida

5月28日(木) ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F Room B01+02)
 May 28 (Thu) Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Conference Room TowerB)

10:00~11:00				
記号	セッション	テーマ	座長1	座長2
PP11	末梢11 Peripheral Artery and Vein 11	血管損傷1 Vascular Injury 1	山本 尚人 Naoto Yamamoto	吉鷹 秀範 Hidenori Yoshitaka
PP12	末梢12 Peripheral Artery and Vein 12	血管損傷2 Vascular Injury 2	谷口 哲 Satoshi Taniguchi	
PP13	末梢13 Peripheral Artery and Vein 13	血管損傷3 Vascular Injury 3	廣松 伸一 Shinichi Hiromatsu	
PP14	末梢14 Peripheral Artery and Vein 14	頸・腕頭・鎖骨下動脈 Supraaortic Arterial Disease	宿澤 孝太 Kota Shukuzawa	
PP15	末梢15 Peripheral Artery and Vein 15	バスキュラーアクセス1 Vascular Access 1	江口 大彦 Daihiko Eguchi	石田 敦久 Atsuhisa Ishida

10:00~11:10				
記号	セッション	テーマ	座長1	座長2
PP16	末梢16 Peripheral Artery and Vein 16	バスキュラーアクセス2 Vascular Access 2	菅野 範英 Norihide Sugano	福田和歌子 Wakako Fukuda
PP17	末梢17 Peripheral Artery and Vein 17	静脈疾患1 Venous Disease 1	松井 欣哉 Kinya Matsui	

10:00~11:15				
記号	セッション	テーマ	座長1	座長2
PP18	末梢18 Peripheral Artery and Vein 18	静脈疾患2 Venous Disease 2	新谷 悠介 Yusuke Shintani	

5月29日(金) ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F ホールC+b2)
May 29 (Fri) Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Congrès Convention Center)

11:00~12:00				
記号	セッション	テーマ	座長1	座長2
TP1	胸部1 Thoracic Aorta 1	大動脈基部・上行大動脈1 Aortic Root and Ascending Aorta 1	山田 章貴 Akitoshi Yamada	中島 博之 Hiroyuki Nakajima
TP2	胸部2 Thoracic Aorta 2	大動脈基部・上行大動脈2 Aortic Root and Ascending Aorta 2	國原 孝 Takashi Kuniyara	田中 裕史 Hiroschi Tanaka
TP3	胸部3 Thoracic Aorta 3	弓部大動脈1 Aortic Arch 1	坂口 元一 Genichi Sakaguchi	福井 寿啓 Toshihiro Fukui
TP4	胸部4 Thoracic Aorta 4	弓部大動脈2 Aortic Arch 2	高橋 信也 Shinya Takahashi	宮川 繁 Shigeru Miyagawa
TP5	胸部5 Thoracic Aorta 5	弓部大動脈3 Aortic Arch 3	大門 雅広 Masahiro Daimon	山中 勝弘 Katsuhiko Yamanaka
TP6	胸部6 Thoracic Aorta 6	A型大動脈解離1 Type A Aortic Dissection 1	田山 栄基 Eiki Tayama	若狭 哲 Satoru Wakasa
TP7	胸部7 Thoracic Aorta 7	A型大動脈解離2 Type A Aortic Dissection 2	松森 正術 Masamichi Mastumori	外川 正海 Masami Sotokawa
TP8	胸部8 Thoracic Aorta 8	A型大動脈解離3 Type A Aortic Dissection 3	阿部 知伸 Tomonobu Abe	柴田 豪 Tsuyoshi Shibata
TP9	胸部9 Thoracic Aorta 9	A型大動脈解離4 Type A Aortic Dissection 4	四條 崇之 Takayuki Shijo	橋本 拓弥 Takuya Hashimoto

5月29日(金) ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F Room B01+02)
May 29 (Fri) Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Conference Room TowerB)

11:00~12:00				
記号	セッション	テーマ	座長1	座長2
TP10	胸部10 Thoracic Aorta 10	B型大動脈解離1 Type B Aortic Dissection 1	飯田 泰功 Yasunori Iida	森本 喜久 Yoshihisa Morimoto
TP11	胸部11 Thoracic Aorta 11	B型大動脈解離2 Type B Aortic Dissection 2	伊藤 寿朗 Toshiro Ito	笠原 啓史 Hirofumi Kasahara
TP12	胸部12 Thoracic Aorta 12	TEVAR 1	山之内 大 Dai Yamanouchi	片山桂次郎 Keijiro Katayama
TP13	胸部13 Thoracic Aorta 13	TEVAR 2	鬼塚 誠二 Seiji Onitsuka	赤坂 純逸 Junetsu Akasaka
TP14	胸部14 Thoracic Aorta 14	胸部大動脈人工血管置換術1 Thoracic Aortic Graft Replacement 1	今水流智浩 Tomohiro Imazuru	櫻井 学 Manabu Sakurai
TP15	胸部15 Thoracic Aorta 15	胸部大動脈人工血管置換術2 Thoracic Aortic Graft Replacement 2	新井 善雄 Yoshio Arai	中桐啓太郎 Keitaro Nakagiri
TP16	胸部16 Thoracic Aorta 16	胸部大血管1 (肺動脈を含む) Thoracic Great Vessels 1 (Including the Pulmonary Artery)	塩瀬 明 Akira Shiose	高橋 宏明 Hiroaki Takahashi
TP17	胸部17 Thoracic Aorta 17	胸部大血管2 Thoracic Great Vessels 2	志村信一郎 Shinichi Shimura	庄村 遊 Yu Shomura
TP18	胸部18 Thoracic Aorta 18	胸部大動脈感染性疾患 Infectious Diseases of the Thoracic Aorta	皆川 正仁 Masahito Minakawa	政田 健太 Kenta Masada

ランチョンセミナー 5月27日(水) 12:00～12:50

※会場略称 CCC: コングレコンベンションセンター タワーC: カンファレンスルーム タワーC

ランチョンセミナー 1

第1会場 CCC B2F ホール A+b1

LS1 日本ゴア合同会社

Branched TEVAR for the Aortic Arch : Expanding Treatment Options with GORE® TAG®

Thoracic Branch Endoprosthesis (TBE)

座長: 松田 均 (社会医療法人愛仁会 明石医療センター)

演者: Sukgu M. Han (Division of Vascular Surgery and Endovascular Therapy, USC)

ランチョンセミナー 2

第2会場 CCC B2F ルーム 1+2

LS2 テルモ株式会社

Strategic FET : Global Experience, Local Practice

座長: 吉武 明弘 (埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科)

演者: Davide Pacini (University of Bologna)
六鹿 雅登 (名古屋大学医学部附属病院 心臓外科)

ランチョンセミナー 3

第3会場 CCC B2F ルーム 3

LS3 マリンクロット ファーマ株式会社

周術期管理における一酸化窒素吸入療法

座長: 湊谷 謙司 (京都大学大学院医学研究科 心臓血管外科学)

演者: 大島 晋 (川崎幸病院 川崎大動脈センター)
内田 徹郎 (山形大学医学部 外科学第二講座(心臓血管・呼吸器・小児外科学分野))

ランチョンセミナー 4

第4会場 タワーC 8F Room C01+02

LS4 CSL ベーリング株式会社

進化する大動脈 Open surgery ; 出血制御と組織シーリングの工夫

座長: 戸田 宏一 (獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科)

演者: 島村 和男 (大阪大学 心臓血管外科)
岩倉 具宏 (榊原記念病院 心臓血管外科)

ランチョンセミナー 5

第5会場 タワーC 8F Room C03

LS5 日本メドトロニック株式会社

知らなきゃ損するここだけの話—俺が語る左心耳マネジメント—

座長: 橋詰 賢一 (慶應義塾大学)

コメンテーター: 飯田 泰功 (済生会横浜市東部病院)
演者: 平岡 有努 (心臓病センター榊原病院)
大熊新之介 (池上総合病院)

ランチョンセミナー 6

第6会場 タワーC 8F Room C04

LS6 SB カワスミ株式会社/
コスモテック株式会社

The Potential of Najuta.~弓部大動脈治療における臨床的価値~

座長: 野村 佳克 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 心臓血管外科)

演者: 長尾 兼嗣 (富山大学附属病院 第一外科)
原 正幸 (埼玉県立循環器・呼吸器病センター 血管外科)

ランチョンセミナー 5月28日(木) 12:15～13:05

ランチョンセミナー 7

第1会場 CCC B2F ホール A+b1

LS7 日本ゴア合同会社

Latest Clinical Evidence and Advances of GORE® EXCLUDER® Infrarenal Device -from GREAT to Together-

座長：保科 克行（東京大学医学部附属病院 血管外科）

演者：Sukgu M. Han（Division of Vascular Surgery and Endovascular Therapy, USC）

ランチョンセミナー 10

第4会場 タワー C 8F Room C01+02

LS10 朝日インテック J セールズ株式会社

急性下肢動脈虚血治療の最新動向—データと臨床経験からみる Indigo™ System の使いどころ—

座長：尾原 秀明（慶應義塾大学 外科）

演者：保坂 晃弘（東京都立多摩総合医療センター 血管外科）

菊地 信介（旭川医科大学 外科学講座 血管・呼吸・腫瘍病態外科学分野）

溝口 高弘（山口大学大学院医学系研究科 器官病態外科学講座（第一外科））

ランチョンセミナー 8

第2会場 CCC B2F ルーム 1+2

LS8 日本メドトロニック株式会社

Valiant™ RESCUE Seminar 胸部大動脈疾患に対する緊急治療戦略

座長：橋詰 賢一（慶應義塾大学）

演者：堀 大治郎（上尾中央総合病院）

大塚 裕之（久留米大学病院）

ランチョンセミナー 11

第5会場 タワー C 8F Room C03

LS11 テルモ株式会社

経橈骨動脈アプローチ SFA 治療を考える

座長：山岡 輝年（松山赤十字病院 血管外科）

演者：藤村 直樹（慶應義塾大学病院 一般・消化器外科 血管外科）

野村 拓生（十全記念病院 循環器・血管外科）

ランチョンセミナー 9

第3会場 CCC B2F ルーム 3

LS9 クックメディカルジャパン合同会社

胸部大動脈疾患に対する血管内治療

座長：山下 慶悟（医誠会国際総合病院 心臓血管外科）

演者：立石 渉（群馬大学医学部附属病院 循環器外科）

中村 健（山形大学医学部附属病院 第二外科）

ランチョンセミナー 12

第6会場 タワー C 8F Room C04

LS12 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

弓部置換の治療戦略～2026年の最善治療を考える～

座長：塩瀬 明（九州大学大学院医学研究院 循環器外科学）

演者：中原 嘉則（榊原記念病院 心臓血管外科）

井上 陽介（国立循環器病研究センター 血管外科）

ランチョンセミナー 5月29日(金) 12:10 ~ 13:00

ランチョンセミナー 13

第1会場 CCC B2F ホール A+b1

LS13 日本メドトロニック株式会社

From ENGAGE to Japan : Advancing EVAR Through Evidence and Strategy

座長：島村 和男 (大阪大学医学部附属病院)

演者：Hence Verhagen (Erasmus University Medical Center, Netherlands)

森景 則保 (関西医科大学附属病院)

ランチョンセミナー 14

第2会場 CCC B2F ルーム 1+2

LS14 Artivion, Inc.

Innovations in Aortic Surgery : Transforming the Management of Type A Dissection and Arch Pathologies

Chair : Hitoshi Matsuda (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

Speaker : Hideyuki Shimizu (Keio University Hospital)

Randolph Wong (Prince of Wales Hospital, Hong Kong)

Paneer Salvem (National Heart Institute, Malaysia)

ランチョンセミナー 15

第4会場 タワー C 8F Room C01+02

LS15 日本ライフライン株式会社

百戦錬磨一症例から紐解く AFX・Alto 活用術

座長：安原 清光 (伊勢崎市民病院 心臓血管外科)

演者：野村 佳克 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 心臓血管外科)

上平 聡 (島根県立中央病院 心臓血管外科)

ランチョンセミナー 16

第5会場 タワー C 8F Room C03

LS16 ロート製薬株式会社

血管外科領域における多血小板血漿 (PRP) 療法の可能性

座長：尾原 秀明 (慶應義塾大学 外科)

演者：鈴木 峻也 (東北大学病院 総合外科)

林 啓太 (慶應義塾大学 外科)

会長特別企画 コーヒーブレイクシンポジウム 5月27日(水) 14:40～15:40

会長特別企画 コーヒーブレイクシンポジウム

第1会場 CCC B2F ホール A+b1

CBSY エア・ウォーター・リンク/宮野医療器株式会社

2060年の血管外科を語る

座長：駒井 宏好（関西医科大学総合医療センター 血管外科）

椎谷 紀彦（国立病院機構函館医療センター）

演者：岡田 昌義（明石病院）

東 信良（旭川医科大学）

宮本 伸二（大分大学心臓血管外科）

亀田柚妃花（SUBARU健康保険組合太田記念病院 心臓血管外科）

土井田 務（大阪大学 心臓血管外科）

コーヒーブレイクセミナー 5月27日(水) 14:40～15:20

コーヒーブレイクセミナー 1

第2会場 CCC B2F ルーム 1+2

CB1 日本ゴア合同会社

AK-FP 領域における包括的治療戦略を追求する

座長：重松 邦広（国際医療福祉大学三田病院 血管外科）

演者：藤村 直樹（慶應義塾大学医学部 外科）

コーヒーブレイクセミナー 2

第3会場 CCC B2F ルーム 3

CB2 ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

長期予後を見据えた Vascular Intervention —FP の開存率向上と EVAR 塞栓術の最適解—

座長：山岡 輝年（松山赤十字病院 血管外科）

森崎 浩一（九州大学病院 血管外科）

演者：櫻井 祐補（藤田医科大学病院 血管外科）

新垣 正美（市立函館病院 心臓血管外科）

コーヒーブレイクセミナー 3

第4会場 タワー C 8F Room C01+02

CB3 日本ストライカー株式会社

EVAR 術前塞栓の最適化 効率性と確実性を高める最新戦略

座長：坂野比呂志（名古屋大学大学院医学系研究科 血管外科）

演者：白須 拓郎（東京大学医学部附属病院 血管外科）

宿澤 孝太（東京慈恵会医科大学附属病院 血管外科）

コーヒーブレイクセミナー 4

第5会場 タワー C 8F Room C03

CB4 株式会社カネカメディックス

進化する CLTI 治療：最前線の知見と戦略

座長：小林 平（JA 広島総合病院）

演者：野村 拓生（十全記念病院）

三宅 啓介（大阪大学医学部附属病院）

コーヒーブレイクセミナー 5

第6会場 タワー C 8F Room C04

CB5 キヤノンメディカルシステムズ株式会社

血管内治療を支える最新画像診断の最前線

座長：岡田 健次（神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科）

演者：滝村 英幸（総合東京病院 循環器内科）

墨 誠（国際医療福祉大学 那須医療センター 血管外科）

コーヒーブレイクセミナー 5月28日(木) 15:40～16:20

コーヒーブレイクセミナー 6

第1会場 CCC B2F ホール A+b1

CB6

ビー・ブラウンエースクラップ株式会社

血管外科領域でのヒストアクリルのツカイドコロ

座長：森景 則保（関西医科大学 心臓血管外科学講座）

演者：山本 淳平（一宮西病院 心臓血管外科/ステント
グラフトセンター）

小川 普久（東海大学医学部附属八王子病院 画
像診断科/血管内治療センター）

コーヒーブレイクセミナー 9

第5会場 タワー C 8F Room C03

CB9

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

TEVAR Case study ; Complex 症例をシンプル Step に～CBCT の活用～

座長：和田 秀一（福岡大学医学部 心臓血管外科学教
室）

コメンテーター：原田 剛佑（山口大学大学院 器官病
態外科学 血管外科）

演者：Gustavo S Oderich（Vascular Surgery & Endo-
vascular Therapy, Baylor Medical Center for
Aortic Surgery）
（VIDEO 上映）

コーヒーブレイクセミナー 7

第2会場 CCC B2F ルーム 1+2

CB7

日本メドトロニック株式会社

Only one* DCB for LEAD and AV

座長：原田 裕久（東京都済生会中央病院 血管外科）

演者：大野 雅人（関西医科大学総合医療センター 血
管外科）

尤 礼佳（東京都済生会中央病院 血管外科）

*2026 年 4 月時点

コーヒーブレイクセミナー 10

第6会場 タワー C 8F Room C04

CB10

グンゼメディカル株式会社/マイメディ
クスジャパン合同会社

血管外科における下肢創傷管理のアップデート

座長：児玉 章朗（愛知医科大学 血管外科）

演者：森崎 浩一（九州大学病院 血管外科）

松浦 壮平（藤田医科大学 血管外科学講座）

コーヒーブレイクセミナー 8

第4会場 タワー C 8F Room C01+02

CB8

日本ゴア合同会社

腸骨動脈病変における最適血行再建を再考する —ステントグラフトによる Evidence-based EVT Strategy と低侵襲治療の可能性

座長：山岡 輝年（松山赤十字病院 血管外科）

演者：藤原 昌彦（大阪けいさつ病院 循環器内科）

小林 平（広島総合病院 心臓血管外科）

スポンサードシンポジウム 5月27日(水) 15:50 ~ 17:50

Primary Session 胸部4 スポンサードシンポジウム

第1会場 CCC B2F ホール A+b1

TS4 日本ライフライン株式会社

A 型急性大動脈解離もしくは弓部・下行大動脈瘤に対する Frozen Elephant Trunk の利点

座長：志水 秀行 (慶應義塾大学 外科学 (心臓血管))

Davide Pacini (Alma Mater Studiorum - University of Bologna, S. Orsola Hospital, Italy)

演者：Davide Pacini (Alma Mater Studiorum - University of Bologna, S. Orsola Hospital, Italy)

S. Chris Malaisrie (Division of Cardiac Surgery, Bluhm Cardiovascular Institute, Northwestern University, Chicago, Illinois, USA)

ChungLin Tsai (Taichung Veterans General Hospital, Taiwan)

岡田 健次 (神戸大学 心臓血管外科)

降旗 宏 (練馬光が丘病院 心臓血管外科)

高木 大地 (秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科)

長命 俊也 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)

井上 陽介 (国立循環器病研究センター 血管外科)

スポンサードパネルディスカッション 5月27日(水) 8:10 ~ 10:10

Primary Session 胸部1 スポンサードパネルディスカッション

第1会場 CCC B2F ホール A+b1

TPD1 日本ゴア合同会社

弓部大動脈の TEVAR：開窓型・分枝型の導入と脳梗塞の予防

座長：大木 隆生 (東京慈恵会医科大学 血管外科)

島村 和男 (大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)

演者：四條 崇之 (国立循環器病研究センター 血管外科)

安原 清光 (伊勢崎市民病院 心臓血管外科)

黒部 裕嗣 (愛媛大学大学院 医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学講座/今治第一病院 心臓血管外科)

首藤 敬史 (大分大学医学部 心臓血管外科)

山名 史男 (大阪大学大学院医学系研究科外科学講座 心臓血管外科学)

山本 淳平 (一宮西病院 心臓血管外科)

Kritaya Kritayakirana (King Chulalongkorn Memorial Hospital Chulalongkorn University, Thailand)

Sukgu M. Han (George and Meryl Young Comprehensive Aortic Center, Keck Medical Center of University of Southern California, USA)

スポンサードパネルディスカッション 5月28日(木) 8:10 ~ 10:10

Primary Session 腹部3 SVS Japan Chapter Part 2 スポンサードパネルディスカッション

第1会場 CCC B2F ホール A+b1

APD3 日本メドトロニック株式会社

EVAR 後の Type II エンドリークは治療すべきか？ どうやって予防・治療するか？

座長：Linda Harris (Jacobs School of Medicine & Biomedical Sciences, Kaleida Health, USA)

松田 均 (明石医療センター 心臓血管外科(前 国立循環器病研究センター 血管外科))

演者：Linda Harris (Jacobs School of Medicine & Biomedical Sciences, Kaleida Health, USA)

森景 則保 (関西医科大学附属病院 血管外科)

Hence Verhagen (Erasmus University Medical Center, Netherlands)

Chen Yao (Department of Vascular Surgery, The First Affiliated Hospital Sun Yat-sen University, China)

杉本 昌之 (名古屋大学大学院 血管外科)

立石 渉 (群馬大学 総合外科学講座循環器外科)

眞鍋嘉一郎 (京都府立医科大学 大学院医学研究科 心臓血管外科学)

梅津 道久 (東北大学病院 総合外科/東北大学病院 総合地域医療教育支援部)

佐村 誠 (山口大学 器官病態外科学 血管外科/宇部記念病院)

ハンズオンワークショップ 5月29日(金) 8:00～12:00

ハンズオンワークショップ

第3会場 CCC B2F ルーム 3

HW

テルモ株式会社

8:00～9:00 Thoraflex Hybrid ハンズオン

9:20～10:00 講演パート①胸部セッション：「胸部大動脈治療の外科手術の最前線」

座長：松田 均（明石医療センター 心臓血管外科（前 国立循環器病研究センター 血管外科））

コメンテーター：平岡 有努（心臓病センター榊原病院 心臓血管外科）

大熊新之介（池上総合病院 心臓血管外科）

演者：渡辺 健一（兵庫医科大学病院 心臓血管外科）

高木 大地（秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科）

井上 陽介（国立循環器病研究センター 心臓血管外科）

山本 淳平（一宮西病院 心臓血管外科）

10:00～10:40 講演パート②腹部セッション：「EVAR の遠隔期成績向上のために」

ファシリテーター：森景 則保（関西医科大学附属病院 血管外科）

土肥 静之（順天堂大学医学部附属練馬病院 心臓血管外科）

ショートレクチャー：森景 則保（関西医科大学附属病院 血管外科）

演者：佐々木 康二（神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科）

立石 渉（群馬大学医学部附属病院 循環器外科）

栗田 憲明（川崎医科大学附属病院 心臓血管外科）

10:40～12:00 ハンズオンパート

Thoraflex Hybrid シミュレーター講師：高木 大地（秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科）

井上 陽介（国立循環器病研究センター 心臓血管外科）

山本 淳平（一宮西病院 心臓血管外科）

術前塞栓シミュレーター講師：佐々木 康二（神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科）

TREO シミュレーター講師：立石 渉（群馬大学医学部附属病院 循環器外科）

栗田 憲明（川崎医科大学附属病院 心臓血管外科）

第 54 回日本血管外科学会学術総会 主要プログラムのご案内

Addresses from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS

第 2 日 (5 月 28 日) 第 1 会場 + (中継：第 2 会場)
 13：15～14：15 座長：東 信良 (旭川医科大学)
 古森 公浩 (福岡県済生会八幡総合病院)
 演者：駒井 宏好 (関西医科大学総合医療センター血管外科)
 Linda Harris (Jacobs School of Medicine and Biomedical Sciences, Kaleida Health, USA)
 Armando Mansilha (The Faculty of Medicine of University of Porto, Portugal)
 東 信良 (旭川医科大学)

会長講演

第 2 日 (5 月 28 日) 第 1 会場 + (中継：第 2 会場)
 11：25～12：05 紹介：荻野 均 (医学研究所北野病院 心臓血管外科)
 座長：大北 裕 (高槻病院)
 演者：松田 均 (明石医療センター 心臓血管外科 (前 国立循環器病研究センター 血管外科))

特別講演 スポーツによるまちづくり

第 2 日 (5 月 28 日) 第 1 会場 + (中継：第 2 会場)
 16：30～17：10 座長：東 信良 (旭川医科大学)
 川原田修義 (小樽市立病院 心臓血管外科)
 講師：大社 啓二 (大阪学院大学)

教育講演 (JAST 協力企画) Vascular surgery training in the rapidly evolving endovascular era

第 2 日 (5 月 28 日) 第 2 会場
 10：20～11：20 座長：白須 拓郎 (東京大学 血管外科)
 ディスカッション：菊地 信介 (旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)
 Claudia Chwila (Hospital of the Brothers of Mercy, Linz, Austria)
 Hamid Humam (Helsinki University Hospital, Finland)
 講師：Jürg Schmidli (Bern University Hospital, Switzerland)

Primary Session 胸部 1 スポンサーードパネルディスカッション

弓部大動脈の TEVAR：開窓型・分枝型の導入と脳梗塞の予防

協賛：日本ゴア合同会社

第 1 日 (5 月 27 日)

第 1 会場

8：10～10：10

座長：大木 隆生 (東京慈恵会医科大学 血管外科)

島村 和男 (大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)

指定演者：Kritaya Kritayakirana (King Chulalongkorn Memorial Hospital
Chulalongkorn University, Thailand)Sukgu M. Han (George and Meryl Young Comprehensive Aortic
Center, Keck Medical Center of University of
Southern California, USA)

演者：四條 崇之 (国立循環器病研究センター 血管外科)

安原 清光 (伊勢崎市民病院 心臓血管外科)

黒部 裕嗣 (愛媛大学大学院 医学系研究科 心臓血管・呼吸器
外科学講座/今治第一病院 心臓血管外科)

首藤 敬史 (大分大学医学部 心臓血管外科)

山名 史男 (大阪大学大学院医学系研究科外科学講座 心臓血管
外科学)

山本 淳平 (一宮西病院 心臓血管外科)

Primary Session 胸部 2 シンポジウム 胸腹部大動脈瘤に対する TEVAR の最前線

第 1 日 (5 月 27 日)

第 1 会場

10：20～11：50

座長：坂野比呂志 (名古屋大学大学院 血管外科)

工藤 智明 (福井大学 外科学 (2))

指定演者：Sukgu M. Han (George and Meryl Young Comprehensive Aortic
Center, Keck Medical Center of University of
Southern California, USA)演者：橋詰 賢一 (慶應義塾大学 外科 (心臓血管)/栃木県済生会宇都
宮病院 心臓血管外科)

池田 脩太 (名古屋大学大学院 血管外科)

柴田 豪 (札幌医科大学 外科学講座 心臓血管外科学講座)

Mian Wang (First Affiliated Hospital, Sun Yat-sen University,
China)

本郷 哲央 (大分大学医学部放射線医学講座)

栗田 憲明 (川崎医科大学 心臓血管外科学)

山之内 大 (藤田医科大学 血管外科学講座/ウィスコンシン大
学 血管外科)

Primary Session 胸部 3 パネルディスカッション A 型急性大動脈解離：救命と遠隔予後の狭間で至適手術戦略は何か？

第 1 日 (5 月 27 日)

第 2 会場

10：20～11：50

座長：内田 徹郎 (山形大学医学部外科学第二講座 (心臓血管外科学))

内田 敬二 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管
センター外科)

演者：高橋 大輔 (聖隷浜松病院 心臓血管外科)

安元 勇人 (千葉西総合病院 心臓血管外科)

恩賀 陽平 (かわぐち心臓呼吸器病院 心臓血管外科)

林 潤 (山形大学医学部第二外科)

秋田 淳年 (藤田医科大学医学部 心臓外科)

松本 康 (国立病院機構 金沢医療センター 心臓血管外科)

Primary Session 胸部 4 スポンサー・ドシンポジウム **A 型急性大動脈解離もしくは弓部・下行大動脈瘤に対する Frozen Elephant Trunk の利点**

協賛：日本ライフライン株式会社

第 1 日 (5 月 27 日)
15:50~17:50

第 1 会場

座長：志水 秀行 (慶應義塾大学 外科学 (心臓血管))

Daive Pacini (Alma Mater Studiorum - University of Bologna, S. Orsola Hospital, Italy)

指定演者： **Daive Pacini** (Alma Mater Studiorum - University of Bologna, S. Orsola Hospital, Italy)

S. Chris Malaisrie (Division of Cardiac Surgery, Bluhm Cardiovascular Institute, Northwestern University, Chicago, Illinois, USA)

ChungLin Tsai (Taichung Veterans General Hospital, Taiwan)

岡田 健次 (神戸大学 心臓血管外科)

井上 陽介 (国立循環器病研究センター 血管外科)

演者：降旗 宏 (練馬光が丘病院 心臓血管外科)

高木 大地 (秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科)

長命 俊也 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Primary Session 胸部 5 パネルディスカッション **High-risk uncomplicated B 型大動脈解離に対する preemptive TEVAR の治療成績：ガイドライン再考 (High-risk とは何か？ Preemptive の意味は？)**

第 2 日 (5 月 28 日)
8:10~9:40

第 3 会場

座長：橋詰 賢一 (慶應義塾大学外科 (心臓血管))

四條 崇之 (国立循環器病研究センター 血管外科)

演者：植木 力 (静岡社会健康医学大学院大学)

東 修平 (京都桂病院 心臓血管外科)

中村 健 (日本海総合病院/山形大学医学部 外科学第二講座)

井塚正一郎 (公立学校共済組合関東中央病院)

亀田柚妃花 (SUBARU 健康保険組合太田記念病院 心血管センター)

原田 崇史 (福山循環器病院 心臓血管外科)

Primary Session 胸部 6 パネルディスカッション **広範囲大動脈瘤 (弓部から下行・胸腹部) のライフタイムマネジメント**

第 2 日 (5 月 28 日)
9:50~11:05

第 3 会場

座長：岡田 健次 (神戸大学 心臓血管外科)

島本 健 (京都大学医学部附属病院 心臓血管外科)

演者：津丸 真一 (小倉記念病院 心臓血管外科)

高木 大地 (秋田大学医学部附属病院)

四條 崇之 (国立循環器病研究センター 血管外科)

大山 詔子 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)

邊見宗一郎 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Primary Session 胸部 7 シンポジウム A 型急性大動脈解離：外科治療を取り巻く諸問題の解決に向けて

第 2 日 (5 月 28 日)
17:20~18:35

第 4 会場

座長：築部 卓郎 (神戸赤十字病院)

上原 京勲 (天理よろづ相談所病院 心臓血管外科)

指定演者：Kay-Hyun Park (Seoul National University Bundang Hospital, Korea)

Randolph Wong (Prince of Wales Hospital, Hong Kong)

演者：金森 太郎 (かわぐち心臓呼吸器病院 心臓血管外科)

櫻井 茂 (川崎幸病院 川崎大動脈センター)

泉 聡 (神戸赤十字病院/兵庫県災害医療センター心臓血管外科)

阪口 和憲 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)

幸田陽次郎 (国立循環器病研究センター 血管外科)

Primary Session 腹部 1 シンポジウム 腹部大動脈瘤に対する術式選択

第 1 日 (5 月 27 日)
8:10~9:10

第 2 会場

座長：前田 剛志 (国際医療福祉大学 血管外科)

元木 学 (森之宮病院 心臓血管外科)

演者：赤羽根健太郎 (山形大学医学部 外科学第二講座)

脇山 英丘 (地方独立行政法人 加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 心臓血管外科)

大澤 拓哉 (名古屋大学大学院 血管外科)

白木 宏長 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)

植木 力 (静岡社会健康医学大学院大学)

佐藤 誠洋 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院)

Primary Session 腹部 2 シンポジウム Hostile neck に対する EVAR—対応と中長期成績への影響—

第 1 日 (5 月 27 日)
15:50~16:50

第 4 会場

座長：宿澤 孝太 (東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科)

杉山 佳代 (小牧市民病院 心臓血管外科)

演者：高澤 晃利 (昭和医科大学 医学部 外科学講座 心臓血管外科部門)

子島 大輝 (慶應義塾大学医学部 外科)

中山 泰介 (千葉西総合病院 心臓血管外科)

羽場 文哉 (イムス葛飾ハートセンター)

竹内由利子 (山口大学医学部附属病院 器官病態外科 血管外科)

伊藤 栄作 (新百合ヶ丘総合病院 血管外科)

Primary Session 腹部 3 SVS Japan Chapter Part 2 スポンサーダパネルディスカッション
 EVAR 後の Type II エンドリークは治療すべきか？どうやって予防・治療するか？

協賛：日本メドトロニック株式会社

第 2 日 (5 月 28 日)
 8 : 10 ~ 10 : 10

第 1 会場

座長：Linda Harris (Jacobs School of Medicine & Biomedical Sciences, Kaleida Health, USA)

松田 均 (明石医療センター 心臓血管外科 (前 国立循環器病研究センター 血管外科))

指定演者：Linda Harris (Jacobs School of Medicine & Biomedical Sciences, Kaleida Health, USA)

森景 則保 (関西医科大学附属病院 血管外科)

Hence Verhagen (Erasmus University Medical Center, Rotterdam, Netherlands)

Chen Yao (Department of Vascular Surgery, The First Affiliated Hospital Sun Yat-sen University, China)

演者：杉本 昌之 (名古屋大学大学院 血管外科)

立石 渉 (群馬大学 総合外科学講座循環器外科)

眞鍋嘉一郎 (京都府立医科大学 大学院医学研究科 心臓血管外科学)

梅津 道久 (東北大学病院 総合外科/東北大学病院 総合地域医療教育支援部)

佐村 誠 (山口大学 器官病態外科学 血管外科/宇部記念病院)

Primary Session 腹部 4 シンポジウム Type II エンドリーク制御を目的とした EVAR 時の予防的分枝塞栓の実際

第 2 日 (5 月 28 日)
 10 : 20 ~ 11 : 20

第 1 会場

座長：戸谷 直樹 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 血管外科)

森崎 浩一 (九州大学 消化器・総合外科)

演者：栗田 憲明 (川崎医科大学 心臓血管外科学)

林 奈宜 (佐賀大学医学部附属病院 胸部・心臓血管外科)

溝口 高弘 (山口大学大学院 器官病態外科学講座 血管外科)

吉野伸一郎 (九州大学大学院 消化器・総合外科)

神西 優樹 (関西医科大学附属病院 心臓血管外科)

東 隆 (東京女子医科大学 心臓血管外科/東京女子医大足立医療センター 心臓血管外科)

Primary Session 腹部 5 パネルディスカッション EVAR の中長期成績を討論する！

第 2 日 (5 月 28 日)
 17 : 20 ~ 18 : 50

第 5 会場

座長：森景 則保 (関西医科大学 心臓血管外科)

高山 利夫 (東京大学 血管外科)

演者：野村 佳克 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 心臓血管外科)

佐藤 公治 (北海道大学大学院医学研究科 心臓血管外科)

村上 貴志 (大阪急性期・総合医療センター)

佐野 真規 (浜松医科大学 血管外科/JAST 運営委員会)

吉田 一史 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科)

陳 鋳力 (平塚市民病院 血管外科)

Primary Session 腹部 6 シンポジウム Type II エンドリーク制御を目的とした EVAR 時の予防的枝塞栓—必要性は？適応は？方法は？—

第 3 日 (5 月 29 日)
9:00~10:30

第 2 会場

座長：清家 愛幹 (国立循環器研究センター 心臓血管外科部門 (血管外科))

川東 正英 (京都大学 心臓血管外科)

演者：亀田柚妃花 (SUBARU 健康保険組合太田記念病院 心血管センター)

中嶋信太郎 (一宮西病院 心臓血管外科)

齊藤 良明 (弘前大学医学部大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座)

笠島 史成 (国立病院機構金沢医療センター 心臓血管外科)

日野阿斗務 (愛媛県立中央病院)

山田亮太郎 (横浜市立みなと赤十字病院 心臓血管外科)

川井田啓介 (鹿児島大学病院 心臓血管外科)

新垣 正美 (市立函館病院 心臓血管外科)

吉田 一史 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科)

Primary Session 末梢 1 パネルディスカッション 下肢急性動脈閉塞の治療法選択

第 1 日 (5 月 27 日)
8:10~9:10

第 4 会場

座長：尾原 秀明 (慶應義塾大学 外科)

工藤 敏文 (土浦協同病院 血管外科)

指定演者：尾原 秀明 (慶應義塾大学 外科)

演者：磯田竜太郎 (川崎医科大学総合医療センター 外科)

望月 慎吾 (あかね会土谷総合病院 心臓血管外科)

吉井 大智 (大阪けいさつ病院 循環器内科)

菊地 信介 (旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)

Primary Session 末梢 2 シンポジウム 静脈疾患の血管内治療の現状と未来：静脈瘤 (焼灼・グルー)、血栓吸引、ステント留置

第 1 日 (5 月 27 日)
9:20~10:20

第 5 会場

座長：今井 崇裕 (西の京病院 血管外科)

赤木 大輔 (東京大学 外科)

指定演者：富田 伸司 (岐阜ハートセンター あしの診療・静脈センター)

演者：佐藤 克敏 (JA 尾道総合病院 心臓血管外科)

今井 崇裕 (西の京病院 血管外科)

田淵 篤 (川崎医科大学 心臓血管外科)

松原 和英 (埼玉医科大学総合医療センター 血管外科)

黒瀬満梨奈 (西の京病院 看護部)

Primary Session 末梢 3 ESVS-JSVS Joint Session パネルディスカッション
 静脈血栓症のエビデンスとガイドライン、そして臨床—国際的視点から考える現在と未来—

第 1 日 (5 月 27 日) 第 2 会場
 15:50~17:50 座長: **Armando Mansilha** (The Faculty of Medicine of University of Porto, Portugal)
孟 真 (並木クリニック)
 基調講演: **Armando Mansilha** (The Faculty of Medicine of University of Porto, Portugal)
梅津 道久 (東北大学病院 総合外科 血管外科/東北大学病院 総合地域医療教育支援部)
 指定演者: **孟 真** (並木クリニック 心臓血管外科/日本静脈学会/横浜市立大学 外科治療学)
廣松 伸一 (久留米大学 外科学講座 心臓血管外科)
池田 正孝 (兵庫医科大学 消化器外科学講座)
白杉 望 (社会医療法人財団石心会 第二川崎幸クリニック 下肢静脈瘤センター・血管外科)
 演者: **Prem C Gupta** (Department of Vascular Surgery, Care Hospitals, Hyderabad, India)
鈴木 清貴 (横浜南共済病院 心臓血管外科)

Primary Session 末梢 4 日本フットケア・足病医学会 合同セッション シンポジウム
 血行再建後の壊死や潰瘍の早期治癒を目指して: 集学的治療の現状と未来

第 1 日 (5 月 27 日) 第 6 会場
 15:50~16:50 座長: **寺師 浩人** ((公益財団法人) 健和会 健和看護学院)
辻 義彦 (新須磨病院 外科)
 コメンテーター: **榊原 俊介** (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)
綾部 忍 (八尾徳洲会総合病院)
 演者: **飯島 夏海** (東京大学 血管外科/自衛隊中央病院)
森崎 浩一 (九州大学大学院 消化器・総合外科)
畑 陽介 (関西労災病院 循環器内科)
廣田章太郎 (獨協医科大学 心臓・血管外科)

Primary Session 末梢 5 シンポジウム 長期予後から考える PAD: EVT からバイパスへ

第 2 日 (5 月 28 日) 第 2 会場
 8:10~9:50 座長: **保科 克行** (東京大学血管外科)
児玉 章朗 (愛知医科大学血管外科)
 指定演者: **Mahmoud B. Malas** (Division of Vascular & Endovascular Surgery, University of California San Diego, La Jolla, California, USA)
 演者: **Jianing Yue** (Fudan University Zhongshan Hospital, China)
北 英典 (静岡赤十字病院)
Ying Sheng Li (Vascular Department, Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)
秋田 直宏 (名古屋大学大学院 血管外科)
深山 紀幸 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
前田 和樹 (医療法人あかね会 土谷総合病院 心臓血管外科)
 (ビデオ講演) **Yan Song** (Department of Vascular Surgery, The Affiliated Hospital of Zhengzhou University, China)

Primary Session 末梢 6 パネルディスカッション Vascular Access の諸問題

第 2 日 (5 月 28 日)
17:20~18:50

第 2 会場

座長: **中村 隆** (石切生喜病院 血管外科)
原田 裕久 (東京都済生会中央病院 血管外科)
 演者: **大竹 裕志** (小平北口クリニック 血管アクセスセンター)
野島 武久 (のじまバスキュラーアクセスクリニック)
末光浩太郎 (大阪けいさつ病院/関西労災病院)
尤 礼佳 (東京都済生会中央病院 血管外科)
佃 和樹 (東京科学大学 血管外科)
中村 智宏 (洛和会音羽記念病院 腎臓透析外科)
米倉 孝治 (東京都立病院機構 東京都立大久保病院 血管外科)
野島 武久 (のじまバスキュラーアクセスクリニック)
Ajay Kumar Dabas (Army Hospital R&R, Delhi Cantt, India)

Primary Session 末梢 7 CVIT-JSVS 合同セッション シンポジウム 血管内治療の最前線

第 2 日 (5 月 28 日)
17:20~18:20

第 6 会場

座長: **飯田 修** (大阪けいさつ病院 循環器内科)
山岡 輝年 (松山赤十字病院 血管外科)
 指定演者: **吉井 大智** (大阪けいさつ病院 循環器内科)
早川 直樹 (国保旭中央病院)
 演者: **松田 大介** (松山赤十字病院 血管外科)
西江 亮祐 (国際医療福祉大学病院 血管外科)
宮石 慧太 (琉球大学病院 第二外科)
森下 登生 (関西医科大学総合医療センター 臨床工学センター)

Primary Session 末梢 8 SVS Japan Chapter Part 1 パネルディスカッション RCT 後の CLTI 治療は如何に変わったか?

第 3 日 (5 月 29 日)
8:40~10:40

第 1 会場

座長: **Mahmoud B. Malas** (Division of Vascular & Endovascular Surgery, University of California San Diego, La Jolla, California, USA)
駒井 宏好 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
 基調講演: **Mahmoud B. Malas** (Division of Vascular & Endovascular Surgery, University of California San Diego, La Jolla, California, USA)
駒井 宏好 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
 演者: **松浦 壮平** (藤田医科大学 血管外科学講座)
Samantha Fountain (New York University Langone Health, United States)
鎌田 啓輔 (旭川医科大学 血管外科)
手塚 雅博 (獨協医科大学 心臓・血管外科)
Prem C Gupta (Department of Vascular Surgery, Care Hospitals, Hyderabad, India)
岡崎 孝宣 (JA 広島総合病院 心臓血管外科)

Primary Session 末梢 9 パネルディスカッション 長期予後から考える PAD：大腿動脈血栓内膜摘除術の術式

第 3 日 (5 月 29 日) 第 5 会場
 11:00~12:00
 座長：出口 順夫 (埼玉医科大学総合医療センター血管外科)
 緑川 博文 (総合南東北病院)
 演者：牧野 能久 (東京都健康長寿医療センター 血管外科)
 大野 雅人 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
 等々力広菜 (名古屋大学医学部附属病院 血管外科)
 堀之内友紀 (慶應義塾大学 外科 (一般・消化器))
 平賀 俊 (奈良県立医科大学 心臓血管外科)

Primary Session 共通 1 シンポジウム 大動脈瘤、人工血管、ステントグラフトの感染：治療成績は改善したか？予防策は？

第 3 日 (5 月 29 日) 第 1 会場
 11:00~12:00
 座長：吉武 明弘 (埼玉医科大学国際医療センター)
 Boonprasit Kritpracha (Prince of Songkla University, Thailand)
 演者：Boonprasit Kritpracha (Prince of Songkla University, Thailand)
 Jianing Yue (Fudan University Zhongshan Hospital, China)
 後藤 隆純 (大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学/市立豊中病院 心臓血管外科)
 浅野 満 (聖隷三方原病院 心臓血管外科)
 中岡 佑太 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)

要望演題 胸部 1 胸腹部大血管に関する諸問題

第 3 日 (5 月 29 日) 第 5 会場
 8:40~9:30
 座長：湊谷 謙司 (京都大学心臓血管外科)
 長 泰則 (東海大学医学部 心臓血管外科)
 演者：清家 愛幹 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門 (血管外科))
 三岡 博 (静岡市立静岡病院 大動脈・血管センター 心臓血管外科)
 飛永 覚 (聖マリア病院 心臓血管外科)
 Mian Wang (First Affiliated Hospital, Sun Yat-sen University, China)
 (ビデオ講演) Wei Guo (Department of Vascular and Endovascular Surgery, Chinese PLA General Hospital, China)

要望演題 胸部 2 大動脈基部・弓部に関する諸問題

第 3 日 (5 月 29 日) 第 5 会場
 9:40~10:30
 座長：小山 忠明 (関西医科大学 心臓血管外科)
 瀬戸達一郎 (信州大学医学部 外科学教室 心臓血管外科分野)
 演者：大箸 祐子 (浜松医科大学 心臓血管外科)
 Chen Yen Yang (Department of Cardiovascular Surgery, Shin Kong Wu Ho-Su Memorial Hospital, Taipei, Taiwan)
 在國寺健太 (心臓血管研究所附属病院 心臓血管外科)
 青木 賢治 (新潟市民病院 心臓血管外科)
 阪本 朋彦 (大阪けいさつ病院 心臓血管外科)

要望演題 腹部 1 EVAR デバイス選択のこだわり

第 1 日 (5 月 27 日)
9:15~10:15

第 2 会場

座長: **夏目佳代子** (藤枝市立総合病院)
野村 佳克 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 心臓血管外科)
演者: **新谷 恒弘** (静岡赤十字病院 血管外科)
墨 誠 (国際医療福祉大学病院 血管外科/埼玉県立循環器呼吸器病センター)
保坂 到 (国立病院機構帯広病院 心臓血管外科)
田島 悠太 (仙台市立病院 心臓血管外科)
名木田明幸 (国際医療福祉大学三田病院 血管外科)
前川 浩毅 (かわぐち心臓呼吸器病院)
上平 聡 (島根県立中央病院 心臓血管外科)
坂本 大輔 (金沢医科大学 心臓血管外科)

要望演題 腹部 2 腹部大動脈瘤に関する諸問題

第 3 日 (5 月 29 日)
10:50~12:00

第 2 会場

座長: **栗本 義彦** (手稲溪仁会病院 心臓血管外科)
渡辺 健一 (兵庫医科大学 心臓血管外科)
演者: **林 秀行** (慶應義塾大学 外科)
篠原 竜哉 (岡村記念病院 心臓血管外科)
吉川 健太 (札幌医科大学附属病院 放射線部)
菊地 信介 (旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)
陽川 孝樹 (加古川中央市民病院 心臓血管外科)
杉山 佳代 (小牧市民病院 心臓血管外科/愛知医科大学病院 心臓外科)
清家 愛幹 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門 (血管外科))

要望演題 腹部 3 腹部大動脈瘤破裂の治療プロトコル: Best practice は?

第 3 日 (5 月 29 日)
8:05~9:25

第 4 会場

座長: **伊東 啓行** (済生会福岡総合病院 血管外科)
赤松大二郎 (大崎市民病院 血管外科)
指定演者: **森景 則保** (日本血管外科学会破裂 AAA 研究委員会)
Shen Sun (Taiwan Society for Vascular Surgery, Taiwan/Taipei Mackay Memorial Hospital, Taiwan)
演者: **Mingjin Guo** (Department of Vascular Surgery, The First Affiliated Hospital of Qingdao University, China)
山口 聖一 (千葉県総合救急災害医療センター 心臓血管外科)
小笠原紀信 (東北大学病院 総合外科)
原田 剛佑 (山口大学 器官病態外科学 血管外科)
川端 良 (神戸大学大学院医学研究科 心臓血管外科分野)

要望演題 末梢 1 LEAD 治療の進歩

第 1 日 (5 月 27 日)	第 4 会場
9:20~10:30	座長: 小林 平 (JA広島総合病院)
	深山 紀幸 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
	演者: 野村 拓生 (十全記念病院 血管外科)
	望月 慎吾 (あかね会土谷総合病院 心臓血管外科)
	松原 裕 (国立病院機構 九州医療センター 血管外科)
	仲榮眞盛保 (琉球大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座)
	富岡慎之亮 (藤田医科大学 血管外科学講座)
	白滝 雄大 (獨協医科大学病院 心臓・血管外科)

要望演題 末梢 2 末梢・内臓動脈瘤

第 2 日 (5 月 28 日)	第 4 会場
9:20~10:20	座長: 犬塚 和徳 (浜松医科大学 第二外科・血管外科)
	保坂 晃弘 (東京都立多摩総合医療センター血管外科)
	演者: 田所 優 (東京大学 血管外科)
	片田 芳明 (いわき市医療センター 心臓血管外科/東京医科大学茨城医療センター 放射線科)
	鈴木 海 (東京大学 血管外科)
	山下 光 (兵庫県立淡路医療センター)
	佐藤 雅信 (兵庫県立淡路医療センター 心臓血管外科)
	小泉 伸也 (つくば血管センター)

要望演題 共通 1 女と男、何が違う？

第 1 日 (5 月 27 日)	第 3 会場
8:10~9:40	座長: 和田 有子 (信州大学医学部 心臓血管外科)
	井上 陽介 (国立循環器病研究センター 血管外科)
	演者: 三岡 裕貴 (愛知医科大学 血管外科)
	井上健太郎 (九州大学医学部 消化器総合外科)
	小澤 博嗣 (東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科)
	杉山 佳代 (小牧市民病院 心臓血管外科/愛知医科大学病院 心臓外科)
	井上 陽介 (国立循環器病研究センター 血管外科)
	山中 勝弘 (神戸大学大学院医学研究科 心臓血管外科)
	和田 有子 (信州大学医学部 心臓血管外科)
	板垣 皓大 (東北大学病院 心臓血管外科)
	大森 千穂 (国立循環器病研究センター 血管外科)

要望演題 共通 2 なぜ女性血管外科医は少ないのか？どうやってリクルートすれば良いか？

第 1 日 (5 月 27 日)	第 3 会場
11:00~11:40	座長: 渡部 芳子 (川崎医科大学)
	前田 剛志 (国際医療福祉大学 血管外科)
	演者: 村上 友梨 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 血管外科)
	亀田柚妃花 (SUBARU 健康保険組合太田記念病院 心血管センター)
	山本 暢子 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
	前田 剛志 (国際医療福祉大学成田病院 血管外科)

要望演題 共通 3 血管外科の最先端：AI の利用、画像解析の進歩、ロボット手術の導入、など

第 2 日 (5 月 28 日)	第 4 会場
8 : 10 ~ 9 : 10	座長：和田 秀一 (福岡大学)
	荒川 衛 (自治医科大学 外科学講座 心臓血管外科部門)
	指定演者：高山 利夫 (東京大学 血管外科)
	演者：山内 治雄 (東京大学大学院医学系研究科 心臓外科)
	西部 俊哉 (北海道情報大学医療情報学部 医療情報学科/東京医科大学医学部 心臓血管外科分野)
	松浦 壮平 (藤田医科大学 血管外科学講座)
	玉井 宏一 (横須賀市立総合医療センター 心臓血管外科)
	荒川 衛 (自治医科大学 外科学講座 心臓血管外科部門)

要望演題 共通 4 19 歳以下の大動脈手術：何が難しい？

第 2 日 (5 月 28 日)	第 4 会場
10 : 30 ~ 11 : 20	座長：芳村 直樹 (富山大学医学部 第1外科)
	盤井 成光 (国立循環器病研究センター 小児心臓外科)
	演者：南 智行 (横浜市立大学外科治療学)
	中溝 雅也 (国立循環器病研究センター 血管外科)
	吉川 翼 (東邦大学医学部 外科学講座 心臓血管外科学分野)
	落合 由恵 (JCHO 九州病院 心臓血管外科)
	芳村 直樹 (富山大学医学部 第1外科)

V1-頂上決戦 (Case Report Award)

第 1 日 (5 月 27 日)	第 1 会場 + (中継：第 2 会場)
13 : 00 ~ 14 : 30	座長：宮本 伸二 (大分大学心臓血管外科)
	岡田 健次 (神戸大学 心臓血管外科)
	演者：加藤 健一 (札幌医科大学 心臓血管外科)
	野村 千穂 (総合南東北病院 心臓血管外科)
	菅又 瑞生 (自治医科大学附属病院 心臓血管外科)
	柴原 弘就 (大垣市民病院 心臓血管外科)
	阪口 和憲 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科)
	中里 紗彩 (独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター)
	伊藤 大地 (九州大学大学院 消化器・総合外科 (第二外科))

医療安全講習会 医療安全に役立つ接遇とパワハラ対策

第 2 日 (5 月 28 日)	第 1 会場 + (中継：第 2 会場)
14 : 25 ~ 15 : 25	座長：内田 徹郎 (山形大学外科学第二講座 (心臓血管外科))
	講師：市川 肇 (JCHO 大阪病院)

指導医講習会 新しい医療技術を現場に導入するために知っておくべきルールと方法論

第 2 日 (5 月 28 日)	第 1 会場
17 : 20 ~ 18 : 20	座長：齋木 佳克 (東北大学)
	講師：山本 晴子 (国立循環器病研究センター)

ダイバーシティ・働き方改革委員会企画 女性血管外科医にとっての専門医

第 1 日 (5 月 27 日) 第 3 会場
 9:50~10:50 座長: **宮本 伸二** (大分大学 心臓血管外科)
 ディスカッション: **東 信良** (旭川医科大学)
椎谷 紀彦 (国立病院機構函館医療センター)
岡田 健次 (神戸大学 心臓血管外科)
 講師: **渡部 芳子** (川崎医科大学)
近藤 ゆか (藤田医科大学ばんだね病院 外科)
林 祥子 (慶應義塾大学 外科学 (心臓血管))

禁煙推進セミナー 周術期禁煙—医療者が担う“安全な手術”と“その先の健康”

第 1 日 (5 月 27 日) 第 3 会場
 17:00~18:00 座長: **川原田修義** (小樽市立病院 心臓血管外科)
 講師: **飯田 宏樹** (中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター)

心臓血管外科専門医制度報告 専門医制度—「ここまで」と「これから」

第 3 日 (5 月 29 日) 第 1 会場
 8:05~8:35 座長: **種本 和雄** (川崎医療福祉大学)
 講師: **椎谷 紀彦** (国立病院機構函館医療センター)

第 54 回学術総会においては優秀演題セッションは設けておりません。
 優秀演題は関連するセッションで発表していただきます。

V-1 頂上決戦 (Case Report Award) 演者紹介



北海道地方会代表：加藤 健一 (札幌医科大学 心臓血管外科)

Physician-modified inner branched EVAR により局所・領域麻酔下に胸腹部大動脈瘤を治療し得た 1 例

趣味：美味しいものを食べる、旅行、昼寝

大会（決戦）への意気込み：あらゆる分野において「全国大会」などとは無縁の人生を送って参りましたが、今回このような機会を頂けて大変光栄です。

各地区代表の先生方の素晴らしい発表に肩を並べられるよう、自分も精一杯頑張ります。



東北地方会代表：野村 千穂 (総合南東北病院 心臓血管外科)

単一冠動脈を合併した大動脈弁輪拡張症に対し自己弁温存基部置換術を施行した 1 例

趣味：たまにふと思いついて旅に出ること

大会（決戦）への意気込み：本症例は、単一冠動脈という解剖学的特徴を有する中で自己弁温存基部置換術を行ったという点で、手術戦略に工夫を要した症例です。このような大きな学会での発表は緊張いたしますが、本発表を通じてご指導・ご助言を賜り、今後の成長に繋がりたいと考えております。よろしくお願いいたします。



関東甲信越地方会代表：菅又 瑞生 (自治医科大学附属病院 心臓血管外科)

外傷性膝窩動脈損傷の 2 例

趣味：登山、ゴルフ、筋トレ、ゲーム

大会（決戦）への意気込み：対戦よろしくお願いいたします

優勝目指して頑張ります！



東海北陸地方会代表：柴原 弘就 (大垣市民病院 心臓血管外科)

EVAR 後に発症した正中弓状靭帯圧迫症候群に伴う前上脛十二指腸動脈仮性動脈瘤破裂の経験

趣味：ランニング、バドミントン、筋トレ

大会（決戦）への意気込み：このような貴重な機会を頂き、誠にありがとうございます。一生に一度のあるかないか大舞台なので、必ず優勝を勝ち取ります！

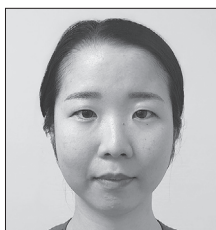


近畿地方会代表：阪口 和憲 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科)

動静脈瘻合併腎動脈瘤に対する手術例

趣味：野球観戦

大会（決戦）への意気込み：優勝目指して精一杯頑張ります。



中国四国地方会代表：中里 紗彩 (独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター)

多発外傷を伴う大動脈損傷が腹部外傷治療中に大動脈解離に進展したが、ステントグラフト内挿術で救命できた一例

趣味：カフェ巡り、軽い運動

大会（決戦）への意気込み：この症例を通じて多くの学びを得ることができました。研修医で全国規模の学会発表は初めてのため緊張もありますが、精一杯取り組んでまいります。



九州地方会代表：伊藤 大地 (九州大学大学院 消化器・総合外科 (第二外科))

右総腸骨動脈破裂を呈した下大静脈浸潤を伴う後腹膜未分化多形肉腫の 1 例

趣味：サウナ、ランニング

大会（決戦）への意気込み：このような貴重な機会をいただき、大変光栄に存じます。

日頃よりご指導いただいている先生方、支えてくださる皆様に感謝申し上げます。

本大会では、自分の持てる力を最大限発揮し、一例一例に真摯に向き合ってきた臨床の積み重ねをお示しできればと思います。

優勝を目指して全力で臨みます。どうぞよろしくお願いいたします。

1 日目

5 月 27 日 (水)

Primary Session 胸部 1 スポンサーパネルディスカッション

弓部大動脈の TEVAR：開窓型・分枝型の導入と脳梗塞の予防

Primary Session Thoracic Aorta 1：Sponsored Panel Discussion

Arch TEVAR：Fenestrated/branched device & prevention of stroke

Question

弓部大動脈の開窓型・分枝型ステントグラフトによる TEVAR：手術成績は？脳梗塞は予防できるか？
Arch TEVAR with fenestrated/branched stent graft：How is the result? Can stroke be prevented?

5月27日（水）8:10～10:10 第1会場（コングレコンベンションセンター B2F）

May 27 (Wed) 8:10～10:10 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

大木 隆生（東京慈恵会医科大学 血管外科）

Takao Ohki (Department of Surgery, Jikei University School of Medicine)

島村 和男（大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科）

Kazuo Shimamura (Department of Cardiovascular Surgery, The University of Osaka)

TPD1-1 当院の弓部分枝型ステントグラフトの初期治療成績

Initial experience of arch TEVAR using a thoracic branched device

四條 崇之（国立循環器病研究センター 血管外科）

Takayuki Shijo (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center, Osaka, Japan)

TPD1-2 弓部に対する PMEG の治療成績

Outcomes of PMEG for Aortic Arch

安原 清光（伊勢崎市民病院 心臓血管外科）

Kiyomitsu Yasuhara (Department of Cardiovascular Surgery, Isesaki Municipal Hospital, Gunma, Japan)

TPD1-3 弓部大動脈瘤に対する開窓型胸部ステントの術後成績と至適症例の検討

Assessment of Postoperative Outcomes and Identification of Optimal Candidates for Fenestrated Stent-Graft in Aortic Arch Aneurysms

黒部 裕嗣（愛媛大学大学院 医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学講座／今治第一病院 心臓血管外科）

Hirotosugu Kurobe (Department of Cardiovascular and Thoracic Surgery, Ehime University Graduate School of Medicine, Ehime, Japan / Division of Cardiovascular Surgery, Shinsenkai Imabari Daiichi Hospital, Ehime, Japan)

TPD1-4 “Squid Capture” 法による弓部大動脈瘤治療の成績

Clinical Outcomes of the Squid Capture Technique in the Treatment of Aortic Arch Aneurysms

首藤 敬史（大分大学医学部 心臓血管外科）

Takashi Shuto (Department of Cardiovascular Surgery, Oita University, Oita, Japan)

TPD1-5 術前大動脈低吸収プラークが Hybrid Arch Repair における全身塞栓イベントに及ぼす影響

Clinical and Embolic Impact of Preoperative Low-Attenuation Plaque in Aortic Arch Aneurysm Repair

山名 史男（大阪大学大学院医学系研究科外科学講座 心臓血管外科学）

Fumio Yamana (Department of Cardiovascular Surgery, University of Osaka, Osaka, Japan)

TPD1-6 Zone0 TEVAR における脳梗塞の予防

The prevention of stroke in Zone0 TEVAR

山本 淳平（一宮西病院 心臓血管外科）

Junpei Yamamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Ichinomiyanishi Hospital, Aichi, Japan)

TPD1-7 Current arch TEVAR with branched stent graft in Bangkok

Kritaya Kritayakirana (King Chulalongkorn Memorial Hospital Chulalongkorn University, Thailand)

TPD1-8 Outcomes and expanded applications of Zone 0～2 Thoracic Branched Endoprosthesis

Sukgu M. Han (George and Meryl Young Comprehensive Aortic Center, Keck Medical Center of University of Southern California, USA)

協賛：日本ゴア合同会社

Primary Session 胸部 2 シンポジウム

胸腹部大動脈瘤に対する TEVAR の最前線

Primary Session Thoracic Aorta 2：Symposium

Current strategy of TEVAR for thoracoabdominal aneurysm

5月27日（水）10:20～11:50 第1会場（コングレコンベンションセンター B2F）

May 27 (Wed) 10:20～11:50 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

坂野 比呂志（名古屋大学大学院 血管外科）

Hiroshi Banno (Division of Vascular and Endovascular Surgery, Department of Surgery, Nagoya University Graduate School of Medicine)

工藤 智明（福井大学 外科学 (2)）

Tomoaki Kudo (Fukui University Graduate School of Medicine, Second Department of Surgery)

TS2-1 胸腹部大動脈瘤に対する自作開窓および分枝型ステントグラフトを用いた治療戦略

Comprehensive Endovascular Strategy for Thoracoabdominal Aortic Aneurysms

橋詰 賢一（慶應義塾大学 外科（心臓血管）／栃木県済生会宇都宮病院 心臓血管外科）

Kenichi Hashizume (Department of Cardiovascular Surgery, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan / Department of Cardiovascular Surgery, Saiseikai Utsunomiya Hospital, Tochigi, Japan)

- TS2-2** 人工血管置換術耐術困難例に対する Physician-modified endograft (PMEG) の治療成績：周術期合併症・追加治療の分析と課題
Clinical outcomes of Physician-Modified Endograft (PMEG) treatment in high-risk patients unsuitable for Open Surgical Repair : Analysis of perioperative complications, reinterventions, and remaining challenges
池田 脩太 (名古屋大学大学院 血管外科)
Shuta Ikeda (Division of Vascular and Endovascular Surgery, Department of Surgery, Nagoya University Graduate School of Medicine)
- TS2-3** 胸腹部大動脈瘤に対する Physician-Modified Fenestrated/Inner-Branched Endovascular Repair と Open repair の早期成績
The early outcomes of Physician-Modified Fenestrated/Inner-Branched Endovascular Repair and Open Repair for Thoracoabdominal Aortic Aneurysms
柴田 豪 (札幌医科大学 外科学講座 心臓血管外科学講座)
Tsuayoshi Shibata (Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery, Sapporo Medical University, Sapporo, Japan)
- TS2-4** Precise or Imprecise? Tailored Physician Modified Endo-Graft Strategies for Endovascular Repair of Thoracoabdominal and Complex Abdominal Aortic Aneurysms
Mian Wang (First Affiliated Hospital, Sun Yat-sen University, China)
- TS2-5** Cook TX2/TXD/Alpha と Viabahn を用いた PM-Inner Branch TEVAR の多施設初期成績
Physician-Modified Inner-Branched Endovascular Repair Using Cook TX2/TXD/Alpha and Viabahn : Multicenter Early Results in Thoracoabdominal and Juxtarenal Aortic Aneurysms
本郷 哲央 (大分大学医学部放射線医学講座)
Norio Hongo (Department of Radiology, Oita University Faculty of Medicine)
- TS2-6** 胸腹部領域の動脈瘤に対する自作開窓枝付きステントグラフトの短中期治療成績
Short-term and mid-term outcomes of physician-modified endograft therapy for thoracoabdominal aortic aneurysms
栗田 憲明 (川崎医科大学 心臓血管外科学)
Noriaki Kuwada (Department of Cardiovascular Surgery, Kawasaki Medical School Hospital, Okayama, Japan)
- TS2-7** TAMBE 米国試験の公開 FDA データ解析と複雑性分枝再建における術式の工夫
Analysis of Publicly Available FDA Data from the U.S. TAMBE IDE Trial and Technical Tips for Complex Visceral Branch Repair
山之内 大 (藤田医科大学 血管外科学講座/ウィスコンシン大学 血管外科)
Dai Yamanouchi (Department of Vascular Surgery, Fujita Health University, Aichi, Japan / Division of Vascular Surgery, University of Wisconsin Madison, WI, USA)
- TS2-8** Lessons from the real-world applications of Thoracoabdominal Multibranch Endoprosthesis
Sukgu M. Han (George and Meryl Young Comprehensive Aortic Center, Keck Medical Center of University of Southern California, USA)

ランチョンセミナー 1 Branched TEVAR for the Aortic Arch : Expanding Treatment Options with GORE® TAG® Thoracic Branch Endoprosthesis (TBE)

5月27日 (水) 12:00~12:50 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 27 (Wed) 12:00~12:50 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 松田 均 (社会医療法人愛仁会 明石医療センター)

LS1 Sukgu M. Han (Division of Vascular Surgery and Endovascular Therapy, USC)

共催：日本ゴア合同会社

V1-頂上決戦 (Case Report Award)

V-1 : Young Vascular Surgeons Competition

5月27日 (水) 13:00~14:30 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F) + 中継：第2会場
May 27 (Wed) 13:00~14:30 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 宮本 伸二 (大分大学心臓血管外科)
Shinji Miyamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Oita University)

岡田 健次 (神戸大学 心臓血管外科)
Kenji Okada (Division of Cardiovascular Surgery, Kobe University)

**V-1 Physician-modified inner branched EVAR により局所・領域麻酔下に胸腹部大動脈瘤を治療し得た 1 例
Thoracoabdominal Aortic Aneurysm Repair under Locoregional Anesthesia by Physician-modified Inner-branched Endovascular Aneurysm Repair**

加藤 健一 (札幌医科大学 心臓血管外科)
Kenichi Kato (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Sapporo Medical University, Sapporo, Japan)

- V-2 単一冠動脈を合併した大動脈弁輪拡張症に対し自己弁温存基部置換術を施行した 1 例
A Case of Valve-Sparing Aortic Root Replacement for Annuloaortic Ectasia Associated with a Single Coronary Artery
野村 千穂 (総合南東北病院 心臓血管外科)
Chiho Nomura (Department of Cardiovascular Surgery, Southern Tohoku General Hospital)
- V-3 外傷性膝窩動脈損傷の 2 例
Two cases of traumatic popliteal artery injury
菅又 瑞生 (自治医科大学附属病院 心臓血管外科)
Mizuki Sugamata (Department of Cardiovascular Surgery, Jichi Medical University, Tochigi, Japan)
- V-4 EVAR 後に発症した正中弓状韧带圧迫症候群に伴う前上脛十二指腸動脈仮性動脈瘤破裂の経験
A Case of Ruptured Pancreaticoduodenal Artery Pseudoaneurysm Following Endovascular Aneurysm Repair in a Patient with Celiac Artery Stenosis Caused by the Median Arcuate Ligament
柴原 弘就 (大垣市民病院 心臓血管外科)
Hironari Shibahara (Department of Cardiovascular Surgery, Ogaki Municipal Hospital)
- V-5 動静脈瘻合併腎動脈瘤に対する手術例
A Surgical Case of a Renal Artery Aneurysm with an Arteriovenous Fistula
阪口 和憲 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科)
Kazunori Sakaguchi (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center, Osaka, Japan)
- V-6 多発外傷を伴う大動脈損傷が腹部外傷治療中に大動脈解離に進展したが、ステントグラフト内挿術で救命できた一例
Stent Graft Placement for Traumatic Aortic Injury Progressing to Acute Aortic Dissection During Abdominal Surgery : A Life-Saving Case Report in a Patient with Multiple Injuries
中里 紗彩 (独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター)
Saaya Nakazato (Hamada Medical Center, Shimane, Japan)
- V-7 右総腸骨動脈破裂を呈した下大静脈浸潤を伴う後腹膜未分化多形肉腫の 1 例
Retroperitoneal Undifferentiated Pleomorphic Sarcoma with Aortic and Inferior Vena Cava Involvement Presenting as Right Common Iliac Artery Rupture
伊藤 大地 (九州大学大学院 消化器・総合外科 (第二外科))
Daichi Ito (Department of Surgery and Science, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

会長特別企画 コーヒーブレイクシンポジウム
Coffee Break Symposium

2026 年の血管外科を語る

5月27日 (水) 14:40~15:40 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 27 (Wed) 14:40~15:40 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 駒井 宏好 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
Hiroyoshi Komai (Department of Vascular Surgery, Kansai Medical University Medical Center)
椎谷 紀彦 (国立病院機構函館医療センター)
Norihiro Shiiya (NHO Hakodate Medical Center)

CBSY-1 1960 年の血管外科

岡田 昌義 (明石病院)
Masayoshi Okada (Akashi Hospital)

CBSY-2 2060 年の血管外科はどうか? (末梢血管)

東 信良 (旭川医科大学)
Nobuyoshi Azuma (Asahikawa Medical University)

CBSY-3 2060 年の血管外科はどうか? (大動脈)

宮本 伸二 (大分大学心臓血管外科)
Shinji Miyamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Oita University)

CBSY-4 2060 年にやりたいこと、2060 年までにやっておきたいこと (大動脈)

亀田 柚妃花 (SUBARU 健康保険組合太田記念病院 心臓血管外科)
Yuika Kameda (Department of Cardiovascular Surgery, Ota Memorial Hospital)

CBSY-5 2060 年にやりたいこと、2060 年までにやっておきたいこと (末梢血管)

土井田 務 (大阪大学 心臓血管外科)
Tsutomu Doita (The University of Osaka, Department of Cardiovascular Surgery)

協賛: エア・ウォーター・リンク/宮野医療器株式会社

Primary Session 胸部 4 スポンサーシップシンポジウム

A 型急性大動脈解離もしくは弓部・下行大動脈瘤に対する Frozen Elephant Trunk の利点

Primary Session Thoracic Aorta 4 : Sponsored Symposium

Utility of frozen elephant trunk in the treatment for type A acute aortic dissection and arch/descending aneurysm

5月27日 (水) 15:50~17:50 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 15:50~17:50 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 志水 秀行 (慶應義塾大学 外科学 (心臓血管))
Hideyuki Shimizu (Department of Cardiovascular Surgery, Keio University)
Davide Pacini (Alma Mater Studiorum - University of Bologna, S. Orsola Hospital, Italy)

TS4-1 Perspective on FET in Europe

Davide Pacini (Alma Mater Studiorum - University of Bologna, S. Orsola Hospital, Italy)

TS4-2 Perspective on FET in the United States

S. Chris Malaisrie (Division of Cardiac Surgery, Bluhm Cardiovascular Institute, Northwestern University, Chicago, Illinois, USA)

TS4-3 Frozen Elephant Trunk : The Perspective in Taiwan- FET based hybrid procedures and standard open stent graft : clinical application of acute type A aortic dissection (ATAAD) in Taiwan

ChungLin Tsai (Taichung Veterans General Hospital, Taiwan)

TS4-4 本邦における Frozen elephant trunk 使用の現状と今後の展望

Perspective on FET in Japan

岡田 健次 (神戸大学 心臓血管外科)
Kenji Okada (Division of Cardiovascular Surgery, Kobe University, Kobe, Japan)

TS4-5 Covered Frozen Elephant Trunk 手技による distal SINE の予防効果

Prevention of distal Stent-Graft Induced New Entry (d-SINE) using covered Frozen elephant trunk (FET) technique

降旗 宏 (練馬光が丘病院 心臓血管外科)
Hiroshi Furuhashi (Department of Cardiovascular Surgery, Nerima Hikarigaoka Hospital, Tokyo, Japan)

TS4-6 Stanford A 型急性大動脈解離における FET に起こる経時的な変化と SINE—Zone 0 total arch repair—

Temporal Aortic Remodeling and dSINE After Frozen Elephant Trunk in Stanford Type A Dissection : Focus on Zone 0 Total Arch Repair

高木 大地 (秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Daichi Takagi (Department of Cardiovascular Surgery, Akita University Graduate School of Medicine, Akita, Japan)

TS4-7 急性 A 型大動脈解離に対する FET の使用と SCI の関係

Impact of Frozen Elephant Trunk Use on Spinal Cord Injury in Acute Type A Aortic Dissection

長命 俊也 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Shunya Chomei (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University, Kobe, Japan)

TS4-8 手術術式標準化に向けた一体型 FET の役割と効果

Integrated FET

井上 陽介 (国立循環器病研究センター 血管外科)
Yosuke Inoue (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

協賛: 日本ライフライン株式会社

Primary Session 腹部 1 シンポジウム

腹部大動脈瘤に対する術式選択

Primary Session Abdominal Aorta 1 : Symposium

How to choose the replacement or EVAR for AAA

5月27日 (水) 8:10~9:10 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 8:10~9:10 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 前田 剛志 (国際医療福祉大学 血管外科)
Koji Maeda (Department of Vascular Surgery, International University of Health and Welfare)
元木 学 (森之宮病院 心臓血管外科)
Manabu Motoki (Department of Cardiovascular Surgery, Morinomiya Hospital)

AS1-1 慢性腎臓病症例の EVAR における造影剤使用の安全性—造影剤使用後急性腎障害の視点から評価—

Contrast Safety in CKD Patients Undergoing EVAR - Insights From Post-Contrast Acute Kidney Injury -

赤羽根 健太郎 (山形大学医学部 外科学第二講座)
Kentaro Akabane (Second Department of Surgery, Yamagata University Faculty of Medicine, Yamagata, Japan)

AS1-2 術前 CKD を伴う EVAR の手術成績~術式選択と中長期成績~

Evaluation of the Validity of EVAR and Its Mid- to Long-Term Outcomes in Patients with Renal Dysfunction

脇山 英丘 (地方独立行政法人 加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 心臓血管外科)
Hidetaka Wakiyama (Kakogawa City Hospital Organization Kakogawa Central City Hospital, Department of Cardiovascular Surgery)

- AS1-3** CKD 重症度別にみた腹部大動脈瘤に対する開腹手術と EVAR の治療成績検討
Chronic kidney disease impairs outcomes after endovascular aneurysm repair but not open aneurysm repair
大澤 拓哉 (名古屋大学大学院 血管外科)
Takuya Osawa (Department of Endovascular Surgery, Nagoya University, Aichi, Japan)
- AS1-4** 腹部大動脈瘤開腹人工血管置換術における腎動脈上遮断と術後急性腎障害の関連および予後への影響
Impact of Suprarenal Aortic Clamping on Postoperative Acute Kidney Injury and Outcomes After Open Repair for Abdominal Aortic Aneurysm
白木 宏長 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Hironaga Shiraki (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University, Japan)
- AS1-5** 非破裂腹部大動脈瘤に対する開腹手術と EVAR の長期成績と医療費：リアルワールドデータを用いた比較検討
Long-term Outcomes and Healthcare Costs of Open Repair versus EVAR for Non-ruptured Abdominal Aortic Aneurysm : A Real-world Data Comparison
植木 力 (静岡社会健康医学大学院大学)
Chikara Ueki (Shizuoka Graduate University of Public Health, Shizuoka, Japan)
- AS1-6** 費用対効果からみた EVAR 時全分枝塞栓の妥当性
Cost-effectiveness of pre-emptive all-branch embolization during EVAR
佐藤 誠洋 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院)
Tomohiro Sato (Department of Vascular Surgery, Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan)

要望演題 腹部 1

Requested Abstract Abdominal Aorta 1

EVAR デバイス選択のこだわり

Attention to device selection for EVAR

5月27日 (水) 9:15~10:15 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 27 (Wed) 9:15~10:15 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 夏目 佳代子 (藤枝市立総合病院)
Kayoko Natsume (Fujieda Municipal General Hospital)
野村 佳克 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 心臓血管外科)
Yoshikatsu Nomura (Department of Cardiovascular Surgery, Hyogo Prefectural Harima-Himeji General Medical Center)
- AR1-1** 高度に屈曲した中枢側ネックを有する腹部大動脈瘤に対する EVAR におけるデバイス選択について
Which device is most suitable for EVAR in patients with abdominal aortic aneurysms having a highly angulated proximal neck?
新谷 恒弘 (静岡赤十字病院 血管外科)
Tsunehiro Shintani (Department of Vascular Surgery, Shizuoka Red Cross Hospital, Shizuoka, Japan)
- AR1-2** TREO における Branch 塞栓と Type 2 エンドリーク・瘤径変化の検討
Assessment of TREO EVAR Outcomes : Sac Stability Achieved Without Routine Branch Embolization
墨 誠 (国際医療福祉大学病院 血管外科/埼玉県立循環器呼吸器病センター)
Makoto Sumi (Division of Vascular Surgery, International University of Health and Welfare Hospital / Division of Vascular Surgery, Saitama Prefecture Cardiovascular and Respiratory Center)
- AR1-3** 改定 IFU および線形混合効果モデルから考察する EVAR 後中長期瘤径縮小と Excluder の有用性
Excluder potentiates shrink effect on post-EVAR aneurysm estimated by landmark approach and linear mixed effect model analysis
保坂 到 (国立病院機構帯広病院 心臓血管外科)
Itaru Hosaka (Department of Cardiovascular Surgery, National Hospital Organization Obihiro Hospital, Hokkaido, Japan)
- AR1-4** U-turn Dryseal sheath technique による後入れ IBE 併用 EVAR のメリット～保険適応デバイスで安全に内腸骨動脈を温存するこだわり～
Advantages of U-turn Dryseal Sheath Technique-Enabled Simultaneous IBE for Reliable and Reimbursed Internal Iliac Artery Preservation During EVAR
田島 悠太 (仙台市立病院 心臓血管外科)
Yuta Tajima (Department of Cardiovascular Surgery, Sendai City Hospital, Miyagi, Japan)
- AR1-5** ALTO のポリマー充填不良 13 例の検討
Analysis of Inadequate Polymer Filling in 13 Cases Using the ALTO System
名木田 明幸 (国際医療福祉大学三田病院 血管外科)
Hiroyuki Nagita (Department of Vascular Surgery, International University of Health and Welfare, Mita Hospital, Tokyo, Japan)
- AR1-6** 当院における AFX を主軸とした腹部大動脈瘤に対する治療選択
Our Institutional Experience with AFX-Based Endovascular Repair for Abdominal Aortic Aneurysm
前川 浩毅 (かわぐち心臓呼吸器病院)
Koki Maekawa (Department of Cardiovascular Surgery, Kawaguchi Cardiovascular and Respiratory Hospital, Saitama, Japan)

- AR1-7 Hostile neck を有する腹部大動脈瘤に対して ALTO を用いた EVAR の早期治療成績
Early Outcomes of EVAR Using ALTO for Abdominal Aortic Aneurysms with Proximal Hostile Neck
上平 聡 (鳥根県立中央病院 心臓血管外科)
Satoshi Kamihira (Department of Cardiovascular Surgery, Shimane Prefectural Central Hospital, Izumo, Shimane, Japan)
- AR1-8 EVAR における AORFIX 使用のこだわり～AORFIX の特性と炎症の役割～
Commitment to using AORFIX in EVAR ~Characteristics of AORFIX and the role of inflammation~
坂本 大輔 (金沢医科大学 心臓血管外科)
Daisuke Sakamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Kanazawa Medical University, Ishikawa, Japan)

Primary Session 胸部 3 パネルディスカッション

A 型急性大動脈解離：救命と遠隔予後の狭間で至適手術戦略は何か？

Primary Session Thoracic Aorta 3 : Panel Discussion

Type A acute aortic dissection : Is it the best way to go? To save life and/or to achieve a good long-term result

Question

A 型急性大動脈解離：救命と遠隔予後の狭間で至適手術戦略は何か？

Type A acute aortic dissection : Is it the best way to go? To save life and/or to achieve a good long-term result

5月27日 (水) 10:20~11:50 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 10:20~11:50 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 内田 徹郎 (山形大学医学部外科学第二講座 (心臓血管外科学))
Tetsuro Uchida (Cardiovascular Surgery, Yamagata University)
内田 敬二 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター外科)
Keiji Uchida (Cardiovascular Center, Yokohama City University Medical Center)
- TPD3-1 急性 A 型大動脈解離手術の早期遠隔成績—上行置換術、部分弓部置換術、全弓部置換術の比較検討—
Early and long-term outcomes of acute type A aortic dissection operation
高橋 大輔 (聖隷浜松病院 心臓血管外科)
Daisuke Takahashi (Department of Cardiovascular Surgery, Seirei Hamamatsu General Hospital, Shizuoka, Japan)
- TPD3-2 緊急手術を行った、急性大動脈解離 stanfordA での置換範囲ごとの末梢吻合部解離 (DANE : distal anastomosis induced new entry) の予後
Prognosis of Distal Anastomosis-Induced New Entry (DANE) According to Replacement Length in Emergency Surgery for Stanford A Acute Aortic Dissection
安元 勇人 (千葉西総合病院 心臓血管外科)
Yuto Yasumoto (Department of Cardiovascular Surgery, Chibanishi General Hospital, Chiba, Japan)
- TPD3-3 A 型急性大動脈解離手術の短期・遠隔期成績から考えるエントリー切除の重要性と至適置換範囲の検討
Acute Type A Aortic Dissection : Impact of Entry Resection and Replacement Extent on Short-term and Long-term Outcomes
恩賀 陽平 (かわぐち心臓呼吸器病院 心臓血管外科)
Yohei Onga (Department of Cardiovascular Surgery, Kawaguchi Cardiovascular and Respiratory Hospital, Kawaguchi, Japan)
- TPD3-4 急性 A 型大動脈解離の手術戦略：年齢と解離進展様式に基づく救命と長期予後の最適化
Optimizing surgical strategies for acute type A aortic dissection : The impact of age and extension pattern
林 潤 (山形大学医学部第二外科)
Jun Hayashi (Department of Surgery II, Yamagata University, Yamagata, Japan)
- TPD3-5 Stanford A 型急性大動脈解離早期血栓閉塞型に対する保存的加療の有用性～それでもあなたは手術を行いますか～
The Efficacy of Conservative Management for Stanford Type A Acute Aortic Dissection with Early Thrombotic Occlusion : Would You Still Opt for Surgery?
秋田 淳年 (藤田医科大学医学部 心臓外科)
Kiyotoshi Akita (Department of Cardiac Surgery, Fujita Health University, Aichi, Japan)
- TPD3-6 弓部・下行大動脈に Entry を持つ逆行性急性 A 型解離治療に対する Najuta という選択
Najuta : A superior option for the treatment of acute retrograde type A aortic dissection with entry into the arch and descending aorta
松本 康 (国立病院機構 金沢医療センター 心臓血管外科)
Yasushi Matsumoto (Department of Cardiovascular Surgery, NHO Kanazawa Medical Center, Kanazawa, Japan)

ランチョンセミナー 2 Strategic FET : Global Experience, Local Practice

5月27日 (水) 12:00~12:50 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 27 (Wed) 12:00~12:50 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 吉武 明弘 (埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科)

LS2-1 Davide Pacini (University of Bologna)

LS2-2 六鹿 雅登 (名古屋大学医学部付属病院 心臓外科)

共催: テルモ株式会社

コーヒーブレイクセミナー 1 AK-FP 領域における包括的治療戦略を追求する

5月27日 (水) 14:40~15:20 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 27 (Wed) 14:40~15:20 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 重松 邦広 (国際医療福祉大学三田病院 血管外科)

CB1 藤村 直樹 (慶應義塾大学医学部 外科)

共催: 日本ゴア合同会社

Primary Session 末梢 3 ESVS-JSVS Joint Session パネルディスカッション

静脈血栓症のエビデンスとガイドライン、そして臨床—国際的視点から考える現在と未来—

Primary Session Peripheral Artery and Vein 3 : ESVS-JSVS Joint Session : Panel Discussion

Evidence and Guidelines for Venous Thromboembolism and Their Application in Clinical Practice - Current Status and Future Perspectives from an International Viewpoint -

Question

静脈血栓症のエビデンスやガイドラインは、実臨床を十分に導いていると言えるか?

Do the current evidence and guidelines for venous thromboembolism sufficiently guide real-world clinical practice?

5月27日 (水) 15:50~17:50 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 27 (Wed) 15:50~17:50 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 Armando Mansilha (The Faculty of Medicine of University of Porto, Portugal)
孟 真 (並木クリニック)
Makoto Mo (Namiki Clinic)

PPD3-1 Keynote Lecture : Evidence and Guidelines for Venous Thromboembolism and Their Application in Clinical Practice

Armando Mansilha (The Faculty of Medicine of University of Porto, Portugal)

PPD3-2 基調講演: 静脈血栓症領域における本邦からのエビデンス

Keynote Lecture : From Japanese Evidence to Global Practice in Venous Thromboembolism

梅津 道久 (東北大学病院 総合外科 血管外科 / 東北大学病院 総合地域医療教育支援部)

Michihisa Umetsu (Department of Surgery, Tohoku University Hospital / Department of Education and Support for Regional Medicine, Tohoku University Hospital)

PPD3-3 Inspiratory Muscle and Calf Muscle Training - A Novel Approach to Improve Chronic Venous Insufficiency in Post-Thrombotic Syndrome Patients : A Prospective Study with 6-Month Interim Results

Prem C Gupta (Department of Vascular Surgery, Care Hospitals, Hyderabad, India)

PPD3-4 深部静脈血栓症の保存的治療と侵襲的治療の適応

Indications for Conservative and Invasive Treatment of Deep Vein Thrombosis

鈴木 清貴 (横浜南共済病院 心臓血管外科)

Kiyotaka Suzuki (Department of Cardiovascular Surgery, Yokohama Minami Kyousai Hospital, Kanagawa, Japan)

PPD3-5 日本における深部静脈血栓症に対するインターベンションの導入

Introduction Process of Interventional Device for Deep Vein Thrombosis in Japan

孟 真 (並木クリニック 心臓血管外科 / 日本静脈学会 / 横浜市立大学 外科治療学)

Makoto Mo (Namiki Clinic / Japanese Society of Phlebology / Department of Surgery, Yokohama City University)

PPD3-6 日本人における静脈血栓塞栓症の実態

Current Status and Trends of Venous Thromboembolism in Japan

廣松 伸一 (久留米大学 外科学講座 心臓血管外科)

Shinichi Hiromatsu (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Kurume University, Fukuoka, Japan)

PPD3-7 **がんと静脈血栓塞栓症****Cancer-associated venous thromboembolism**

池田 正孝 (兵庫医科大学 消化器外科学講座)
Masataka Ikeda (Department of Gastroenterology, Hyogo Medical University)

PPD3-8 **ガイドラインからみた DVT 患者治療における圧迫療法の重要性—血栓後症候群予防の観点から—****Compression Therapy in Deep Vein Thrombosis Patients : A Guideline-Based Perspective on Preventing Post-Thrombotic Syndrome**

白杉 望 (社会医療法人財団石心会 第二川崎幸クリニック 下肢静脈瘤センター・血管外科)
Nozomu Shirasugi (Varicose Vein Center (Vascular Surgery), The Second Kawasaki Saiwai Clinic)

要望演題 共通 1**Requested Abstract All fields 1****女と男、何が違う？****Gender differences in vascular surgery**

5月27日 (水) 8:10~9:40 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 8:10~9:40 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congr s Convention Center)

座長

和田 有子 (信州大学医学部 心臓血管外科)
Yuko Wada (Department of Cardiovascular Surgery, Shinshu University School of Medicine)
井上 陽介 (国立循環器病研究センター 血管外科)
Yosuke Inoue (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

WR1-1 **下肢静脈瘤が女性に多い理由：静脈弁数の男女差に関する検討****Why varicose veins are more prevalent in women : A study of gender differences in the number of venous valves**

三岡 裕貴 (愛知医科大学 血管外科)
Hiroki Mitsuoka (Department of Vascular Surgery, Aichi Medical University, Nagakute, Japan)

WR1-2 **性差を考慮して診断した低コリンエステラーゼ血症は包括的高度慢性下肢虚血患者の肢切断回避生存率の予後不良因子である****Prognostic Impact of Low Serum Cholinesterase (ChE) level diagnosed with Consideration of Sex differences on Amputation Free Survival in Patients with Chronic Limb-Threatening Ischemia (CLTI)**

井上 健太郎 (九州大学医学部 消化器総合外科)
Kentaro Inoue (Department of Surgery and Science, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

WR1-3 **EVAR 後の長期予後における骨粗鬆症の影響—AAA における性差を説明し得るか—****Impact of osteoporosis on long-term survival following EVAR : A possible explanation for sex differences in AAAs**

小澤 博嗣 (東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科)
Hirotosugu Ozawa (Division of Vascular Surgery, Department of Surgery, The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan)

WR1-4 **Stanford A 型急性大動脈解離における性差について****Effects of Gender on Outcomes in Acute Type A Aortic Dissection**

杉山 佳代 (小牧市民病院 心臓血管外科/愛知医科大学病院 心臓外科)
Kayo Sugiyama (Department of Cardiovascular Surgery, Komaki City Hospital / Department of Cardiac Surgery, Aichi Medical University Hospital)

WR1-5 **A 型解離における性差の影響とは？****Gender differences in Stanford type A acute aortic dissection**

井上 陽介 (国立循環器病研究センター 血管外科)
Yosuke Inoue (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

WR1-6 **4 分枝管を用いた弓部全置換術の手術成績：性差はあるのか？ propensity-score matching 解析****Sex differences in total arch replacement using a 4-branched graft : A propensity-matched analysis**

山中 勝弘 (神戸大学大学院医学研究科 心臓血管外科)
Katsuhiro Yamanaka (The Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery, University of Kobe, Kobe, Japan)

WR1-7 **急性大動脈解離手術成績に性別は影響するか****Does Gender Affect Outcomes in Acute Aortic Dissection Open Surgery?**

和田 有子 (信州大学医学部 心臓血管外科)
Yuko Wada (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Shinshu University School of Medicine, Nagano, Japan)

WR1-8 **JROAD-DPC からみる妊娠中の急性大動脈解離の診療の実際と成績****Clinical Outcomes of Acute Aortic Dissection During Pregnancy : Insights from JROAD-DPC**

板垣 皓大 (東北大学病院 心臓血管外科)
Kota Itagaki (Division of Cardiovascular Surgery, Tohoku University Hospital, Sendai, Japan)

WR1-9 **妊娠適齢期の女性における small root に対する手術成績****Surgical outcomes of small aortic roots in women of childbearing age**

大森 千穂 (国立循環器病研究センター 血管外科)
Kazuho Omori (Cardiovascular Surgery, National Cerebral Cardiovascular Center, Osaka, Japan)

ダイバーシティ・働き方改革委員会企画

女性血管外科医にとっての専門医

Diversity and Work Style Reform Committee Session

5月27日 (水) 9:50~10:50 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 9:50~10:50 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 宮本 伸二 (大分大学 心臓血管外科)

Shinji Miyamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Oita University)

ディスカッサント 東 信良 (旭川医科大学)

Nobuyoshi Azuma (Asahikawa Medical University)

椎谷 紀彦 (国立病院機構函館医療センター)

Norihiko Shiiya (NHO Hakodate Medical Center)

岡田 健次 (神戸大学 心臓血管外科)

Kenji Okada (Division of Cardiovascular Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine)

DW-1 専門医の価値について考えよう

講師 渡部 芳子 (川崎医科大学)

Yoshiko Watanabe (Kawasaki Medical School)

DW-2 専門医資格のみでは語れない血管外科医の価値—未来のダイバーシティへの提言に変えて

講師 近藤 ゆか (藤田医科大学ばんだね病院 外科)

Yuka Kondo (Department of Surgery, Bantane Hospital, Fujita Medical University School of Medicine)

DW-3 女性血管外科医にとっての専門医～スーパーウーマンじゃなきゃ駄目ですか?～

講師 林 祥子 (慶應義塾大学 外科学 (心臓血管))

Sachiko Hayashi (Keio University School of Medicine, Cardiovascular Surgery)

要望演題 共通 2

なぜ女性血管外科医は少ないのか? どうやってリクルートすれば良いか?

Requested Abstract All fields 2

Female vascular surgeon: Why so few? How to recruit?

5月27日 (水) 11:00~11:40 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 11:00~11:40 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 渡部 芳子 (川崎医科大学)

Yoshiko Watanabe (Kawasaki Medical School)

前田 剛志 (国際医療福祉大学 血管外科)

Koji Maeda (Department of Vascular Surgery, International University of Health and Welfare)

WR2-1 EVAR 時代に女性が輝ける環境を～当院における EVAR 被曝対策～

Empowering Women in the EVAR Era: Our Approach to Radiation Protection

村上 友梨 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 血管外科)

Yuri Murakamai (Department of Vascular Surgery, The Jikei University Kashiwa Hospital)

WR2-2 女性血管外科医のリアルを検証する—アンケート調査から見えた課題と展望—

Exploring the Realities of Female Vascular Surgeons - Challenges and Future Perspectives Revealed by a Questionnaire Survey -

亀田 柚妃花 (SUBARU 健康保険組合太田記念病院 心血管センター)

Yuika Kameda (Department of Cardiovascular Center, Ota Memorial Hospital, Gunma, Japan)

WR2-3 女性血管外科医増加に向けた課題と当院での取り組み

Strategies to Increase the Number of Female Vascular Surgeons: Challenges Identified from Personal Experience and Institutional Efforts

山本 暢子 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)

Nobuko Yamamoto (Department of Vascular Surgery, Kansai Medical University Medical Center, Osaka, Japan)

WR2-4 当院における血管外科医獲得のための戦略

Strategy for recruiting vascular surgeons

前田 剛志 (国際医療福祉大学成田病院 血管外科)

Koji Maeda (International University of Health and Welfare, Narita Hospital, Chiba, Japan)

ランチョンセミナー 3

周術期管理における一酸化窒素吸入療法

5月27日 (水) 12:00~12:50 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 12:00~12:50 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 湊谷 謙司 (京都大学大学院医学研究科 心臓血管外科学)

LS3-1 川崎大動脈センターでの NO 吸入療法 5 年間の使用経験

大島 晋 (川崎幸病院 川崎大動脈センター)

LS3-2 心臓・胸部大動脈外科における NO 吸入療法の有用性ならびに治療戦略再考

内田 徹郎 (山形大学医学部 外科学第二講座 (心臓血管・呼吸器・小児外科学分野))

共催: マリンクロット ファーマ株式会社

一般口演 胸部 1 肺動脈を含む胸部大血管手術の諸問題
Oral Thoracic Aorta 1 Issues in Thoracic Great Vessel Surgery Including the Pulmonary Artery

5月27日 (水) 13:00~14:00 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 13:00~14:00 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 村上 博久 (はりま姫路総合医療センター (兵庫県立淡路医療センター))
 Hirohisa Murakami (Harima-Himeji General Medical Center (Awaji Medical Center))
 紙谷 寛之 (旭川医科大学 外科学講座 心臓大血管外科学分野)
 Hiroyuki Kamiya (Department of Cardiac Surgery, Asahikawa Medical University)

TO1-1 Debranching TEVAR における左鎖骨下動脈同時血行再建の必要性の検討
Consideration of need for simultaneous reconstruction of left subclavian artery during debranching TEVAR

横山 賢司 (市立青梅総合医療センター 心臓血管外科)
 Kenji Yokoyama (Department of Cardiovascular Surgery, Ome Municipal General Medical Center, Tokyo, Japan)

TO1-2 遠位弓部大動脈瘤に対する Physician-Modified Fenestrated/Inner-Branched Endovascular Aortic Repair の成績—開胸手術との比較—
Outcomes of Physician-Modified Fenestrated/Inner-Branched Endovascular Aortic Repair Versus Open Surgical Repair for Distal Aortic Arch Aneurysms

對馬 慎吾 (札幌医科大学 外科学講座 心臓血管外科学分野)
 Shingo Tsushima (Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery, Sapporo Medical University, Hokkaido, Japan)

TO1-3 開胸困難な高リスク例に対する Zone 0 TEVAR~上行大動脈置換後末梢側吻合部瘤への適応と成績~
Zone 0 TEVAR for High-Risk Patients Unsuitable for Sternotomy : Indications and Outcomes for Distal Anastomotic Pseudoaneurysms After Ascending Aortic Replacement

浅野 宗一 (千葉県循環器病センター)
 Soichi Asano (Chiba Cerebral and Cardiovascular Center, Ichihara, Japan)

TO1-4 大動脈解離に対する PETTICOAT 法と偽腔完全血栓化への re-intervention
The PETTICOAT technique for aortic dissection and following re-interventions to achieve complete false lumen thrombosis

薦岡 成年 (八尾徳洲会総合病院 心臓血管外科/岸和田徳洲会病院 心臓血管外科)
 Masatoshi Komooka (Department of Cardiovascular Surgery, Yao Tokushukai General Hospital, Osaka, Japan / Department of Cardiovascular Surgery, Kishiwada Tokushukai Hospital, Osaka, Japan)

TO1-5 臨床研究「多層性ステントを用いた新しい大動脈瘤治療」の手術成績、遠隔成績
Surgical Outcomes and Late Outcomes of the Clinical Study "New Aortic Aneurysm Treatment Using Multilayer Flow Modulator"

熊谷 紀一郎 (東北大学 心臓血管外科)
 Kiichiro Kumagai (Department of Cardiovascular Surgery, Tohoku University, Sendai, Japan)

TO1-6 なぜ日本では慢性血栓性肺高血圧症に対する外科的治療が少ないのか
Limited adoption of PEA for CTEPH in Japan : A comprehensive literature review

西山 正行 (関西医科大学 心臓血管外科)
 Masayuki Nishiyama (Department of Cardiovascular Surgery, Kansai Medical University, Osaka, Japan)

コーヒーブレイクセミナー 2 長期予後を見据えた Vascular Intervention—FP の開存率向上と EVAR 塞栓術の最適解—

5月27日 (水) 14:40~15:20 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 14:40~15:20 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 山岡 輝年 (松山赤十字病院 血管外科)
 森崎 浩一 (九州大学病院 血管外科)

CB2-1 コイル塞栓術の“最適解”を目指して

櫻井 祐補 (藤田医科大学病院 血管外科)

CB2-2 FP 領域における Finalize device の“最適解”

新垣 正美 (市立函館病院 心臓血管外科)

共催: ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

禁煙推進セミナー

周術期禁煙—医療者が担う“安全な手術”と“その先の健康”

Smoking Cessation Seminar

5月27日 (水) 17:00~18:00 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 17:00~18:00 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 川原田 修義 (小樽市立病院 心臓血管外科)
Nobuyoshi Kawaharada (Otaru General Hospital)

禁煙 周術期禁煙—医療者が担う“安全な手術”と“その先の健康”

講師 飯田 宏樹 (中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター)
Hiroyuki Iida (Anesthesiology and Pain Relief Center, Central Japan International Medical Center)

Primary Session 末梢 1 パネルディスカッション

下肢急性動脈閉塞の治療法選択

Primary Session Peripheral Artery and Vein 1 : Panel Discussion

Treatment Options for Acute Limb Ischemia

Question

新しい血栓吸引療法が加わり、下肢急性動脈閉塞の治療方針はどのように変わったか？

How has the addition of new aspiration therapy changed the treatment approach for acute limb ischemia?

5月27日 (水) 8:10~9:10 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)

May 27 (Wed) 8:10~9:10 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 尾原 秀明 (慶應義塾大学 外科)
Hidefumi Obara (Department of Surgery, Keio University School of Medicine)工藤 敏文 (土浦協同病院 血管外科)
Toshifumi Kudo (Tsuchiura Kyodo General Hospital, Department of Vascular Surgery)

PPD1-1 急性下肢動脈閉塞症に対する Indigo システム導入後の初期経験—Fogarty 法との使い分けとハイブリッド戦略の実際—

Initial Experience with Indigo Aspiration System for Acute Limb Ischemia : Optimal Differentiation from Fogarty Catheter and Real-world Practice of Hybrid Strategy

磯田 竜太郎 (川崎医科大学総合医療センター 外科)
Ryutaro Isoda (Department of General Surgery, Kawasaki Medical School General Medical Center, Okayama, Japan)

PPD1-2 INDIGO を用いた吸引療法の位置付け

Positioning of INDIGO suction therapy

望月 慎吾 (あかね会土谷総合病院 心臓血管外科)
Shingo Mochizuki (Department of Cardiovascular Surgery, Akane-Foundation Tsuchiya General Hospital, Hiroshima, Japan)

PPD1-3 急性下肢虚血に対する Indigo システムによる機械的吸引血栓除去術の有用性

The clinical outcomes of mechanical aspiration thrombectomy with Indigo system in patients with acute limb ischemia

吉井 大智 (大阪けいさつ病院 循環器内科)
Daichi Yoshii (Cardiovascular Division, Osaka Keisatsu Hospital, Osaka, Japan)

PPD1-4 Indigo システムを用いた急性下肢動脈閉塞症の治療成績

Outcomes of the Indigo System in the Treatment of Acute Lower Limb Arterial Ischemia

菊地 信介 (旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)
Shinsuke Kikuchi (Department of Vascular Surgery, Asahikawa Medical University)

PPD1-5 急性下肢虚血に対する Fogarty カテーテル血栓除去術と Indigo システム血栓吸引術の同時比較 : NCD データを用いた解析

Fogarty Balloon Catheter vs Indigo Aspiration Thrombectomy for Acute Limb Ischemia : A Contemporary National Clinical Database Analysis

尾原 秀明 (慶應義塾大学 外科)
Hideaki Obara (Department of Surgery, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan)

要望演題 末梢 1

Requested Abstract Peripheral Artery and Vein 1

LEAD 治療の進歩

Advances in LEAD

5月27日 (水) 9:20~10:30 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 9:20~10:30 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 小林 平 (JA 広島総合病院)

Taira Kobayashi (JA Hiroshima General Hospital)

深山 紀幸 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)

Noriyuki Miyama (Department of Vascular Surgery, Kansai Medical University Medical Center)

PR1-1 CLTI 治療における hybrid distal bypass の是非
The pros and cons of hybrid distal bypass surgery in CLTI

野村 拓生 (十全記念病院 血管外科)

Takuo Nomura (Department of Vascular Surgery, Juzen Memorial Hospital, Shizuoka, Japan)

PR1-2 バイパス手術における desert foot の影響
The impact of desert foot on bypass surgery outcomes

野村 拓生 (十全記念病院 血管外科)

Takuo Nomura (Department of Vascular Surgery, Juzen Memorial Hospital, Shizuoka, Japan)

PR1-3 跛行に対して distal bypass を行った症例の検討
A study of cases of distal bypass for intermittent claudication

望月 慎吾 (あかね会土谷総合病院 心臓血管外科)

Shingo Mochizuki (Department of Cardiovascular Surgery, Akane-Foundation Tsuchiya General Hospital, Hiroshima, Japan)

PR1-4 次世代プロテオミクス (iMPAQT) による静脈グラフトの Characterization
Characterization of venous bypass grafts with proteomics analysis

松原 裕 (国立病院機構 九州医療センター 血管外科)

Yutaka Matsubara (Department of Vascular Surgery, NHO Kyushu Medical Center, Fukuoka, Japan)

PR1-5 包括的高度慢性下肢虚血 (CLTI) 患者を対象とした ADR-001 の安全性および有効性を検討する第 I 相試験
A Phase I Study to Evaluate the Safety and Efficacy of ADR-001 in Patients with Chronic limb-threatening ischemia (CLTI)

仲榮真 盛保 (琉球大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座)

Moriyasu Nakaema (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, University of the Ryukyus Graduate School of Medicine, Ginowan City, Okinawa, Japan)

PR1-6 末期腎不全と IM grade P2 は CLTI 患者に対するレオカーナ治療の創傷治癒の予後不良因子である
End-stage renal disease (ESRD) and IM grade P2 are poor prognostic factors for wound healing in Rheocarna® therapy for chronic limb threatening ischemia (CLTI)

富岡 慎之亮 (藤田医科大学 血管外科学講座)

Shinnosuke Tomioka (Department of Vascular Surgery, Fujita Health University)

PR1-7 当科における急性下肢動脈閉塞の治療方針及び治療成績
Treatment strategy and outcomes of acute limb ischemia in our Institution

白滝 雄大 (獨協医科大学病院 心臓・血管外科)

Yuta Shirataki (Dokkyo Medical University Hospital)

一般口演 末梢 1

Oral Peripheral Artery and Vein 1

下肢閉塞性動脈硬化症

LEAD

5月27日 (水) 10:40~11:50 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 10:40~11:50 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 重松 邦広 (国際医療福祉大学三田病院 血管外科)

Kunihiro Shigematsu (Department of Vascular Surgery, International University of Health and Welfare Mita Hospital)

小久保 拓 (札幌孝仁会記念病院 血管外科)

Taku Kokubo (Department of Vascular Surgery, Sapporo Kojinkai Memorial Hospital)

PO1-1 人工物を使わない大腿動脈血栓内膜摘除術の治療成績
Surgical outcomes of femoral endarterectomy without the use of prosthetic materials

福田 和歌子 (大山記念病院 心臓血管外科)

Wakako Fukuda (Department of Cardiovascular Surgery, Ohyama Memorial Hospital)

PO1-2 総大腿動脈病変を有する 間歇性跛行症例に対する治療方針の検討
CFA TEA for Patients with Intermittent Claudication

古山 正 (国立病院機構 九州医療センター 血管外科)

Tadashi Furuyama (Department of Vascular Surgery, Kyushu Medical Center)

- PO1-3 限局性膝窩動脈病変に対する経皮的血管形成術 (EVT) の治療成績の検討
Evaluation of the outcomes of percutaneous endovascular therapy (EVT) for isolated popliteal artery lesions
眞岸 孝行 (市立函館病院 心臓血管外科)
Takayuki Magishi (Department of Cardiovascular Surgery, Hakodate Municipal Hospital, Hokkaido, Japan)
- PO1-4 Diabetic Medication Impact On Angioplasty With Stenting Efficacy In The American Office-Based Laboratory
Samantha Fountain (New York University Langone Health, United States)
- PO1-5 切断肢膝下動脈における POBA 施行例と非施行例の形態学的・病理学的検討
Morphological and Pathological Characteristics of BTK Arterial Sections With and Without POBA From Amputated Limbs
夏目 佳代子 (総合病院聖隷三方原病院 心臓血管外科/浜松医科大学 血管外科)
Kayoko Natsume (Seirei Mikatahara General Hospital, Division of Cardiovascular Surgery, Hamamatsu, Japan / Hamamatsu University School of Medicine, Division of Vascular Surgery, Hamamatsu, Japan)
- PO1-6 鼠径リンパ節腫脹と下肢動脈硬化重症度との関連性
Association between enlargement of inguinal lymph nodes and the severity of atherosclerotic lesions in lower extremity arterial disease
土井田 務 (大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科)
Tsumotomu Doita (Department of Cardiovascular Surgery, The University of Osaka Graduate School of Medicine)
- PO1-7 CLTI 患者における透析の創再発への影響
Differential Impact of Hemodialysis on Wound Recurrence After Endovascular Therapy and Bypass Surgery in Chronic Limb-threatening Ischemia
黒瀬 俊 (松山赤十字病院 血管外科)
Shun Kurose (Department of Vascular Surgery, Matsuyama Red Cross Hospital, Matsuyama, Japan)
- PO1-8 末梢動脈疾患 (PAD) 患者の大腿膝窩動脈領域病変における血管径の血行再建後の治療成績への影響の検討
Impact of Vessel Diameter on Treatment Outcomes After Revascularization in Femoropopliteal Lesions of Patients with Peripheral Artery Disease
伊藤 大地 (九州大学大学院 消化器・総合外科 (第二外科))
Daichi Ito (Department of Surgery and Science, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

ランチョンセミナー 4 進化する大動脈 Open surgery ; 出血制御と組織シーリングの工夫

5月27日 (水) 12:00~12:50 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 12:00~12:50 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 戸田 宏一 (獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科)

LS4-1 TAVR・分枝型ステントグラフト時代における基部・弓部手術の進化と止血
島村 和男 (大阪大学 心臓血管外科)

LS4-2 大動脈手術の止血に潜む一つの不等式
岩倉 具宏 (榊原記念病院 心臓血管外科)
共催: CSL ベーリング株式会社

一般口演 末梢 2

Oral Peripheral Artery and Vein 2

血管損傷・末梢動脈 1

Vascular Injury & PAD 1

5月27日 (水) 13:00~14:00 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 13:00~14:00 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 藤村 直樹 (慶應義塾大学 外科)
Naoki Fujimura (Department of Surgery, Keio University School of Medicine)
三宅 啓介 (大阪大学 心臓血管外科)
Keisuke Miyake (Division of Cardiovascular Surgery, The University of Osaka)

PO2-1 A Single-Center 10-Year Experience of Iatrogenic Vascular Injuries : Evolving Patterns, Management Strategies, and Outcomes

Brijesh K. Biswas (Command Hospital Air Force Bengaluru, India)

PO2-2 当院における末梢血管損傷に対する治療の検討—VIABAHN と Cross limb vascular shunt—
Management of Vascular Injury at Our Hospital : Focus on VIABAHN and Cross-Limb Vascular Shunt

庄司 高裕 (東京都済生会中央病院 救急診療科)
Takahiro Shoji (Department of Emergency Medicine and Critical Care, Tokyo Saiseikai Central Hospital, Tokyo, Japan)

PO2-3 Perclose™ の技術的失敗に関与する術者因子の検討
A Retrospective analysis of Operator-Related Factors Contributing to Technical Failure of Perclose™ Deployment

神野 浩史 (旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)
Hirofumi Jinno (Department of Vascular Surgery, Asahikawa Medical University, Asahikawa, Hokkaido, Japan)

- PO2-4 大腿動脈経路 TAVI における非計画的血管内介入の臨床的影響：計画的介入との比較**
Clinical Impact of Unplanned Vascular Interventions in Transfemoral TAVI : Comparison with Planned Interventions
中島 智博 (札幌医科大学医学部外科学講座心臓血管外科学分野)
Tomohiro Nakajima (Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery Sapporo Medical University)
- PO2-5 Single-Center Retrospective Trends in Vascular Surgery Sub-specialization in the United States**
Samantha Fountain (New York University Langone Health, United States)
- PO2-6 上肢慢性動脈閉塞に対するバイパス手術の長期成績**
Long-term results of bypass surgery for upper extremity artery disease (UEAD)
郡谷 篤史 (済生会八幡総合病院 血管外科)
Atsushi Guntani (Department of Vascular Surgery, Saiseikai Yahata General Hospital, Kitakyushu, Japan)
- PO2-7 冠動脈バイパス、末梢動脈に対する術後評価における血管内視鏡の有用性**
Utility of angiocopy to evaluate postoperative status after treatment for the coronary artery and peripheral vessels
岡田 昌義 (神戸健康大学)
Masayoshi Okada (Kobe Health University)

コーヒーブレイクセミナー 3 EVAR 術前塞栓の最適化 効率性と確実性を高める最新戦略

5月27日 (水) 14:40~15:20 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 14:40~15:20 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 坂野 比呂志 (名古屋大学大学院医学系研究科 血管外科)

CB3-1 安全・確実な EVAR 術前側枝塞栓 その先の効率化へ
白須 拓郎 (東京大学医学部附属病院 血管外科)

CB3-2 実践から考える EVAR 術前塞栓 治療方針と最適化
宿澤 孝太 (東京慈恵会医科大学附属病院 血管外科)
共催：日本ストライカー株式会社

Primary Session 腹部 2 シンポジウム

Primary Session Abdominal Aorta 2 : Symposium

Hostile neck に対する EVAR—対応と中長期成績への影響—

Technical issues and middle- to long-term results after EVAR for hostile neck

5月27日 (水) 15:50~16:50 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 15:50~16:50 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 宿澤 孝太 (東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科)
Kota Shukuzawa (Division of Vascular Surgery, Department of Surgery, The Jikei University School of Medicine)
杉山 佳代 (小牧市民病院 心臓血管外科)
Kayo Sugiyama (Department of Cardiovascular Surgery, Komaki City Hospital)

AS2-1 Hostile Neck に対する EVAR 後の瘤形態変化の検討
Consideration of Aneurysmal Morphological Change after Abdominal Endovascular Repair for Hostile Neck
高澤 晃利 (昭和医科大学 医学部 外科学講座 心臓血管外科部門)
Akitoshi Takazawa (Department of Cardiovascular Surgery, Showa Medical University, Tokyo, Japan)

AS2-2 ホスタイルネックを有する腹部大動脈瘤に対する EVAR の長期成績
Long-term outcomes of endovascular aneurysm repair in patients with hostile proximal neck anatomy
子島 大輝 (慶應義塾大学医学部 外科)
Daiki Nejima (Department of Surgery, Keio University, Tokyo, Japan)

AS2-3 Endurant EVAR における中枢ネック拡大の実態と臨床的意義
Clinical Significance and Long-Term Behavior of Proximal Aortic Neck Dilatation After Endurant EVAR
中山 泰介 (千葉西総合病院 心臓血管外科)
Taisuke Nakayama (Department of Cardiovascular Surgery, Chiba-Nishi General Hospital, Chiba, Japan)

AS2-4 大動脈頸部解剖が不利な場合と有利な場合における腹部ステントグラフト内挿術の中長期成績の比較
Comparison of Mid- to Long-Term Outcomes of Endovascular Aortic Aneurysm Repair Between Hostile and Favorable Aortic Neck Anatomy
羽場 文哉 (イムス葛飾ハートセンター)
Fumiya Haba (IMS Katsushika Heart Center, Tokyo, Japan)

AS2-5 オーバーサイズストラテジー chimney EVAR において proximal aortic neck dilatation が治療成績に与える影響
Impact of Proximal Neck Dilatation on Outcomes Following an Oversizing-Strategy Chimney EVAR
竹内 由利子 (山口大学医学部附属病院 器官病態外科 血管外科)
Yuriko Takeuchi (Department of Surgery and Clinical Science, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Yamaguchi, Japan)

AS2-6 EVAR 術中の type Ia EL に対するコイル塞栓の有効性**Impact of coil embolization for type Ia EL during EVAR**

伊藤 栄作 (新百合ヶ丘総合病院 血管外科)

Eisaku Ito (Department of Vascular Surgery, Shinyurigaoka General Hospital, Kanagawa, Japan)

一般口演 腹部 2

EVAR 1

Oral Abdominal Aorta 2

EVAR 1

5月27日 (水) 17:00~18:00 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)

May 27 (Wed) 17:00~18:00 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長

笠島 史成 (国立病院機構金沢医療センター 心臓血管外科)

Fuminori Kasashima (Department of Cardiovascular Surgery, NHO Kanazawa Medical Center)

金子 健二郎 (新百合ヶ丘総合病院 血管外科)

Kenjiro Kaneko (Department of Vascular Surgery, Shin-Yurigaoka General Hospital)

AO2-1 EVAR 術中に発生した Type 1a endoleak に対する 術中瘤内治療**Intra-aneurysm treatment for Type 1a endoleak during EVAR**

山本 実果 (手稲溪仁会病院 心臓血管外科)

Mika Yamamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Teine Keijinkai Hospital, Sapporo, Japan)

AO2-2 EVAR 術中 Type1A endoleak に対する Aortic cuff 留置とその遠隔期成績の検討**Long-Term Outcomes of Aortic Cuff Deployment for Intraoperative Type 1A Endoleak During EVAR**

榊原 聡 (大阪大学医学系研究科 心臓血管外科)

Satoshi Sakakibara (Department of Cardiovascular Surgery, The University of Osaka Graduate School of Medicine, Osaka, Japan)

AO2-3 EVAR 後のタイプ 1b エンドリークに対する追加治療を勝利に導く U-turn Dryseal sheath technique による“後入れ IBE” 戦略**A Two-Stage Strategy for Hostile CIA After EVAR : Delayed IBE via the U-turn DrySeal Sheath Technique to Achieve a Win**

田島 悠太 (仙台市立病院 心臓血管外科)

Yuta Tajima (Department of Cardiovascular Surgery, Sendai City Hospital, Miyagi, Japan)

AO2-4 下腸間膜動脈全例塞栓を施行した腹部大動脈瘤 EVAR 症例における、早期瘤縮小が長期成績に与える影響**The impact of early sac shrinkage on long-term outcome in patients with abdominal aortic aneurysm who underwent endovascular aneurysm repair with the routine inferior mesenteric artery embolization protocol**

元津 倫幸 (神戸大学 放射線診断・IVR 科)

Tomoyuki Gentstu (Department of Diagnostic and Interventional Radiology, Kobe University, Kobe, Japan)

AO2-5 全てのサイドブランチ塞栓を行う EVAR を 2 期的に分割することによる塞栓成功率と放射線被曝量の低減効果**Radiation Dose Reduction and Technical Success Through Staged EVAR Procedures Aiming for Complete Side-Branch Embolization**

池田 諒 (東京女子医科大学 心臓血管外科学分野)

Ryo Ikeda (Department of Cardiovascular Surgery, The Sakakibara Heart Institute of Okayama, Okayama, Japan)

AO2-6 当院における Iliac Branch Endoprosthesis (IBE) を用いた腸骨動脈瘤治療の成績**Clinical Outcomes of Iliac Aneurysm Repair Using the GORE EXCLUDER Iliac Branch Endoprosthesis (IBE) : A Single-Center Experience**

望月 伸浩 (札幌東徳洲会病院 心臓血管外科)

Nobuhiro Mochizuki (Department of Sapporo Higashi Tokushukai Hospital, Hokkaido, Japan)

AO2-7 EVAR 後予後予測スコアである osteosarcopenia-aneurysm score の外的検証**External validation of osteosarcopenia-aneurysm score to predict post-EVAR prognosis**

小澤 博嗣 (東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科)

Hirotosugu Ozawa (Division of Vascular Surgery, Department of Surgery, The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan)

Primary Session 末梢 2 シンポジウム

静脈疾患の血管内治療の現状と未来：静脈瘤（焼灼・グ
ルー）、血栓吸引、ステント留置

Primary Session Peripheral Artery and Vein 2 : Symposium

The Frontiers of Varicose Vein Treatment and Beyond - The
Changing Role of Vascular Surgeons through Endovenous
Treatment -

5月27日（水）9:20～10:20 第5会場（カンファレンスルーム タワーC 8F）

May 27 (Wed) 9:20～10:20 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長

今井 崇裕（西の京病院 血管外科）

Takahiro Imai (Department of Vascular Surgery, Nishinokyo Hospital)

赤木 大輔（東京大学 外科）

Daisuke Akagi (Department of Surgery, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo)

PS2-1

ユニタック社製 VENOLASER TR 1470 を用いた側枝静脈瘤焼灼治療の検討

Evaluation of laser ablation for varicose tributaries using VENOLASER TR 1470

佐藤 克敏（JA 尾道総合病院 心臓血管外科）

Katsutoshi Sato (Department of Cardiovascular Surgery, Onomichi General Hospital, Onomichi, Hiroshima, Japan)

PS2-2

下肢静脈うっ滞性潰瘍の包括的治療戦略

Comprehensive Treatment Strategy for Venous Leg Ulcers (VLU)

今井 崇裕（西の京病院 血管外科）

Takahiro Imai (Department of Vascular Surgery, Nishinokyo Hospital, Nara, Japan)

PS2-3

自動マイクロフォーム調製システムを用いた術中フォーム硬化療法の治療成績—Tessari 法との比較検討—

Outcomes of Intraoperative Foam Sclerotherapy Using an Automated Microfoam Preparation System : A Comparison with the Tessari's Method

田淵 篤（川崎医科大学 心臓血管外科）

Atsushi Tabuchi (Department of Cardiovascular Surgery, Kawasaki Medical School, Kurashiki, Japan)

PS2-4

混合性鬱滞性潰瘍に対する治療：動脈血行再建先行アプローチの結果

Treatment for mixed arterial venous leg ulcers : the results of arterial-revascularization-first approach

松原 和英（埼玉医科大学総合医療センター 血管外科）

Kazuyoshi Matsubara (Department of Vascular Surgery, Saitama Medical Center)

PS2-5

当院の血管疾患のチーム診療における CVT 看護師の役割

The role of CVT nurses in team medical care for vascular diseases at our hospital

黒瀬 満梨奈（西の京病院 看護部）

Marina Kurose (Nursing Department, Nishinokyo Hospital, Nara, Japan)

PS2-6

A River Runs Through It—臨床・研究・人生を貫く“静脈”という川—

A River Runs Through It : “Veins” Flowing Through Clinical Practice, Research, and Life

富田 伸司（岐阜ハートセンター あしの診療・静脈センター）

Shinji Tomita (Center for Leg Health & Vein Care, Gifu Heart Center)

研修医・学生セッション 1

胸部大動脈 1

Resident/Student Session 1

Thoracic Aorta 1

5月27日（水）10:30～11:40 第5会場（カンファレンスルーム タワーC 8F）

May 27 (Wed) 10:30～11:40 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長

大塚 裕之（久留米大学 外科学 心臓血管外科）

Hiroyuki Otsuka (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Kurume University School of Medicine)

立石 渉（群馬大学総合外科学講座 循環器外科）

Wataru Tatsuishi (Division of Cardiovascular Surgery, Department of General Surgical Science, Gunma University)

RS1-1

高度粥状硬化を伴う胸部大動脈瘤の fenestrated TEVAR に OPTIMO 併用が脳梗塞予防に有効であった 1 例

A case in which the use of OPTIMO during fenestrated TEVAR for a thoracic aortic aneurysm with severe atheromatous disease was effective in preventing cerebral infarction

程田 紗羽（SUBARU 健康保険組合 太田記念病院）

Sawa Hodota (Ota Memorial Hospital, Gumma, Japan)

RS1-2

若年女性の慢性解離性胸部大動脈瘤に対する fenestrated TEVAR

Fenestrated TEVAR for the treatment of Chronic Dissecting Thoracic Aortic Aneurysm in a Young Woman

藤田 京香（国際医療福祉大学成田病院 血管外科）

Kyoka Fujita (Department of Vascular Surgery, IUHW NARITA HOSPITAL)

- RS1-3** Preemptive TEVAR 後に瘤径拡大を認めた胸部大動脈瘤に対して PMF/iBEVAR を施行した 1 例
A case of thoracic aortic aneurysm with aneurysmal enlargement after preemptive TEVAR successfully treated with PMF/iBEVAR
堀 悠太郎 (札幌医科大学 医学部)
Yutaro Hori (School of Medicine, Sapporo Medical University, Sapporo, Japan)
- RS1-4** 解離性胸部大動脈瘤を Zone 0 TEVAR およびコイル塞栓術による完全血管内治療で制御し得た一例
Successful fully endovascular management of a dissecting thoracic aortic aneurysm with Zone 0 TEVER and coil embolization
齋藤 凜太郎 (SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 心血管センター)
Rintaro Saito (Department of Cardiovascular Center, Ota Memorial Hospital, Gunma, Japan)
- RS1-5** 手術不能な慢性解離性大動脈瘤に対して 血管内治療で挑んだ 1 例
Endovascular Management for Chronic type B Aortic Dissection : A Case Report
梶 友香 (東京慈恵会医科大学 外科学講座医 血管外科)
Tomoka Kaji (Division of Vascular Surgery, Department of Surgery, The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan)
- RS1-6** アクセス不良の TAAA の治療時に aorto-femoral conduit を作成し、その後, conduit を用い TAA の TEVAR を成し得た 1 例
Successful TEVAR for TAAA using a surgically created aorto-femoral conduit in a patient with poor access
平田 倫太郎 (東京慈恵会医科大学附属病院)
Rintaro Hirata (The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan)
- RS1-7** 完全内臓逆位を合併した TAA/TAAA/複雑型 PAD に対して 三期的治療を行った 1 例
Three-Stage Repair of Thoracic and Thoracoabdominal Aortic Aneurysm with Complex Peripheral Arterial Disease in Complete Situs Inversus
宮部 竜太郎 (東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科)
Ryutaro Miyabe (Division of Vascular Surgery, Department of Surgery, The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan)
- RS1-8** Stanford B 型急性大動脈解離における遠隔期瘤化・拡大のリスク評価
Risk Assessment of Late Aneurysmal Degeneration/Enlargement in Stanford Type B Acute Aortic Dissection
東 翔生 (東北医科薬科大学 心臓血管外科)
Shosei Azuma (Department of Cardiovascular Surgery, Tohoku Medical and Pharmaceutical University, Miyagi, Japan)

ランチョンセミナー 5 知らなきゃ損するここだけの話—俺が語る左心耳マネジメント—

5月27日 (水) 12:00~12:50 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 12:00~12:50 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 橋詰 賢一 (慶應義塾大学)
コメンテーター 飯田 泰功 (済生会横浜市東部病院)

- LS5-1** 俺が考える、大血管手術における心房細動治療の現状と左心耳マネジメントの重要性
平岡 有努 (心臓病センター榊原病院)
- LS5-2** 僕が考える、大動脈解離における左心耳マネジメント
大熊 新之介 (池上総合病院)
共催：日本メドトロニック株式会社

一般口演 腹部 1 腹部大動脈瘤 Oral Abdominal Aorta 1 AAA

5月27日 (水) 13:00~14:00 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 13:00~14:00 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 細井 温 (杏林大学 心臓血管外科)
Yutaka Hosoi (Department of Cardiovascular Surgery, Kyorin University)
藤井 毅郎 (東邦大学 心臓血管外科)
Takeshiro Fujii (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, School of Medicine, Toho University Faculty of Medicine)

- AO1-1** 慢性腎臓病が腹部大動脈瘤に対しての開腹手術後の予後に及ぼす影響
Impact of Chronic Kidney Disease on Outcome After Elective Open Abdominal Aortic Aneurysm Repair : a single-center retrospective study
遠藤 貴士 (埼玉医科大学総合医療センター 血管外科)
Takashi Endo (Department of Vascular Surgery, Saitama Medical Center, Saitama Medical University, Saitama, Japan)

- AO1-2 腎動脈上遮断を要した腹部大動脈瘤の手術成績**
Abdominal aortic aneurysm repair with supra renal artery cross clamp
打田 裕明 (大阪医科大学 外科学講座 胸部外科教室)
Hiroaki Uchida (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Osaka Medical and Pharmaceutical University, Osaka, Japan)
- AO1-3 腹部大動脈瘤に対する腎動脈下遮断と腎動脈上遮断の開腹手術についてプロペンシティスコアを用いた比較検討**
Outcome after infrarenal cross-clamp and suprarenal cross-clamp open surgery of abdominal aortic aneurysms in matched cohorts using propensity score modeling
上田 秀保 (金沢大学附属病院 心臓血管外科)
Hideyasu Ueda (Department of Cardiovascular Surgery, Kanazawa University Hospital, Ishikawa, Japan)
- AO1-4 CKD 患者における腎動脈遮断部位の違いが術後 AKI に与える影響**
Association between Renal Artery Clamping Levels and Postoperative Acute Kidney Injury in AAA patients with Preoperative Renal Dysfunction
川口 右 (信州大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Tasuku Kawaguchi (Department of Cardiovascular Surgery, Shinshu University, Nagano, Japan)
- AO1-5 当院における二次性大動脈十二指腸瘻に対する治療戦略と手術成績**
Urgical Strategy and Outcomes for Secondary Aorto-Duodenal Fistula at Our Institution
田中 晴城 (信州大学医学部 心臓血管外科)
Haruki Tanaka (Department of Cardiovascular Surgery, Shinshu University School of Medicine, Matsumoto, Japan)
- AO1-6 EVAR 及び開腹人工血管置換術におけるプラーク分布が周術期塞栓合併症に及ぼす影響**
Impact of plaque distribution on perioperative embolic complications following EVAR and open Y-graft replacement
野田 和樹 (大阪公立大学医学研究科 心臓血管外科)
Kazuki Noda (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Metropolitan University, Osaka, Japan)
- AO1-7 腹部大動脈瘤における DNMT1-PPAR γ 軸によるマクロファージ極性のエピゲノム制御機構のバイオインフォマティクス解析**
Bioinformatic Analysis of Epigenetic Regulation of Macrophage Polarization via the DNMT1-PPAR γ Axis in Abdominal Aortic Aneurysm
木下 豪 (九州大学大学院 消化器・総合外科)
Go Kinoshita (Department of Surgery and Science, Kyushu University)

コーヒーブレイクセミナー 4 進化する CLTI 治療：最前線の知見と戦略

5月27日 (水) 14:40~15:20 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 14:40~15:20 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 小林 平 (JA 広島総合病院)

- CB4-1 CLTI 治療の“型”をつくる：高度石灰化、膝下動脈病変を EVT で攻略するためのデバイス戦略**
野村 拓生 (十全記念病院)
- CB4-2 レオカーナ多施設エビデンス：虚血肢救済に向けた「次の一手」を議論する**
三宅 啓介 (大阪大学医学部附属病院)
共催：株式会社カネカメディックス

一般口演 腹部 3 EVAR 2 Oral Abdominal Aorta 3 EVAR 2

5月27日 (水) 17:00~18:00 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 17:00~18:00 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 白須 拓郎 (東京大学 血管外科)

Takuro Shirasu (Department of Vascular Surgery, The University of Tokyo)

竹内 由利子 (山口大学 器官病態外科学 血管外科)

Yuriko Takeuchi (Department of Surgery and Clinical Science, Division of Vascular Surgery, Yamaguchi University Graduate School of Medicine)

- AO3-1 進行慢性腎臓病患者における腹部大動脈人工血管置換とステントグラフト内装術の中期成績の比較**
Mid-Term Outcomes of Open vs Endovascular Abdominal Aneurysm Repair in Patients with Advanced Chronic Kidney Disease
加藤 大樹 (神戸大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)
Daiki Kato (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University Hospital)
- AO3-2 腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術と開腹人工血管置換術の長期成績の比較—患者年齢から見た検討—**
Long-term results of endovascular aneurysm repair and open repair for abdominal aortic aneurysm
川又 諒 (福島県立医科大学付属病院 心臓血管外科学講座)
Ryo Kawamata (Department of Cardiovascular Surgery, Fukushima Medical University, Fukushima, Japan)

- AO3-3 当院における 70 歳未満の腹部大動脈瘤治療の成績**
Clinical outcomes of abdominal aortic aneurysm repair in patients under 70 years at our institution
和賀 正義 (獨協医科大学 心臓血管外科)
Masayoshi Waga (Department of Cardiovascular Surgery, Dokkyo Medical University, Tochigi, Japan)
- AO3-4 当科における腹部大動脈瘤に対するの中期成績、type 2 endoleak に対する治療戦略**
Mid-term Outcomes for Abdominal Aortic Aneurysms in Our Department and Treatment Strategies for Type 2 Endoleaks
原田 篤 (日本大学医学部 心臓血管外科)
Atsushi Harada (Department of Cardiovascular Surgery, School of Medicine, Nihon University, Tokyo, Japan)
- AO3-5 腹部大動脈瘤に対する TREQO 腹部ステントグラフトシステムの使用経験と初期・中期成績**
Short-term and Midterm Outcomes of the TREQO stent graft for the Endovascular Treatment of Abdominal Aortic Aneurysms
大澤 いくみ (山梨県立中央病院 心臓血管外科)
Ikumi Osawa (Department of Cardiovascular Surgery, Yamanashi Prefectural Central Hospital)
- AO3-6 EVAR における PHILIPS 社 Azurion 7 の医療被曝低減効果の検討**
Evaluation of radiation dose reduction using the PHILIPS Azurion 7 System in abdominal endovascular aneurysm repair
柚木 純二 (佐賀大学医学部 胸部・心臓血管外科学)
Junji Yunoki (Cardiovascular Surgery, Saga University Hospital)
- AO3-7 当院における腹部大動脈瘤破裂に対する治療成績**
Clinical outcomes of ruptured abdominal aortic aneurysms treated at our institution
角谷 明洋 (大阪市立総合医療センター 心臓血管外科)
Akihiro Sumiya (Osaka City General Hospital, Osaka, Japan)

研修医・学生セッション 2 胸部大動脈 2
Resident/Student Session 2 Thoracic Aorta 2

5月27日 (水) 10:30~11:30 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 10:30~11:30 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

- 座長 笠間 啓一郎 (横浜市立市民病院 心臓血管外科)
Keiichiro Kasama (Cardiovascular Surgery, Yokohama Municipal Citizen's Hospital)
陽川 孝樹 (加古川中央市民病院 心臓血管外科)
Koki Yokawa (Department of Cardiovascular Surgery, Kakogawa Central City Hospital)
- RS2-1 弓部置換術におけるオープンスターグラフト法の有用性の検討**
Evaluation of the Efficacy of the Open Stent Graft Technique in Total Arch Replacement
松原 冬真 (東北医科薬科大学 心臓血管外科)
Touma Matsubara (Department of Cardiovascular Surgery, Tohoku Medical and Pharmaceutical University, Miyagi, Japan)
- RS2-2 右鎖骨下動脈起始異常を伴う解離性胸部大動脈瘤に対する全弓部大動脈置換術の一例**
Surgical Strategy in Total Arch Replacement for a Dissecting Thoracic Aortic Aneurysm with Aberrant Right Subclavian Artery
田和 優佑 (松山赤十字病院 臨床研修センター)
Yusuke Tawa (Clinical Training Center, Matsuyama Red Cross Hospital)
- RS2-3 急性 A 型大動脈解離に対して、Transatrial-to-left-ventricular cannulation を用いた一例**
A Case of Acute Type A Aortic Dissection Treated with Transatrial-to-left-ventricular cannulation
家口 僚介 (ベルランド総合病院 心臓血管外科)
Ryosuke Ieguchi (Department of Cardiovascular Surgery, Belland General Hospital, Osaka, Japan)
- RS2-4 FET を使用した弓部置換術後のグラフト感染に対する open repair の 1 例**
A Case of Open Repair for Graft Infection after Aortic Arch Replacement Using the Frozen Elephant Trunk Technique
染川 真由 (沖縄県立南部医療センター・こどもセンター 心臓血管外科)
Mayu Somekawa (Department of Cardiovascular Surgery, Okinawa Nanbu Prefectural Medical Center and Children's Medical Center, Okinawa, Japan)
- RS2-5 上行弓部大動脈置換術後仮性瘤により高度人工血管狭窄を来した症例の検討**
Severe Prosthetic Graft Stenosis Caused by Pseudoaneurysm Following Ascending and Aortic Arch Replacement
浦辺 大輝 (大分大学医学部 心臓血管外科)
Daiki Urabe (Department of Cardiovascular Surgery, Oita University, Oita, Japan)
- RS2-6 弓部置換術後末梢吻合部仮性大動脈瘤による二次性大動脈食道瘻に対する staged surgical intervention 成功例の 1 例**
The Successful Staged Surgical Intervention for Secondary Aorto-esophageal Fistula due to Pseudoaneurysm following Aortic Arch Replacement
佐伯 和香 (愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター)
Waka Saeki (Clinical Training Center, Ehime University Hospital, Ehime, Japan)

- RS2-7 巨大奇静脈瘤に対し右開胸 (SIRC) 下に手術を施行した 1 例
 A Case of Surgery for a Giant Azygos Vein Aneurysm Performed via a Right SIRC Thoracotomy
 栗原 真美 (京都大学 医学部附属病院)
 Mami Kurihara (Kyoto University Hospital)

ランチョンセミナー 6 The Potential of Najuta. ~弓部大動脈治療における臨床的価値~

5月27日 (水) 12:00~12:50 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 27 (Wed) 12:00~12:50 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 野村 佳克 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 心臓血管外科)

- LS6-1 This is Najuta. 指導医だけが知っている Najuta の秘めた可能性
 長尾 兼嗣 (富山大学附属病院 第一外科)

- LS6-2 弓部大動脈瘤に対する治療戦略
 原 正幸 (埼玉県立循環器・呼吸器病センター 血管外科)
 共催: SB カワスミ株式会社/コスモテック株式会社

一般口演 胸部 2 胸部大動脈手術の諸問題
 Oral Thoracic Aorta 2 Issues in Thoracic Aortic Surgery

5月27日 (水) 13:00~14:00 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 27 (Wed) 13:00~14:00 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 勝間田 敬弘 (大阪医科薬科大学 医学部 外科学講座 胸部外科学教室)
 Takahiro Katsumata (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Osaka Medical and Pharmaceutical University)
 政田 健太 (関西医科大学 心臓血管外科学講座)
 Kenta Masada (Department of Cardiovascular Surgery, Kansai Medical University)

- TO2-1 Cerebral malperfusion を伴う急性 A 型大動脈解離における総頸動脈結紮の是非
 The effect of common carotid artery ligation in acute type A aortic dissection with cerebral malperfusion
 高橋 悟朗 (東北大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)
 Goro Takahashi (Division of Tohoku University Graduate School of Medicine, Sendai, Japan)
- TO2-2 腸骨動脈-空腸動脈バイパス術を施行した A 型急性大動脈解離における ICG 蛍光法を用いた腸管血流評価の有用性の検討
 ICG-Based Intestinal Perfusion Assessment in Type A Aortic Dissection Treated with External Iliac-Jejunal Artery Bypass
 山浦 玄武 (秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科学講座)
 Gembu Yamaura (Department of Cardiovascular Surgery, Akita University School of Medicine, Akita, Japan)
- TO2-3 急性 B 型大動脈解離に伴う腹部分枝の malperfusion 5 例の報告
 Mesenteric malperfusion syndrome associated with acute type B aortic dissection : report of five cases
 石井 廣人 (宮崎大学医学部附属病院)
 Hirohito Ishii (Department of Cardiovascular Surgery, Miyazaki University, Miyazaki, Japan)
- TO2-4 A 型急性大動脈解離外科手術における BioGlue を使用しない中枢測 TURNUP 吻合の妥当性
 The Impact of Proximal Turn-Up Anastomosis Without Adhesive Repair Using BioGlue for Acute Type A Aortic Dissection
 島本 健 (京都大学医学部附属病院/浜松労災病院 心臓血管外科)
 Takeshi Shimamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Kyoto University Hospital, Japan / Department of Cardiovascular Surgery, Hamamatsu Rosai Hospital)
- TO2-5 TARFET 術後の distal SINE 症例の検討
 A study of distal SINE Cases after Total arch replacement with Frozen elephant trunk technique
 綿貫 博隆 (愛知医科大学 心臓外科)
 Hirotaka Watanuki (Department of Cardiac Surgery, Aichi Medical University, Aichi, Japan)
- TO2-6 解離手術時の Frozen Elephant Trunk (FET) によって生じる distal Stent Induced New Entry (dSINE) の予測因子に関する検討
 Investigation of Predictive Factors for Distal Stent-Induced New Entry (dSINE) Caused by Frozen Elephant Trunk (FET) in Aortic Dissection cases
 和田 駿佑 (浜松医科大学 心臓血管外科)
 Shunsuke Wada (Department of Cardiovascular Surgery, Hamamatsu University School of Medicine, Shizuoka, Japan)
- TO2-7 大動脈手術後の虚血性脊髄梗塞に対し脳脊髄液ドレナージにより神経脱落症状が軽減した 2 症例
 Two Cases of Ischemic Spinal Cord Infarction after Aortic Surgery in which Cerebrospinal Fluid Drainage Improved Neurological Deficits
 早坂 駿 (札幌医科大学附属病院 放射線部)
 Shun Hayasaka (Division of Radiology, Sapporo Medical University, Hokkaido, Japan)

コーヒーブレイクセミナー 5 血管内治療を支える最新画像診断の最前線

5月27日 (水) 14:40~15:20 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 14:40~15:20 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 岡田 健次 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)

CB5-1 Beyond imaging, Beyond intervention Powered by Aplio beyond

滝村 英幸 (総合東京病院 循環器内科)

CB5-2 CANON Alphenix 導入のキセキ

墨 誠 (国際医療福祉大学 那須医療センター 血管外科)

共催: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

Primary Session 末梢 4 日本フットケア・足病医学会 合同セッション シンポジウム

血行再建後の壊死や潰瘍の早期治癒を目指して: 集学的治療の現状と未来

Primary Session Peripheral Artery and Vein 4: JFCPM-JSVS Joint Session: Symposium

Toward Early Healing of Necrosis and Ulcers Following Revascularization: The Present and Future of Multidisciplinary Treatment

5月27日 (水) 15:50~16:50 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 15:50~16:50 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 寺師 浩人 ((公益財団法人) 健和会 健和看護学院)

Hiroto Terashi (Kanwakai College of Nursing)

辻 義彦 (新須磨病院 外科)

Yoshihiko Tsuji (Department of Surgery, Shinsuma General Hospital)

コメンテーター 楠原 俊介 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)

Shunsuke Sakakibara (Department of Plastic Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine)

綾部 忍 (八尾徳洲会総合病院)

Shinobu Ayabe (Yao Tokushukai General Hospital)

PS4-1 CLTI 患者の両側発症までの期間とそのリスク因子の検討

Analysis of the interval to contralateral CLTI onset and its predictive risk factors

飯島 夏海 (東京大学 血管外科/自衛隊中央病院)

Natsumi Iijima (Division of Vascular surgery, Department of Surgery, The University of Tokyo / Self-Defense Forces Central Hospital)

PS4-2 足趾切断を要した CLTI 患者の早期創傷治癒に関与する因子の検討

Factors related to early wound healing after toe amputations in patients with CLTI

森崎 浩一 (九州大学大学院 消化器・総合外科)

Koichi Morisaki (Department of Surgery and Science, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka, Japan)

PS4-3 血管内治療を施行した包括的高度慢性下肢虚血患者における創傷治癒の季節性に関する検討

Seasonal Trends of wound healing in patients with chronic limb-threatening ischemia -Insights from SAPLING database-

畑 陽介 (関西労災病院 循環器内科)

Yosuke Hata (Kansai Rosai Hospital, Cardiovascular Center, Amagasaki, Japan)

PS4-4 当科における CLTI 患者に対する吸着型血液浄化器 (レオカーナ®) の成績

Clinical Outcomes of Adsorptive Blood Purification Therapy (Rheocarna®) for Patients with CLTI in Our Department

廣田 章太郎 (獨協医科大学 心臓・血管外科)

Shotaro Hirota (Dokkyo Medical University Cardiac and Vascular Surgery)

一般口演 末梢 3

血管損傷・末梢動脈 2

Oral Peripheral Artery and Vein 3

Vascular Injury & PAD 2

5月27日 (水) 17:00~18:00 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 27 (Wed) 17:00~18:00 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 藤井 弘通 (大阪公立大学大学院医学研究科 集中治療医学)

Hiromichi Fujii (Osaka Metropolitan University, Intensive Care Medicine)

郡谷 篤史 (済生会八幡総合病院 血管外科)

Atsushi Guntani (Department of Vascular Surgery, Saiseikai Yahata General Hospital)

PO3-1 Perclose 止血後のアクセス部位合併症の予測因子: CT に基づく後ろ向き検討

Predictors of Access-Site Complications After Perclose™ Closure: A CT-Based Retrospective Analysis

有馬 隆紘 (愛知医科大学 血管外科)

Takahiro Arima (Department of Vascular Surgery, Aichi Medical University, Nagakute, Aichi, Japan)

- PO3-2 穿刺部仮性動脈瘤に対してバルーン併用による小切開手術の検討**
Small-Incision Repair with Balloon-Assisted Closure for Pseudoaneurysms at Puncture Sites
越江 裕基 (福山循環器病院 心臓血管外科)
Yuki Echie (Department of Cardiovascular Surgery, Fukuyama Cardiovascular Hospital, Hiroshima, Japan)
- PO3-3 中枢バルーン遮断による出血コントロール下に行う 大腿動脈穿刺部仮性瘤に対する修復術の有用性の検討**
Proximal Balloon Control through the Superficial Femoral Artery for Surgical Repair of Femoral Pseudoaneurysms : A Technique to Minimize Groin Incisions and Wound Complications
川邊 健士朗 (東京大学 血管外科)
Kenshiro Kawabe (The University of Tokyo, Vascular Surgery, Tokyo, Japan)
- PO3-4 Perclose1 本で大口径シースは最大何 Fr.まで止血できるか?**
What is the maximum Fr. size of a large introducer sheath that can be hemostated with one Perclose?
倉岡 節夫 (水戸済生会総合病院 心臓血管外科)
Setsuo Kuraoka (Department of Cardiovascular Surgery, Mito Saiseikai General Hospital, Mito, Japan)
- PO3-5 当院における医原性血管損傷の治療**
Treatment of iatrogenic vascular injury
近藤 ゆか (藤田医科大学 ばたね病院 外科)
Yuka Kondo (Department of Surgery, Bantane Hospital, Fujita Health University School of Medicine, Nagoya, Aichi, Japan)
- PO3-6 外傷による末梢動脈損傷に対してのステントグラフトの有用性**
Efficacy of stentgrafting for iatrogenic and other vascular injuries
山下 修 (山口県済生会下関総合病院 心臓血管外科/山口県立総合医療センター 外科)
Osamu Yamashita (Department of Cardiovascular Surgery, Yamaguchi-ken Saiseikai Shimonoseki General Hospital, Yamaguchi, Japan / Department of Surgery, Yamaguchi Prefectural Grand Medical Center)
- PO3-7 外傷性胸部大動脈損傷の治療成績**
Clinical Outcomes of Traumatic Aortic Injury
畑 尊人 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 心臓血管外科)
Mikoto Hata (Hyogo Prefectural Harima-Himeji General Medical Center, Hyogo, Japan)

ポスター 腹部 1 傍腎動脈腹部大動脈瘤・Hostile neck
Poster Abdominal Aorta 1 Pararenal AAA

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 山本 諭 (市立青梅総合医療センター 心臓血管外科)
Satoshi Yamamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Ome Medical Center)
寺井 恭彦 (静岡市立静岡病院 心臓血管外科)
Yasuhiko Terai (Department of Cardiovascular Surgery, Shizuoka City Shizuoka Hospital)
- AP1-1 Hostile neck に対する EVAR の中期成績**
Midterm results of EVAR for AAA with hostile neck
小澤 英樹 (大阪医科薬科大学 外科学講座 胸部外科学教室)
Hideki Ozawa (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Medical and Pharmaceutical University, Takatsuki, Japan)
- AP1-2 Severely Angulated Neck へ Aorfix™ スtentグラフトを用いた EVAR の初期中期成績**
Early and mid-term results of Endovascular Abdominal Aorta Repair with Aorfix™ stent graft in a severely Angulated Neck
乃田 浩光 (近江八幡市立総合医療センター 心臓血管外科)
Hiromitsu Nota (Department of Cardiovascular Surgery, Omihachiman Community Medical Center, Shiga, Japan)
- AP1-3 Juxtarenal AAA に対する VIABAHN Periscope Technique の有用性**
The Strategy of Endovascular Repair for Juxtarenal AAA ~ Efficacy of VIABAHN Periscope Technique ~
東 修平 (京都桂病院 心臓血管外科)
Shuhei Azuma (Department of Cardiovascular Surgery of Kyoto Katsura Hospital)
- AP1-4 傍腎動脈型腹部大動脈瘤に対して 10cm Viabahn を用いた Snorkel Ever を試行し 10 年間開存が得られた 1 例**
A Case of Pararenal Abdominal Aortic Aneurysm Treated with Snorkel EVAR Using a 10-cm Viabahn Stent Graft Achieving Ten-Year Patency
矢尾板 裕亮 (東京慈恵会医科大学附属病院 外科学講座 血管外科)
Yusuke Yaota (Department of Surgery, Division of Vascular Surgery, The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan)
- AP1-5 Steerable Introducer sheath と Gore Excluder conformable を用いた retrograde chimney EVAR の一例**
Retrograde chimney EVAR using a steerable sheath and Gore Excluder conformable for juxtarenal abdominal aortic aneurysm
岩橋 徹 (東京医科大学 心臓血管外科)
Toru Iwahashi (Department of Cardiovascular Surgery, Tokyo Medical University, Tokyo, Japan)

- AP1-6 EVAR 後の type 1a endoleak に対する PMEG 治療の成績**
Outcomes of PMEG for Type Ia Endoleaks After EVAR
寺井 恭彦 (静岡市立静岡病院 心臓血管外科)
Yasuhiko Terai (Department of Cardiovascular Surgery, Shizuoka City Shizuoka Hospital, Shizuoka, Japan)
- AP1-7 EVAR 術後 type 1a endoleak に対する中枢延長後にも残存する EL に対して、SG 脚 perigraft approach で追加塞栓術を施行した 1 例**
A Case of Additional Embolization via a Perigraft Approach to the Stent Graft Limb for Persistent Type Ia Endoleak after Proximal Extension following EVAR
玉井 宏明 (春日井市民病院 血管外科・血管内治療センター)
Hiroaki Tamai (Department of Vascular and Endovascular Surgery, Kasugai Municipal Hospital, Aichi, Japan)
- AP1-8 腹部大動脈人工血管置換術後、遠隔期の中枢吻合部破綻および傍腎動脈腹部大動脈瘤に対して Chimney EVAR にて治療した一例**
A Case of Chimney EVAR for Late Proximal Anastomotic Rupture and Juxtarenal Abdominal Aortic Aneurysm after Open Abdominal Aortic Graft Replacement
山崎 幸紀 (聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科)
Yoshiki Yamasaki (Department of Cardiovascular Surgery, St. Marianna University School of Medicine, Kanagawa, Japan)
- AP1-9 上腸間膜動脈高度狭窄を合併した腹部大動脈瘤に開腹ステント留置術と EVAR のハイブリッド手術を施行した 1 例**
Hybrid surgery for an abdominal aortic aneurysm complicated by Mirizzi syndrome and superior mesenteric artery occlusion
大沢 桃香 (川崎市立川崎病院)
Momoka Osawa (Department of Surgery, Kawasaki Municipal Hospital, Japan)
- AP1-10 腹部ステントグラフト内挿術後に中枢 Landing 部の migration を生じた 1 例**
A case of proximal stent graft migration after endovascular aneurysm repair
山本 諭 (市立青梅総合医療センター 心臓血管外科)
Satoshi Yamamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Ome Medical Center, Tokyo, Japan)

ポスター 腹部 2	EVAR 1
Poster Abdominal Aorta 2	EVAR 1

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 新谷 恒弘 (静岡赤十字病院 血管外科)
Tsunehiro Shintani (Department of Vascular Surgery, Shizuoka Red Cross Hospital)
佐藤 公治 (北海道大学大学院医学研究科 心臓血管外科)
Koji Sato (Department of Cardiovascular Surgery, Graduate School of Medicine, Hokkaido University)
- AP2-1 当院における IIA 開窓を併施した EVAR の手術成績**
Outcomes of EVAR with IIA fenestration for AAA and CIAA
古仲 美真 (千葉西総合病院 心臓血管外科)
Miku Konaka (Department of Cardiovascular Surgery, Chiba-Nishi General Hospital, Chiba, Japan)
- AP2-2 当科における腸骨動脈瘤に対してステントグラフト脚による EVAR の初期・中期成績**
Early and mid-term results of EVAR using stent graft legs for iliac artery aneurysms in our department
橋本 和憲 (自治医科大学さいたま医療センター 心臓血管外科)
Kazunori Hashimoto (Department of Cardiovascular Surgery, Saitama Medical Center Jichi Medical University, Saitama, Japan)
- AP2-3 EVAR 時の内腸骨動脈閉塞における虚血性合併症の臨床的検討**
Clinical Study on Ischemic Complications Related to Internal Iliac Artery Occlusion in EVAR
岩崎 あや香 (宮崎大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Ayaka Iwasaki (University of Miyazaki Hospital, Miyazaki, Japan)
- AP2-4 GORE EXCLUDER Iliac Branch Endoprosthesis (IBE) を用いたステントグラフト内挿術の IFU 条件からみた治療成績**
Clinical outcomes of endovascular aneurysm repair using the GORE EXCLUDER iliac branch endoprosthesis (IBE) according to IFU criteria
遠藤 佑介 (浜松医科大学 外科学第二講座 血管外科 / 浜松医科大学 外科学第二講座)
Yusuke Endo (Department of Vascular Surgery, Hamamatsu University School of Medicine, Shizuoka, Japan / Department of Surgery, Hamamatsu University School of Medicine, Shizuoka, Japan)
- AP2-5 Gore Excluder conformable AAA stentgraft active control system の留置角度評価**
Evaluation of the proximal landing angle of the Gore Excluder conformable AAA stentgraft active control system
坂井 修 (岐阜大学 心臓血管外科)
Osamu Sakai (Department of Cardiovascular Surgery, Gifu University, Gifu, Japan)

- AP2-6 Iliac Branch Endoprosthesis (IBE) を用いた腹部大動脈ステントグラフト内装術 (EVAR) の中期成績**
Midterm Outcome of Endovascular Repair (EVAR) with Gore Excluder Iliac Branch Endoprosthesis (IBE)
 加藤 大樹 (神戸大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)
 Daiki Kato (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University Hospital)
- AP2-7 Inner branch Stent-Graft を用いた Physician-Modified Contralateral Limb による骨盤内血流の温存**
Novel technique of inner branch stent-grafts for commoniliac artery aneurysm ensured blood flow to the pelvic region and lower extremities
 金山 拓亮 (足利赤十字病院 心臓血管外科/慶應義塾大学 医学部 外科学 (心臓血管))
 Hiroaki Kaneyama (Department of Cardiovascular Surgery, Red Cross Ashikaga Hospital, Tochigi, Japan / Keio University School of Medicine, Cardio Vascular Surgery)
- AP2-8 AFX2 を用いた腹部ステントグラフト内挿術の中期成績について**
The Mid-term Results of Endovascular Aneurysm Repair with Endologix AFX2 System
 五十嵐 崇 (福島県立医科大学 心臓血管外科学講座)
 Takashi Igarashi (Department of Cardiovascular Surgery, Fukushima Medical University, Fukushima, Japan)
- AP2-9 Gore® Excluder® Conformable で対側脚カニューレションを容易に行うために Junction-Lock (J-Lock) Deployment 法の考案—**
A novel method to stabilize the contralateral limb junction using the Gore® Excluder® Conformable endograft during EVAR - Junction-Lock (J-Lock) Deployment Technique -
 柚木 純二 (佐賀大学医学部 胸部・心臓血管外科学)
 Junji Yunoki (Cardiovascular Surgery, Saga University Hospital)
- AP2-10 演題取り下げ**

ポスター 腹部 3 EVAR 2
 Poster Abdominal Aorta 3 EVAR 2

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
 May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 内山 英俊 (総合病院土浦協同病院 血管外科)
 Hidetoshi Uchiyama (Tsuchiura Kyodo General Hospital, Department of Vascular Surgery)
 杉本 昌之 (名古屋大学大学院 血管外科)
 Masayuki Sugimoto (Division of Vascular and Endovascular Surgery, Nagoya University Graduate School of Medicine)
- AP3-1 腹部ステントグラフト術後予後の集計**
The aggregation of the prognosis after EVAR
 井原 努 (豊田厚生病院 血管外科)
 Tsutomu Ihara (Department of Vascular Surgery, Toyota Kousei Hospital, Toyota, Japan)
- AP3-2 オステオサルコペニアは腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術後の長期予後を予測する**
Osteosarcopenia Predicts Long-term Outcomes after Endovascular Aortic Aneurysm Repair
 杉浦 宏和 (市立札幌病院 リハビリテーション部/札幌医科大学 外科学講座心臓血管外科学分野)
 Hirokazu Sugiura (Department of Rehabilitation, Sapporo City General Hospital, Sapporo, Japan / Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery, Sapporo Medical University, Sapporo, Japan)
- AP3-3 90 歳以上の超高齢者における EVAR 治療の成績**
Experience with endovascular abdominal aortic aneurysm repair in nonagenarians
 今水流 智浩 (帝京大学医学部 心臓血管外科学講座)
 Tomohiro Imazuru (Department of Cardiovascular Surgery, Teikyo University, Tokyo, Japan)
- AP3-4 90 歳以上の超高齢患者に対する EVAR 術後成績に関する後ろ向き観察研究**
A retrospective observational study on postoperative outcomes of EVAR in Nonagenarians
 松倉 満 (東京都健康長寿医療センター 血管外科)
 Mitsuru Matsukura (Department of Vascular Surgery, Tokyo Metropolitan Institute for Geriatrics and Gerontology, Tokyo, Japan)
- AP3-5 当院における 90 歳以上の腹部大動脈瘤の治療成績**
Treatment outcomes of abdominal aortic aneurysm in patients aged 90 years or older at our institution
 榊原 賢士 (山梨大学 第2外科)
 Kenji Sakakibara (University of Yamanashi, Yamanashi, Japan)
- AP3-6 若年腹部大動脈瘤に対する腹部ステントグラフト内挿術の遠隔期成績**
The Remote Outcomes of Endovascular Aortic Repair for Abdominal Aortic Aneurysms in Younger Adults
 大森 智瑛 (船橋市立医療センター 心臓血管センター 心臓血管外科)
 Masaaki Omori (Department of Cardiovascular Surgery, Heart and Vascular Institute, Funabashi Municipal Medical Center, Funabashi, Japan)
- AP3-7 EVAR 術前の冠動脈評価における FFR-CT の有用性**
Usefulness of FFR-CT in preoperative coronary assessment for EVAR
 多々見 明 (虎の門病院 循環器センター外科)
 Akira Tatami (Department of Cardiovascular Surgery, Toranomon Hospital, Tokyo, Japan)

- AP3-8 EVAR 術後の急性腎障害 (AKI) 予防には、局所麻酔下での施行が有用である**
Local anesthesia-based procedural techniques are useful for preventing acute kidney injury (AKI) after EVAR
根本 尚彦 (SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 心血管センター)
Naohiko Nemoto (Cardiovascular Center, Subaru Health Insurance Society Ota Memorial Hospital, Ota, Japan)
- AP3-9 炎症性腹部大動脈瘤に対する EVAR の中長期成績についての検討**
Mid- to Long-Term Outcomes of Endovascular Aneurysm Repair for Inflammatory Abdominal Aortic Aneurysm
加納 正樹 (東京医科大学病院 心臓血管外科)
Masaki Kano (Department of Cardiovascular Surgery, Tokyo Medical University Hospital, Tokyo, Japan)
- AP3-10 5cm 以下の腹部大動脈瘤に対する手術は妥当か?**
Should we treat 5cm or smaller AAA for Asian patients? ~ Small Aneurysm trial in Katsura Hospital ~
東 修平 (京都桂病院 心臓血管外科)
Shuhei Azuma (Department of Cardiovascular Surgery, Kyoto Katsura Hospital, Kyoto, Japan)

ポスター 腹部 4 EVAR 3
Poster Abdominal Aorta 4 EVAR 3

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 折本 有貴 (愛知医科大学 血管外科)
Yuki Orimoto (Department of Vascular Surgery, Aichi Medical University)
後藤 隆純 (兵庫県立西宮総合医療センター 心臓血管外科)
Takasumi Goto (Department of Cardiovascular Surgery, Hyogo Prefectural Nishinomiya General Medical Center)
- AP4-1 大口径シースに対する single Perclose 法の安全性と有効性**
Safety and effectiveness of the single Perclose method with large-bore sheaths
鷹合 真太郎 (福井県立病院 心臓血管外科)
Shintaro Takago (Department of Cardiovascular Surgery, Fukui Prefectural Hospital, Fukui, Japan)
- AP4-2 ハイブリッド手術室 C アームによる術中コーンビーム CT 評価が有効であった 3 症例**
Three cases in which intraoperative cone-beam CT evaluation using a hybrid operating room C-arm was effective
石垣 隆弘 (KKR 札幌医療センター 心臓血管外科)
Takahiro Ishigaki (Department of Cardiovascular Surgery, KKR Sapporo Medical Center, Sapporo, Japan)
- AP4-3 SLE 関連腹部大動脈に対するステントグラフト治療の中期成績**
Mid-Term Outcomes of Endovascular Stent-Graft Repair for Systemic Lupus Erythematosus-Related Abdominal Aortic Aneurysms
小田 遼馬 (順天堂大学 心臓血管外科)
Ryoma Oda (Department of Cardiovascular Surgery, Juntendo University, Tokyo, Japan)
- AP4-4 馬蹄腎を伴う腹部大動脈瘤に対する EVAR の事前評価として VINCENT® が有用であった一例**
A Case in Which VINCENT® Proved Useful for Preoperative Evaluation of EVAR for an Abdominal Aortic Aneurysm with a Horseshoe Kidney
仲吉 隆造 (国立国際医療センター 心臓血管外科)
Ryuzo Nakayoshi (Department of Cardiovascular Surgery, National Center for Global Health and Medicine)
- AP4-5 短小総腸骨動脈解剖を呈した腹部大動脈瘤に対してカバードステントを用いた枝状再建により内腸骨動脈の血流を
保ち得た EVAR の 1 例**
Branch-like Reconstruction with Covered Stents to Preserve the Internal Iliac Artery During EVAR for Short Common Iliac Artery Anatomy : A Case Report
大川 陽史 (北海道立北見病院 心臓血管外科)
Akihito Ohkawa (Department of Cardiovascular Surgery, Prefectural Kitami Hospital)
- AP4-6 EVAR 後に上腸間膜動脈症候群を発症した一例**
A Case of Superior Mesenteric Artery Syndrome Following EVAR
仲村 匡史 (明石医療センター)
Masashi Nakamura (Department of Cardiovascular Surgery, Akashi Medical Association Akashi Medical Center, Hyogo, Japan)
- AP4-7 Short infrarenal aorta/CIA を有する総腸骨動脈瘤に対して 4D technique で内腸骨動脈を温存した一例**
A case of internal iliac artery-preserving EVAR using the 4D technique in a common iliac artery aneurysm with a short infrarenal aorta and iliac landing zone
田口 亮 (弘前大学 心臓血管外科)
Ryo Taguchi (Department of Cardiovascular Surgery, Hirosaki University, Aomori, Japan)
- AP4-8 AFX を用いた EVAR 後に発生した Type IIIa/IIIb エンドリークの 1 例**
A Case of Type IIIa/IIIb Endoleak Following EVAR Using the AFX Device
笹原 聡豊 (海老名総合病院 心臓血管外科)
Akihiro Sasahara (Department of Cardiovascular Surgery, Ebina General Hospital, Kanagawa, Japan)

- AP4-9 腹部大動脈仮性瘤に対して腹部大動脈ステントグラフト内挿術を施行した血管型 Ehlers Danlos 症候群の一例**
 A case of Vascular Ehlers-Danlos Syndrome treated with endovascular aortic repair for an abdominal aortic pseudaneurysm
 前田 和人 (大阪医科大学 医学部 外科学講座 胸部外科学教室)
 Kazuto Maeda (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Medical and Pharmaceutical University, Osaka, Japan)
- AP4-10 EVAR 術後に再拡大を認めた炎症性腹部大動脈瘤に対し、ステロイド療法が著効した 1 例**
 A Case of Inflammatory Abdominal Aortic Aneurysm with Re-expansion After EVAR That Responded Markedly to Steroid Therapy
 南澤 宏壽 (日本大学医学部 心臓血管外科)
 Hirohisa Minamisawa (Department of Cardiovascular Surgery, Nihon University, Tokyo, Japan)

ポスター 腹部 5 EVAR 後の Open conversion
Poster Abdominal Aorta 5 Open Conversion After EVAR

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
 May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 福島 宗一郎 (東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科分野)
 Soichi Fukushima (Division of Vascular Surgery, Department of Surgery, The Jikei University School of Medicine)
 井上 健太郎 (九州大学大学院 消化器・総合外科)
 Kentaro Inoue (Department of Surgery and Science, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)
- AP5-1 EVAR 後 late open conversion における術式選択：低侵襲手術としての瘤縫縮**
 Surgical Strategy in Late Open Conversion After EVAR : The Role of Sac Plication as a Less Invasive Procedure
 湯手 裕子 (埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科)
 Yuko Gatate (Department of Cardiovascular Surgery, Saitama Medical University International Medical Center, Saitama, Japan)
- AP5-2 EVAR 後、遠隔期瘤拡大に対する open conversion の術式選択—瘤縫縮と人工血管置換の比較—**
 Open conversion strategies for late aneurysm enlargement after EVAR : A comparative analysis of aneurysmorrhaphy and graft replacement
 上田 遼馬 (岡村記念病院 心臓血管外科)
 Ryoma Ueda (Department of Cardiovascular Surgery, Okamura Memorial Hospital, Shizuoka Japan)
- AP5-3 EVAR 術後瘤径拡大に対する開腹根治術～病理組織学的検討から中長期成績を考える～**
 Open Radical Surgery for Post-EVAR Aneurysm Dilation Considering Mid-to Long-Term Outcomes Based on Histopathological Findings
 山本 亮佳 (東海大学医学部 心臓血管外科)
 Akiyoshi Yamamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Tokai University, Kanagawa, Japan)
- AP5-4 Open Conversion—できるだけ少なく、やるなら徹底的に**
 Open Conversion : As few as possible, As Thorough as necessary
 鈴木 峻也 (東北大学病院 総合外科)
 Shunya Suzuki (Department of Surgery, Tohoku University, Sendai, Japan)
- AP5-5 EVAR 後のタイプ 2 エンドリークによる late open conversion 症例における術式別検討—人工血管置換術 or 瘤縫縮術—**
 Type 2 endoleak induced late open conversion after EVAR -Graft replacement versus Aneurysmorrhaphy-
 齊藤 政仁 (獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科)
 Masahito Saito (Department of Cardiovascular Surgery, The Dokkyo Medical University, Saitama, Japan)
- AP5-6 EVAR 後の Late open conversion 適応と術式**
 Late Open Conversion after EVAR : Indications and Surgical Management
 早麻 政斗 (福岡大学病院 心臓血管外科)
 Masato Hayama (Department of Cardiovascular Surgery, Fukuoka University, Fukuoka, Japan)
- AP5-7 EVAR 後の open conversion, スtentグラフト部分切除の有効性**
 Partial resection of the endograft followed by graft replacement ” as a first line strategy for open surgical repair after EVAR
 中島 智仁 (京都府立医科大学 大学院医学研究科 心臓血管外科)
 Tomohito Nakashima (Department of Cardiovascular Surgery, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan)
- AP5-8 EVAR 後瘤径拡大に対する開腹人工血管置換術の成績**
 Outcomes of Late Open Conversion with Graft replacement for Sac Enlargement after Endovascular Abdominal Aortic Aneurysm Repair
 三上 拓真 (札幌中央病院 心臓血管外科)
 Takuma Mikami (Department of Cardiovascular Surgery, Sapporo Central Hospital)
- AP5-9 EVAR 後の open conversion における当施設での手術手技**
 Surgical Techniques and Considerations for Late Open Conversion following EVAR : A Single-Center Experience
 中川 卓 (加古川中央市民病院 心臓血管外科)
 Taku Nakagawa (Department of Cardiovascular Surgery, Kakogawa Central Hospital)

AP5-10 腹部ステントグラフト内挿術後瘤拡大に対する開腹人工血管置換術の初期成績
Early-Term Outcomes of artificial vascular graft replacement in case of post operative endovascular aortic repair

横山 泰孝 (順天堂大学 心臓血管外科)

Yasutaka Yokoyama (Department of Cardiovascular Surgery, Juntendo University School of Medicine, Tokyo, Japan)

ポスター 腹部 6

EVAR 後の追加治療

Poster Abdominal Aorta 6

Reintervention After EVAR

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

川井 陽平 (愛知医科大学 血管外科)

Yohei Kawai (Department of Vascular Surgery, Aichi Medical University)

手島 英一 (福岡和白病院 血管外科・血管内治療部)

Eiichi Teshima (Fukuokawajiro Hospital, Vascular and Endovascular Surgery)

AP6-1 演題取り下げ

AP6-2 EVAR 後再介入に対する開腹アプローチの検討：人工血管置換術とステントグラフト温存術

Assessment of Open Surgical Strategies for Reintervention After EVAR : Comparison of Prosthetic Graft Replacement and Stent-Graft Preservation

白神 拓 (天理よろづ相談所病院 心臓血管外科)

Taku Shirakami (Department of Cardiovascular Surgery, Tenri Hospital, Nara, Japan)

AP6-3 当科における EVAR 後の遠隔期追加治療の検討

Reintervention after EVAR at our institution

川井 陽平 (愛知医科大学 血管外科)

Yohei Kawai (Department of Vascular Surgery, Aichi Medical University, Aichi, Japan)

AP6-4 当院における EVAR 後の再介入の現状

Reintervention after EVAR in our institution

大嶺 開人 (山形県立中央病院 心臓血管外科)

Kaito Omine (Department of Cardiovascular Surgery, Yamagata Prefectural Central Hospital, Yamagata, Japan)

AP6-5 EVAR ならびに人工血管置換術後の二次的治療時における IBE デバイスを用いた Endorelining EVAR の新手法
A Novel Approach of Endorelining EVAR using IBE Device in Cases Requiring Secondary Intervention following EVAR or Grafting

高野 智弘 (長野赤十字病院 心臓血管外科)

Tomohiro Takano (Department of Cardiovascular Surgery, Nagano Red Cross Hospital, Nagano, Japan)

AP6-6 AFX 留置後の sideways displacement、グラフト損傷に対する開腹手術例

Case Report of Open Surgical Repair for Sideway Displacement and Fabric Damage After AFX Implantation

手島 英一 (福岡和白病院 血管外科・血管内治療部)

Eiichi Teshima (Vascular and Endovascular Surgery, Fukuokawajiro Hospital)

AP6-7 AFX/AFX2 における TypeIII エンドリーク 3 例の経験

Three Clinical Cases of Type III Endoleaks Associated with AFX/AFX2 Endografts

馬場 康平 (佐賀大学医学部附属病院 胸部心臓血管外科)

Kouhei Baba (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Saga University, Saga, Japan)

AP6-8 EVAR 後の type3b エンドリークによる瘤径拡大を呈した 3 症例

Three cases of aneurysm enlargement due to type 3b endoleak following EVAR

中津 知己 (製鉄記念室蘭病院 心臓血管外科)

Tomoki Nakatsu (Department of Cardiovascular Surgery, Steel Memorial Muroran Hospital, Hokkaido, Japan)

AP6-9 EVAR 術後に複数の機序によるエンドリークで瘤径拡大を来したため、右傍腹直筋切開アプローチで瘤縫縮術を施行した一例

A Case of Aneurysm Sac Shrinkage via Right Pararectus Incision for Sac Expansion Due to Multiple Endoleak Mechanisms After EVAR

江本 雛子 (東京都健康長寿医療センター 血管外科)

Hinako Emoto (Department of Vascular Surgery, Tokyo Metropolitan Geriatric Hospital and Institute of Gerontology, Tokyo, Japan)

AP6-10 EVAR 後脚閉塞に対し複数回の介入を要した 1 例

Intervention for recurrent limb graft occlusion after endovascular aneurysm repair : a case

上村 拓 (東京大学 血管外科)

Hiraku Kamimura (Division of Vascular Surgery, Department of Surgery, The University of Tokyo, Tokyo, Japan)

ポスター 腹部 7 Type II Endoleak
Poster Abdominal Aorta 7 Type II Endoleak

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 小山 明男 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 血管外科)
Akio Koyama (Division of Vascular Surgery, Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital)
橋口 仁喜 (北海道立北見病院 心臓血管外科)
Hitoki Hashiguchi (Department of Cardiovascular Surgery, Hokkaido Prefectural Kitami Hospital)
- AP7-1 **EVAR の中長期成績**
Mid & long-term result of EVAR
為西 顕則 (市立四日市病院 心臓血管外科)
Akinori Tamenishi (Department of Cardiovascular Surgery, Yokkaichi Municipal Hospital, Yokkaichi, Japan)
- AP7-2 **当院 EVAR の中長期成績からみた予防的 typeII エンドリーク制御の考察**
What is the optimal strategy for type II endoleak based on our long-term results of EVAR?
川東 正英 (京都大学 心臓血管外科)
Masahide Kawatou (Department of Cardiovascular Surgery, The University of Kyoto, Kyoto, Japan)
- AP7-3 **EVAR 症例における Type II エンドリーク発生リスクに対する流入血管径の検討**
Evaluation of Inflow Vessel Diameter as a Risk Factor for Type II Endoleak After EVAR
廣田 貴史 (熊本大学病院 心臓血管外科)
Takafumi Hirota (Department of Cardiovascular Surgery, Kumamoto University, Kumamoto, Japan)
- AP7-4 **EVAR 後の type II エンドリークをコスト良く予防する方法**
How to effectively prevent type II endoleak after EVAR
大谷 享史 (徳島赤十字病院 心臓血管外科)
Takashi Otani (Department of Cardiovascular Surgery, Japan Red Cross, Tokushima Hospital)
- AP7-5 **術中分枝塞栓併施での腹部ステントグラフト内挿術の初期成績—ステントグラフト立ち上げ施設でもできる術中分枝塞栓—**
Early Outcomes of Abdominal Stent Graft Implantation with Intraoperative Branch Embolization
小山 明男 (トヨタ記念病院 血管外科/日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 血管外科)
Akio Koyama (Department of Vascular Surgery, Toyota Memorial Hospital, Aichi, Japan / Department of Vascular Surgery, Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital, Aichi, Japan)
- AP7-6 **EVAR 時の大動脈瘤分枝塞栓に関する検討**
Aortic side branch embolization during EVAR
望月 大輔 (東京大学 血管外科)
Daisuke Mochizuki (Department of Vascular Surgery, The University of Tokyo, Tokyo, Japan)
- AP7-7 **腎動脈下腹部大動脈瘤血管内治療における完全瘤内側枝 coil を目指す画像支援を活用した取り組みと短期成績**
Utilizing image guidance to achieve complete side branch embolization of endovascular abdominal aortic aneurysm repair and midterm outcomes
徳永 蔵人 (米盛病院 心臓血管外科・血管外科)
Kurato Tokunaga (Department of Cardiovascular and Vascular Surgery, Yonemori Hospital, Kagoshima, Japan)
- AP7-8 **EVAR 術後の Type II エンドリーク・瘤径・腎機能に対する分枝塞栓の影響に関する検討**
Impact of Branch Embolization on Type II Endoleak, Sac Regression, Aortic Events, and Renal Function After EVAR
近藤 慎浩 (青森市民病院 心臓血管外科)
Norihiro Kondo (Department of Cardiovascular Surgery, Aomori City Hospital, Aomori, Japan)
- AP7-9 **SMA 狭窄を伴う AAA に対して SMA ステントと IMA コイルリング後に EVAR を施行した 1 例**
A Case of Abdominal Aortic Aneurysm with Superior Mesenteric Artery Stenosis Treated with Superior Mesenteric Artery stenting and Inferior Mesenteric Artery Coiling Followed by Endovascular Aortic Repair
伊藤 仁人 (大阪労災病院 心臓血管外科)
Yoshito Ito (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Rosai Hospital, Sakai City, Osaka, Japan)
- AP7-10 **EVAR 後 type2 エンドリークに対し、CT ガイド下右上殿動脈穿刺による塞栓術を行った 1 例**
A Case of Type II Endoleak After EVAR Treated by CT-Guided Transgluteal Superior Gluteal Artery Access Embolization
白杉 岳洋 (さいたま赤十字病院 心臓血管外科)
Takehiro Shirasugi (Department of Cardiovascular Surgery, Japanese Red Cross Saitama Hospital, Saitama, Japan)

ポスター 腹部 8 腹部大動脈瘤 1
Poster Abdominal Aorta 8 AAA 1

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 西村 謙吾 (鳥取県立厚生病院)
Kengo Nishimura (Tottori Prefectural Kousei Hospital)

AP8-1 オステオペニアと腹部大動脈瘤術後の生命予後に関する検討

Impact of Osteopenia on Long-term Survival Following Abdominal Aortic Aneurysm Repair

上野 晃平 (九州大学大学院 消化器・総合外科 (第二外科))
Kohei Ueno (Department of Surgery and Science, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

AP8-2 地方医療圏における腹部大動脈瘤のスクリーニングの現状

Current Status of Abdominal Aortic Aneurysm Screening in Regional Healthcare Areas

池 創一 (済生会下関総合病院 心臓血管外科)
Soichi Ike (Department of Cardiovascular Surgery, Saiseikai Shimonoseki General Hospital, Yamaguchi, Japan)

AP8-3 傍腎動脈腹部大動脈瘤に対する open 手術症例の検討

Open Surgical Repair of Juxtarenal Abdominal Aortic Aneurysms : A Single-Center Experience

原田 英之 (釧路孝仁会記念病院 心臓血管外科)
Hideyuki Harada (Department of Cardiovascular Surgery, Kushiro Kojinkai Memorial Hospital, Kushiro, Japan)

AP8-4 高齢者における当院の腹部大動脈瘤に対する人工血管置換術の成績

Outcomes of Open Surgical Repair for Abdominal Aortic Aneurysm in Elderly Patients

宮尾 将文 (信州大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Masafumi Miyao (Department of Vascular Surgery, The University of Shinshu, Nagano, Japan)

AP8-5 十二指腸通過障害を来した炎症性腹部大動脈瘤切迫破裂に対して EVAR と開腹手術で二期的に治療した 1 例

A Case of Impending Rupture of an Inflammatory Abdominal Aortic Aneurysm Presenting with Duodenal Obstruction Treated by Staged EVAR and Open Surgery

松岡 健太郎 (滋賀医科大学 心臓血管外科)
Kentaro Matsuoka (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Shiga University of Medical Science)

AP8-6 下肢急性動脈閉塞を発症した腹部大動脈瘤に対し、下肢動脈血栓除去後、再閉塞をきたし、再血栓除去と人工血管置換を施行した 1 例

A Case of Abdominal Aortic Aneurysm Presenting with Acute Lower Limb Arterial Occlusion, Requiring Repeat Thrombectomy and Graft Replacement after Reocclusion

大西 紘平 (安城更生病院 外科)
Kohei Onishi (Department of Surgery, Anjo Kosei Hospital, Aichi, Japan)

AP8-7 横行結腸がん術後の馬蹄腎を合併した腹部大動脈瘤に対し人工血管置換術を施行した 1 例

A Case of Open Surgical Repair for an Abdominal Aortic Aneurysm Associated with a Horseshoe Kidney After Transverse Colon Cancer Surgery

馬場 啓徳 (JCHO 九州病院 心臓血管外科)
Hironori Baba (Department of Cardiovascular Surgery, JCHO Kyushu Hospital, Fukuoka, Japan)

ポスター 腹部 9 腹部大動脈瘤 2
Poster Abdominal Aorta 9 AAA 2

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 磯田 竜太郎 (川崎医科大学総合医療センター 外科)
Ryutarō Isoda (Department of General Surgery, Kawasaki Medical School General Medical Center)

AP9-1 左側下大静脈を合併した腹部大動脈瘤・腸骨動脈瘤に対する右後腹膜アプローチでの人工血管置換術を施行した 1 例

Right retroperitoneal graft replacement for infrarenal abdominal aortic and right iliac aneurysms with a left-sided inferior vena cava : a case report

谷川 祐太郎 (豊田会 刈谷豊田総合病院 心臓血管外科)
Yutaro Tanigawa (Department of Cardiovascular Surgery, Kariya Toyota General Hospital, Aichi, Japan)

AP9-2 解離性腹部大動脈瘤に対する人工血管置換術後に広範囲の腸管壊死を来した一例

A Case of Extensive Intestinal Hematoma and Necrosis following Open Surgical Repair for Dissecting Abdominal Aortic Aneurysm

橋本 崇 (足利赤十字病院 心臓血管外科)
Takashi Hashimoto (Department of Cardiovascular Surgery, Japanese Red Cross Ashikaga Hospital, Tochigi, Japan)

- AP9-3** 下腸間膜動脈に対する灌流を行い腸管虚血を回避しえた結腸切除術の既往を有する腹部大動脈瘤・腸骨動脈瘤の 1 例
A case of abdominal aortic and iliac artery aneurysms in which intestinal ischemia was avoided by maintaining perfusion to the inferior mesenteric artery
齋藤 直毅 (独立行政法人国立病院機構金沢医療センター 心臓血管外科)
Naoki Saito (Department of Cardiovascular Surgery, National Hospital Organization, Kanazawa Medical Center, Ishikawa, Japan)
- AP9-4** 後腹膜アプローチにより人工血管置換術を施行した馬蹄腎合併腎動脈下腹部大動脈瘤の 1 例
A Case of Abdominal Aortic Aneurysm with Horseshoe Kidney Treated by Graft Replacement via a Retroperitoneal Approach
清原 久貴 (聖隷横浜病院 心臓血管センター外科)
Nagaki Kiyohara (Department of Cardiovascular Surgery, Seirei Yokohama Hospital, Kanagawa, Japan)
- AP9-5** BMI 35 の肥満症を伴った腹部大動脈瘤に対して GLP-1 受容体作動薬による減量後に開腹手術を安全に実施し得た一例
A case in which open surgery for abdominal aortic aneurysm was performed more safely by weight loss using a GLP-1 receptor agonist
松本 淳 (横浜市立市民病院 心臓血管外科)
Atsushi Matsumoto (Cardiovascular Surgery, Yokohama Municipal Citizen's Hospital, Yokohama, Japan)
- AP9-6** 腹部大動脈瘤および腸骨動脈瘤術後遠隔期に人工血管の劣化によって治療介入を要した 2 例
Two Cases of Late Prosthetic Graft Degradation Requiring Reintervention Following Open Repair of Abdominal and Iliac Artery Aneurysms
見原 遥佑 (浜松医療センター 血管外科)
Yosuke Mihara (Department of Vascular Surgery, Hamamatsu Medical Center, Shizuoka, Japan)
- AP9-7** 腎動脈上遮断を必要とする腹部ステントグラフト内挿術 (EVAR) 後の人工血管置換時に腎動脈遮断時間を短縮させる一工夫
How can the time of renal ischemia be reduced in graft replacement requiring suprarenal aortic clamping due to enlargement after endovascular aneurysm repair?
池田 宜孝 (山口県立総合医療センター 外科)
Yoshitaka Ikeda (Department of Surgery, Yamaguchi Prefectural Grand Medical Center, Yamaguchi, Japan)

ポスター 腹部 10 **腹部大動脈瘤破裂**
Poster Abdominal Aorta 10 **Ruptured AAA**

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 荻野 秀光 (成田富里徳洲会病院)
Hidemitsu Ogino (Narita Tomisato Tokushukai Hospital)
栗山 直也 (旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)
Naoya Kuriyama (Department of Vascular Surgery, Asahikawa Medical University)
- AP10-1** 腹部大動脈瘤破裂に対する左開胸腹アプローチによる外科的治療
Surgical Repair of Ruptured Abdominal Aortic Aneurysm via the Left Thoracoabdominal Approach
山口 洸 (川崎幸病院 大動脈センター)
Ko Yamaguchi (Kawasaki Aortic Center, Kawasaki Saiwai Hospital)
- AP10-2** 腹部大動脈瘤破裂に対する治療法の変化と、治療成績の検討
A Study on the Relationship Between Changes in Treatment Methods for Ruptured Abdominal Aortic Aneurysms and Treatment Outcomes
木村 賢 (杏林大学医学部付属病院 心臓血管外科)
Masaru Kimura (Department of Cardiovascular Surgery, Kyorin University Hospital, Tokyo, Japan)
- AP10-3** 当院における局所麻酔下緊急 EVAR の治療成績
Clinical Outcomes of Emergency Endovascular Aneurysm Repair Under Local Anesthesia : A Single-Center Experience
赤熊 悠生 (三菱京都病院 心臓血管外科)
Yuki Akaguma (Department of Cardiovascular Surgery, Mitsubishi Kyoto Hospital, Kyoto, Japan)
- AP10-4** 当院における腹部大動脈瘤破裂の治療成績
Treatment outcomes for ruptured abdominal aortic aneurysms at our hospital
河野 通成 (イムス東京葛飾総合病院 血管外科)
Michinari Kono (IMS Tokyo Katsushika General Hospital, Tokyo, Japan)
- AP10-5** 当院の破裂性腹部大動脈瘤に対する治療成績
Ruptured AAA, EVAR vs OSR
下澤 元晴 (イムス葛飾ハートセンター)
Motoharu Shimozawa (IMS Katsushika Heart Center, Tokyo, Japan)

- AP10-6 破裂性腹部大動脈瘤に対する人工血管置換術とステントグラフト内挿術の治療成績の検討**
Evaluation of Treatment Outcomes of Open Surgical Repair and Endovascular Aneurysm Repair for Ruptured Abdominal Aortic Aneurysms
木津 謙也 (大分大学医学部)
Kenya Kizu (Department of Cardiovascular Surgery, Oita University, Oita, Japan)
- AP10-7 当院における破裂性腹部大動脈瘤に対する EVAR の治療成績**
Outcomes of endovascular aortic repair (EVAR) for the treatment of ruptured abdominal aortic aneurysm (rAAA)
猪俣 春稀 (国際医療福祉大学成田病院 血管外科)
Haruki Inomata (Department of Vascular Surgery, International University of Health and Welfare, Chiba, Japan)
- AP10-8 腹部大動脈瘤破裂に対しステントグラフト内挿術を施行した一例—大動脈遮断バルーン挿入はどこからが妥当であるか—**
A Case of Endovascular Aneurysm Repair for Ruptured Abdominal Aortic Aneurysm. What is the Optimal Access Route for Aortic Occlusion Balloon Insertion?
藤澤 建太 (JA 愛知厚生連豊田厚生病院 血管外科)
Kenta Fujisawa (Department of Cardiovascular Surgery, Toyota Kosei Hospital, Aichi, Japan)
- AP10-9 IVC 穿破部へオクルージョンバルーンを留置して IBE EVAR を施行した破裂性腹部大動脈瘤の 1 例**
A case of ruptured abdominal aortic aneurysm treated with IBE EVAR under occlusion balloon inflated at the IVC perforation site
村田 賢祐 (弘前大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科)
Kenyu Murata (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Hirosaki University Graduate School of Medicine, Aomori, Japan)
- AP10-10 破裂性腹部大動脈瘤に対する EVAR 後に Wound Retractor と Vacuum-Assisted Closure による Open Abdominal Management を施行した 1 例**
Open Abdominal Management Using an Wound Retractor and Vacuum-Assisted Closure After EVAR for Ruptured Abdominal Aortic Aneurysm
富田 楽 (王子総合病院 心臓血管外科)
Gaku Tomita (Department of Cardiovascular Surgery, Oji General Hospital, Hokkaido, Japan)

ポスター 腹部 11

腹部大動脈瘤破裂・感染

Poster Abdominal Aorta 11

Ruptured/Infectious AAA

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 植野 恭平 (総合南東北病院 心臓血管外科)
Kyohei Ueno (Cardiovascular Surgery, Southern Tohoku General Hospital)
手塚 雅博 (獨協医科大学 心臓・血管外科)
Masahiro Tezuka (Department of Cardiac and Vascular Surgery, Dokkyo Medical University)
- AP11-1 人工血管, ステントグラフト感染の出口戦略**
Exit strategy of vascular graft and endograft infections
鈴木 貴大 (静岡市立静岡病院 心臓血管外科)
Takahiro Suzuki (Department of Cardiovascular Surgery, Shizuoka City Shizuoka Hospital, Shizuoka, Japan)
- AP11-2 腹部大動脈人工血管置換術後の大動脈十二指腸瘻に対して再人工血管再置換・十二指腸部分切除時の腸管再建を工夫した 3 例**
Three Cases of Intestinal Reconstruction During Re-Endoprosthesis Replacement and Partial Duodenectomy for Aortic-Duodenal Fistula Following Abdominal Aortic Endoprosthesis Replacement
西本 幸弘 (大阪公立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学)
Yukihiro Nishimoto (Department of Cardiovascular Surgery, Graduate School of Medicine, Osaka Metropolitan University, Osaka, Japan)
- AP11-3 大動脈十二指腸瘻に対する治療成績**
Treatment results for aortoduodenal fistula
古谷 凌一 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Ryoichi Furutani (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University Hospital, Hyogo, Japan)
- AP11-4 膀胱内 BCG 注入療法後に発症した結核性腹部大動脈瘤の 1 例**
A case of tuberculous abdominal aortic aneurysm following BCG treatment
泉二 佑輔 (国立国際医療センター 心臓血管外科)
Yusuke Motoji (Department of Cardiovascular Surgery, National Center for Global Health and Medicine)
- AP11-5 BCG 膀胱内注入療法後の播種性 BCG 感染症に伴う腸腰筋膿瘍で左総腸骨動脈破裂をきたし、緊急ステントグラフト内挿術を施行した 1 例**
Emergency Endovascular Stent-Graft Repair for Left Common Iliac Artery Rupture Caused by a Psoas Abscess from Disseminated BCG Infection after Intravesical Therapy
三木 恭介 (北海道立北見病院 心臓血管外科)
Kyosuke Miki (Department of Cardiovascular Surgery, Hokkaido Prefectural Kitami Hospital, Hokkaido, Japan)

- AP11-6 真菌と多剤耐性菌感染を合併した人工血管十二指腸瘻の 1 例**
Aorto-enteric Fistula Complicated by Fungal and Multidrug-Resistant Bacterial Infection
 飯田 淳 (熊本中央病院 心臓血管外科)
 Jun Iida (Department of Cardiovascular Surgery, Kumamoto Chuo Hospital, Kumamoto, Japan)
- AP11-7 腹部大動脈瘤破裂に対する EVAR 後のステントグラフト感染に対して救命し得た 1 例**
A case of survival from stent graft infection after EVAR for ruptured abdominal aortic aneurysm
 谷島 義章 (松本協立病院 心臓血管外科)
 Yoshiaki Yajima (Matsumoto Kyoritsu Hospital, Cardiovascular Surgery)
- AP11-8 AFX を使用した EVAR 後 Typellla Endoleak による瘤破裂に対し人工血管置換術で救命した 1 例**
Typelll Endoleak Rupture after AFX-EVAR Successful Open Repair
 藤井 健人 (自治医科大学附属さいたま医療センター)
 Kento Fujii (Department of Cardiovascular Surgery, Jichi Medical University Saitama Medical Center)
- AP11-9 Type II endoleak が原因の瘤拡大に伴いグラフト破損による破裂を生じた一例**
Fracture of the stent graft caused by an enlarged aneurysm due to a type II endoleak
 荻原 唯 (岐阜ハートセンター 心臓血管外科)
 Yui Ogihara (Department of Cardiovascular Surgery, Gifu Heart Center, Gifu, Japan)
- AP11-10 33mm の小径腹部大動脈瘤破裂の 1 例—IgG4 関連疾患背景の検討—**
Rupture of a 33mm Abdominal Aortic Aneurysm with Localized Dissection in a Patient with IgG4-Related Disease
 北村 浩平 (刈谷豊田総合病院 心臓血管外科)
 Kohei Kitamura (Department of Cardiovascular Surgery, Kariya Toyota General Hospital, Kariya, Japan)

ポスター 腹部 12 腹部大動脈・腸骨動脈閉塞性疾患
Poster Abdominal Aorta 12 Aorto-iliac Occlusive Disease

5月27日 (水) 10:30~11:30 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
 May 27 (Wed) 10:30~11:30 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 山本 洋平 (東京科学大学 血管外科)
 Yohei Yamamoto (Division of Vascular Surgery, Department of Cardiovascular Surgery, Institute of Science Tokyo)
 吉田 有里 (札幌厚生病院 心臓血管外科)
 Yuri Yoshida (Department of Vascular Surgery, Sapporo-Kosei General Hospital)
- AP12-1 Extra-anatomic abdomen-sparing ascending aorto-femoral artery bypass surgery showed longer patency than axillo-femoral bypass in aorto-iliac occlusive disease**
 Doosang Kim (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Veterans Health Service Medical Center, Korea)
- AP12-2 症候性腹部大動脈腸骨動脈閉塞性疾患に対する外科手術および血管内治療の短期成績の検討**
Short-term Outcomes of Open and Endovascular Reconstruction of Symptomatic Aortoiliac Occlusive Disease ; A single-center retrospective study
 三浦 修平 (市立函館病院 心臓血管外科)
 Shuhei Miura (Department of Cardiovascular Surgery, Hakodate Municipal Hospital)
- AP12-3 EVT 時代における Femoro-femoral crossover bypass の位置づけ**
The Role of Femoro-femoral Crossover Bypass in the Endovascular Therapy Era
 武田 美貴 (東北医科薬科大学 心臓血管外科)
 Miki Takeda (Tohoku Medical and Pharmaceutical University)
- AP12-4 Mid-Aortic Syndrome を有する 18 歳女性に発症した急性大動脈解離に対する手術戦略—症例報告—**
Surgical Strategy for Acute Aortic Dissection in an 18-Year-Old Female with Mid-Aortic Syndrome : A Case Report
 井戸田 佳史 (群馬県立心臓血管センター 心臓血管外科)
 Yoshiumi Itoda (Division of Cardiovascular Surgery, Gunma Prefectural Cardiovascular Center, Maebashi, Japan)
- AP12-5 External iliac artery endofibrosis による左外腸骨動脈閉塞に対して人工血管を用いた bypass 術に成功した 1 例**
Successful Bypass Surgery Using a Prosthetic Graft for Left External Iliac Artery Occlusion Caused by Endofibrosis
 倉田 修治 (湘南藤沢徳洲会病院 外科)
 Shuji Kurata (Department of Sugery, Shonan Fujisawa Tokushukai Hospital)
- AP12-6 下肢閉塞性動脈疾患と腹部大動脈瘤を発症したクローン病の 1 例**
Lower extremity arterial occlusive disease and abdominal aortic aneurysm in Crohn's disease : A case report
 山本 洋平 (東京科学大学 血管外科)
 Yohei Yamamoto (Division of Vascular Surgery, Department of Cardiovascular Surgery, Institute of Science Tokyo, Tokyo, Japan)

- AP12-7 複数回のバイパス術・ステント治療歴を有する大動脈腸骨動脈閉塞症に対し、胸腹部大動脈人工血管置換術を施行した一例
A Case of Aorto-iliac Occlusive Disease with Multiple Previous Bypass and Stent Interventions Successfully Managed by Thoracoabdominal Aortic Graft Replacement Without Further Reintervention
森岡 慧 (岡山大学病院 心臓血管外科学)
Kei Morioka (Cardiovascular Surgery, Okayama University)
- AP12-8 腹部大動脈瘤内の intimal sarcoma (血管内膜肉腫) が原因と強く疑われる腎梗塞、下肢動脈閉塞症を認めた 1 症例
A case of renal infraction and lower limb arterial occlusion suspected to be caused by intimal sarcoma within an abdominal aortic aneurysm
宮田 知明 (新久喜総合病院 心臓血管外科)
Tomoaki Miyata (Department of Cardiovascular Surgery, Shin-Kuki General Hospital, Saitama, Japan)
- AP12-9 非定型大動脈縮窄症に対して、両側腋窩-大腿動脈バイパス術を施行した一例
A Case of Bilateral Axillary-Femoral Arterial Bypass Surgery for Atypical Aortic Coarctation
山元 奏志 (山梨大学 第二外科)
Soshi Yamamoto (Department of Surgery 2, University of Yamanashi)
- AP12-10 AAA 人工血管置換術後に再発 AAA 及び TAA 発症した症例に対して人工血管脚をアクセスルートとして TEVAR 施行した一例
A case of TEVAR using graft limb as access route for recurrent AAA with TAA after open surgical graft replacement
伊東 さら (東京都健康長寿医療センター 血管外科)
Sara Ito (Department of Vascular Surgery, Tokyo Metropolitan Geriatric Medical Center, Tokyo, Japan)

2 日目

5 月 28 日 (木)

Primary Session 腹部 3 SVS Japan Chapter Part 2 スポンサー パネル ディスカッション
 EVAR 後の Type II エンドリークは治療すべきか？ どうやって予防・治療するか？
 Primary Session Abdominal Aorta 3 : SVS Japan Chapter Part 2 : Sponsored Panel Discussion
 Type II endoleak after EVAR : To be or not to be treated? How and when to treat?

Question

EVAR 後の Type II エンドリークは治療すべきか？ どうやって予防・治療するか？

Type II endoleak after EVAR : To be or not to be treated? How and when to treat?

5月28日 (木) 8:10~10:10 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 8:10~10:10 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

Linda Harris (Jacobs School of Medicine & Biomedical Sciences, Kaleida Health, USA)

松田 均 (明石医療センター 心臓血管外科 (前 国立循環器病研究センター 血管外科))

Hitoshi Matsuda (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

APD3-1 Are Type II Endoleaks Really Benign? : When and How to Treat

Linda Harris (Jacobs School of Medicine & Biomedical Sciences, Kaleida Health, USA)

APD3-2 EVAR 後のタイプ II エンドリークの低減は、日本の患者と医師の共通の願いである

Reducing type II Endoleaks after EVAR : A shared wish of Japanese patients and physicians

森景 則保 (関西医科大学附属病院 血管外科)

Noriyasu Morikage (Department of Cardiovascular Surgery, Kansai Medical University)

APD3-3 Type 2 endoleak after EVAR is irrelevant, treatment is useless, attention should be pointed to more relevant issues

Hence Verhagen (Erasmus University Medical Center, Rotterdam, Netherlands)

APD3-4 Prevention and Management of Type II Endoleak after EVAR for Abdominal Aortic Aneurysm

Chen Yao (Department of Vascular Surgery, The First Affiliated Hospital Sun Yat-sen University, China)

APD3-5 術後 D-dimer モニタリングによる Type 2 endoleak のリスク層別化管理

Serial D-dimer Monitoring Enables Risk-Stratified Type 2 Endoleak Management

杉本 昌之 (名古屋大学大学院 血管外科)

Masayuki Sugimoto (Division of Vascular and Endovascular Surgery, Nagoya University School of Medicine, Nagoya, Japan)

APD3-6 Type2 エンドリーク予防は術中同時に施行、追加治療回避に有用

Intraoperative branch embolization improves long-term outcomes of endovascular aortic repair

立石 渉 (群馬大学 総合外科学講座循環器外科)

Wataru Tatsuishi (Division of Cardiovascular Surgery, Department of General Surgical Science, Gunma University)

APD3-7 EVAR 術後中期予後に対する分枝開存の影響

Impact of patent side branches on mid-term outcomes after EVAR

眞鍋 嘉一郎 (京都府立医科大学 大学院医学研究科 心臓血管外科学)

Kaichiro Manabe (Department of Cardiovascular Surgery, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan)

APD3-8 予防塞栓を行わない多施設データから考える予防塞栓の意義

Multicenter Assessment of EVAR Outcomes without Preemptive Embolization

梅津 道久 (東北大学病院 総合外科/東北大学病院 総合地域医療教育支援部)

Michihisa Umetsu (Department of Surgery, Tohoku University Hospital, Miyagi, Japan / Department of Education and Support for Regional Medicine, Tohoku University Hospital, Miyagi, Japan)

APD3-9 腸腰筋指数に着目した Type II エンドリーク対策の再考

Rethinking Type II Endoleak Management Based on Psoas Muscle Index

佐村 誠 (山口大学 器官病態外科学 血管外科/宇部記念病院)

Makoto Samura (Department of Surgery and Clinical Science, Yamaguchi University, Ube, Japan / Ube Memorial Hospital)

協賛：日本メドトロニック株式会社

Primary Session 腹部 4 シンポジウム

Type II エンドリーク制御を目的とした EVAR 時の予防的分枝塞栓の
実際

Primary Session Abdominal Aorta 4 : Symposium

Current status of preemptive side-branch embolization to prevent type II en-
doleak after EVAR

5月28日 (木) 10:20~11:20 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 10:20~11:20 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

戸谷 直樹 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 血管外科)

Naoki Toya (The Jikei University Kashiwa Hospital, Department of Vascular Surgery)

森崎 浩一 (九州大学 消化器・総合外科)

Koichi Morisaki (Department of Surgery and Science, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

AS4-1

腹部大動脈瘤に対する EVAR に分枝塞栓を加えた中長期成績

LMid-term and long-term outcomes of Endovascular aortic repair for infra-renal AAA with Embolization of IMA and lumbar artery

栗田 憲明 (川崎医科大学 心臓血管外科学)

Noriaki Kuwada (Department of Cardiovascular Surgery, Kawasaki Medical School Hospital, Okayama, Japan)

AS4-2

中期成績からみた当院での分枝塞栓の手技的影響とその有効性

Technical Burden and Effectiveness of Branch Embolization : Insights From Mid-Term Outcomes at Our Institution

林 奈直 (佐賀大学医学部附属病院 胸部・心臓血管外科)

Nagi Hayashi (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Saga University, Saga, Japan)

AS4-3

腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術における予防的側枝完全塞栓術とタイプ II エンドリーク発生リスクの検討

Evaluation of Type 2 Endoleak Risk Associated with Preemptive Total Side Branch Embolization in Endovascular Aneurysm Repair for Abdominal Aortic Aneurysm

溝口 高弘 (山口大学大学院 器官病態外科学講座 血管外科)

Takahiro Mizoguchi (Division of Vascular Surgery, Department of Surgery and Clinical Science, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Yamaguchi, Japan)

AS4-4

EVAR 時の予防的下腸間膜動脈塞栓の治療成績の検討 : 多施設後方視的研究

Clinical outcome of pre-emptive inferior mesenteric artery embolization during endovascular aneurysm repair ; a multicenter-retrospective cohort study

吉野 伸一郎 (九州大学大学院 消化器・総合外科)

Shinichiro Yoshino (Department of Surgery and Science, Kyushu University, Fukuoka, Japan)

AS4-5

Type II endoleak の予防塞栓の実際—血管外科医が行う腹部ステントグラフト内挿術時の予防的全身分枝塞栓—

Actual practice of preemptive embolization of Type II endoleaks : preemptive embolization of all branches during abdominal endovascular stent grafting performed by vascular surgeons

神西 優樹 (関西医科大学附属病院 心臓血管外科)

Yuki Jinzai (Department of Cardiovascular Surgery, Kansai Medical University, Osaka, Japan)

AS4-6

Preemptive total side branch embolization 連続 110 例の成績—腰動脈塞栓における時短テクニック—

Selective catheterization of side branches in challenging anatomy ; parallel wire “belaying” technique improve the performance of target embolization

東 隆 (東京女子医科大学 心臓血管外科 / 東京女子医大足立医療センター 心臓血管外科)

Takashi Azuma (Tokyo Women's Medical University / Tokyo Women's Medical University, Adachi Medical Center)

会長講演

Congress President Address

5月28日 (木) 11:25~12:05 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F) + 中継 : 第2会場

May 28 (Thu) 11:25~12:05 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

紹介

荻野 均 (医学研究所北野病院 心臓血管外科)

Hitoshi Ogino (Cardiovascular Surgery, Medical Research Institute Kitano Hospital)

座長

大北 裕 (高槻病院)

Yutaka Okita (Takatsuki General Hospital)

CPA

松田 均 (明石医療センター 心臓血管外科 (前 国立循環器病研究センター 血管外科))

Hitoshi Matsuda (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

ランチョンセミナー 7 Latest Clinical Evidence and Advances of GORE® EXCLUDER® Infrarenal Device -from GREAT to Together-

5月28日 (木) 12:15~13:05 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 28 (Thu) 12:15~13:05 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 保科 克行 (東京大学医学部附属病院 血管外科)

LS7 Sukgu M. Han (Division of Vascular Surgery and Endovascular Therapy, USC)
共催: 日本ゴア合同会社

Addresses from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS

5月28日 (木) 13:15~14:15 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F) + 中継: 第2会場
May 28 (Thu) 13:15~14:15 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 東 信良 (旭川医科大学)
Nobuyoshi Azuma (Asahikawa Medical University)
古森 公浩 (福岡県済生会八幡総合病院)
Kimihiro Komori (Saiseikai Yahata General Hospital)

JSE-1 **Questionnaire about international activity of JSVS**
駒井 宏好 (関西医科大学総合医療センター血管外科)
Hiroyoshi Komai (Department of Vascular Surgery Kansai Medical University Medical Center)

JSE-2 **Address from the presidents of SVS**
Linda Harris (Jacobs School of Medicine and Biomedical Sciences, Kaleida Health, USA)

JSE-3 **Address from the presidents of ESVS**
Armando Mansilha (The Faculty of Medicine of University of Porto, Portugal)

JSE-4 **Address from the presidents of JSVS**
東 信良 (旭川医科大学)
Nobuyoshi Azuma (Asahikawa Medical University)

医療安全講習会 医療安全に役立つ接遇とパワハラ対策
Medical Safety Workshop

5月28日 (木) 14:25~15:25 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F) + 中継: 第2会場
May 28 (Thu) 14:25~15:25 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 内田 徹郎 (山形大学外科学第二講座 (心臓血管外科))
Tetsuro Uchida (Cardiovascular Surgery, Yamagata University)

医安 **医療安全に役立つ接遇とパワハラ対策**
講師 市川 肇 (JCHO 大阪病院)
Hajime Ichikawa (Japan Community Healthcare Organization Osaka Hospital)

コーヒープレイクセミナー 6 血管外科領域でのヒストアクリルのツカイドコロ

5月28日 (木) 15:40~16:20 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 28 (Thu) 15:40~16:20 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 森景 則保 (関西医科大学 心臓血管外科学講座)

CB6-1 **内腸骨動脈瘤に対する EVAR 時のヒストアクリルの有効な使い方**
山本 淳平 (一宮西病院 心臓血管外科/ステントグラフトセンター)

CB6-2 **難治性エンドリークに対する塞栓術—Histoacryl をどう使うか—**
小川 普久 (東海大学医学部付属八王子病院 画像診断科/血管内治療センター)
共催: ビー・ブラウンエースクラップ株式会社

特別講演 スポーツによるまちづくり
Special Lecture

5月28日 (木) 16:30~17:10 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F) + 中継: 第2会場
May 28 (Thu) 16:30~17:10 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 東 信良 (旭川医科大学)
Nobuyoshi Azuma (Asahikawa Medical University)
川原田 修義 (小樽市立病院 心臓血管外科)
Nobuyoshi Kawaharada (Otaru General Hospital)

SL スポーツによるまちづくり
講師 大社 啓二 (大阪学院大学)
Hiroji Okoso (Osaka Gakuin University)

指導医講習会 新しい医療技術を現場に導入するために知っておくべきルールと方法論
Supervisor Training Session

5月28日 (木) 17:20~18:20 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 28 (Thu) 17:20~18:20 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 齋木 佳克 (東北大学)
Yoshikatsu Saiki (Tohoku University Graduate school of Medicine)

指医 新しい医療技術を現場に導入するために知っておくべきルールと方法論
講師 山本 晴子 (国立循環器病研究センター)
Haruko Yamamoto (National Cerebral and Cardiovascular Center)

Primary Session 末梢 5 シンポジウム 長期予後から考える PAD : EVT からバイパスへ
Primary Session Peripheral Artery and Vein 5 : Symposium PAD from a Long-Term Prognosis Perspective : From EVT to Bypass Surgery

5月28日 (木) 8:10~9:50 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 28 (Thu) 8:10~9:50 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 保科 克行 (東京大学血管外科)
Katsuyuki Hoshina (Department of Vascular Surgery, The University of Tokyo)
児玉 章朗 (愛知医科大学血管外科)
Akio Kodama (Department of Vascular Surgery, Aichi Medical University)

- PS5-1 **Best-CLI Overview : Which Strategy Achieve Superior Limb Salvage and Survival?**
Mahmoud B. Malas (Division of Vascular & Endovascular Surgery, University of California San Diego, La Jolla, California, USA)
- PS5-2 **Distal Bypass Durability and Clinical Outcomes in an EVT-Dominant Era : A 47-Month Experience From a High-Volume Chinese Center**
Jianing Yue (Fudan University Zhongshan Hospital, China)
- PS5-3 **ガイドラインに基づく包括的高度慢性下肢虚血肢 (CLTI) に対する血行再建方法の選択について**
Guideline-based Comprehensive Selection of Revascularization Strategies for Chronic Limb-Threatening Ischemia (CLTI)
北 英典 (静岡赤十字病院)
Hidenori Kita (Shizuoka Red Cross Hospital, Shizuoka, Japan)
- PS5-4 **Comparison of primary and secondary patency between pedal and non-pedal artery bypass**
Ying Sheng Li (Vascular Department, Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)
- PS5-5 **CLTI 患者における血管内治療後の外科的血行再建の成績と限界**
Surgical Bypass After Failed Endovascular Therapy in CLTI : Outcomes and Limitations
秋田 直宏 (名古屋大学大学院 血管外科)
Naohiro Akita (Division of Vascular and Endovascular Surgery, Department of Surgery, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan)
- PS5-6 **血管内治療の治療歴の有無は CLTI に対する外科的血行再建の成績に影響を与えるか?**
Impact of a history of EVT on the outcome of surgical revascularization in patients with CLTI
深山 紀幸 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
Noriyuki Miyama (Department of Vascular Surgery, Kansai Medical University Medical Center)
- PS5-7 **Dital bypass 前に下腿 EVT を施行した場合は術後成績に影響するのか**
Whether performing EVT in the BTK segment prior to distal bypass adversely affects postoperative outcomes?
前田 和樹 (医療法人あかね会 土谷総合病院 心臓血管外科)
Kazuki Maeda (Department of Cardiovascular Surgery, Akane-Foundation Tsuchiya General Hospital, Hiroshima, Japan)
- PS5-8 **Case report of single-center enrollment surgery for PT-CAS**
Yan Song (Department of Vascular Surgery, The Affiliated Hospital of Zhengzhou University, China)

教育講演 (JAST 協力企画)

Educational Lecture (in cooperation with JAST)

Vascular surgery training in the rapidly evolving endovascular era

Vascular surgery training in the rapidly evolving endovascular era

5月28日 (木) 10:20~11:20 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 10:20~11:20 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 白須 拓郎 (東京大学 血管外科)

Takuro Shirasu (Department of Vascular Surgery, The University of Tokyo)

ディスカッサント 菊地 信介 (旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)

Shinsuke Kikuchi (Department of Vascular Surgery, Asahikawa Medical University)

Claudia Chwila (Hospital of the Brothers of Mercy, Linz, Austria)

Hamid Humam (Helsinki University Hospital, Finland)

EL Vascular surgery training in the rapidly evolving endovascular era

講師 Jürg Schmidli (Bern University Hospital, Switzerland)

ランチョンセミナー 8 Valiant™ RESCUE Seminar 胸部大動脈疾患に対する緊急治療戦略

5月28日 (木) 12:15~13:05 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 12:15~13:05 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 橋詰 賢一 (慶應義塾大学)

LS8-1 胸部大動脈緊急症例に対する TEVAR の最新知見と最適なデバイス選択

堀 大治郎 (上尾中央総合病院)

LS8-2 高度救命救急センターにおける胸部大動脈緊急症例への治療戦略と成績

大塚 裕之 (久留米大学病院)

共催: 日本メドトロニック株式会社

コーヒーブレイクセミナー 7 Only one* DCB for LEAD and AV

5月28日 (木) 15:40~16:20 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 15:40~16:20 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 原田 裕久 (東京都済生会中央病院 血管外科)

CB7-1 Expanding Possibilities: IN.PACT™ for Longer Lesions

大野 雅人 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)

CB7-2 How IN.PACT™ AV 018 Enhances Your Treatment Options

尤 礼佳 (東京都済生会中央病院 血管外科)

共催: 日本メドトロニック株式会社

*2026 年 4 月時点

Primary Session 末梢 6 パネルディスカッション

Primary Session Peripheral Artery and Vein 6: Panel Discussion

Vascular Access の諸問題

Issues with Vascular Access

Question

超高齢者への適応、高流量シャントに対するアプローチはいかにあるべきか？

How should we approach shunts for super-elderly patients or with high flow?

5月28日 (木) 17:20~18:50 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 17:20~18:50 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 中村 隆 (石切生喜病院 血管外科)

Takashi Nakamura (Department of Vascular Surgery, Ishikiri Seiki Hospital)

原田 裕久 (東京都済生会中央病院 血管外科)

Hirohisa Harada (Department of Vascular Surgery, Tokyo Saiseikai Central Hospital)

PPD6-1 超高齢者透析患者の vascular access の現況—外来透析施設からの一考察—

Vascular Access in Elderly Dialysis Patients Aged over 90 -A Perspective from an Outpatient Dialysis Clinic-

大竹 裕志 (小平北口クリニック 血管アクセスセンター)

Otake Hiroshi (Kodaira-Kitaguchi Clinic Vascular access centre)

- PPD6-2 90 歳以上超高齢者のバスキュラーアクセス作製現況と治療成績
Vascular Access Creation and Outcomes in Super-Elderly Hemodialysis Patients (≥90 Years)
野島 武久 (のじまバスキュラーアクセスクリニック)
Takehisa Nojima (Nojima Vascular Access Clinic, Kobe, Japan)
- PPD6-3 高齢者に対するバスキュラーアクセス戦略
Vascular Access Strategy for the Elderly
末光 浩太郎 (大阪けいさつ病院/関西労災病院)
Kotaro Suemitsu (Department of Nephrology, Osaka Keisatsu Hospital, Tennoji, Osaka, Japan / Department of Nephrology, Kansai Rosai Hospital, Amagasaki, Hyogo, Japan)
- PPD6-4 人工血管内シャント流出路静脈狭窄に対する Viabahn ステンングラフトの臨床成績
Clinical outcomes of Viabahn stentgrafts for venous outflow stenosis in arteriovenous grafts
尤 礼佳 (東京都済生会中央病院 血管外科)
Ayaka Yu (The Department of Vascular Surgery, Saiseikai Central Hospital, Tokyo, Japan)
- PPD6-5 前腕の透析内シャントの一次開存率の予後予測因子の検討
What factors predict primary patency of autologous arteriovenous fistulas (AVFs) in the forearm?
佃 和樹 (東京科学大学 血管外科)
Kazuki Tsukuda (Department of Cardiovascular surgery, Division of Vascular surgery, Institute of Science Tokyo, Tokyo, Japan)
- PPD6-6 当院での高流量シャントに対する治療の経験
Our Experience with High-Flow Shunt Treatment at Our Hospital
中村 智宏 (洛和会音羽記念病院 腎臓透析外科)
Tomohiro Nakamura (Department of Vascular Surgery Rakuwakai Otowa Memorial Hospital, Kyoto, Japan)
- PPD6-7 高流量透析シャントに対する減量術の治療経験
Clinical Experience of Flow Reduction Surgery for High-Flow Hemodialysis Access
米倉 孝治 (東京都立病院機構 東京都立大久保病院 血管外科)
Koji Yonekura (Department of Vascular Surgery, Tokyo Metropolitan Okubo Hospital, Tokyo, Japan)
- PPD6-8 過剰血流内シャントへの Graft Inclusion Technique 長期成績
Long-Term Outcomes of the Graft Inclusion Technique (GIT) for High-Flow Arteriovenous Fistulas
野島 武久 (のじまバスキュラーアクセスクリニック)
Takehisa Nojima (Nojima Vascular Access Clinic, Kobe, Japan)
- PPD6-9 Cephalic Arch Stenosis (CAS) in Arteriovenous fistula -Lessons learnt over the last five years
Ajay Kumar Dabas (Army Hospital R&R, Delhi Cantt, India)

Primary Session 胸部 5 パネルディスカッション
High-risk uncomplicated B 型大動脈解離に対する preemptive TEVAR の治療成績：ガイドライン再考 (High-risk とは何か？ Preemptive の意味は？)
Primary Session Thoracic Aorta 5 : Panel Discussion
Preemptive TEVAR for high-risk uncomplicated type B aortic dissection : What is the definition of “high-risk” ? What does “preemptive” mean?

Question

High-risk uncomplicated B 型大動脈解離に対する preemptive TEVAR の治療成績：ガイドライン再考 (High-risk とは何か？ Preemptive の意味は？)

Preemptive TEVAR for high-risk uncomplicated type B aortic dissection : What is the definition of “high-risk”? What does “preemptive” mean?

5月28日 (木) 8:10~9:40 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 8:10~9:40 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

橋詰 賢一 (慶應義塾大学外科 (心臓血管))

Kenichi Hashizume (Department of Cardiovascular Surgery, Keio University School of Medicine)

四條 崇之 (国立循環器病研究センター 血管外科)

Takayuki Shijo (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

TPD5-1 合併症を有さない B 型大動脈解離における早期 TEVAR 戦略と死亡・大動脈イベントの低減効果
Early TEVAR is Associated with Lower Mortality and Aortic Events in Uncomplicated Type B Aortic Dissection

植木 力 (静岡社会健康医学大学院大学)

Chikara Ueki (Shizuoka Graduate University of Public Health, Shizuoka, Japan)

TPD5-2 B 型大動脈解離に対する PETTICOAT 法併用 Preemptive TEVAR の手術時期による aortic remodeling 効果の検討
Optimal timing for Preemptive TEVAR based on the Prognosis of the True Lumen at the time of TEVAR with PETTICOAT

東 修平 (京都桂病院 心臓血管外科)

Shuhei Azuma (Department of Cardiovascular Surgery of Kyoto Katsura Hospital)

- TPD5-3 弓部大動脈に限定した High-risk uncomplicated B 型解離に対する preemptive TEVAR を活用した治療戦略の提言：10 年 37 例の治療成績から
Preemptive TEVAR for High-Risk Uncomplicated Type B Aortic Dissection Involving the Aortic Arch : A 10-Year Experience with 37 Cases
中村 健 (日本海総合病院/山形大学医学部 外科学第二講座)
Ken Nakamura (Nihonkai General Hospital / Second Department of Surgery, Yamagata University)
- TPD5-4 本当に“uncomplicated”だから待てるか？それとも“治せる時期”を逃しているのか？
Uncomplicated TBAD : Safe to Observe?, or a Missed Chance for Timely Treatment?
井塚 正一郎 (公立学校共済組合関東中央病院)
Shoichiro Izuka (Kanto Central Hospital)
- TPD5-5 動的指標を加味した High-risk Uncomplicated B 型大動脈解離の再考—内膜可動性からみた Preemptive TEVAR の治療成績—
Reconsidering High-risk Uncomplicated Type B Aortic Dissection Incorporating Dynamic Indicators - Treatment Outcomes of Pre-emptive TEVAR Based on IVUS-derived Intimal Mobility -
亀田 柚妃花 (SUBARU 健康保険組合太田記念病院 心血管センター)
Yuika Kameda (Department of Cardiovascular Center, Ota Memorial Hospital, Gunma, Japan)
- TPD5-6 High risk stanford B 型解離に対する preemptive TAR±FET の有用性
Considering Preemptive TAR ± FET as a Treatment Option for Type B and Non-A Non-B Aortic Dissections
原田 崇史 (福山循環器病院 心臓血管外科)
Takashi Harada (Fukuyama Cardiovascular Hospital, Fukuyama, Japan)

Primary Session 胸部 6 パネルディスカッション

広範囲大動脈瘤 (弓部から下行・胸腹部) のライフタイムマネジメント

Primary Session Thoracic Aorta 6 : Panel Discussion

Lifetime management of extensive (arch to thoraco-abdominal) aortic aneurysm Question

Question

広範囲大動脈瘤 (弓部から下行・胸腹部) の治療の低侵襲化のため、どのようにステントグラフトを使うか？

How to utilize stentgraft in the lifetime strategy to treat extensive (arch to thoraco-abdominal) aortic aneurysm?

5月28日 (木) 9:50~11:05 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 9:50~11:05 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

岡田 健次 (神戸大学 心臓血管外科)

Kenji Okada (Division of Cardiovascular Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine)

島本 健 (京都大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Takeshi Shimamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Kyoto University Hospital)

TPD6-1 慢性 Stanford B 型大動脈解離に対する二期的 vs 一次的修復：TARFET の効果

Impact of two-staged repair using total arch replacement with frozen elephant trunk compared with single-stage repair for chronic Stanford type B aortic dissection

津丸 真一 (小倉記念病院 心臓血管外科)

Shinichi Tsumaru (Department of Cardiovascular Surgery, Kokura Memorial Hospital, Kitakyusyu, Japan)

TPD6-2 広範囲大動脈病変に対する Ultra-Hybrid Repair の経験

Ultra-Hybrid Repair Strategy for Complex Aortic Disease : A Single-Center Experience

高木 大地 (秋田大学医学部附属病院)

Daichi Takagi (Department of Cardiovascular Surgery, Akita University Graduate School of Medicine, Akita, Japan)

TPD6-3 大動脈解離治療のライフタイムマネジメントにおけるステントグラフトの役割

The role of endografts for lifetime management of aortic dissection with aneurysmal degeneration

四條 崇之 (国立循環器病研究センター 血管外科)

Takayuki Shijo (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center, Osaka, Japan)

TPD6-4 遺伝性胸部大動脈疾患における Open repair を標準術式とした中でのステントグラフト治療の有用性と限界

Efficacy and Limitations of Stent-Graft Therapy in Heritable Thoracic Aortic Disease under an Open-Repair-Oriented Strategy

大山 詔子 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Noriko Ohyama (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine, Hyogo, Japan)

TPD6-5 胸腹部大動脈瘤手術における至適肋間動脈再建方法

Optimal Technique of Intercostal Artery Reconstruction Strategy in Open Thoracoabdominal Aortic Aneurysm Repair

邊見 宗一郎 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Soichiro Henmi (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine, Hyogo, Japan)

ランチョンセミナー 9 胸部大動脈疾患に対する血管内治療

5月28日 (木) 12:15~13:05 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 12:15~13:05 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 山下 慶悟 (医誠会国際総合病院 心臓血管外科)

LS9-1 B型慢性解離へのアプローチ—staged治療とその効果・遠隔期成績—

立石 渉 (群馬大学医学部附属病院 循環器外科)

LS9-2 Narrow True Lumen as a Silent Threat—UTBAD のリスク層別化と治療戦略—

中村 健 (山形大学医学部附属病院 第二外科)

共催: クックメディカルジャパン合同会社

要望演題 共通 3

血管外科の最先端: AI の利用、画像解析の進歩、ロボット手術の導入、など

Requested Abstract All fields 3

Cutting edge of vascular surgery

5月28日 (木) 8:10~9:10 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)

May 28 (Thu) 8:10~9:10 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 和田 秀一 (福岡大学)

Hideichi Wada (Fukuoka University)

荒川 衛 (自治医科大学 外科学講座 心臓血管外科部門)

Mamoru Arakawa (Department of Cardiovascular Surgery, Jichi Medical University)

WR3-1 大動脈基部の術前 CT 計測に基づく Reimplantation 法の交連固定部位の予測

Computed Tomography-Based Prediction of Commissural Positions in Aortic Root Reimplantation

山内 治雄 (東京大学大学院医学系研究科 心臓外科)

Haruo Yamauchi (Department of Cardiovascular Surgery, University of Tokyo, Japan)

WR3-2 生成 AI による非プログラミング型機械学習の可能性—EVAR 予後予測モデルの構築—

Generative AI-Driven No-Code Machine Learning: Validation via EVAR Prognostic Modeling

西部 俊哉 (北海道情報大学医療情報学部 医療情報学科 / 東京医科大学医学部 心臓血管外科分野)

Toshiya Nishibe (Department of Medical Management and Informatics, Hokkaido Information University, Ebetsu, Japan / Department of Cardiovascular Surgery, Tokyo Medical University, Tokyo, Japan)

WR3-3 機械学習が下腿動脈評価のための動脈造影を不要にする

Machine learning may make angiography unnecessary to evaluate infrapopliteal arteries

松浦 壮平 (藤田医科大学 血管外科学講座)

Sohei Matsuura (Department of Vascular Surgery, Fujita Health University, Toyoake, Aichi, Japan)

WR3-4 XR を用いた Physician modified endo-grafts 術前評価の有用性

Novel preoperative assessment using extended-reality imaging for physician modified endo-grafts

玉井 宏一 (横須賀市立総合医療センター 心臓血管外科)

Koichi Tamai (Department of Cardiovascular Surgery, Yokosuka General Medical Center)

WR3-5 働き方改革を目指したステントグラフト術前計画ソフト「ZedStent-graft」の開発

Development of "ZedStent-graft": A Preoperative Planning Software for Stent-graft Procedures Aimed at Improving Workflow Efficiency

荒川 衛 (自治医科大学 外科学講座 心臓血管外科部門)

Mamoru Arakawa (Department of Cardiovascular Surgery, Jichi Medical University)

WR3-6 ロボット支援下血管外科手術の未来展望: ドライモデルおよびアニマルモデルでの検証と臨床応用への道

Future Perspectives of Robotic-Assisted Vascular Surgery: Validation in Dry and Animal Models and the Path Toward Clinical Application

高山 利夫 (東京大学 血管外科)

Toshio Takayama (Department of Vascular Surgery, The University of Tokyo Hospital, Tokyo, Japan)

要望演題 末梢 2

Requested Abstract Peripheral Artery and Vein 2

末梢・内臓動脈瘤

Peripheral aneurysm

5月28日 (木) 9:20~10:20 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 28 (Thu) 9:20~10:20 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 犬塚 和徳 (浜松医科大学 第二外科・血管外科)
 Kazunori Inuzuka (Department of Vascular Surgery, Hamamatsu University School of Medicine)
 保坂 晃弘 (東京都立多摩総合医療センター血管外科)
 Akihiro Hosaka (Department of Vascular Surgery, Tokyo Metropolitan Tama Medical Center)

PR2-1 当院における腎動脈瘤の拡張率を含めた特徴と手術成績
 Clinical characteristics and outcomes of surgery for renal artery aneurysms : Analysis from a single institute in Japan
 田所 優 (東京大学 血管外科)
 Yu Tadokoro (Department of Vascular Surgery, The University of Tokyo, Tokyo, Japan)

PR2-2 腹部内臓動脈瘤に対するステントグラフト留置術の中長期成績
 Mid-to long-term outcomes of stent-grafting for visceral artery aneurysms
 片田 芳明 (いわき市医療センター 心臓血管外科/東京医科大学茨城医療センター 放射線科)
 Yoshiaki Katada (Department of Cardiovascular Surgery, Iwaki City Medical Center, Fukushima, Japan / Department of Radiology, Tokyo Medical University Ibaraki Medical Center, Ibaraki, Japan)

PR2-3 電気回路モデルを用いた膵十二指腸動脈アーケードの血流変化シミュレーション
 Hemodynamic simulation of the pancreaticoduodenal arterial arcade using an electrical circuit model
 鈴木 海 (東京大学 血管外科)
 Kai Suzuki (The University of Tokyo Vascular Surgery, Tokyo, Japan)

PR2-4 腹部アンギーナの診断に腹部 MRI が有用であった 2 例
 Usefulness of abdominal MRI measurement for abdominal angina, report of two cases
 山下 光 (兵庫県立淡路医療センター)
 Hikaru Yamashita (Department of Cardiovascular surgery, Hyogo Prefectural Awaji Medical Center, Hyogo, Japan)

PR2-5 当院での膝窩動脈瘤に対する治療成績の検討
 Outcomes of Popliteal Artery Aneurysm Treatment at Our Institution
 佐藤 雅信 (兵庫県立淡路医療センター 心臓血管外科)
 Masanobu Sato (Department of Cardiovascular Surgery, Hyogo Prefectural Awaji Medical Center, Hyogo, Japan)

PR2-6 膝窩動脈瘤に対する外科的治療の経験と有効性の検討
 A Study of Surgical Treatment Experience and Efficacy for Popliteal Arterial Aneurysms
 小泉 伸也 (つくば血管センター)
 Shinya Koizumi (Tsukuba Vascular Center, Ibaraki, Japan)

要望演題 共通 4

Requested Abstract All fields 4

19 歳以下の大動脈手術：何が難しい？

Difficulties in aortic surgeries for teenager

5月28日 (木) 10:30~11:20 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 28 (Thu) 10:30~11:20 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 芳村 直樹 (富山大学医学部 第1外科)
 Naoki Yoshimura (1st Department of Surgery, University of Toyama)
 盤井 成光 (国立循環器病研究センター 小児心臓外科)
 Shigemitsu Iwai (Department of Pediatric Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

WR4-1 19 歳以下の患者における大動脈手術—臨床的特徴と手術成績—
 Aortic Surgery in Patients Under 20yearsold -Clinical Characteristics and Surgical Results-
 南 智行 (横浜市立大学外科治療学)
 Tomoyuki Minami (Department of Surgery, Yokohama City University Hospital, Yokohama, Japan)

WR4-2 小児、若年者における自己弁温存大動脈基部置換術
 Valve-sparing aortic root replacement in younger patients
 中溝 雅也 (国立循環器病研究センター 血管外科)
 Masaya Nakamizo (Department of Vascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center, Osaka, Japan)

WR4-3 大動脈縮窄症に関連する弓部大動脈手術の問題点と工夫
 Issues and approaches in aortic arch surgery related coarctation of aorta
 吉川 翼 (東邦大学医学部 外科学講座 心臓血管外科学分野)
 Tsubasa Yoshikawa (Division Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Toho University, Tokyo, Japan)

WR4-4 小児の左側開胸大動脈再建術における主肺動脈脱血-下行大動脈送血による部分体外循環の手技的工夫と検討
Partial Bypass Using MPA Drainage and Descending Aortic Perfusion via Left Thoracotomy in Pediatric Aortic Reconstruction

落合 由恵 (JCHO 九州病院 心臓血管外科)
Yoshie Ochiai (JCHO Kyushu Hospital Cardiovascular Surgery)

WR4-5 血管輪の外科治療
Surgery for Vascular Ring

芳村 直樹 (富山大学医学部 第1外科)
Naoki Yoshimura (1st Department of Surgery, University of Toyama, Toyama, Japan)

ランチョンセミナー 10 急性下肢動脈虚血治療の最新動向—データと臨床経験からみる Indigo™ System の使いどころ—

5月28日 (木) 12:15~13:05 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 28 (Thu) 12:15~13:05 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 尾原 秀明 (慶應義塾大学 外科)

LS10-1 急性下肢動脈閉塞における Indigo System の臨床アウトカム—NCD を活用した学会レジストリから—
保坂 晃弘 (東京都立多摩総合医療センター 血管外科)

LS10-2 血管外科医はどう対応するか? 急性下肢動脈虚血の実践マネジメント
菊地 信介 (旭川医科大学 外科学講座 血管・呼吸・腫瘍病態外科学分野)

LS10-3 血管外科医の Indigo System 最適使用戦略
溝口 高弘 (山口大学大学院医学系研究科 器病態外科学講座 (第一外科))
共催: 朝日インテックJセールス株式会社

コーヒープレイクセミナー 8 腸骨動脈病変における最適血行再建を再考する—ステントグラフトによる Evidence-based EVT Strategy と低侵襲治療の可能性

5月28日 (木) 15:40~16:20 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 28 (Thu) 15:40~16:20 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 山岡 輝年 (松山赤十字病院 血管外科)

CB8-1 【Revolutionizing Iliac Treatment Through Stent Graft Innovation】—ステントグラフトは Iliac 治療を完成形にする—
藤原 昌彦 (大阪けいさつ病院 循環器内科)

CB8-2 AI 病変に対して、ステントグラフトは 1st Choice となりうるのか?
小林 平 (広島総合病院 心臓血管外科)
共催: 日本ゴア合同会社

Primary Session 胸部7 シンポジウム A 型急性大動脈解離: 外科治療を取り巻く諸問題の解決に向けて
Primary Session Thoracic Aorta 7 : Symposium Type A acute aortic dissection : miscellaneous issues to improve surgical outcome

5月28日 (木) 17:20~18:35 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 28 (Thu) 17:20~18:35 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 築部 卓郎 (神戸赤十字病院)
Takuro Tsukube (Japanese Red Cross Kobe Hospital)
上原 京典 (天理よろづ相談所病院 心臓血管外科)
Kyokun Uehara (Department of Cardiovascular Surgery, Tenri Hospital)

TS7-1 急性 A 型大動脈解離における基部置換術の成績と術式選択
Outcomes and Surgical Strategy for Root Replacement in Acute Type A Aortic Dissection
金森 太郎 (かわぐち心臓呼吸器病院 心臓血管外科)
Taro Kanamori (Department of Cardiovascular Surgery, Kawaguchi Cardiovascular and Respiratory Hospital, Saitama, Japan)

TS7-2 急性 A 型大動脈解離における基部病変に対する Bentall 手術の検討
Outcomes of Bentall Procedure in Aortic Root Management for Acute Type A Aortic Dissection
櫻井 茂 (川崎幸病院 川崎大動脈センター)
Shigeru Sakurai (Kawasaki Aortic Center, Kawasaki Saiwai Hospital)

- TS7-3 Cerebral malperfusion を伴う A 型急性大動脈解離の治療成績は改善したか。当院における 20 年の経験
Has the surgical outcome for type A acute aortic dissection with cerebral malperfusion improved? Twenty years experience
泉 聡 (神戸赤十字病院/兵庫県災害医療センター心臓血管外科)
So Izumi (Division of Cardiovascular Surgery, Japanese Red Cross Kobe Hospital & Hyogo Emergency Medical Center, Kobe, Japan)
- TS7-4 頸動脈解離を伴う Stanford A 型急性大動脈解離に対する早期再灌流、直接再建の治療成績
Early reperfusion and direct reconstruction strategy for acute type A dissection with common carotid involvement
阪口 和憲 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Kazunori Sakaguchi (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University, Hyogo, Japan)
- TS7-5 上行大動脈偽腔が血栓閉塞した A 型解離に対する緊急 TEVAR 及び適時 TEVAR を伴う薬物療法
Combination of Emergent TEVAR and Initial Medical Therapy with Timely TEVAR for retrograde Type A Aortic Dissection with Thrombosed False Lumen in Ascending Aorta
幸田 陽次郎 (国立循環器病研究センター 血管外科)
Yojiro Koda (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center, Osaka, Japan)
- TS7-6 Acute type A intramural hematoma - Easier dissection or different disease?
Kay-Hyun Park (Seoul National University Bundang Hospital, Korea)
- TS7-7 A new strategy for type A acute aortic dissection in Hong Kong
Randolph Wong (Prince of Wales Hospital, Hong Kong)

一般口演 胸部 3 大動脈基部・上行大動脈
Oral Thoracic Aorta 3 Aortic Root and Ascending Aorta

5月28日 (木) 8:10~9:10 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)

May 28 (Thu) 8:10~9:10 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

- 座長 西村 好晴 (和歌山県立医科大学 外科学第一講座)
Yoshiharu Nishimura (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Wakayama Medical University)
江崎 二郎 (神戸市立医療センター中央市民病院 心臓血管外科)
Jiro Esaki (Kobe City Medical Center General Hospital)
- TO3-1 自己弁温存基部置換術の成績
Outcome of Valve-Sparing Aortic Root Replacement
西山 悟 (聖隷浜松病院 心臓血管外科)
Satoru Nishiyama (Department of Cardiovascular Surgery, Seirei Hamamatsu General Hospital)
- TO3-2 大動脈弁閉鎖不全症に対する Proximal stepwise 法を用いた STJ 縫縮
STJ plication using proximal stepwise technique for aortic regurgitation due to STJ dilatation
羽室 護 (天理よろづ相談所病院)
Mamoru Hamuro (Department of Cardiovascular Surgery, Tenri Hospital, Nara, Japan)
- TO3-3 急性大動脈解離術後に合併した中枢吻合部仮性瘤の手術症例の検討
A Study of Surgical cases for Central Anastomotic Pseudoaneurysms Complicating Acute Aortic Dissection Surgery
藤田 久徳 (千葉県総合救急災害医療センター 心臓血管外科)
Hisanori Fujita (Department of Cardiovascular Surgery, Chiba Emergency and Psychiatric Medical Center)
- TO3-4 Microregional RNA sequencing を用いた大動脈二尖弁および三尖弁患者における大動脈拡張の層特異的遺伝子発現の検討
Microregional RNA sequencing reveals layer-specific molecular heterogeneity between BAV and TAV aortopathy
小泉 滋樹 (筑波大学 生存ダイナミクス研究センター/大阪大学大学院医学系研究科 統合薬理学)
Shigeki Koizumi (Life Science Center for Survival Dynamics, Tsukuba Advanced Research Alliance, Tsukuba, Japan / The University of Osaka Graduate School of Medicine, Global Pharmacology, Suita, Japan)
- TO3-5 日本人患者における 45mm 以上の上行大動脈瘤に対する外科的介入の成績と、体格補正指数の有用性：単施設 10 年間の後方視的解析
Surgical Intervention for Ascending Aortic Aneurysm \geq 45 mm in Japanese Patients : Postoperative Outcomes and Utility of Indices : A Single-Center Retrospective Study over 10 Years
堀部 達也 (熊本大学病院 心臓血管外科)
Tatsuya Horibe (Department of Cardiovascular Surgery, Kumamoto University Hospital, Kumamoto, Japan)
- TO3-6 50 歳以下の若年者における大動脈手術
Mid-term results of aortic surgeries in patients aged 50 or younger
西尾 博臣 (京都大学 心臓血管外科)
Hiroomi Nishio (Department of Cardiovascular Surgery, Kyoto University, Kyoto, Japan)

一般口演 胸部 4 弓部大動脈人工血管置換術
 Oral Thoracic Aorta 4 Total Arch Replacement

5月28日 (木) 9:15~10:15 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 28 (Thu) 9:15~10:15 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 平岡 有努 (榊原病院 心臓血管外科)

Arudo Hiraoka (The Sakakibara Heart Institute of Okayama)

伊庭 裕 (札幌医科大学 外科学講座 心臓血管外科学分野)

Yutaka Iba (Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery, Sapporo Medical University)

TO4-1 標準化による弓部大動脈全置換術の再現性向上と手術時間短縮
 Reproducible and Time-Efficient Total Arch Replacement Through Procedural Standardization

陽川 孝樹 (加古川中央市民病院 心臓血管外科)

Koki Yokawa (Department of Cardiovascular Surgery, Kakogawa Central City Hospital, Hyogo, Japan)

TO4-2 Shaggy aorta を伴う真性弓部大動脈瘤に対する Brain isolation 法の手術成績
 Surgical outcomes of brain isolation technique for true aortic arch aneurysm with shaggy aorta

水本 雅弘 (山形大学医学部外科学第二講座)

Masahiro Mizumoto (Second Department of Surgery, Yamagata University Faculty of Medicine, Yamagata, Japan)

TO4-3 Brain Isolation 法を用いた腕頭動脈瘤再建
 Brachiocephalic Artery Aneurysm Repair Using Brain Isolation Technique

林 征知 (天理よろづ相談所病院)

Masatomo Hayashi (Tenri Hospital)

TO4-4 超低体温循環停止下大動脈手術後の無症候性脳梗塞の分析
 Analysis of silent stroke after aortic surgery under deep hypothermic circulatory arrest

吉良 浩勝 (京都大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Hiromasa Kira (Department of Cardiovascular Surgery, Kyoto University Hospital, Kyoto, Japan)

TO4-5 胸骨部分切開による大動脈手術成績の検討
 Evaluation of Surgical Outcomes for Aortic Surgery via Partial Sternotomy

陣内 宏紀 (佐賀大学医学部付属病院 心臓血管外科)

Kouki Jinnouchi (Department of Cardiovascular Surgery, The University of Saga, Saga, Japan)

TO4-6 全弓部大動脈人工血管置換術の際の声帯麻痺が及ぼす予後について
 Impact of vocal cord paralysis on outcomes of total arch replacement : A single-institutional retrospective series over 1000 cases

高橋 宏明 (神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科)

Hiroaki Takahashi (Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine)

TO4-7 当院における広範囲胸部大動脈置換術の検討
 Operative results of extensive thoracic aortic aneurysms

高橋 亮太 (高槻病院 心臓血管外科)

Ryota Takahashi (Department of Cardiovascular Surgery, Takatsuki General Hospital)

一般口演 胸部 5 A 型大動脈解離の治療戦略
 Oral Thoracic Aorta 5 Treatment Strategies for Type A Aortic Dissection

5月28日 (木) 10:20~11:20 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 28 (Thu) 10:20~11:20 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 松山 克彦 (愛知医科大学心臓外科)

Katsuhiko Matsuyama (Department of Cardiac Surgery, Aichi Medical University)

川尻 英長 (京都府立医科大学 心臓血管外科)

Hidetake Kawajiri (Department of Cardiovascular Surgery, Kyoto Prefectural University of Medicine)

TO5-1 エントリー部位による急性 A 型大動脈解離術後遠位側追加治療に関する検討 : TEM 分類に基づく評価
 Influence of Entry Site on Additional Distal Aortic Intervention After Type A Aortic Dissection Surgery : Insights from TEM Classification

鷺山 直己 (浜松医科大学第一外科)

Naoki Washiyama (Department of Surgery 1, Hamamatsu University School of Medicine, Hamamatsu, Japan)

TO5-2 急性 A 型大動脈解離の外科治療 : 大動脈置換範囲に基づく早期および中期・遠隔期成績の比較
 Surgical Treatment of Acute Type A Aortic Dissection : Comparison of Early and Mid- to Long-Term Outcomes based on Extent of Aortic Replacement

大門 雅広 (大阪医科薬科大学病院 心臓血管外科)

Masahiro Daimon (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Osaka Medical and Pharmaceutical University, Osaka, Japan)

- TO5-3 Zone 2 PAR を基本術式とした、急性大動脈解離に対する手術成績**
Zone 2 Partial Arch Replacement as the Standard Procedure for acute type A aortic dissection
 山根 吉貴 (広島ハートセンター 広島心臓血管病院 心臓血管外科)
 Yoshitaka Yamane (Department of Cardiovascular Surgery, Hiroshima Heart Center, Hiroshima, Japan)
- TO5-4 急性大動脈解離 Stanford A の緊急手術 TAR における一体型 FET の有用性の検討**
Evaluation of Integrated FET in type A acute aortic dissection
 高木 祐基 (信州大学医学部 心臓血管外科)
 Yuki Takagi (Department of Cardiovascular Surgery, Shinshu University, Nagano, Japan)
- TO5-5 弓部分枝の解剖学的違いが Stanford A 型急性大動脈解離の術後成績に及ぼす影響**
Impact of Aortic Arch Branching Variants on Long-term Outcomes After Repair of Acute Type A Aortic Dissection
 八重樫 耕生 (倉敷中央病院 心臓血管外科)
 Koh Yaegashi (Department of Cardiovascular Surgery, Kurashiki Central Hospital, Okayama, Japan)
- TO5-6 80 歳以上の急性 A 型大動脈解離患者に対する手術および保存的治療の長期成績**
Long-term outcomes of octogenarians with acute type A aortic dissection
 今村 優紀 (弘前大学 大学院・医学部 胸部心臓血管外科学講座)
 Yuki Imamura (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Hirosaki University School of Medicine, Hirosaki, Japan)
- TO5-7 術前心肺停止を呈した Stanford A 型急性大動脈解離の術後成績**
Postoperative outcomes of Stanford type A acute aortic dissection presenting with preoperative cardiopulmonary arrest
 菱川 敬規 (名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科)
 Takanori Hishikawa (Department of Cardiovascular Surgery, Nagoya Tokushukai General Hospital, Aichi, Japan)

ランチョンセミナー 11 経橈骨動脈アプローチ SFA 治療を考える

5月28日 (木) 12:15~13:05 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 28 (Thu) 12:15~13:05 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 山岡 輝年 (松山赤十字病院 血管外科)

- LS11-1 LEAD 治療における経橈骨動脈アプローチの考察**
 藤村 直樹 (慶應義塾大学病院 一般・消化器外科 血管外科)
- LS11-2 LEAD 治療における経橈骨動脈アプローチの有用性**
 野村 拓生 (十全記念病院 循環器・血管外科)
 共催：テルモ株式会社

コーヒーブレイクセミナー 9 TEVAR Case study ; Complex 症例をシンプル Step に~CBCT の活用~

5月28日 (木) 15:40~16:20 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 28 (Thu) 15:40~16:20 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 和田 秀一 (福岡大学医学部 心臓血管外科学教室)

コメンテーター 原田 剛佑 (山口大学大学院 器官病態外科学 血管外科)

- CB9** Gustavo S Oderich (Vascular Surgery & Endovascular Therapy, Baylor Medical Center for Aortic Surgery)
 (VIDEO 上映)
 共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

Primary Session 腹部 5 パネルディスカッション
Primary Session Abdominal Aorta 5 : Panel Discussion

EVAR の中長期成績を討論する！
Real world data middle- to long-term results after EVAR Question

Question

中長期成績から考えられる EVAR の問題は何か？

What is the significant issues enhanced with middle- to long-term results after EVAR?

5月28日 (木) 17:20~18:50 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)

May 28 (Thu) 17:20~18:50 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 森景 則保 (関西医科大学 心臓血管外科)
Noriyasu Morikage (Department of Cardiovascular Surgery, Kansai Medical University)
高山 利夫 (東京大学 血管外科)
Toshio Takayama (Department of Vascular Surgery, The University of Tokyo Hospital)

APD5-1 EVAR 後の再治療は功罪か？大動脈瘤破裂の検討

Is Reintervention Following EVAR considered an adverse outcome?

野村 佳克 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 心臓血管外科)
Yoshikatsu Nomura (Department of Cardiovascular Surgery, Hyogo Prefectural Harima-Himeji General Medical Center)

APD5-2 EVAR 術後瘤拡大に対するステントグラフト温存瘤縫縮術後の瘤径縮小の影響

Impact of sac reduction after stent graft-conserving aneurysmorrhaphy for post-EVAR aneurysm enlargement

佐藤 公治 (北海道大学大学院医学研究科 心臓血管外科)
Koji Sato (Department of Cardiovascular Surgery, Graduate School of Medicine, Hokkaido University, Sapporo, Japan)

APD5-3 当院における EVAR 後の Late Open Conversion 症例についての検討

A retrospective review of the feasibility of surgical indications and outcomes in cases of Late Open Conversion Graft Replacement after EVAR

村上 貴志 (大阪急性期・総合医療センター)
Takashi Murakami (Osaka General Medical center)

APD5-4 EVAR 後の Type II・V 型エンドリークに対する開腹手術：瘤縫縮術とグラフト置換術の比較検討 (JAST2301 Study)

Open Conversion after EVAR for Type II and V Endoleaks : A Comparative Analysis of Aneurysmorrhaphy and Graft Replacement (JAST2301 Study)

佐野 真規 (浜松医科大学 血管外科/JAST 運営委員会)
Masaki Sano (Department of Vascular Surgery, Hamamatsu University School of Medicine, Hamamatsu, Japan / JAST Steering Committee)

APD5-5 EVAR 後エンドリークによる瘤径拡大に対する Open conversion の治療成績

Open conversion due to endoleak after endovascular abdominal aortic aneurysm repair

吉田 一史 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科)
Kazufumi Yoshida (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center, Osaka, Japan)

APD5-6 ESVS ガイドラインに基づいた EVAR 術後フォローアップの検証

Validation of post-EVAR follow-up based on ESVS guidelines

陳 鐸力 (平塚市民病院 血管外科)
Kaili Chen (Department of Vascular Surgery, Hiratsuka City Hospital, Hiratsuka City, Kanagawa, Japan)

研修医・学生セッション 3

腹部大動脈

Resident/Student Session 3

Abdominal Aorta

5月28日 (木) 8:10~9:10 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)

May 28 (Thu) 8:10~9:10 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 斎藤 聡 (済生会山口総合病院 外科)
Satoshi Saito (Department of Surgery, Saiseikai Yamaguchi General Hospital)
小野 滋司 (東京歯科大学市川総合病院)
Shigeshi Ono (Tokyo Dental College Ichikawa General Hospital)

RS3-1 ステントグラフト内挿術における創合併症リスクの検討

To clarify the factors affecting wound complications after stentgraft procedure

金 韶尹 (国際医療福祉大学成田病院 血管外科)
So Yoon Kim (Department of Vascular Surgery, IUHW NARITA HOSPITAL)

RS3-2 チムニー EVAR4 例の経験から学ぶ一手法成功の鍵は術前計画とチームワーク

Our Experience with Four Cases of Chimney EVAR : Planning and Teamwork Are the Keys to Success

竹下 あみ (宮崎大学医学部)
Ami Takesita (University of Miyazaki Faculty of Medicine, Miyazaki, Japan)

- RS3-3 複雑に解離した解離性大動脈瘤に対して人工血管置換術ならびに下腸間膜動脈再建を施行した 1 例
A case of open repair with inferior mesenteric artery reconstruction for the treatment of complex aortic dissection
小杉 和可奈 (国際医療福祉大学 血管外科)
Wakana Kosugi (Department of Vascular Surgery, International University of Health and Welfare)
- RS3-4 Y-graft 後の腹部人工血管十二指腸瘻に対し、人工血管・十二指腸切除と人工血管再置換にて救命した 1 例
A Case of Life-Saving Surgical Resection and Reconstruction for Aorto-Duodenal Fistula Following Abdominal Aortic Graft Replacement
矢木 祐 (川崎医科大学)
Tasuku Yagi (Kawasaki Medical University, Okayama, Japan)
- RS3-5 多様なエンドリークにより巨大化した AAA に対して 開腹コンバージョンを施行した 1 例
Open Conversion for a Giant Abdominal Aortic Aneurysm Enlarged by Multiple Endoleaks : A Case Report
武田 虎太郎 (松山赤十字病院 血管外科)
Kotaro Takeda (Department of Vascular Surgery, Matsuyama Red Cross Hospital, Matsuyama, Japan)
- RS3-6 EVAR 術後のリーク診断に対する腹部エコーの有用性
Usefulness of Abdominal Ultrasound for Detecting Endoleaks After EVAR
北爪 舞 (SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 心臓血管センター)
Mai Kitazume (Cardiovascular Center, Ota Memorial Hospital)
- RS3-7 総腸骨動脈瘤破裂に対する EVAR 後の腹部コンパートメント症候群に対し、AbThera を用いた Open Abdominal Management が奏功した一例
Abdominal Compartment Syndrome Following EVAR for Ruptured Common Iliac Artery Aneurysm Successfully Treated With AbThera-Assisted Open Abdominal Management : A Case Report
曾根 紘介 (山形県立中央病院 心臓血管外科)
Kosuke Sone (Department of Cardiovascular Surgery, Yamagata Prefectural Central Hospital, Yamagata, Japan)

研修医・学生セッション 4

末梢血管

Resident/Student Session 4

Peripheral Artery and Vein

5月28日 (木) 9:20~10:20 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)

May 28 (Thu) 9:20~10:20 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長

三岡 博 (静岡市立静岡病院 大動脈・血管センター/心臓血管外科)
Hiroshi Mitsuoka (Vascular and Endovascular Center, Department of Cardiovascular Surgery, Shizuoka City Shizuoka Hospital, Shizuoka)
後藤 均 (みやぎ県南中核病院 血管外科)
Hitoshi Goto (Department of Vascular Surgery, South Miyagi Medical Center)

RS4-1 外腸骨動脈から脛骨腓骨動脈幹におよぶ長区間閉塞に対して総腸骨-膝上膝窩-後脛骨動脈バイパス術を施行した一例
A case of Long-Segment occlusion from External Iliac Artery to Tibioperoneal Trunk Treated with an Iliac-Above-Knee Popliteal-IProximal Posterior Tibial Artery Bypass

木谷 郁菜 (藤田医科大学医学部 4 年)
Ayana Kiya (School of Medicine, Fujita Health University, Aichi, Japan)

RS4-2 総大腿動脈ウシ心膜パッチが感染により破綻し、大伏在静脈を用いて大腿-大腿交叉バイパス術を施行した 1 例
Rupture of a Bovine Pericardial Patch in the Common Femoral Artery due to infection Successfully Treated with F-F Bypass Using Great Saphenous Vein ; A Case Report

日笠 瑛二郎 (製鉄記念室蘭病院 臨床研修部)
Eijiro Hikasa (Department of Clinical Training, Steel Muroran Memorial Hospital, Hokkaido, Japan)

RS4-3 人工膝関節置換術後の急性下肢虚血に対して緊急バイパス術を施行した一例
A successful case of emergent open bypass surgery for acute limb ischemia after total knee arthroplasty

山本 天智 (自治医科大学附属さいたま医療センター 心臓血管外科)
Tenchi Yamamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Jichi Medical University Saitama Medical Center, Saitama, Japan)

RS4-4 進行腎細胞癌による動脈腫瘍塞栓の一例
A Case of Arterial Tumor Embolism Due to Advanced Renal Cell Carcinoma

鈴木 翼 (東北大学 医学部医学科)
Tsubasa Suzuki (School of Medicine, Tohoku University, Miyagi, Japan)

RS4-5 穿刺部閉鎖デバイス (Perclose) により生じた外腸骨動脈狭窄の一例
A Case of External Iliac Artery Stenosis Caused by a Vascular Closure Device (Perclose)

井出 葉月 (海老名総合病院 心臓血管外科)
Hazuki Ide (Ebina General Hospital, Kanagawa, Japan)

- RS4-6 画像で捉えられたがん関連血栓症に伴う下肢急性動脈塞栓症の 1 例
Case report : a 61-year-old woman developed acute limb ischemia due to cancer-associated thrombosis, which was detected on CT
宮地 優和 (東北大学医学部 学生)
Yuna Miyaji (Medical Student at Tohoku University, Miyagi, Japan)
- RS4-7 下肢切断患者の生命予後に対する Geriatric Nutritional Risk Index (GNRI) の影響
The impact of the Geriatric nutritional risk index (GNRI) on the prognosis of lower limb amputee
田畑 友浩 (公立学校共済組合九州中央病院 血管外科)
Tomohiro Tabata (Department of Vascular Surgery, Kyushu Central Hospital)

ランチョンセミナー 12 弓部置換の治療戦略～2026 年の最善治療を考える～

5月28日 (木) 12:15～13:05 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 28 (Thu) 12:15～13:05 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 塩瀬 明 (九州大学大学院医学研究院 循環器外科学)

- LS12-1 弓部置換の再開胸ゼロに挑む一掃原式・止血戦略のすべて
中原 嘉則 (榊原記念病院 心臓血管外科)
- LS12-2 弓部置換術における止血のリアル：標準化された手術戦略の構築
井上 陽介 (国立循環器病研究センター 血管外科)
共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

コーヒープレイクセミナー 10 血管外科における下肢創傷管理のアップデート

5月28日 (木) 15:40～16:20 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 28 (Thu) 15:40～16:20 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 児玉 章朗 (愛知医科大学 血管外科)

- CB10-1 血管外科における創傷処置の新たな選択肢：EPIFIX による下肢創傷の治癒促進
森崎 浩一 (九州大学病院 血管外科)
- CB10-2 血行再建後の難治性足潰瘍における EPIFIX の有効性
松浦 壮平 (藤田医科大学 血管外科学講座)
共催：グンゼメディカル株式会社/マイメディクスジャパン合同会社

Primary Session 末梢 7 CVIT-JSVS 合同セッション シンポジウム Primary Session Peripheral Artery and Vein 7 : CVIT-JSVS Joint Session : Symposium

血管内治療の最前線
The Cutting Edge of Endovascular Therapy

5月28日 (木) 17:20～18:20 第6会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
May 28 (Thu) 17:20～18:20 Room 6 (Room C04, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 飯田 修 (大阪けいさつ病院 循環器内科)
Osamu Iida (Osaka Keisatsu Hospital, Cardiovascular Division)
山岡 輝年 (松山赤十字病院 血管外科)
Terutoshi Yamaoka (Department of Vascular Surgery, Matsuyama Red Cross Hospital)

- PS7-1 CLTI 患者に対する DCB 使用の有無と予後の関連
Association Between DCB Use and Outcomes in Patients With CLTI
松田 大介 (松山赤十字病院 血管外科)
Daisuke Matsuda (Department of Vascular Surgery, Matsuyama Red Cross Hospital, Matsuyama, Japan)
- PS7-2 石灰化・CTO 病変にどうアプローチするか～血管外科医が考える JETSTREAM の使い方～
How to Approach Calcified and CTO Lesions : — A Vascular Surgeon's Perspective on the Use of JETSTREAM —
西江 亮祐 (国際医療福祉大学病院 血管外科)
Ryosuke Nishie (Department of Vascular surgery, International University of Health and Welfare Hospital, Tochigi, Japan)
- PS7-3 石灰化・CTO 病変にどうアプローチするか～循環器内科医が考える Flow Reversal 戦略～
Novel Flow Reversal Strategy for the Treatment of Calcified Lesions or Chronic Total Occlusions
吉井 大智 (大阪けいさつ病院 循環器内科)
Daichi Yoshii (Osaka Keisatsu Hospital, Cardiovascular Division)

- PS7-4 Distal bypass における術中 run off vessel EVT の有用性
The Utility of Endovascular Treatment of Run-off Vessels During Distal Bypass Surgery
宮石 慧太 (琉球大学病院 第二外科)
Keita Miyaiishi (Department of Cardiovascular Surgery, Ryukyuu University, Okinawa, Japan)
- PS7-5 Distal bypass 困難な BTK 病変への挑戦
Challenging BTK lesions unsuitable for distal bypass
早川 直樹 (国保旭中央病院)
Naoki Hayakawa (Asahi General Hospital)
- PS7-6 臨床工学技士は血管外科を救えるか?—病院収益向上における役割—
Can Clinical Engineers Save Vascular Surgery? - Their Role in Improving Hospital Revenue -
森下 登生 (関西医科大学総合医療センター 臨床工学センター)
Touji Morishita (Clinical Engineering Center, Kansai Medical University Medical Center)

ポスター 末梢 1

Poster Peripheral Artery and Vein 1

内臓動脈瘤 1

Visceral Aneurysm 1

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 山本 清人 (福地クリニック)
Kiyohito Yamamoto (Fukuchi Clinic)
齋藤 雄平 (島根大学医学部 循環器外科学)
Yuhei Saito (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Shimane University Faculty of Medicine)
- PP1-1 正中弓状靭帯圧迫症候群に伴う膵十二指腸動脈瘤への治療戦略
Treatment Strategy for Pancreaticoduodenal Artery Aneurysm Associated with Median Arcuate Ligament Syndrome
服部 陽 (千葉中央メディカルセンター 外科)
Yo Hattori (Department of Surgery, Chiba Central Medical Center, Chiba, Japan)
- PP1-2 正中弓状靭帯症候群 (MALS) を伴う内臓動脈瘤に対して MAL 切除・瘤結紮術を施行した 1 例
A Case of Visceral Artery Aneurysm Associated with Median Arcuate Ligament Syndrome (MALS) Treated with MAL Release and Aneurysm Ligation
小池 輝 (青森県立中央病院 心臓血管外科)
Hikaru Koike (Department of Cardiovascular Surgery, Aomori Prefectural Central Hospital, Aomori, Japan)
- PP1-3 正中弓状靭帯圧迫症候群に対する外科治療の 2 例
Two cases of surgical treatment for median arcuate ligament compression syndrome
梶本 優 (和歌山県立医科大学 外科学第一講座)
Yu Kajimoto (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Wakayama Medical University, Wakayama, Japan)
- PP1-4 膵十二指腸動脈瘤破裂に対しコイル塞栓術に難渋したが、血栓化が得られたのち、腹腔鏡下正中弓状靭帯切離術を施行した一例
A Case of laparoscopic median arcuate ligament resection following difficult coil embolization for a ruptured pancreaticoduodenal artery aneurysm
大住 幸司 (医療法人財団荻窪病院 外科)
Koji Osumi (Department of Surgery, Ogikubo Hospital, Tokyo, Japan)
- PP1-5 膵十二指腸アーケード瘤に対する血管内治療後変化とその予後
Clinical outcomes and imaging changes after endovascular embolization for pancreaticoduodenal artery arcade
佐野 允哉 (東京大学医学部附属病院 血管外科)
Masaya Sano (Department of Vascular Surgery, The University of Tokyo Hospital)
- PP1-6 正中弓状靭帯症候群を伴う後膵十二指腸動脈瘤破裂に対するコイル塞栓後に膵十二指腸アーケード動脈瘤の再破裂をきたした一例
A Case of Re-Rupture of a Pancreaticoduodenal Arcade Aneurysm After Coil Embolization for a Ruptured Posterior Pancreaticoduodenal Artery Aneurysm Associated with Median Arcuate Ligament Syndrome
大久保 知洋 (北播磨総合医療センター 心臓血管外科/北播磨総合医療センター 放射線診断科)
Chihiro Okubo (Department of Cardiovascular Surgery, Kitaharima Medical Center, Hyogo, Japan / Department of Diagnostic Radiology, Kitaharima Medical Center, Hyogo, Japan)
- PP1-7 正中弓状靭帯切離後に膵アーケード動脈の縮小を認めた膵十二指腸動脈瘤の一例
A case of pancreaticoduodenal artery aneurysm showing shrinkage of the pancreatic arcade artery after median arcuate ligament release
澤井 崇行 (東京大学医学部附属病院 血管外科)
Takatuki Sawai (Vascular Surgery, Tokyo University, Tokyo, Japan)

- PP1-8 膵頭十二指腸切除後の門脈閉塞に続発した空腸静脈瘤破綻に対し、下大静脈－腸間膜静脈バイパスおよび瘤内塞栓が奏功した 1 例
Successful Treatment of Jejunal Variceal Rupture Secondary to Portal Vein Occlusion after Pancreaticoduodenectomy with Inferior Vena Cava-Mesenteric Venous Bypass and Transvariceal Embolization
細川 恭佑 (東京都済生会中央病院 血管外科)
Kyosuke Hosokawa (Department of Vascular Surgery, Tokyo Saiseikai Central Hospital, Tokyo, Japan)
- PP1-9 当院での膵頭十二指腸切除術後仮性動脈瘤に対する VIAVAHN® の使用経験
Our Experience with Viabahn Stent-Graft Treatment for Post-Pancreaticoduodenectomy Pseudoaneurysm
田中 雅人 (豊田厚生病院 外科)
Masato Tanaka (Department of Surgery, Toyota Kosei Hospital, Aichi, Japan)

ポスター 末梢 2

Poster Peripheral Artery and Vein 2

内臓動脈瘤 2

Visceral Aneurysm 2

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 久米 博子 (慶友会つくば血管センター)
Hiroko Kume (Tsukuba Vascular Center)
脇山 英丘 (加古川中央市民病院 心臓血管外科)
Hidetaka Wakiyama (Department of Cardiovascular Surgery, Kakogawa Central City Hospital)
- PP2-1 急速に増大した孤立性上腸間膜解離性動脈瘤の一手術例
A surgical case of a rapidly growing isolated superior mesenteric artery dissecting aneurysm
佐藤 真剛 (日立製作所日立総合病院 心臓血管外科)
Masataka Sato (Department of Cardiovascular Surgery, Hitachi General Hospital, Ibaraki, Japan)
- PP2-2 妊娠可能期の小径の多発内臓動脈瘤を合併した上腸間膜動脈瘤に対しての治療戦略一症例報告一
Treatment strategy for superior mesenteric artery aneurysm with multiple visceral artery aneurysms in women of reproductive age - A Case Report -
塚田 友太 (国立循環器病研究センター 血管外科)
Yuta Tsukada (Department of Vascular Surgery, National Cerebral and vascular Center, Osaka, Japan)
- PP2-3 高度の真腔狭窄を伴う孤立性上腸間膜動脈解離にステント留置した一例
A case of Endovascular Stent Placement for Isolated Superior Mesenteric Artery Dissection with Severe True Lumen Stenosis
奥 龍一郎 (順天堂大学医学部附属静岡病院 心臓血管外科)
Ryuichiro Oku (Department of Cardiovascular Surgery, Juntendo University Shizuoka Hospital, Shizuoka, Japan)
- PP2-4 上腸間膜動脈由来の脾動脈嚢状瘤に対してコイル塞栓術を施行した一例
Endovascular coil embolization for a saccular splenic artery aneurysm originating from the superior mesenteric artery
豊田 真寿 (相模原協同病院 心臓血管外科 / 北里大学医学部 心臓血管外科)
Makoto Toyoda (Department of Cardiovascular Surgery, Sagami Hospital, Kanagawa, Japan / Department of Cardiovascular Surgery, Kitasato University, Kanagawa, Japan)
- PP2-5 上腸間膜動脈瘤を疑い手術した腸間膜悪性リンパ腫の稀少な一例
A Rare Case of Mesenteric Malignant Lymphoma Surgically Treated Under the Suspicion of Superior Mesenteric Artery Aneurysm
乗松 東吾 (聖隷横浜病院 心臓血管センター外科)
Togo Norimatsu (Department of Cardiovascular Surgery, Seirei Yokohama Hospital, Kanagawa, Japan)
- PP2-6 腹部アングーナを伴う慢性腸間膜動脈閉塞に対して腹部大動脈－上腸間膜動脈バイパスを施行した治療経験
The case of abdominal aortic artery - superior mesenteric artery for chronic mesenteric abdominal occlusion with abdominal angina
大西 遼 (新潟大学医歯学総合病院 心臓血管外科)
Ryo Onishi (Department of Cardiovascular Surgery, Niigata University, Niigata, Japan)
- PP2-7 嚢状脾動脈瘤に対して瘤内塞栓術を施行した 1 例
Sac Packing Embolization for a Saccular Splenic Artery Aneurysm
早川 峻太 (刈谷豊田総合病院 心臓血管外科)
Shunta Hayakawa (Department of Cardiovascular Surgery, Kariya Toyota General Hospital, Aichi, Japan)
- PP2-8 脾動脈瘤に対して開腹で瘤切除、血行再建術を施行した一例
A Case of Open Resection and Vascular Reconstruction for a Splenic Artery Aneurysm
嶋田 厚希 (新潟大学医歯学総合病院 心臓血管外科)
Koki Shimada (Division of thoracic and cardiovascular surgery, Niigata University Medical & Dental Hospital)

PP2-9 腎動脈瘤に対する治療方法

Treatment for Renal Artery Aneurysm

藤井 大志 (信州大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Taishi Fujii (Department of Cardiovascular Surgery, Shinshu University, Nagano, Japan)

ポスター 末梢 3

Poster Peripheral Artery and Vein 3

大腿膝窩動脈 1

Femoro-popliteal Artery 1

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

古山 正 (国立病院機構九州医療センター血管外科)

Tadashi Furuyama (Department of Vascular Surgery, Kyushu Medical Center)

近藤 ゆか (藤田医科大学ばたね病院 外科)

Yuka Kondo (Department of Surgery, Bantane Hospital, Fujita Medical University School of Medicine)

PP3-1 牛心膜パッチ (XenoSure[®]) を使用した大腿動脈内膜摘除術の初期成績Initial Results of Femoral Artery Endarterectomy with Bovine Pericardial Patch (XenoSure[®])

七條 正英 (佐賀大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Masahide Shichijo (Department of Cardiovascular Surgery, The University of Saga, Saga, Japan)

PP3-2 当院における大腿動脈内膜摘除術の成績

Results of Femoral Endarterectomy at Our Institution

曾我部 博文 (名古屋徳洲会総合病院)

Hirofumi Sogabe (Nagoya Tokushukai General Hospital)

PP3-3 XenoSure[®]を用いた大腿動脈内膜摘除パッチ形成術の成績Clinical Outcomes of Thromboendarterectomy with a Bovine Pericardial Patch (XenoSure[®]) for Femoral Artery Lesions

田中 慎一 (広島赤十字・原爆病院)

Shinichi Tanaka (Department of vascular Surgery, Hiroshima Red Cross Hospital & Atomic-bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan)

PP3-4 国内導入後 5 年における XenoSure ウシ心膜パッチを用いた総大腿動脈パッチ形成術の検討

Five-Year Experience of XenoSure Bovine Pericardial Patch Angioplasty for Common Femoral Artery Lesions in Japan

古山 ゆりあ (東邦大学医療センター大森病院 心臓血管外科)

Yuria Furuyama (Division of Cardiovascular Surgery, Toho University Faculty of Medicine, Tokyo, Japan)

PP3-5 当院における Xenosure の中期治療成績の検討

Mid-term Results of Thromboendarterectomy Using the Xenosure Patch for the Treatment of Common Femoral Artery Disease

百川 文健 (国際医療福祉大学成田病院 血管外科)

Yasutake Momokawa (Department of Vascular Surgery, IUHW NARITA Hospital)

PP3-6 総大腿動脈への血栓内膜摘除術にウシ心膜パッチ形成術を併用した当院の使用経験

Experience with Bovine Pericardial Patches in Femoral Artery Thromboendarterectomy

津村 康介 (帝京大学医学部 心臓血管外科)

Kosuke Tsumura (Department of Cardiovascular Surgery, The Teikyo University, Tokyo, Japan)

PP3-7 左膝窩動脈外膜嚢腫に対してパッチ閉鎖を施行し再発した 1 例

A case of popliteal artery cystic adventitial disease who underwent adventitial cyst excision and patch angioplasty

中川 竣介 (豊田厚生病院)

Shunsuke Nakagawa (Toyota Kousei Hospital)

PP3-8 膝窩動脈外膜嚢腫壁内破裂が疑われた 1 例

A Case Suspected of Intramural Rupture of a Popliteal Artery Adventitial Cyst

近藤 航太 (川崎市立川崎病院 外科)

Kota Kondo (Department of Surgery, Kawasaki Municipal Hospital, Kanagawa, Japan)

PP3-9 上肢静脈で解剖学的バイパス術を施行した外膜嚢腫による膝窩動脈閉塞をきたした若年者の 1 例

A case of a young boy with popliteal artery obstruction due to an adventitial cyst that performed anatomical bypass surgery using arm vein

森田 裕貴 (霧島市立医師会医療センター 心臓血管外科)

Yuki Morita (Cardiovascular surgery, Kirishima Medical Center, Kagoshima, Japan)

PP3-10 INVOS 測定による血行再建の術中効果判定に関する検討

A study on intraoperative assessment of revascularization efficacy using INVOS monitoring

竜川 貴光 (釧路孝仁会記念病院 心臓血管外科)

Takamitsu Tatsukawa (Department of Cardiovascular Surgery, Kusiro Kojinkai Memorial Hospital, Hokkaido, Japan)

ポスター 末梢 4	大腿膝窩動脈 2
Poster Peripheral Artery and Vein 4	Femoro-popliteal Artery 2

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
 May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 松本 拓也 (国立病院機構 福岡東医療センター 血管外科)
 Takuya Matsumoto (Department of Vascular Surgery, National Hospital Organization Fukuoka-Higashi Medical Center)
 坂下 英樹 (大阪府済生会泉尾病院 血管外科)
 Hideki Sakashita (Department of Vascular Surgery, Izuo Hospital)

PP4-1 自家静脈バイパス手術後のグラフト狭窄および閉塞に対する DCB の臨床成績
 Clinical outcomes of DCB for graft stenosis and occlusion after autologous vein bypass surgery
 岡留 淳 (済生会福岡総合病院 血管外科)
 Jun Okadome (Department of Vascular Surgery, Saiseikai Fukuoka General Hospital, Fukuoka, Japan)

PP4-2 末梢動脈疾患に対するハイブリッド治療の有用性
 The efficacy of hybrid treatment for peripheral arterial disease
 笠島 史成 (国立病院機構金沢医療センター 心臓血管外科)
 Fuminori Kasashima (Department of Cardiovascular Surgery, NHO Kanazawa Medical Center, Kanazawa, Japan)

PP4-3 JETSTREAM を用いてハイブリッド治療を行った症例報告
 Case report of hybrid treatment using JETSTREAM
 友田 真由 (医療法人あかね会 土谷総合病院)
 Mayu Tomota (Department of Cardiovascular Surgery, Tsuchiya General Hospital, Hiroshima, Japan)

PP4-4 止血デバイス起因の両側外腸骨-大腿動脈閉塞に対するハイブリッド手術例
 Hybrid Revascularization for Bilateral Iliac-Femoral Occlusion Caused by a Vascular Closure Device
 東 理人 (沖縄協同病院 心臓血管外科)
 Rihito Higashi (Department of Cardiovascular Surgery, Okinawa Kyodo Hospital)

PP4-5 経皮的止血デバイスを用いた機械的循環補助カニューレの止血方法
 Parallel Perclose Technique : A Novel Post-Closure Technique for Large-bore Arteriotomy
 辻 庸宏 (西宮渡邊心臓脳血管センター)
 Yasuhiro Tsuji (Nishinomiya Watanabe Cardiovascular Center, Division of Cardiovascular Surgery)

PP4-6 演題取り下げ

PP4-7 複数回の EVT 歴のある CLTI 患者に対する至適な手術戦略について
 Optimal revascularization strategies for chronic limb-threatening ischemia (CLTI) in patients with repeated endovascular interventions
 中西 靖佳 (大阪けいさつ病院 大動脈・血管センター)
 Yasuka Nakanishi (Department of Aortic and Vascular Center, Osaka Keisatsu Hospital, Osaka, Japan)

PP4-8 大動脈ステントグラフト治療における経皮的アプローチの有効性・安全性に関する後方視的研究
 Safety and Efficacy of the Percutaneous Approach in Aortic Stent Graft Repair : A Retrospective Analysis
 大太 創一郎 (日本大学医学部 心臓血管外科)
 Soichiro Ota (Department of Cardiovascular Surgery, Nihon University, Tokyo, Japan)

PP4-9 血管専門医のいない施設での血管診療技師の役割
 The Role of a Clinical Vascular Technologist in Facilities Without a Vascular Specialist
 小林 直子 (志村病院 検査科)
 Naoko Kobayashi (Department of Clinical Laboratory, Shimura Hospital, Ibaraki, Japan)

PP4-10 血管外科における診療看護師導入による効果
 The Impact of Introducing Nurse Practitioners on Workflow Efficiency in Vascular Surgery
 森嶋 孝太 (藤田医科大学病院 FNP 室)
 Kota Morishima (Department of Fujita Nurse Practitioner, Fujita Health University Hospital)

ポスター 末梢 5

大腿膝窩動脈 3

Poster Peripheral Artery and Vein 5

Femoro-popliteal Artery 3

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
 May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

西部 俊哉 (北海道情報大学 医療情報学科)
 Toshiya Nishibe (Department of Medical Informatics and Management, Hokkaido Information University)
 山村 光弘 (兵庫医科大学 心臓血管外科)
 Mitsuhiro Yamamura (Department of Cardiovascular Surgery, Hyogo Medical University)

PP5-1

下肢動脈バイパス術後の抗血栓療法に関する検討
 Antithrombotic therapy following lower extremity arterial bypass surgery

野中 崇央 (埼玉医科大学病院 血管外科)
 Takao Nonaka (Department of Vascular Surgery, Saitama Medical University, Saitama, Japan)

PP5-2

総大腿動脈領域を含む下肢末梢動脈疾患に対する治療方針の検討
 Evaluation of Treatment Strategies for Lower Extremity Peripheral Arterial Disease Involving the Common Femoral Artery

長谷川 悠人 (静岡赤十字病院 血管外科)
 Yuto Hasegawa (Department of Vascular Surgery, Shizuoka Red Cross Hospital, Shizuoka, Japan)

PP5-3

Correlative Impact Assessment of Body Mass Index and Postoperative Ankle-Brachial Index Changes in an American Office-Based Laboratory

Samantha Fountain (New York University Langone Health, United States)

PP5-4

跛行を呈する LEAD 患者に対して、運動療法開始から 4 年後の血行再建術とその後 3 年半の経過
 Revascularization Four Years After Initiating Exercise Therapy in a Patient With LEAD Presenting With Intermittent Claudication and a Three-and-a-Half-Year Post-Procedural Course

田中 成周 (イムス三芳総合病院 リハビリテーション科)
 Yoshihiro Tanaka (Department of Rehabilitation, IMS Miyoshi General Hospital, Saitama, Japan)

PP5-5

放射線性血管炎 (Radiation Arteritis) における下肢虚血に対して血行再建術を施行した 2 例
 Two Cases of Revascularization for Lower Limb Ischemia Caused by Radiation Arteritis

鈴木 茉月 (沖縄県立中部病院)
 Natsuki Suzuki (Okinawa Chubu Hospital)

PP5-6

ミトコンドリア病に伴う若年発症の慢性下肢動脈閉塞症の 1 例
 A case of juvenile-onset chronic lower limb arterial occlusion associated with mitochondrial disease

古暮 洸太 (杏林大学医学部付属病院 心臓血管外科)
 Kouta Kogure (Department of Cardiovascular Surgery, Kyorin University, Tokyo, Japan)

PP5-7

大腿深動脈瘤に対する血行再建術後の同側膝上膝下バイパスの繰り返す閉塞症例の 1 手術例
 Recurrent Occlusion of a Prosthetic Bypass from Above to Below Knee After Open Repair of an Ipsilateral Deep Femoral Artery Aneurysm : A Case Report

徳留 純平 (鳥取県立厚生病院 血管外科)
 Jyunpei Tokutome (Department of Vascular Surgery, Tottori Prefectural Kousei Hospital, Tottori, Japan)

PP5-8

当院の過去 15 年間における膝窩動脈/静脈捕捉症候群の手術症例に関する検討
 Clinical experiences of popliteal artery or vein entrapment syndrome in our hospital

和田 良樹 (東京科学大学病院 末梢血管外科)
 Yoshiki Wada (Division of Vascular Surgery, Institute of Science Tokyo, Tokyo, Japan)

PP5-9

膝窩動脈捕捉症候群に対して外科手術を行った 1 例
 Surgical Management of Popliteal Artery Entrapment Syndrome : A Case Report

影山 愛莉 (名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学)
 Airi Kageyama (Department of Cardiovascular Surgery, Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences)

PP5-10

膝窩動脈捕捉症候群に対し手術を行なった 3 症例の検討
 A review of three cases that underwent surgery for popliteal artery entrapment syndrome

新谷 隆 (日本生命病院 心臓血管外科)
 Takashi Shintani (Department of Cardiovascular surgery, Nippon Life Hospital, Osaka, Japan)

ポスター 末梢 6

Poster Peripheral Artery and Vein 6

末梢動脈疾患 1

PAD 1

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 谷村 信宏 (社会医療法人愛仁会井上病院 血管外科)
Nobuhiro Tanimura (Aijinkai Inoue Hospital, Department of Vascular Surgery)

PP6-1 下腿動脈への血管内治療に対する短期成績

Short-Term Outcomes of EVT for Infra-popliteal Arterial Lesions in CLTI Patients : Evaluation based on Angiography

曾川 正和 (日本大学医学部 心臓血管外科)
Masakazu Sogawa (Department of Cardiovascular Surgery, Nihon University School of Medicine, Tokyo, Japan)

PP6-2 下腿動脈バルーン拡張後の成績

Short-term outcomes of EVT for infra-popliteal lesions in patients with CLTI who underwent multidisciplinary treatment

亀村 綾 (下越病院)
Aya Kamemura (Department of Surgery, Kaetsu Hospital, Niigata, Japan)

PP6-3 膝下動脈病変に対して IVUS を併用した EVT の有用性

Efficacy of IVUS-guided EVT for below-the-knee arterial lesions

野村 拓生 (十全記念病院 血管外科)
Takuo Nomura (Department of Vascular Surgery, Juzen Memorial Hospital, Shizuoka, Japan)

PP6-4 Chronic Limb-Threatening Ischaemia in a Southeast Asian Tertiary Centre : One-Year Patterns of Amputation and Revascularisation from a Malaysian University Hospital

Fahkrul Radzi Ahmaz Zubir (Department of Surgery, Sultan Ahmad Shah Medical Centre (SASMEC) at IIUM, Kuantan, Malaysia)

PP6-5 CLTI 患者における対側下肢の CLTI 発症リスクについて

Risk of development chronic limb-threatening ischemia (CLTI) contralateral lower extremity in patients with CLTI

渡邊 宏哉 (SUBARU 健康保険組合太田記念病院)
Hiroya Watanabe (SUBARU Health Insurance Society Ota Memorial Hospital)

PP6-6 オートロジェルシステムによる多血小板血漿療法を施行し創傷治癒に至った CLTI の 3 治験例~TIMERS 理論の重要性~

Three Cases of CLTI with Wound Healing Achieved Using Autogel® Platelet-Rich Plasma Therapy : The Importance of the TIMERS Framework

外田 洋孝 (済生会山形済生病院 心臓血管外科)
Yoko Sotoda (Department of Cardiovascular Surgery, Yamagata Saisei Hospital)

ポスター 末梢 7

Poster Peripheral Artery and Vein 7

末梢動脈疾患 2

PAD 2

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 隈 宗晴 (公立学校共済組合 九州中央病院 血管外科)
Sosei Kuma (Department of Vascular Surgery, Kyushu Central Hospital)

PP7-1 血管外科専属 NP による創傷管理の実践と成果 : 1 年間の取り組みから

Implementation and Outcomes of Wound Care by Dedicated Nurse Practitioners in Vascular Surgery : A One-Year Experience

呉屋 克磨 (藤田医科大学病院 FNP 室)
Katsuma Goya (Department of Fujita Nurse Practitioner, Fujita Health University Hospital, Aichi, Japan)

PP7-2 下腿バイパスを施行した CLI 患者に対する遊離皮弁移植術における CVT の役割

The role of CVT in free flap for CLI patient following distal bypass surgery

加賀山 知子 (東京科学大学病院 血管外科)
Tomoko Kagayama (Department of Vascular Surgery, Institute of Science Tokyo, Japan)

PP7-3 重症虚血肢 GLASS IMP2 症例に対して膝下・足部血管内治療後に distal bypass をおこなう血行再建戦略

Revascularization Strategy for GLASS IMP2 CLTI Patients : Distal Bypass Following Infrapopliteal/Pedal Endovascular Intervention

辻 義彦 (新須磨病院 外科)
Yoshihiko Tsuji (Department of Surgery, Shinsuma General Hospital)

PP7-4 腰部交感神経節切除術によって伏在静脈の拡張がえられ distal bypass 手術が可能になった一例

How can we salvage the limb in CLTI patients with inadequate venous conduits?

松本 理奈 (埼玉医大総合医療センター 血管外科)
Rina Matsumoto (Department of Vascular Surgery, Saitama Medical University, Saitama, Japan)

PP7-5 経皮的心肺補助装置 (PCPS) 抜去後の感染性大腿動脈瘤, 急性下肢虚血に対して血行再建を施行した 1 例
 Revascularization for an Infectious Femoral Artery Aneurysm and Acute Limb Ischemia After Decannulation of Percutaneous Cardiopulmonary Support (PCPS)

上條 健介 (イムス東京葛飾総合病院 血管外科)
 Kensuke Kamijo (Department of Vascular Surgery, IMS Tokyo Katsushika General Hospital, Tokyo, Japan)

PP7-6 大動脈縮窄症に対する Subclavian flap 法修復後の左鎖骨下動脈盗血症候群に対しバイパス術を施行した 1 例
 Vertebrobasilar insufficiency after subclavian flap aortoplasty for aortic coarctation

田中 陽介 (加古川中央市民病院 心臓血管外科)
 Yosuke Tanaka (Department of Cardiovascular Surgery, Kakogawa Central City Hospital, Hyogo, Japan)

ポスター 末梢 8

急性動脈閉塞症

Poster Peripheral Artery and Vein 8

Acute Arterial Occlusion

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 岡崎 悌之 (宗像水光会総合病院)
 Teiji Okazaki (Munakata Suikokai General Hospital)
 山本 晃太 (東京大学 血管外科)
 Kota Yamamoto (Department of Vascular Surgery, The University of Tokyo)

PP8-1 Perclose Prostyle®を用いて止血後、急性動脈閉塞を来し外科的修復術を施行した一例
 A case of acute arterial occlusion following hemostasis with Perclose Prostyle®, requiring surgical repair

奥迫 諒 (JA 広島総合病院 心臓血管外科)
 Ryo Okusako (Department of Cardiovascular Surgery, JA Hiroshima General Hospital, Hiroshima, Japan)

PP8-2 ウロキナーゼ供給停止後に異なる治療を行った急性下肢虚血症例
 Cases of acute limb ischemia treated with different therapies after discontinuation of urokinase supply

黄 義浩 (医療法人健仁会 益子病院 心臓血管外科)
 Yoshihiro Ko (Section of Cardiovascular Surgery, Mashiko Hospital, Saitama, Japan)

PP8-3 完全型遺残坐骨動脈に起因する急性下肢動脈閉塞に対して臀部アプローチを併用して外科的治療を行った一例
 A Case of Acute Limb Ischemia due to Mural Thrombosis of a Complete Persistent Sciatic Artery Treated Surgically through a Gluteal Approach

中川 卓 (加古川中央市民病院 心臓血管外科)
 Taku Nakagawa (Kakogawa Central City Hospital)

PP8-4 腹部大動脈閉塞で発症した aortic initial sarcoma の 1 例
 A case of Aortic Initial Sarcoma Presenting with Abdominal Aortic Occlusion

橋口 大毅 (川崎医科大学附属病院 心臓血管外科)
 Daiki Hashiguchi (Department of Cardiovascular Surgery, Kawasaki Medical University, Okayama, Japan)

PP8-5 ASO を合併した巨大膝窩動脈瘤血栓閉塞による下肢急性動脈閉塞に対し緊急血栓除去・血行再建術およびレオカーナ療法で救肢した 1 例
 A Case of Limb Salvage via Emergency Thrombectomy, Revascularization Surgery, and Rheocarna Therapy for Acute Lower Extremity Arterial Occlusion Due to Massive Popliteal Artery Aneurysm Thromboembolism with ASO

鈴木 博之 (柏厚生総合病院 血管外科)
 Hiroyuki Suzuki (Department of Vascular Surgery, Kashiwakousei General Hospital, Chiba, Japan)

PP8-6 急性下肢虚血を呈した膝窩動脈捕捉症候群に対して、血栓吸引デバイスを用いた EVT 後にバイパス術を施行した 1 例

A case of with acute lower limb ischemia caused by popliteal artery entrapment syndrome treated with EVT using aspiration thrombectomy device followed by bypass surgery

永瀬 隆 (JCHO 徳山中央病院 心臓血管外科)
 Takashi Nagase (Department of Cardiovascular Surgery, Tokuyama Central Hospital, Tokuyama, Japan)

PP8-7 急性上腸間膜動脈閉塞症に対する Indigo Aspiration System の臨床的有効性
 Clinical Efficacy of the Indigo Aspiration System for Acute Superior Mesenteric Artery Occlusion

鈴木 清貴 (横浜南共済病院 心臓血管外科)
 Kiyotaka Suzuki (Department of Cardiovascular Surgery, Yokohama Minami Kyosai Hospital, Kanagawa, Japan)

PP8-8 急性下肢動脈閉塞の大切断リスクについての検討
 The risk factors for major amputation in acute lower extremity limb ischemia

高井 佳菜子 (市立東大阪医療センター 心臓血管外科)
 Kanako Takai (Department of Cardiovascular Surgery, Higashiosaka City Medical Center, Osaka, Japan)

ポスター 末梢 9	末梢動脈瘤 1
Poster Peripheral Artery and Vein 9	Peripheral Aneurysm 1

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
 May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 藤村 博信 (市立豊中病院 心臓血管外科)
 Hironobu Fujimura (Department of Cardiovascular Surgery, Toyonaka Municipal Hospital)
 山本 暢子 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
 Nobuko Yamamoto (Department of Vascular Surgery, Kansai Medical University Medical Center)
- PP9-1 **重症虚血肢 (CLTI) を呈した膝窩動脈瘤の3例**
Three Cases of Popliteal Artery Aneurysm Causing Critical Limb Ischemia (CLTI)
 平野 雅生 (千葉市立海浜病院 心臓血管外科)
 Masao Hirano (Department of Cardiovascular Surgery, Chiba Kaihin Municipal Hospital, Chiba, Japan)
- PP9-2 **異なるアプローチで行った膝窩動脈瘤の経験**
Experience with Popliteal Artery Aneurysms Treated Using Different Surgical Approaches
 齋藤 圭 (滋賀医科大学 心臓血管外科)
 Kei Saito (Department of Cardiovascular Surgery, Shiga University, Shiga, Japan)
- PP9-3 **膝窩動脈瘤の緊急症例に対してハイブリッド治療を行った2例**
Two Cases of Hybrid Treatment for Emergency Popliteal Artery Aneurysms
 村松 凱斗 (弘前中央病院 心臓血管外科)
 Kaito Muramatsu (Department of Cardiovascular Surgery, Hirosakichuou Hospital, Aomori, Japan)
- PP9-4 **膝窩動脈瘤術後の残存瘤増大により生じた下肢疼痛に対して瘤切除術が奏功した1例**
A Case of Successful Aneurysm Resection for Lower Extremity Pain Caused by Enlargement of a Residual Popliteal Artery Aneurysm After Bypass Surgery
 中島 仁 (東京都済生会中央病院 血管外科/東京都済生会中央病院 救急診療科)
 Hitoshi Nakajima (Department of Vascular Surgery, Saiseikai Central Hospital, Tokyo, Japan / Department of Emergency and Critical Care Medicine, Saiseikai Central Hospital, Tokyo, Japan)
- PP9-5 **総腓骨神経麻痺を生じた膝窩動脈瘤に対して人工血管置換術を行った1例**
Prosthetic Graft Replacement for Popliteal Artery Aneurysm Presenting with Common Peroneal Nerve Palsy : A Case Report
 手島 健吾 (練馬光が丘病院 心臓血管外科)
 Kengo Teshima (Department of Cardiovascular Surgery, Nerima Hikarigaoka Hospital, Tokyo, Japan)
- PP9-6 **レックリングハウゼン病に合併した巨大膝窩動脈瘤に対し側方アプローチで血行再建を行った1例**
A case of giant popliteal artery aneurysm associated with NF-1 treated by lateral bypass
 藤岡 俊一郎 (たちばな台病院 血管外科)
 Shunichiro Fujioka (Department of Vascular Surgery, Tachibanadai Hospital, Kanagawa, Japan)
- PP9-7 **多発大動脈疾患の既往を有する真性腋窩動脈瘤に対して人工血管バイパス術を施行した1例**
A Case of True Axillary Artery Aneurysm with a History of Multiple Aortic Diseases Treated by Prosthetic Graft Bypass Surgery
 青井 夏帆 (海老名総合病院 心臓血管外科)
 Kaho Aoi (Ebina General Hospital, Kanagawa, Japan)
- PP9-8 **巨大右鎖骨下動脈瘤に対してハイブリッド治療を施行した1例**
Hybrid Repair of Giant Right Subclavian Artery Aneurysm
 安岡 健太 (日立総合病院 心臓血管外科)
 Kenta Yasuoka (Hitachi General Hospital)
- PP9-9 **右鎖骨下動脈瘤に対して TMA (Transmanubrial osteomuscular sparing approach) で人工血管置換, 椎骨動脈再建した1例**
A Case of Right Subclavian Artery Aneurysm Treated by Open Graft Replacement and Vertebral Artery Reconstruction by the Transmanubrial Osteomuscular-Sparing Approach (TMA)
 三浦 拓也 (大阪市立総合医療センター 心臓血管外科)
 Takuya Miura (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka City General Hospital, Osaka, Japan)
- PP9-10 **演題取り下げ**

ポスター 末梢 10

末梢動脈瘤 2

Poster Peripheral Artery and Vein 10

Peripheral Aneurysm 2

5月28日 (木) 10:00~11:15 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 28 (Thu) 10:00~11:15 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

西山 綾子 (済生会川口総合病院)

Ayako Nishiyama (Saiseikai Kawaguchi General Hospital)

内田 大貴 (市立旭川病院 血管外科)

Daiki Uchida (Department of Vascular Surgery, Asahikawa City Hospital)

PP10-1 深大腿動脈瘤に対して人工血管置換術を施行し良好な結果を得た二例

Two Cases of Deep Femoral Artery Aneurysm Successfully Treated With Prosthetic Graft Reconstruction

葛西 寛樹 (川崎幸病院 心臓外科)

Hiroki Kasai (Department of Cardiac Surgery, Kawasaki Saiwai Hospital, Kanagawa, Japan)

PP10-2 60mm を超える大腿動脈瘤に対する手術経験

Operative strategy of a 60mm common femoral artery aneurysm

羽山 響 (立川総合病院 心臓血管外科)

Kyo Hayama (Department of Cardiovascular surgery, Tachikawa General Hospital)

PP10-3 Y グラフト術後 32 年目に発症した両側総大腿動脈吻合部瘤に対して人工血管置換術を施行した 1 例

A Case of Bilateral Common Femoral Para anastomotic Aneurysms Occurring 32 Years After Y graft, Treated With Graft Replacement

宮澤 友貴 (金沢医科大学病院 心臓血管外科)

Yuki Miyazawa (Department of Cardiovascular, Kanazawa Medical University Hospital, Ishikawa, Japan)

PP10-4 感染性仮性大腿動脈瘤に対して非解剖学的バイパス術と陰圧閉鎖療法を用いて治療した 2 例

Two Cases Treated with Extra-Anatomical Bypass Surgery and Negative Pressure Wound Therapy for Infected Femoral Pseudoaneurysms

廣島 裕也 (徳島県立中央病院 心臓血管外科)

Yuya Hiroshima (Department of Vascular Surgery, Tokushima Prefectural Central Hospital, Tokushima, Japan)

PP10-5 鼠径部人工血管感染に対する lateral femoral bypass の 1 例

A Case of Lateral Femoral Bypass for Groin Graft Infection

中村 英司 (聖マリア病院 心臓血管外科)

Eiji Nakamura (St. Mary Hospital, Department of Cardiovascular Surgery, Fukuoka, Japan)

PP10-6 EVAR 後の感染性破裂大腿仮性動脈瘤へのアプローチ—VIABAHN ブリッジ後の外側 EIA-SFA 解剖外バイパス

Management of Ruptured Infected Femoral Pseudoaneurysm After EVAR Using VIABAHN Bridging and Lateral EIA-SFA Bypass

永井 翼 (国立大阪医療センター 心臓血管外科)

Nagai Tsubasa (Department of Cardiovascular Surgery, National Hospital Organization Osaka National Hospital, Osaka, Japan)

PP10-7 根治に難渋した感染性仮性大腿動脈瘤の 1 例

A Case of an Infectious Femoral Pseudoaneurysm Requiring Prolonged Efforts for Curative Treatment

大甫 智之 (大阪急性期総合医療センター)

Tomoyuki Obo (Osaka General Medical Center)

PP10-8 両側外傷性前脛骨動脈仮性瘤の 1 例

Surgical Management of Bilateral Traumatic Anterior Tibial Artery Pseudoaneurysms : A Case Report

横山 淳也 (紀南病院 心臓血管外科)

Junya Yokoyama (Department of Cardiovascular Surgery, Kinan Hospital, Wakayama, Japan)

PP10-9 35 年来の巨大尺骨動脈瘤に対して根治術を実施した一例

A Case of Radical Surgery for a 35-Year-Old Giant Ulnar Artery Aneurysm

萩原 悠介 (成田赤十字病院 心臓血管外科)

Yusuke Hagiwara (Japanese Red Cross Narita Hospital, Narita, Japan)

PP10-10 特発性真性浅側頭動脈瘤の 1 治験例

Surgical resection for superficial temporal artery aneurysm

川谷 洋平 (鎌ヶ谷総合病院 心臓血管外科)

Yohei Kawatani (Department of Cardiovascular Surgery, Kamagaya General Hospital)

PP10-11 甲状腺機能低下症の精査で発見された上甲状腺動脈瘤を外科的切除した 1 例

A case of superior thyroid artery aneurysm discovered during a hypothyroidism screening and surgically removed

堀内 悠生 (川崎市立川崎病院 外科)

Yuki Horiuchi (Department of Surgery, Kawasaki Municipal Kawasaki Hospital, Kanagawa, Japan)

- PP10-12 縦隔型気管支動脈瘤に対してコイル塞栓術と TEVAR を施行し造影 MRI で術後評価を行った一例
A case of a mediastinal bronchial artery aneurysm treated with coil embolization and TEVAR, with postoperative evaluation by contrast-enhanced MRI

飯田 翔子 (大阪ろうさい病院 心臓血管外科)
Shoko Iida (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Rosai Hospital, Osaka, Japan)

ポスター 末梢 11

Poster Peripheral Artery and Vein 11

血管損傷 1

Vascular Injury 1

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 山本 尚人 (浜松医療センター 血管外科)
Naoto Yamamoto (Division of Vascular Surgery, Hamamatsu Medical Center)
吉鷹 秀範 (心臓病センター榊原病院)
Hidenori Yoshitaka (The Sakakibara Heart Institute of Okayama)
- PP11-1 弓部大動脈人工血管置換術後遠隔期人工血管破裂に対する血管内治療
Endovascular repair for prosthetic graft rupture late after total arch replacement
大越 雄貴 (新潟市民病院 心臓血管外科)
Yuki Okoshi (Department of Cardiovascular Surgery, Niigata City General Hospital, Niigata, Japan)
- PP11-2 上行大動脈人工血管置換術後に、人工血管側枝断端の閉鎖に用いた 2 重 Hem-o-lok クリップが破損し仮性動脈瘤を形成した一例
A Case of Pseudoaneurysm Formation due to Fracture of Double Hem-o-lok Clips Used for Closure of Side Branche of Vascular Graft After Aortic Replacement
殿村 玲 (奈良県立医科大学 胸部・心臓血管外科)
Rei Tonomura (Thoracic and Cardiovascular Surgery, Nara Medical University, Nara, Japan)
- PP11-3 外傷性腕頭動脈仮性瘤に対し頸動脈 - 頸動脈バイパス先行戦略で救命し得た 1 例 - スtentグラフト不適合・人工心肺回避症例 -
A Traumatic Innominate Artery Pseudoaneurysm Successfully Treated With a Carotid-Carotid Bypass-First Strategy : A Case of Stent-Graft Unsuitability and Cardiopulmonary Bypass Avoidance
桐生 健太郎 (秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Kentaro Kiryu (Department of Cardiovascular Surgery, Akita University Graduate School of Medicine, Akita, Japan)
- PP11-4 術中血管損傷に対する心臓血管外科医の早期介入が治療成績に及ぼす影響
Impact of Early Cardiovascular Surgical Intervention on Outcomes following Intraoperative Vascular Injury : A Single-Center Experience
堂前 圭太郎 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸循環外科学講座)
Keitaro Domae (Division of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences)
- PP11-5 左鎖骨下動脈狭窄症に対して経皮的血管形成術中に損傷した右総大腿動脈を人工血管置換術で修復し救命しえた一例
A Case of Successful Life-Saving Repair of a Right Femoral Artery Injury with Artificial Graft Replacement during Percutaneous Angioplasty for Left Subclavian Artery Stenosis
石本 耕 (加古川中央市民病院 心臓血管外科)
Ko Ishimoto (Department of Cardiovascular Surgery, Kakogawa Central City Hospital, Hyogo, Japan)
- PP11-6 当院におけるアクセス血管損傷に対する手術症例の検討
The treatment outcomes of vascular injuries caused by catheter interventions in our institution
金本 亮 (久留米大学医学部外科学講座 心臓血管外科部門)
Ryo Kanamoto (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Kurume University, Fukuoka, Japan)
- PP11-7 全弓部大動脈人工血管置換術後、人工血管分枝破綻により仮性瘤を形成した一例
A Case of Pseudoaneurysm Formation Due to Artificial Vessel Branch Rupture Following Total Aortic Arch Replacement
山下 重幸 (富山大学附属病院 第一外科)
Shigeyuki Yamashita (Thoracic and Cardiovascular Surgery, University of Toyama, Toyama, Japan)
- PP11-8 外傷性左鎖骨下動脈損傷に対するバイパス術において、大腿動脈・橈骨動脈シース連結による逆行性灌流が救肢に有用であった 1 例
A Case of Traumatic Left Subclavian Artery Injury Successfully Managed by Bypass Surgery with Retrograde Perfusion via a Femoral-Radial Arterial Sheath Connection
音琴 真也 (久留米大学外科学講座 心臓血管外科)
Shinya Negoto (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Kurume University School of Medicine, Fukuoka, Japan)

ポスター 末梢 12

血管損傷 2

Poster Peripheral Artery and Vein 12

Vascular Injury 2

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
 May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 谷口 哲 (東北医科薬科大学)
 Satoshi Taniguchi (Tohoku Medical and Pharmaceutical University)

PP12-1 当院における血管外傷の現状と治療成績

Vascular Trauma : Clinical Characteristics and Treatment Outcomes at Our Institution

中山 謙 (済生会八幡総合病院 血管外科)
 Ken Nakayama (Department of Vascular Surgery, Saiseikai Yahata General Hospital, Kitakyushu, Japan)

PP12-2 下肢静脈瘤シアノアクリレート血管内塞栓物質 (VenaSeal) を使用した医原性仮性動脈瘤に対する経皮的止血術の検討

Percutaneous hemostasis using embolization material (VenaSeal) for iatrogenic pseudoaneurysms

畑田 充俊 (西宮渡辺心臓脳・血管センター 心臓血管外科)
 Atsutoshi Hatada (Division of Cardiovascular Surgery, Nishinomiya Watanabe Cardiovascular Center, Nishinomiya, Japan)

PP12-3 異なる術式選択で治療した鼠径部穿刺後の総大腿動脈感染性仮性動脈瘤の 2 例

Different Surgical Approaches for Infected Pseudoaneurysm of the Common Femoral Artery after Femoral Puncture : Two Case Reports

片倉 祐希 (平塚市民病院 血管外科)
 Yuki Katakura (Department of Vascular Surgery, Hiratsuka City Hospital, Kanagawa, Japan)

PP12-4 腸骨動脈における腹部手術中の医原性損傷 11 例の検討

Clinical Review of 11 Cases of Iatrogenic Iliac Vascular Injuries During Abdominal Surgery

阿部 央 (東北大学病院 総合外科)
 Hiroshi Abe (Department of Surgery, Tohoku University, Miyagi, Japan)

PP12-5 Leriche 症候群に対して EVT 中の腹部大動脈破裂に Coiling と NBCA で止血した 1 例

A Case of Hemostasis Using Coiling and NBCA for Abdominal Aortic Rupture During EVT in a Patient with Leriche Syndrome

新井 大輝 (横須賀市立総合医療センター 心臓血管外科)
 Hiroki Arai (Department of Cardiovascular Surgery, Yokosuka General Medical Center, Kanagawa, Japan)

PP12-6 他科合同手術における血行再建の検討

Vascular Reconstruction in Multidisciplinary Surgery : A Retrospective Review

露木 肇 (浜松医科大学 第二外科・血管外科)
 Hajime Tsuyuki (Division of Vascular Surgery, Second Department of Surgery, Hamamatsu University School of Medicine)

ポスター 末梢 13

血管損傷 3

Poster Peripheral Artery and Vein 13

Vascular Injury 3

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
 May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 廣松 伸一 (久留米大学 外科学 心臓血管外科部門)
 Shinichi Hiromatsu (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Kurume University School of Medicine)

PP13-1 整形外科術後に発症した医原性膝窩動脈閉塞の 1 例

Iatrogenic Popliteal Artery Occlusion After Orthopedic Surgery

升井 規晴 (JA 厚生連 長門総合病院 外科)
 Noriharu Masui (Department of Surgery, Nagato General Hospital, Yamaguchi, Japan)

PP13-2 膝窩動脈損傷 4 例の治療経験

Treatment Experience of Four Cases of Popliteal Artery Injury

石川 諄武 (浜松医科大学外科学第二講座 血管外科)
 Nozomu Ishikawa (Division of Vascular Surgery, Second Department of Surgery, Hamamatsu University School of Medicine, Shizuoka, Japan)

PP13-3 膝関節手術後に生じた下肢動脈静脈瘻の 1 例

A Case of Lower Extremity Arteriovenous Fistula Following Knee Surgery

立川 貴大 (川崎医科大学総合医療センター 総合外科)
 Takahiro Tatsugawa (Kawasaki Medical School General Medical Center, Okayama, Japan)

PP13-4 特発性大腿深動脈損傷による出血性ショックを呈した 2 例の検討

Two Cases of Hemorrhagic Shock Due to Idiopathic Deep Femoral Artery Injury Requiring Vascular Surgical Intervention

花塚 拓也 (秀和総合病院 血管外科)
 Takuya Hanazuka (Department of Vascular Surgery, Shuuwa General Hospital, Saitama, Japan)

- PP13-5 透析用カテーテルを右鎖骨下動脈に誤留置後、VIABAHN 留置と経皮的止血デバイス (Perclose) を併用して止血を得た一例
Management of Accidental Dialysis Catheter Placement into the Right Subclavian Artery Using VIABAHN and Perclose ProGlide
宮田 貴司 (社会医療法人社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院)
Atsushi Miyata (Shin-Kuki General Hospital, Saitama, Japan)
- PP13-6 経静脈的ペーシングリード抜去中の SVC 損傷に外科的介入で救命した一例
Case of SVC injury during Transvenous Lead Extractions (TLE) rescued by surgical conversion
星名 雄太 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸循環外科学分野)
Yuta Hoshina (Division of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences)

ポスター 末梢 14

Poster Peripheral Artery and Vein 14

頸・腕頭・鎖骨下動脈

Supraaortic Arterial Disease

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)

May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 宿澤 孝太 (東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科)
Kota Shukuzawa (Division of Vascular Surgery, Department of Surgery, The Jikei University School of Medicine)
- PP14-1 右総頸動脈瘤に対して前方アプローチにて血行再建を行った一例
A case of right common carotid artery aneurysm treated with anterior approach for revascularization
松井 英 (滋賀医科大学 心臓血管外科)
Suguru Matsui (Department of Cardiovascular Surgery, Shiga University, Shiga, Japan)
- PP14-2 Comparison of Efficacy Between Modified Eversion and Traditional Eversion Carotid Endarterectomy in the Treatment of Carotid Artery Stenosis
Wan Liqun (Second Affiliated Hospital of Nanchang University, China)
- PP14-3 Correlation of Imaging Characteristics of Carotid Plaque with Clinical and Histopathological Features & Application of Artificial Intelligence
Prem C Gupta (Department of Vascular Surgery, Care Hospitals, Hyderabad, India)
- PP14-4 解離性腕頭動脈瘤に対する Axillofemoral bypass 遠隔期人工血管破綻に対し運動誘発電位モニタリング下に人工血管空置を行った一例
Graft Exclusion for Ruptured Axillofemoral Bypass after Right Brachiocephalic Artery Surgery under MEP Monitoring
勝部 年雄 (菊名記念病院 心臓血管外科)
Toshio Katsube (Department of Cardiovascular Surgery, Kikuna Memorial Hospital, Kanagawa, Japan)
- PP14-5 鎖骨下動脈瘤に対して fenestration TEVAR を施行した 1 例
Fenestration TEVAR for a Subclavian Artery Aneurysm
太田 和寛 (東北医科薬科大学 心臓血管外科)
Kazuhiro Ota (Department of Cardiovascular Surgery, Tohoku Medical Pharmaceutical University, Miyagi, Japan)

ポスター 末梢 15

Poster Peripheral Artery and Vein 15

バスキュラーアクセス 1

Vascular Access 1

5月28日 (木) 10:00~11:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)

May 28 (Thu) 10:00~11:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 江口 大彦 (福岡市民病院 血管外科)
Daihiko Eguchi (Department of Vascular Surgery, Fukuoka City Hospital)
石田 敦久 (川崎医科大学総合医療センター 総合外科 (血管外科))
Atsuhisa Ishida (Department of General Surgery (Vascular Surgery), Kawasaki Medical School General Medical Center)
- PP15-1 超高齢透析患者におけるバスキュラーアクセス手術
What are the challenges of vascular access operation for super-aged dialysis patients?
福田 和歌子 (大山記念病院 心臓血管外科)
Wakako Fukuda (Department of Cardiovascular Surgery, Ohyama Memorial Hospital, Nishiwaki-shi, Japan)
- PP15-2 高流量シャントの議論を精緻化する: 内胸動脈血流を組み込んだ機械学習フェノタイプング・アプローチ
Refining the High-Flow Access Debate: A Machine Learning Phenotyping Approach Integrating Internal Thoracic Artery Flow
齊藤 慈円 (北海道大学病院 心臓血管外科)
Jien Saito (Department of Cardiovascular Surgery, Hokkaido University, Hokkaido, Japan)

- PP15-3 当院における高齢者の透析導入の実態
Vascular Access Creation for Dialysis Initiation in the Elderly at Our Hospital
豊福 崇浩 (東京都立大久保病院 外科)
Takahiro Toyofuku (Department of Surgery, Tokyo Metropolitan Ohkubo Hospital, Tokyo, Japan)
- PP15-4 当院での80歳以上の高齢者血液透析導入目的のアクセス作成の現状
Current Status of Vascular Access for Hemodialysis initiation in Patients aged 80 years and older at our hospital
中村 智宏 (洛和会音羽記念病院 腎臓透析外科)
Tomohiro Nakamura (Department of Vascular Surgery and Internal Medicine Division Nephrology, Rakuwakai Otowa Memorial Hospital, Kyoto, Japan)
- PP15-5 タバコ窩内シャント手術における学習曲線解析と血管外科教育のための手術時間ベンチマークの提案
Learning Curve Analysis of Snuffbox Arteriovenous Fistula Creation and Proposal of Operative Time Benchmarks for Vascular Surgery Training
藤井 泰宏 (岡山大学学術研究院医療開発領域新医療研究開発センター)
Yasuhiro Fujii (Center for Innovative Clinical Medicine, Okayama University)
- PP15-6 透析導入患者における下肢閉塞性動脈硬化症発症予測ツールとしてのABIの有効性の検討
Evaluation of the Predictive Value of Ankle-Brachial Index as a Screening Tool for Lower Extremity Arterial Disease in Patients Initiating Hemodialysis
山角 太良 (大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)
Taro Yamasumi (Department of Cardiovascular, Osaka University, Osaka, Japan)
- PP15-7 Frequency and Risk Factors of Bleeding After Direct Oral Anticoagulant Use in Patients Who Underwent Dialysis Access Reconstruction
Kilsoo Yie (Jeju Soo Cardiovascular Clinic, Korea)
- PP15-8 透析用長期留置カテーテルの治療成績
The long-term results of tunneled central venous catheter for dialysis
柳清 洋佑 (市立札幌病院 心臓血管外科)
Yosuke Yanase (Department of Cardiovascular Surgery, Sapporo City General Hospital, Sapporo, Japan)
- PP15-9 Central Venous Occlusion After Arteriovenous Fistula Creation : Incidence, Timing, and Anatomical Patterns in a Malaysian Hemodialysis Population
Fahkrul Radzi Ahmaz Zubir (Department of Surgery, Sultan Ahmad Shah Medical Centre (SASMEC) at IIUM, Kuantan, Malaysia)
- PP15-10 人工血管内シャント感染症例の検討
Study of cases of Artificial Blood Access infections
石田 敦久 (川崎医科大学総合医療センター 総合外科)
Atsuhisa Ishida (Department of Surgery, Kawasaki Medical School General Medical Center, Okayama, Japan)

ポスター 末梢 16

Poster Peripheral Artery and Vein 16

バスキュラーアクセス 2

Vascular Access 2

5月28日(木) 10:00~11:10 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)

May 28 (Thu) 10:00~11:10 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 菅野 範英 (東京都立大久保病院 血管外科)
Norihide Sugano (Department of Vascular Surgery, Tokyo Metropolitan Okubo Hospital)
福田 和歌子 (大山記念病院 心臓血管外科)
Wakako Fukuda (Department of Cardiovascular Surgery, Ohyama Memorial Hospital)
- PP16-1 非 Fontan 到達患者の低酸素血症に対して AV シャント作成後の経過について
Follow-up after AV Shunt Creation for Hypoxemia in Glenn Patients : a case report
清水 春菜 (岡山大学病院 心臓血管外科)
Haruna Shimizu (Department of Cardiovascular Surgery, Okayama University, Okayama, Japan)
- PP16-2 橈骨動脈閉塞によるバスキュラーアクセストラブルに対し、自家上腕動脈を使用し上腕動脈 - 橈骨動脈バイパスを施行した症例
A Case of Brachio-Radial Bypass Using the Autologous Brachial Artery for Vascular Access Trouble Due to Radial Artery Occlusion
木村 文昭 (名寄市立総合病院 心臓血管外科)
Fumiaki Kimura (Department of Cardiovascular Surgery, Nayoro City General Hospital, Hokkaido, Japan)
- PP16-3 Cephalic arch stenosis に対する大伏在静脈パッチ形成の2例
Great saphenous vein patch plasty for cephalic arch stenosis in cephalic vein-based arteriovenous accesses : a two-case experience
大崎 隼 (佐賀県医療センター好生館 心臓血管外科)
Jun Osaki (Saga-Ken Medical Centre Koseikan)

- PP16-4 過大血流シャントに対して short graft interposition を施行し良好な中期成績を得た 1 例
A Case of Short Graft Interposition for High-Flow Access Achieving Favorable Mid-Term Outcomes
藪 直人 (藤沢市民病院 心臓血管外科)
Naoto Yabu (Cardiovascular Surgery, Fujisawa City Hospital, Kanagawa, Japan)
- PP16-5 シャント瘤に対する形成術
Shunt aneurysm repair
松前 大 (笠岡第一病院 血管外科)
Masaru Matsumae (Division of Vascular Surgery, Kasaoka Daiichi Hospital, Kasaoka, Japan)
- PP16-6 切迫破裂を伴ったシャント仮性瘤に対し手術を要した 2 例
Two cases requiring the operation for shunt aneurysm with impending rupture
中山 祐樹 (名古屋共立病院 血管外科)
Yuki Nakayama (Department of Vascular Surgery, Nagoya Kyoritsu Hospital, Aichi, Japan)
- PP16-7 Delamination of a Multilayered Hemodialysis Graft : Case Presentation, Etiology, and Therapeutic Approach
Chen Yen Yang (Department of Cardiovascular Surgery, Shin Kong Wu Ho-Su Memorial Hospital, Taipei, Taiwan)
- PP16-8 Overcoming Bilateral Central Venous Stenosis with a HERO Graft : A Novel Approach to Salvage Hemodialysis Access ; Case Report
Seunghyun Jeong (Division of Transplant and Vascular Surgery, Department of Surgery, Chungnam National University Sejong Hospital, Korea)
- PP16-9 Case Report : Successful Salvage of Thrombosis with Proximal Neo-Anastomosis Following Fifteen-Year Patency of A Radiocephalic Arteriovenous Fistula
Ma. Corrine Grace M. Reyes (Department of Surgery, Section of Thoracic and Cardiovascular Surgery, University of Santo Tomas Hospital, Philippines)
- PP16-10 内シャント感染瘤切迫破裂の 1 例
An impending rupture case of infectious pseudoaneurysm of internal shunt
辻 庸宏 (西宮渡邊心臓脳・血管センター)
Yasuhiro Tsuji (Division of Cardiovascular Surgery, Nishinomiya Watanabe Cardiovascular Center, Nishinomiya, Japan)
- PP16-11 Salvage of Brachiocephalic Arteriovenous Fistula with Multiple Pseudoaneurysms Using Reversed Arterialized Forearm Cephalic Vein Interposition : A Novel Autologous Reconstruction in End-Stage Renal Disease
Argee A. Alonsabe (National Kidney and Transplant Institute, Philippines)

ポスター 末梢 17

静脈疾患 1

Poster Peripheral Artery and Vein 17

Venous Disease 1

5月28日 (木) 10:00~11:10 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)

May 28 (Thu) 10:00~11:10 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 松井 欣哉 (岩見沢市立総合病院 血管外科)
Kinya Matsui (Department of Vascular Surgery, Iwamizawa Municipal General Hospital)
- PP17-1 シアノアクリレート閉鎖後の肉芽腫に対する管理戦略 : 文献的考察
Management strategies for cyanoacrylate granuloma after cyanoacrylate closure : a comprehensive literature review
今井 崇裕 (西の京病院 血管外科)
Takahiro Imai (Department of Vascular Surgery, Nishinokyo Hospital, Nara, Japan)
- PP17-2 上大静脈浸潤を伴う悪性前縦隔腫瘍切除における血行再建の工夫
Malignant anterior mediastinal tumors with vascular resection
南田 大朗 (北海道大学病院 心臓血管外科)
Taro Minamida (Cardiovascular Surgery, Hokkaido University Graduate School of Medicine)
- PP17-3 下肢静脈瘤に対するラジオ波血管内焼灼術の安全性と有効性
Safety and efficacy of radiofrequency ablation for varicose veins of the lower extremities
北川 敦士 (赤穂中央病院 心臓血管外科 / はくほうかいセントラル病院 心臓血管外科)
Atsushi Kitagawa (Department of Cardiovascular Surgery, Ako Central Hospital, Ako, Hyogo, Japan / Department of Cardiovascular Surgery, Hakuhoikai Central Hospital)
- PP17-4 当院における下肢静脈瘤血管内焼灼術後の endovenous heat-induced thrombosis の検討
Endovenous Heat-Induced Thrombosis After Endovenous Thermal Ablation for Lower Extremity Varicose Veins : Experience at Our Hospital
斎藤 聡 (済生会山口総合病院 外科)
Satoshi Saito (Department of Surgery, Saiseikai Yamaguchi General Hospital, Yamaguchi, Japan)
- PP17-5 Radial 2ring slim fiber を使用した側枝焼灼の導入とその効果
The Effect of Side-Branch Ablation Using Radial 2-Ring Slim Fiber
五十嵐 至 (秋田大学 心臓血管外科)
Itaru Igarashi (Akita University School of Medicine, Department of Cardiovascular Surgery)

- PP17-6 **Outcomes of Inferior Vena Cava Filter Placement During Pharmacomechanical Thrombectomy for Deep Vein Thrombosis**
Myeonghyeon Ko (Division of Transplant and Vascular Surgery, Department of Surgery, Chungnam National University Sejong Hospital, Korea)
- PP17-7 **左下肢深部静脈血栓症に伴う有痛性青股腫で救肢できた 1 例**
Successful Limb Salvage in a Case of Phlegmasia Cerulea Dolens Secondary to Left Deep Vein Thrombosis
山根 尚貴 (川崎医科大学総合医療センター 総合外科)
Naoki Yamane (Department of General Surgery, Kawasaki Medical School General Medical Center, Okayama, Japan)
- PP17-8 **プロテイン S 比活性測定を契機に血栓性素因を見出した深部静脈血栓症の一例**
A Case of Protein S-Specific Activity Triggers Detection with Potential Thrombosis Development
山田 英明 (新小文字病院 血管外科)
Hideaki Yamada (Department of Vascular Surgery, Shinkomonji Hospital, Kitakyushu, Japan)
- PP17-9 **左心房と上大静脈に還流する部分肺静脈還流異常症による心不全に対して外科的修復術を行った一例**
A Case of Surgical Repair for Partial Anomalous Pulmonary Venous Return with Dual Drainage from Pulmonary Vein to Superior Vena Cava and Left Atrium
田中 拓 (湖東記念病院 心臓血管外科)
Taku Tanaka (Department of Cardiovascular Surgery, Koto Memorial Hospital, Shiga, Japan)
- PP17-10 **Postoperative Outcomes of a Patient-Driven Strategy for Compression Stocking Use After Endovenous Thermal Ablation : A Prospective Observational Study**
Kilsoo Yie (Jeju Soo Cardiovascular Clinic, Korea)
- PP17-11 **CNS symptoms following Foam Sclerotherapy ; JSCVC experience**
Kilsoo Yie (Jeju Soo Cardiovascular Clinic, Korea)

ポスター 末梢 18

Poster Peripheral Artery and Vein 18

静脈疾患 2

Venous Disease 2

5月28日 (木) 10:00~11:15 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)

May 28 (Thu) 10:00~11:15 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 新谷 悠介 (久留米大学外科学講座 心臓血管外科)
Yusuke Shintani (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Kurume University School of Medicine)
- PP18-1 **転倒による手掌衝撃を契機に発症し切除した血栓性尺側皮静脈瘤の一例**
Thrombosed Basilic Venous Aneurysm of the Wrist Triggered by Hand Impact from a Fall : A Surgically Treated Case
新谷 佳子 (横浜栄共済病院 心臓血管外科)
Yoshiko Shintani (Yokohama Sakae Kyosai Hospital, Kanagawa, Japan)
- PP18-2 **膝窩静脈瘤に対してネラトンカテーテル挿入下での静脈縫縮術が有効であった 1 例**
Surgical repair of popliteal venous aneurysm by venous suturing technique using a nelaton catheter
角 宏明 (大津赤十字病院 心臓血管外科)
Komei Kado (Department of Cardiovascular Surgery, Japanese Red Cross Otsu Hospital, Shiga, Japan)
- PP18-3 **膝下静脈静脈性血管瘤の 3 例**
Three Clinical cases of Popliteal Venous Aneurysm
角田 翔 (藤沢市民病院)
Sho Kakuta (Department of Cardiovascular Surgery, Fujisawa City Hospital, Kanagawa, Japan)
- PP18-4 **症候性外膜嚢腫の 2 例**
Two Cases of Symptomatic Adventitial Cystic Disease
井上 翔太 (虎の門病院 循環器センター外科)
Shota Inoue (Department of Cardiovascular Surgery, Toranomon Hospital, Tokyo, Japan)
- PP18-5 **Venous Drainage Index を用いた肥満患者の静脈還流の検討**
Assessment of venous return in obese patients using venous drainage index
末廣 晃太郎 (山口大学医学部 器官病態外科)
Kotaro Suehiro (Department of Surgery and Clinical Science, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Yamaguchi, Japan)
- PP18-6 **カテーテルアブレーション後の左 PVO に対して modified sutureless technique を用いた PVO 修復術を施行した 1 例**
A case of PVO repair using a modified sutureless technique for left PVO after catheter ablation
櫻井 裕介 (愛知医科大学病院 心臓外科)
Yusuke Sakurai (Department of Cardiac Surgery, Aichi Medical University Hospital, Aichi, Japan)
- PP18-7 **経皮的血管縫合デバイスによる大腿静脈狭窄に対して外科的縫合糸切除とステント留置を要した一例**
Femoral venous stenosis due to suture-mediated closure device requiring surgical suture removal and endovascular stenting
森 旭弘 (岐阜県立多治見病院 心臓血管外科)
Akihiro Mori (Department of Cardiovascular Surgery, Gifu Prefectural Tajimi Hospital, Gifu, Japan)

- PP18-8 右卵巢静脈血管内平滑筋肉腫の下大静脈浸潤に対して、下大静脈人工血管置換術を施行した 1 例
A Case of Inferior Vena Cava Graft Replacement for Invasion of the Inferior Vena Cava by an Intravascular Leiomyosarcoma Arising from the Right Ovarian Vein
三谷 和夫 (奈良県立医科大学 胸部・心臓血管外科)
Kazuhiro Mitani (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Nara Medical University)
- PP18-9 肺血栓塞栓症を契機に発覚した膝窩静脈瘤に対して静脈瘤切除術、パッチ形成術を施行した 1 例
Popliteal Venous Aneurysm Presenting With Pulmonary Thromboembolism : Surgical Resection and Small Saphenous Vein Patch
黒田 英里 (国立国際医療センター 心臓血管外科)
Eri Kuroda (National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan)
- PP18-10 短区間 Venaseal+Stab avulsion 併用による下肢静脈瘤治療の検討
Evaluation of Short-Segment Venaseal Combined with Stab Avulsion for Varicose Veins
土田 輝 (王子総合病院 心臓血管外科)
Hikaru Tsuchida (Department of Cardiovascular Surgery, Ouji Genral Hospital, Hokkaido, Japan)
- PP18-11 Wire Loop Technique for Removal of Inferior Vena Cava Filter with Duodenal Perforation
Liang-Yi Peng (Kaohsiung Medical University, Kaohsiung, Taiwan)
- PP18-12 当院における下肢静脈瘤患者の特徴：多くが比較的若年で健康な男性
The unique characteristics of patients of varicose veins at Japan Self-Defense Forces Central Hospital : Composed Mainly of Relatively Young, Healthy Men
間島 晴輝 (自衛隊中央病院 心臓血管外科)
Haruki Majima (Department of Cardiovascular Surgery, Self-Defense Forces Central Hospital, Tokyo, Japan)

3 日目

5 月 29 日 (金)

心臓血管外科専門医制度報告 専門医制度—「ここまで」と「これから」

JSVS Board Reports

5月29日 (金) 8:05~8:35 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
 May 29 (Fri) 8:05~8:35 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 種本 和雄 (川崎医療福祉大学)
 Kazuo Tanemoto (Kawasaki University of Medical Welfare)

専報 専門医制度—「ここまで」と「これから」
 講師 椎谷 紀彦 (国立病院機構函館医療センター)
 Norihiko Shiiya (NHO Hakodate Medical Center)

Primary Session 末梢 8 SVS Japan Chapter Part 1 パネルディスカッション

RCT 後の CLTI 治療は如何に変わったか?

Primary Session Peripheral Artery and Vein 8 : SVS Japan Chapter Part 1 : Panel Discussion

How has CLTI treatment changed since RCT?

Question

RCT 後の CLTI 治療は如何に変わったか?

How has CLTI treatment changed since RCT?

5月29日 (金) 8:40~10:40 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
 May 29 (Fri) 8:40~10:40 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 Mahmoud B. Malas (Division of Vascular & Endovascular Surgery, University of California San Diego, La Jolla, California, USA)
 駒井 宏好 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
 Hiroyoshi Komai (Department of Vascular Surgery, Kansai Medical University Medical Center)

PPD8-1 Keynote Lecture : CLTI Revascularization after BEST-CLI trial : Practice-Changing Insights from BEST-CLI Trial Sub-analyses

Mahmoud B. Malas (Division of Vascular & Endovascular Surgery, University of California San Diego, La Jolla, California, USA)

PPD8-2 基調講演 : CLTI に対する我が国での戦略と実績
 Keynote Lecture : Recent Strategy of CLTI treatment in Japan

駒井 宏好 (関西医科大学総合医療センター 血管外科)
 Hiroyoshi Komai (Department of Vascular Surgery, Kansai Medical University Medical Center)

PPD8-3 末期腎不全が CLTI に対する distal bypass の予後に及ぼす影響の検討
 Evaluating the influence of end-stage renal disease on the outcome of distal bypass for chronic limb threatening ischemia

松浦 壮平 (藤田医科大学 血管外科学講座)
 Sohei Matsuura (Department of Vascular Surgery, Fujita Health University, Toyoake, Aichi, Japan)

PPD8-4 Characterizing Efficacy of Angioplasty with Stenting in Chronic Kidney Disease Patients within the Office-Based Laboratory in the United States

Samantha Fountain (New York University Langone Health, United States)

PPD8-5 Global Vascular Guidelines に基づく透析 CLTI 患者に対する推奨血行再建法と予後
 Prognosis and Optimal Revascularization Strategies for Hemodialysis Patients with CLTI Based on the Global Vascular Guidelines

鎌田 啓輔 (旭川医科大学 血管外科)
 Keisuke Kamada (Department of Vascular Surgery, Asahikawa Medical University, Asahikawa, Japan)

PPD8-6 GLASS IM P2 に対する Distal bypass の意義
 Significance of distal bypass for GLASS IM modifier P2

手塚 雅博 (獨協医科大学 心臓・血管外科)
 Masahiro Tezuka (Department of Cardiac and Vascular Surgery, Dokkyo Medical University)

PPD8-7 Role of Pedal Modifiers in Predicting Limb Based Patency in Chronic Limb Threatening Ischaemia After Revascularisation

Prem C Gupta (Department of Vascular Surgery, Care Hospitals, Hyderabad, India)

PPD8-8 重度跛行患者に対する Distal bypass は良い適応である
 Distal bypass is a good indication for patients with disabling intermittent claudication

岡崎 孝宣 (JA 広島総合病院 心臓血管外科)
 Takanobu Okazaki (Department of Cardiovascular Surgery, JA Hiroshima General Hospital, Hiroshima, Japan)

Primary Session 共通 1 シンポジウム

大動脈瘤、人工血管、ステントグラフトの感染：治療成績は改善したか？予防策は？

Primary Session All fields 1 : Symposium

Management of infectious status in aortic surgery

5月29日 (金) 11:00~12:00 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 29 (Fri) 11:00~12:00 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 吉武 明弘 (埼玉医科大学国際医療センター)
Akihiro Yositate (Saitama Medical University International Medical Center)
Boonprasit Kritpracha (Prince of Songkla University, Thailand)

WS1-1 Endovascular therapy in infected aortic aneurysm, Long-term results and pattern of recurrence : A 20-year, 182 cases experience

Boonprasit Kritpracha (Prince of Songkla University, Thailand)

WS1-2 Individualized Surgical Strategies for Infected Abdominal Aortic Aneurysms : Experience from a High-Volume Referral Center in China

Jianing Yue (Fudan University Zhongshan Hospital, China)

WS1-3 人工血管感染の顕在化予測における 18F-FDG PET-CT の臨床的有用性の検証

Efficacy of 18F-fluorodeoxyglucose positron emission tomography-computed tomography imaging in anticipating progression of prosthetic graft infection

後藤 隆純 (大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学 / 市立豊中病院 心臓血管外科)

Takasumi Goto (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka University Graduate School of Medicine / Department of Cardiovascular Surgery, Toyonaka Municipal Hospital)

WS1-4 感染性胸部大動脈や胸部大動脈領域の人工血管感染に対する治療

Treatment for the Infectious Aortic Aneurysms and Vascular Graft Infections in the thoracic aorta

浅野 満 (聖隷三方原病院 心臓血管外科)

Mitsuru Asano (Department of Cardiovascular Surgery, Seireimikatahara General Hospital, Shizuoka, Japan)

WS1-5 Frozen Elephant Trunk 術後グラフト感染に対する Anterolateral Partial Sternotomy Approach の有用性

Efficiency of the Anterolateral Partial Sternotomy Approach for Graft Infection after Frozen Elephant Trunk Procedure

中岡 佑太 (神戸大学医学部付属病院 心臓血管外科)

Yuta Nakaoka (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University Hospital, Hyogo, Japan)

ランチョンセミナー 13

From ENGAGE to Japan : Advancing EVAR Through Evidence and Strategy

5月29日 (金) 12:10~13:00 第1会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 29 (Fri) 12:10~13:00 Room 1 (Hall A+b1, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 島村 和男 (大阪大学医学部附属病院)

LS13-1 New insights from the 10-year results of the ENGAGE EVAR registry : A legacy of durability

Hence Verhagen (Erasmus University Medical Center, Netherlands)

LS13-2 Latest Strategies for Hostile Neck Anatomy in EVAR with Endurant™

森景 則保 (関西医科大学附属病院)

共催：日本メドトロニック株式会社

Primary Session 腹部 6 シンポジウム

Type II エンドリーク制御を目的とした EVAR 時の予防的分枝塞栓—必要性は？適応は？方法は？—

Primary Session Abdominal Aorta 6 : Symposium

Preemptive side-branch embolization to prevent type II endoleak after EVAR : Necessary? Indication? How?

5月29日 (金) 9:00~10:30 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 29 (Fri) 9:00~10:30 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 清家 愛幹 (国立循環器研究センター 心臓血管外科部門 (血管外科))
Yoshimasa Seike (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

川東 正英 (京都大学 心臓血管外科)

Masahide Kawatou (Department of Cardiovascular Surgery, Graduate School of Medicine, Kyoto University)

AS6-1 Type 2 Endoleak に予防塞栓は必要か？—生命予後の観点から見た予防塞栓の意義—

The Role of Pre-emptive Embolization in Preventing Type II Endoleaks : Implications for Long-Term Survival

亀田 柚妃花 (SUBARU 健康保険組合太田記念病院 心臓血管センター)

Yuika Kameda (Department of Cardiovascular Center, Ota Memorial Hospital, Gunma, Japan)

- AS6-2 未破裂腹部大動脈瘤に対する予防的腰動脈塞栓を行わない EVAR の検討**
 EVAR without Prophylactic Lumbar Artery Embolization for Unruptured AAA : A Single-Center Experience
 中嶋 信太郎 (一宮西病院 心臓血管外科)
 Shintaro Nakajima (Department of Cardiovascular Surgery, Ichinomiyanishi Hospital, Aichi, Japan)
- AS6-3 Non-porosity/Proximal fixation デバイスにおける予防的 IMA/腰動脈塞栓の瘤縮小に与える効果**
 Impact of IMA and Lumbar Artery Coil Embolization on Sac Shrinkage After EVAR with Non-Porosity/Proximal Fixation Devices
 齊藤 良明 (弘前大学医学部大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座)
 Yoshiaki Saito (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Hirosaki University Graduate School of Medicine, Hirosaki, Japan)
- AS6-4 EVAR 後の早期 T2EL が瘤径拡大に及ぼす影響と最小限の分枝塞栓術による抑制効果**
 The effect of early T2EL after EVAR on aneurysm expansion and the suppressive effect of minimal branch embolization
 笠島 史成 (国立病院機構金沢医療センター 心臓血管外科)
 Fuminori Kasashima (Department of Cardiovascular Surgery, NHO Kanazawa Medical Center Kanazawa, Japan)
- AS6-5 リスク因子から考える Type II endoleak の予防塞栓の適応**
 Indications for preventive embolization of type II endoleak based on identified Risk Factors
 日野 阿斗務 (愛媛県立中央病院)
 Atomu Hino (Department of Cardiovascular Surgery, Ehime Prefectural Central Hospital, Matsuyama, Ehime)
- AS6-6 大動脈瘤の性状も考慮した EVAR 後 Type2endoleak と瘤径拡大の予測因子—予防塞栓の適応を考える—**
 Perioperative predictors of type 2 endoleaks and sac enlargement after EVAR focusing on aortic aneurysm characteristics - Considering indications for prophylactic embolization -
 山田 亮太郎 (横浜市立みなと赤十字病院 心臓血管外科)
 Ryotaro Yamada (Department of Cardiovascular Surgery, Yokohama Minato Red Cross Hospital, Yokohama, Japan)
- AS6-7 EVAR 後 Type2 エンドリークによる術後 5 年以内の瘤拡大予測スコアの初期検証**
 Initial validation of a risk prediction score for 5-year incidence of aortic aneurysm enlargement due to Type2 endoleak after EVAR
 川井田 啓介 (鹿児島大学病院 心臓血管外科)
 Keisuke Kawaida (Department of Cardiovascular Surgery, Kagoshima University, Kagoshima, Japan)
- AS6-8 Iliac Branch Endoprosthesis (IBE) での治療を要した腹部大動脈-腸骨動脈瘤における腰動脈塞栓の意義の検討**
 Efficacy of additional lumbar artery embolization in the treatment of aorto-iliac aneurysm with iliac branch endoprosthesis (IBE) component
 新垣 正美 (市立函館病院 心臓血管外科)
 Masami Shingaki (Department of Cardiovascular Surgery, Hakodate Municipal Hospital)
- AS6-9 二期的予防塞栓による EVAR 後 type II エンドリーク制御の試み**
 Staged Prophylactic Embolization for the Management of Type II Endoleaks Following EVAR
 吉田 一史 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科)
 Kazufumi Yoshida (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center, Osaka, Japan)

要望演題 腹部 2

腹部大動脈瘤に関する諸問題

Requested Abstract Abdominal Aorta 2

AAA

5月29日 (金) 10:50~12:00 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 29 (Fri) 10:50~12:00 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 栗本 義彦 (手稲溪仁会病院 心臓血管外科)
 Yoshihiko Kurimoto (Teine Keijinkai Hospital, Cardiovascular Surgery)
 渡辺 健一 (兵庫医科大学 心臓血管外科)
 Kenichi Watanabe (Department of Cardiovascular Surgery, Hyogo Medical University)

AR2-1 年齢のみを理由に 90 歳代患者を待機的 EVAR の適応から除外すべきではない：80 歳代患者との解剖学的および臨床学的特徴の比較

Age alone should not exclude nonagenarians from receiving elective EVAR : Comparison of anatomical and clinical features with octogenarians

林 秀行 (慶應義塾大学 外科)
 Hideyuki Hayashi (Department of Surgery, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan)

AR2-2 後期高齢者の開腹腹部大動脈瘤の治療成績
 Surgical outcomes of abdominal aorta aneurysm in elderly patients at our hospital

篠原 竜哉 (岡村記念病院 心臓血管外科)
 Tatsuya Shinohara (Okamura memorial hospital, Shizuoka, Japan)

AR2-3 年齢を超えた要因：内腸骨動脈塞栓術後の臀筋跛行における臀筋量および筋質の影響
 Beyond Age : Impact of Gluteal Muscle Mass and Quality on Buttock Claudication After Internal Iliac Artery Embolization

吉川 健太 (札幌医科大学附属病院 放射線部)
 Kenta Yoshikawa (Division of Radiology and Nuclear Medicine, Sapporo Medical University Hospital, Sapporo, Japan)

- AR2-4 EVAR 時代における若手医師がてがける AAA 開腹手術経験**
Open Abdominal Aortic Aneurysm Repair by Young Surgeons in the Era of EVAR : Clinical Experience and Educational Implications
 菊地 信介 (旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)
 Shinsuke Kikuchi (Department of Vascular Surgery, Asahikawa Medical University)
- AR2-5 腹部大動脈人工血管置換術：心臓大血管手術の基盤を育む舞台**
Open Abdominal Aortic Aneurysm Repair : The Fundamental Training Ground for Cardiac and Aortic Surgery
 陽川 孝樹 (加古川中央市民病院 心臓血管外科)
 Koki Yokawa (Department of Cardiovascular Surgery, Kakogawa Central City Hospital, Hyogo, Japan)
- AR2-6 経胸壁心エコー検査における腹部大動脈瘤スクリーニングの取り組みについて**
Screening for Abdominal Aortic Aneurysm During Transthoracic Echocardiography
 杉山 佳代 (小牧市民病院 心臓血管外科/愛知医科大学病院 心臓外科)
 Kayo Sugiyama (Department of Cardiovascular Surgery, Komaki City Hospital, Aichi, Japan / Department of Cardiac Surgery, Aichi Medical University Hospital, Aichi, Japan)
- AR2-7 無症状の腹部大動脈瘤の初期診断方法の全国調査**
Current Status of Diagnostic Process in Asymptomatic Abdominal Aortic Aneurysm in Japan
 清家 愛幹 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門 (血管外科))
 Yoshimasa Seike (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center, Osaka, Japan)

ランチョンセミナー 14 Innovations in Aortic Surgery : Transforming the Management of Type A Dissection and Arch Pathologies

5月29日 (金) 12:10~13:00 第2会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
 May 29 (Fri) 12:10~13:00 Room 2 (Room 1+2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

Chair Hitoshi Matsuda (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

- LS14-1 Optimizing Outcomes in Type A Aortic Dissection : Practical Algorithms and Novel Intraluminal Strategies**
 Hideyuki Shimizu (Keio University Hospital)
- LS14-2 A Novel Hybrid Prosthesis for Aortic Arch Repair : Enhancing Outcomes in Acute DeBakey Type I Dissection with Malperfusion**
 Randolph Wong (Prince of Wales Hospital, Hong Kong)
- LS14-3 Advancing Aortic Arch Repair : Modern Insights and Innovations in Frozen Elephant Trunk and Adjunct Arch Strategies**
 Paneer Salvem (National Heart Institute, Malaysia)
 共催 : Artivion, Inc.

ハンズオンワークショップ

5月29日 (金) 8:00~12:00 第3会場 (コングレコンベンションセンター B2F)
 May 29 (Fri) 8:00~12:00 Room 3 (Room 3, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

8:00~9:00 **Thoraflex Hybrid ハンズオン**

9:20~10:00 **講演パート①胸部セッション：「胸部大動脈治療の外科手術の最前線」**

座長 松田 均 (明石医療センター 心臓血管外科 (前 国立循環器病研究センター 血管外科))
 コメンテーター 平岡 有努 (心臓病センター榊原病院 心臓血管外科)
 大熊 新之介 (池上総合病院 心臓血管外科)

HW1-1 渡辺 健一 (兵庫医科大学病院 心臓血管外科)

HW1-2 高木 大地 (秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科)

HW1-3 井上 陽介 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科)

HW1-4 山本 淳平 (一宮西病院 心臓血管外科)

10:00~10:40 **講演パート②腹部セッション：「EVAR の遠隔期成績向上のために」**

ファシリテーター 森景 則保 (関西医科大学附属病院 血管外科)
 土肥 静之 (順天堂大学医学部附属練馬病院 心臓血管外科)
 ショートレクチャー 森景 則保 (関西医科大学附属病院 血管外科)

HW2-1 佐々木 康二 (神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科)

- HW2-2 立石 渉 (群馬大学医学部附属病院 循環器外科)
 HW2-3 栗田 憲明 (川崎医科大学附属病院 心臓血管外科)

10:40~12:00 ハンズオンパート

- Thoraflex Hybrid シミュレーター 講師 高木 大地 (秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科)
 井上 陽介 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科)
 山本 淳平 (一宮西病院 心臓血管外科)
- 術前塞栓シミュレーター 講師 佐々木 康二 (神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科)
- TREO シミュレーター 講師 立石 渉 (群馬大学医学部附属病院 循環器外科)
 栗田 憲明 (川崎医科大学附属病院 心臓血管外科)
- 共催：テルモ株式会社

要望演題 腹部 3

腹部大動脈瘤破裂の治療プロトコル：Best practice は？

Requested Abstract Abdominal Aorta 3

Best practice for AAA rupture

5月29日 (金) 8:05~9:25 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 29 (Fri) 8:05~9:25 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

- 座長 伊東 啓行 (済生会福岡総合病院 血管外科)
 Hiroyuki Ito (Division of Vascular Surgery, Saiseikai Fukuoka General Hospital)
 赤松 大二郎 (大崎市民病院 血管外科)
 Daijiro Akamatsu (Department of Vascular Surgery, Osaki Citizen Hospital)

AR3-1 Experience in the treatment of rupture abdominal aortic aneurysm

Mingjin Guo (Department of Vascular Surgery, The First Affiliated Hospital of Qingdao University, China)

AR3-2 破裂性腹部大動脈瘤に対する開腹手術とステントグラフト内挿術の治療選択に関する全国多施設観察研究 (JEW-ERLY study) の中間報告

Interim report of the Japanese registry of patients treated with endovascular surgery for ruptured abdominal aortic aneurysm (JEWERLY study)

森景 則保 (日本血管外科学会破裂 AAA 研究委員会)
 Noriyasu Morikage (The Japanese Society for Vascular Surgery Ruptured Abdominal Aortic Aneurysm Research Committee)

AR3-3 Management of Ruptured Abdominal Aortic Aneurysm Guideline Updates and Current Practice in Taiwan

Shen Sun (Taiwan Society for Vascular Surgery, Taiwan/Taipei Mackay Memorial Hospital, Taiwan)

AR3-4 Hybrid ER を用いた破裂性 AAA における REBOA 運用の課題：上腕動脈アクセスの再評価
 Challenges of REBOA Procedures for Ruptured AAA Using Hybrid ER : Re-evaluation of Brachial Artery Access

山口 聖一 (千葉県総合救急災害医療センター 心臓血管外科)
 Seiichi Yamaguchi (Department of Cardiovascular Surgery, Chiba Emergency and Psychiatric Medical Center, Chiba, Japan)

AR3-5 破裂性腹部大動脈瘤に対する治療戦略と治療成績の検討

A review of treatment strategy and outcomes for ruptured abdominal aortic aneurysm

小笠原 紀信 (東北大学病院 総合外科)
 Norinobu Ogasawara (Department of Surgery, Tohoku University Hospital)

AR3-6 EVAR first strategy による破裂性腹部大動脈瘤治療成績

Outcomes of Ruptured Abdominal Aortic Aneurysm Treatment Using an EVAR-First Strategy

原田 剛佑 (山口大学 器官病態外科学 血管外科)
 Takasuke Harada (Department of Surgery and Clinical Science, Yamaguchi University Graduate School of Medicine)

AR3-7 血行動態不安定な破裂性腹部大動脈瘤に対する治療法とその成績

Treatment Strategies and Outcomes for Hemodynamically Unstable Ruptured Abdominal Aortic Aneurysm (rAAA)

川端 良 (神戸大学大学院医学研究科 心臓血管外科分野)
 Ryo Kawabata (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine)

一般口演 腹部 4 EVAR 後の Open conversion
 Oral Abdominal Aorta 4 Open Conversion After EVAR

5月29日 (金) 11:00~12:00 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 29 (Fri) 11:00~12:00 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 木村 文昭 (名寄市立総合病院 心臓血管外科)
 Fumiaki Kimura (Department of Cardiovascular Surgery, Nayoro City General Hospital)
 墨 誠 (国際医療福祉大学病院 血管外科)
 Makoto Sumi (Division of Vascular Surgery, International University of Health and Welfare Hospital)

AO4-1 EVAR 後 Open conversion の治療成績

Late open conversion after endovascular aortic repair

阿部 慎司 (王子総合病院 心臓血管外科)
 Shinji Abe (Department of Cardiovascular Surgery, Oji General Hospital, Tomakomai, Japan)

AO4-2 LOC で瘤縫縮を施行した症例と Y-graft を施行した症例の比較検討

Comparative Study of Cases Undergoing Sacotomy and Cases Undergoing Y-grafting as LOC

稲荷 真愛 (愛媛県立中央病院 心臓血管外科)
 Makana Inari (Department of Cardiovascular Surgery, Ehime Prefectural Central Hospital, Ehime, Japan)

AO4-3 EVAR 後の Open conversion 症例の検討

Outcomes of Late Open Conversion after Endovascular Abdominal Aneurysm Repair

永澤 悟 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター)
 Satoru Eizawa (Department of Cardiovascular Surgery, Hyogo Prefectural Harima-Himeji General Medical Center)

AO4-4 EVAR 後の追加治療の是非と open conversion の適応

Optimal Number of Endovascular Reinterventions after EVAR and the Appropriate Timing for Open Conversion

中堀 洋樹 (金沢大学附属病院 心臓血管外科)
 Hiroki Nakabori (Department of Cardiovascular Surgery, Kanazawa University, Kanazawa, Japan)

AO4-5 EVAR の中長期成績 : Open conversion の適応と術式

Mid- to Long-Term Outcomes of EVAR : Indications for Open Conversion and Surgical Procedures

福田 卓也 (済生会新潟病院 心臓血管外科)
 Takuya Fukuda (Department of Cardiovascular Surgery, Saiseikai Niigata Hospital, Niigata, Japan)

AO4-6 EVAR 後 late open conversion 症例に対する開腹人工血管置換術の定型化

Standardization of Graft Replacement for Late Open Conversion Cases Following EVAR

山川 将人 (JCHO 中京病院 心臓血管外科)
 Masato Yamakawa (Department of Cardiovascular Surgery, Japan Community Health Care Organization Chukyo Hospital, Nagoya, Aichi, Japan)

AO4-7 EVAR 中長期フォローでの瘤拡大に対する Open Conversion~術中所見に基づく縫縮術/人工血管置換術の選択の妥当性~

Open Conversion for Aneurysmal Enlargement During Mid- to Long-Term Follow-Up After EVAR : Validity of Intraoperative Decision-Aneurysm ligation and Graft Replacement

櫻井 祐補 (藤田医科大学 血管外科学講座)
 Yusuke Sakurai (Vascular Surgery, Fujita Health University, Aichi, Japan)

ランチョンセミナー 15 百戦錬磨一症例から紐解く AFX・Alto 活用術

5月29日 (金) 12:10~13:00 第4会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 29 (Fri) 12:10~13:00 Room 4 (Room C01+02, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 安原 清光 (伊勢崎市民病院 心臓血管外科)

LS15-1 Device features & open conversion following Alto EVAR with technical Considerations

野村 佳克 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 心臓血管外科)

LS15-2 原点回帰! AFX long main body を生かすには?

上平 聡 (島根県立中央病院 心臓血管外科)

共催: 日本ライフライン株式会社

要望演題 胸部 1

胸腹部大血管に関する諸問題

Requested Abstract Thoracic Aorta 1

Thoraco-abdominal great vessels

5月29日 (金) 8:40~9:30 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 29 (Fri) 8:40~9:30 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 湊谷 謙司 (京都大学心臓血管外科)
 Kenji Minatoya (Department of Cardiovascular Surgery, Kyoto University)
 長 泰則 (東海大学医学部 心臓血管外科)
 Yasunori Cho (Department of Cardiovascular Surgery, Tokai University School of Medicine)

TR1-1 TAMBE の初期使用経験

Initial experience with TAMBE

清家 愛幹 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門 (血管外科))
 Yoshimasa Seike (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center, Osaka, Japan)

TR1-2 TAMBE ですべての胸腹部症例をこなせることができるのか?—PMEG の施設経験から見る custom design の必要性

Can TAMBE Render PMEG Obsolete after Launch?— Survival of PMEG between Standardization and Individualization in Complex Aortic Repair

三岡 博 (静岡市立静岡病院 大動脈・血管センター 心臓血管外科)
 Hiroshi Mitsuoka (Vascular and Endovascular Center, Department of Cardiovascular Surgery, Shizuoka City Shizuoka Hospital, Shizuoka, Japan)

TR1-3 下行・胸腹部大動脈瘤に対するアプローチ法の選択

Appropriate Approach for Descending and Thoraco-abdominal Aortic Aneurysms

飛永 覚 (聖マリア病院 心臓血管外科)
 Satoru Tobinaga (Department of Cardiovascular Surgery, St. Mary's Hospital)

TR1-4 Radical Resection of Retro-hepatic Inferior Vena Cava Leiomyosarcoma with Adjunctive Ex situ Liver/Kidney Resection and Auto-transplantation-Technical Innovation and Clinical Outcomes

Mian Wang (First Affiliated Hospital, Sun Yat-sen University, China)

TR1-5 G-Branch and Guarantee & Guard Studies of TAAA

Wei Guo (Department of Vascular and Endovascular Surgery, Chinese PLA General Hospital, China)

要望演題 胸部 2

大動脈基部・弓部に関する諸問題

Requested Abstract Thoracic Aorta 2

Aortic root and arch

5月29日 (金) 9:40~10:30 第5会場 (カンファレンスルーム タワーC 8F)
 May 29 (Fri) 9:40~10:30 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長 小山 忠明 (関西医科大学 心臓血管外科)
 Tadaaki Koyama (Department of Cardiovascular Surgery, Kansai Medical University)
 瀬戸 達一郎 (信州大学医学部 外科学教室 心臓血管外科分野)
 Tatsuchihiro Seto (Shinshu University School of Medicine, Division of Cardiovascular Surgery)

TR2-1 冠動脈閉塞リスクからみた Bio Bentall 術後の TAV-in-SAV シミュレーション

TAV-in-SAV Simulation following Bio-Bentall procedure from the basis of coronary artery occlusion risk

大箸 祐子 (浜松医科大学 心臓血管外科)
 Yuko Ohashi (Cardiovascular Surgery, Hamamatsu University School of Medicine, Hamamatsu, Japan)

TR2-2 Technique and Outcomes of Hybrid Left Subclavian Artery Revascularization During Total Arch Replacement for Acute Type A Aortic Dissection

Chen Yen Yang (Department of Cardiovascular Surgery, Shin Kong Wu Ho-Su Memorial Hospital, Taipei, Taiwan)

TR2-3 弓部置換術を安全・確実に終わらせるために

A Rapid and Reliable Strategy for Safe Aortic Arch Replacement

在國寺 健太 (心臓血管研究所付属病院 心臓血管外科)
 Kenta Zaikokuji (The Cardiovascular Institute Hospital, Tokyo, Japan)

TR2-4 A 型急性大動脈解離に対する開窓+Long FET 戦略の早期および遠隔期成績

Early and long-term outcomes of the fenestrated and long frozen elephant trunk techniques for acute type-A aortic dissection

青木 賢治 (新潟市民病院 心臓血管外科)
 Kenji Aoki (Department of Cardiovascular Surgery, Niigata City Hospital, Niigata, Japan)

TR2-5 当院における弓部大動脈疾患に対する治療戦略 FET vs Staged hybrid TEVAR

Our aortic arch repair using Frozen elephant trunk vs staged hybrid repair

阪本 朋彦 (大阪けいさつ病院 心臓血管外科)
 Tomohiko Sakamoto (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Police Hospital, Osaka, Japan)

Primary Session 末梢 9 パネルディスカッション

長期予後から考える PAD：大腿動脈血栓内膜摘除術の術式

Primary Session Peripheral Artery and Vein 9：Panel Discussion

PAD from a Long-Term Prognosis Perspective：The Procedure for Femoral Arterial Thromboendarterectomy

Question

長期予後を踏まえた血栓内膜摘除術の術式はいかにあるべきか？

What should be the surgical approach for common femoral endarterectomy considering long-term prognosis?

5月29日（金）11:00～12:00 第5会場（カンファレンスルーム タワーC 8F）

May 29 (Fri) 11:00～12:00 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長

出口 順夫（埼玉医科大学総合医療センター血管外科）

Juno Deguchi (Department of Vascular Surgery, Saitama Medical Center, Saitama Medical University)

緑川 博文（総合南東北病院）

Hirofumi Midorikawa (Southern Tohoku General Hospital)

PPD9-1 当院における総大腿動脈血栓内膜摘除術の治療成績

Results of common femoral artery thromboendarterectomy

牧野 能久（東京都健康長寿医療センター 血管外科）

Yoshihisa Makino (Department of Vascular Surgery, Tokyo Metropolitan Geriatric Hospital, Tokyo, Japan)

PPD9-2 当科における大腿動脈血栓内膜摘除術の遠隔成績を含めた検討

A Long-Term Follow-Up Study of Femoral Artery Thromboendarterectomy in Our Department

大野 雅人（関西医科大学総合医療センター 血管外科）

Masato Ohno (Department of Vascular Surgery, Kansai Medical University Medical Center, Osaka, Japan)

PPD9-3 総大腿動脈に対する TEA の閉鎖法別成績：単純縫合・自家静脈・人工/異種パッチの比較

Which closure technique ensures better outcomes in CFA thromboendarterectomy?

等々力 広菜（名古屋大学医学部附属病院 血管外科）

Hirona Todoroki (Department of Vascular Surgery, Nagoya University, Nagoya, Japan)

PPD9-4 ウシ心膜パッチを用いた総大腿動脈血栓内膜摘除術の短期成績：日本多施設前向き研究

Early clinical results of common femoral artery thromboendarterectomy with patch angioplasty using bovine pericardium from Japanese multicenter prospective study

堀之内 友紀（慶應義塾大学 外科（一般・消化器））

Yuki Horinouchi (Department of Surgery, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan)

PPD9-5 大腿動脈血栓内膜摘除術時の露出法における縦切開と横切開の比較検討

Longitudinal versus transverse incision for common femoral artery exposure in the femoral artery endarterectomy with bovine pericardial patch reconstruction

平賀 俊（奈良県立医科大学 心臓血管外科）

Shun Hiraga (Department of Thoracic and Cardiovascular Surger, Nara Medical University, Nara, Japan)

ランチョンセミナー 16

血管外科領域における多血小板血漿（PRP）療法の可能性

5月29日（金）12:10～13:00 第5会場（カンファレンスルーム タワーC 8F）

May 29 (Fri) 12:10～13:00 Room 5 (Room C03, 8F, Knowledge Capital Conference Room TowerC)

座長

尾原 秀明（慶應義塾大学 外科）

LS16-1 CLTI に対するオートロジェルシステムの使用経験

鈴木 峻也（東北大学病院 総合外科）

LS16-2 CLTI に対する血行再建後の Advanced wound care～オートロジェルシステムという新たな選択肢～

林 啓太（慶應義塾大学 外科）

共催：ロート製薬株式会社

ポスター 胸部 1

大動脈基部・上行大動脈 1

Poster Thoracic Aorta 1

Aortic Root and Ascending Aorta 1

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長

山田 章貴 (北播磨総合医療センター 心臓血管外科)

Akitoshi Yamada (Department of Cardiovascular Surgery, Kita-Harima Medical Center)

中島 博之 (山梨大学医学部 第二外科)

Hiroyuki Nakajima (Department of Surgery II, University of Yamanashi)

TP1-1

胸部ステントグラフト内挿術後、bird-beak 部血栓による多発脳梗塞の 1 例：CFD 解析による病態説明

A Case of Multiple Cerebral Infarctions Due to Bird-Beak Thrombus Formation Following Thoracic Stent Graft Implantation : Insights from Computational Fluid Dynamics Analysis

横山 祐磨 (東京都済生会中央病院 心臓血管外科)

Yuma Yokoyama (Department of Cardiovascular Surgery, Tokyo Saiseikai Central Hospital, Tokyo, Japan)

TP1-2

上行・弓部大動脈置換術における小弯側人工血管屈曲予防

How to prevent graft kinking on the lesser curvature side during aortic replacement surgery ?

安達 晃一 (横須賀市立総合医療センター 心臓血管外科)

Koichi Adachi (Department of Cardiovascular Surgery, Yokosuka General Medical Center, Yokosuka, Japan)

TP1-3

Valsalva 洞動脈瘤を伴う左冠動脈肺動脈起始症 (Bland-White-Garland 症候群) に対して、Bentall 術を施行した一例

A case of Bland-White-Garland syndrome with a Valsalva sinus aneurysm treated with the Bentall procedure

八百 彩圭 (大阪公立大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Ayaka Yao (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Metropolitan University Hospital)

TP1-4

人工血管置換後の深部胸骨創感染に対する持続局所抗菌薬灌流の使用経験

Management of Deep Sternal Wound Infections after Prosthetic Graft Replacement Using Continuous Local Antibiotic Perfusion

森下 寛之 (群馬県立心臓血管センター 心臓血管外科)

Hiroyuki Morishita (Division of Cardiovascular Surgery, Gunma Prefectural Cardiovascular Center, Maebashi, Japan)

TP1-5

胸骨に接するポットパイ型巨大動脈瘤の 1 例

Giant aortic aneurysm like potpie pushing up the sternum

篠原 竜哉 (岡村記念病院 心臓血管外科)

Tatsuya Shinohara (Department of Cardiovascular Surgery, Okamura Memorial Hospital, Shizuoka, Japan)

TP1-6

原因不明の溶血性貧血から吻合部仮性動脈瘤の診断に至った一例

A Case of Anastomotic Pseudoaneurysm Diagnosed Following Unexplained Hemolytic Anemia

富永 磨 (宇治徳洲会病院 心臓血管外科)

Osamu Tominaga (Department of Cardiovascular Surgery, Uji Tokusyukai Medical Center, Kyoto, Japan)

TP1-7

未破裂バルサルバ洞動脈瘤 3 例に対する当院の手術経験

Surgical Experience with Three Cases of Unruptured Sinus of Valsalva Aneurysm

櫻原 大智 (宮崎県立宮崎病院 心臓血管外科)

Daichi Sakurahara (Department of Cardiovascular Surgery, Miyazaki Prefectural Miyazaki Hospital)

TP1-8

上行置換後吻合部瘤と AR に対し再開胸前に FF-bypass と心尖部ベントで CPB 確立し基部弓部置換を施行した 1 例

A case of distal anastomotic aneurysm and aortic regurgitation managed with pre-re sternotomy FF-bypass and apical LV venting to establish CPB, followed by root and arch replacement

草廼 翔 (自治医科大学附属さいたま医療センター 心臓血管外科)

Sho Kusadokoro (Department of Cardiovascular Surgery, Saitama Medical Center, Jichi Medical University, Saitama, Japan)

TP1-9

血液培養陰性感染性心内膜炎の 2 手術治験例

Two surgical cases of blood culture negative endocarditis

安藤 美月 (琉球大学病院)

Mizuki Ando (Department of Cardiothoracic Surgery, University of the Ryukyus, Okinawa, Japan)

ポスター 胸部 2

大動脈基部・上行大動脈 2

Poster Thoracic Aorta 2

Aortic Root and Ascending Aorta 2

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
 May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 國原 孝 (東京慈恵会医科大学心臓外科)

Takashi Kunihara (Department of Cardiac Surgery, The Jikei University School of Medicine)

田中 裕史 (兵庫県立はりま姫路医療センター 心臓血管外科)

Hiroshi Tanaka (Hyogo Prefectural Harima-Himeji Medical Center)

TP2-1 Bentall 術後の TAV in SAV の可能性

Feasibility of TAV-in-SAV after Bentall procedure

橋山 耕平 (友愛医療センター 心臓血管外科)

Kohei Narayama (Department of Cardiovascular Surgery, Yuuai Medical Center, Okinawa, Japan)

TP2-2 Type II AR における Reimplantation

Aortic valve repair of type II AR using Reimplantation procedure

田中 裕史 (兵庫県立はりま姫路医療センター 心臓血管外科)

Hiroshi Tanaka (Hyogo Prefectural Harima-Himeji Medical Center, Himeji, Hyogo, Japan)

TP2-3 急性 A 型大動脈解離術後における中枢側仮性動脈瘤の手術成績

Surgical outcomes for pseudoaneurysm at the proximal site following surgery for acute type A aortic dissection

里園 秀之 (鹿児島大学病院 心臓血管外科)

Hideyuki Satozono (Department of Cardiovascular Surgery, Kagoshima University, Kagoshima, Japan)

TP2-4 Bentall、弓部大動脈置換術後の人工血管仮性動脈瘤に対する血管内治療の 1 例

Successful Endovascular Repair of a Prosthetic Graft Pseudoaneurysm Following Bentall Procedure and Total Arch Replacement : A Case Report

桑野 彰人 (光晴会病院 心臓血管外科)

Akito Kuwano (Department of Cardiovascular Surgery, Kouseikai Hospital, Nagasaki, Japan)

TP2-5 LMT への PCI 後 stent 感染に起因する MRSA による大動脈弁位 PVE に対する Graft insertion technique による Bentall + CABG の 1 例

A case of Bentall surgery and CABG using the Graft insertion technique for aortic valve prosthetic valve endocarditis caused by MRSA following stent infection after PCI

佐藤 匠 (埼玉石心会病院 心臓血管外科)

Takumi Sato (Department of Cardiovascular Surgery, Saitama Sekishinkai Hospital, Saitama, Japan)

TP2-6 大動脈弁閉鎖不全症を伴う上行大動脈瘤に対し右小開胸アプローチで上行大動脈人工血管置換術と大動脈弁置換術を実施した 1 例

A Case of Ascending Aorta Replacement and Aortic Valve Replacement via Right Anterolateral Minithoracotomy

伊藤 隆仁 (東京都済生会中央病院 外科 (心臓血管))

Takahito Itoh (Department of Cardiovascular Surgery, Tokyo Saiseikai Central Hospital, Tokyo, Japan)

TP2-7 血流解析の観点から評価した、上行大動脈で血流の乱流を伴った大動脈四尖弁 AR に対しての AVR の 1 例

AVR for Quadricuspid AR with Severe Turbulence in the Ascending Aorta : Evaluation from the Perspective of Blood Flow Analysis

因野 剛紀 (大阪公立大学 心臓血管外科)

Goki Inno (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Metropolitan University, Japan)

TP2-8 成人に対する大動脈弁治療後患者への Secondary Ross 手術の経験

Secondary ROSS in Adults After Prior Aortic Valve Intervention

吉尾 敬秀 (川崎幸病院 心臓病センター 外科)

Takahide Yoshio (Cardiac Surgery, Kawasaki Heart Center, Kawasaki Saiwai Hospital, Kanagawa, Japan)

TP2-9 難治性心室頻拍術後 35 年でルートカテーテル挿入部に認めた上行大動脈瘤の 1 例

A Case of Ascending Aortic Aneurysm at a Previous Root Catheter Insertion Site 35 Years After Surgery for Refractory Ventricular Tachycardia

藤本 冠毅 (相澤病院)

Kanki Fujimoto (Aizawa Hospital)

ポスター 胸部 3 弓部大動脈 1
Poster Thoracic Aorta 3 Aortic Arch 1

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 坂口 元一 (近畿大学病院心臓血管外科)

Genichi Sakaguchi (Department of Cardiovascular Surgery, Kindai University Hospital)

福井 寿啓 (熊本大学 心臓血管外科)

Toshihiro Fukui (Department of Cardiovascular Surgery, Kumamoto University)

TP3-1 真性胸部大動脈瘤に対する Frozen elephant trunk を用いた全弓部置換術の検討

Total arch replacement with frozen elephant trunk for true thoracic aortic aneurysm

大津 正義 (成田赤十字病院 心臓血管外科)

Masayoshi Otsu (Department of Cardiovascular Surgery, Japanese Red Cross Narita Hospital, Narita, Japan)

TP3-2 全弓部置換術+オープンステントグラフト法における左鎖骨下動脈 extra-anatomical 再建が早期成績に及ぼす影響
Impact of Extra-Anatomical Left Subclavian Artery Reconstruction on Early Outcomes After Total Arch Replacement With Open Stent Grafting

瀬戸川 友紀 (旭川医科大学 心臓外科)

Yuki Setogawa (Department of Cardiac Surgery, Asahikawa Medical University, Hokkaido, Japan)

TP3-3 Redo-TAR 症例における B-SAFER の有効性

What are the benefits of B-SAFER?

西田 真由 (慶應義塾大学医学部 外科学 (心臓血管))

Mayu Nishida (Department of Cardiovascular Surgery, Keio University)

TP3-4 大動脈イベント発生機序解明に向けた 4DflowMRI を用いた大動脈血流解析

Aortic blood flow analysis using 4D flow MRI to clarify the mechanism of aortic events

藤井 毅郎 (東邦大学医学部 外科学講座 心臓血管外科学分野)

Takeshiro Fujii (Department of Cardiovascular Surgery, Toho University, Tokyo, Japan)

TP3-5 当院における再全弓部置換術+オープンステントグラフト内挿術の手術成績

Surgical Outcomes for Total Arch Replacement with Open Stent Grafting in Our Hospital

千川 夏輝 (名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科)

Natsuki Chikawa (Department of Cardiovascular Surgery, Nagoya Tokushukai General Hospital, Aichi, Japan)

TP3-6 TEVAR 後の Open repair における Bare stent capture 法の有用性

Bare stent capture technique in open repair after TEVAR

佐藤 裕喜 (新潟市民病院 心臓血管外科)

Hiroki Sato (Department of Cardiovascular Surgery, Niigata City General Hospital)

TP3-7 弓部大動脈瘤に対して大口径のオープンステントグラフト内挿術を施行した症例における、短期成績の検討

Short-Term Outcomes in Patients Undergoing Large-Diameter Open Stent Graft Implantation for Aortic Aneurysms

曾我部 博文 (名古屋徳洲会総合病院)

Hirofumi Sogabe (Nagoya Tokushukai General Hospital)

TP3-8 弓部大動脈瘤に対する Frozen Elephant Trunk の検討

Frozen Elephant Trunk in Total Arch Replacement

三和 千里 (岡村記念病院 心臓血管外科)

Senri Miwa (Department of Cardiovascular Surgery, Okamura Memorial Hospital)

TP3-9 弓部大動脈に対する開窓型ステントグラフトの当院の治療経験

Our Institutional Experience with Fenestrated Stent Grafts for Aortic Arch Repair

森前 博文 (一宮市立市民病院 血管外科)

Hirofumi Morimae (Department of Vascular Surgery, Ichinomiya Municipal Hospital, Aichi, Japan)

ポスター 胸部 4 弓部大動脈 2
Poster Thoracic Aorta 4 Aortic Arch 2

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 高橋 信也 (広島大学大学院医系科学研究科 外科学)

Shinya Takahashi (Department of Surgery, Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University)

宮川 繁 (大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)

Shigeru Miyagawa (Department of Cardiovascular Surgery, Graduate School of Medicine, Osaka University)

TP4-1 弓部に対する開窓型 TEVAR の治療成績

Mid and long term result of Zone 0 TEVAR

渡邊 倫子 (千葉大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Michiko Watanabe (Department of Cardiovascular Surgery, Chiba University, Chiba, Japan)

- TP4-2 胸部真性大動脈瘤に対する中枢 Zone 2 landing TEVAR において左鎖骨下動脈の再建(血流温存)と塞栓(血流遮断)の合併症について比較
The complications of zone 2 TEVAR for TAA were compared surgical revascularization of the left subclavian artery (LSA) with the LSA sacrifice
山下 政矩 (京都第一赤十字病院 放射線診断科)
Masanori Yamashita (Department of Radiology, Japanese Red Cross Daiichi Hospital, Kyoto, Japan)
- TP4-3 弓部大動脈瘤に対する TEVAR ほどの術式を選択するか～
TEVAR for Aortic Arch Aneurysms : Which Surgical Strategy Should We Choose?
植野 恭平 ((財) 脳神経疾患研究所 附属 総合南東北病院)
Kyohei Ueno (Department of Cardiovascular Surgery, Southern Tohoku General Hospital)
- TP4-4 当院での弓部大動脈瘤に対する自作開窓型ステントグラフト内挿術の治療成績
Our surgical outcome of physician modified endovascular repair (PMEG) for aortic arch aneurysm
伊藤 雄二郎 (千葉西総合病院 心臓血管外科)
Yujiro Ito (Chibanishi General Hospital, Department of Cardiovascular Surgery)
- TP4-5 当院における ZONE 2 TEVAR の鎖骨下動脈単純閉鎖とデブランチの脳梗塞・対麻痺の発生率に関する比較検討
Does simple left subclavian artery closure increase the risk of stroke or paraplegia compared with debranching in ZONE 2 TEVAR for thoracic artery aneurysm?
新富 静矢 (済生会熊本病院 心臓血管外科)
Shizuya Shintomi (Department of Cardiovascular Surgery, Saiseikai Kumamoto Hospital, Kumamoto, Japan)
- TP4-6 TEVAR を先行後、2 期的に全弓部置換術+FET 法を施行し救命した下行大動脈瘤破裂の 1 例
FET following TEVAR for ruptured TAA
小泉 景星 (浦添総合病院 心臓血管外科)
Keisei Koizumi (Department of Cardiovascular Surgery, Urasoe General Hospital)
- TP4-7 胸腹部大動脈瘤に対する hybrid TEVAR 治療において屈曲した Elephant trunk を心尖部 pull through 経路を使用した TEVAR で矯正した一例
Through and through wire technique for kinked elephant trunk in the hybrid TEVAR for thoracoabdominal aortic aneurysm repair
辻 庸宏 (西宮渡邊心臓脳血管センター)
Yasuhiro Tsuji (Nishinomiya Watanabe Cardiovascular Center, Division of Cardiovascular Surgery)
- TP4-8 アクセス困難な遠位弓部大動脈瘤に対する TEVAR で MICS で培った右前胸部小開胸が有用であった一症例
Right anterior mini-thoracotomy is useful for TEVAR with poor Access
上田 大輔 (医誠会国際総合病院 心臓血管外科)
Daisuke Ueda (Iseikai international General Hospital, Cardiovascular Surgery, Osaka, Japan)
- TP4-9 巨大弓部大動脈瘤によって引き起こされた大動脈肺動脈瘻に対する Debranching and chimney-assisted TEVAR を施行した 1 例
Debranching and Chimney-Assisted TEVAR for an Aortopulmonary Fistula Caused by a Giant Aortic Arch Aneurysm
豊後 雅史 (兵庫医科大学病院 心臓血管外科)
Masashi Bungo (Department of Cardiovascular Surgery, Hyogo Medical University, Hyogo, Japan)

ポスター 胸部 5 弓部大動脈 3
Poster Thoracic Aorta 5 Aortic Arch 3

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 大門 雅広 (大阪医科薬科大学病院 心臓血管外科)
Masahiro Daimon (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Osaka Medical and Pharmaceutical University)
山中 勝弘 (神戸大学大学院医学研究科 心臓血管外科)
Katsuhiko Yamana (Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery, University of Kobe)

TP5-1 OPTIMO 併用による自作開窓型 TEVAR における脳塞栓予防効果と治療成績
Efficacy of Cerebral Embolic Protection Using OPTIMO in Physician-Modified Endograft TEVAR for Aortic Arch Aneurysms
亀田 柚妃花 (SUBARU 健康保険組合太田記念病院 心臓血管センター)
Yuika Kameda (Department of Cardiovascular Center, Ota Memorial Hospital, Gunma, Japan)

TP5-2 大動脈弓部の TEVAR に対する簡便、再現性のある脳梗塞予防法
A Simple and Reproducible Strategy for Preventing Neurological Complications in Aortic Arch TEVAR
川尻 英長 (京都府立医科大学 大学院医学研究科 心臓血管外科学)
Hidetake Kawajiri (Division of Cardiovascular Surgery, Kyoto Prefectural University of Medicine)

TP5-3 TEVAR 術後 Aortic aging と術後 migration の関連性
Aortic aging after TEVAR is associated with post operative migration
大塚 裕之 (久留米大学 外科学 心臓血管外科)
Hiroyuki Otsuka (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Kurume University School of Medicine, Kurume, Japan)

- TP5-4** Electrified Wire Technique を用いた In Situ Fenestration of Aortic Endografts の in vivo 評価
In Vivo Evaluation of In Situ Fenestration of Aortic Endografts Using the Electrified Wire Technique
鯨坂 高佑 (日本大学医学部 心臓血管外科)
Kosuke Ajisaka (Department of Cardiovascular Surgery, Nihon University School of Medicine, Tokyo, Japan)
- TP5-5** 異所性右鎖骨下動脈に発生した Kommerell 憩室、弓部大動脈瘤に対して、2-debranching 1-fenestrated TEVAR を施行した 1 例
A Case of Kommerell Diverticulum Associated with an Aberrant Right Subclavian Artery and Aortic Arch Aneurysm Treated by Two-Vessel Debranching and a Single-Fenestrated TEVAR
加藤 悠介 (群馬大学医学附属病院 総合外科学講座 循環器外科)
Yusuke Kato (Department of Cardiovascular Surgery, Gunma University Hospital, Gunma, Japan)
- TP5-6** Two debranch TEVAR 後 type IA Endoleak に対して Aortic banding を行った一治験例
Successful Aortic Banding for Type IA Endoleak after 2-debranching TEVAR : Case Report
田島 泰 (横須賀市立総合医療センター)
Yasushi Tashima (Department of Cardiovascular Surgery, Yokosuka General Medical Center)
- TP5-7** Functional brain isolation technique で脳梗塞を予防した 2Debranch TEVAR の 1 例
A case of 2-Debranch TEVAR for a shaggy aorta with functional brain isolation technique for stroke prevention
今井 章人 ((株)日立製作所 日立総合病院 心臓血管外科)
Akito Imai (Department of Cardiovascular Surgery, Hitachi General Hospital, Ibaraki, Japan)
- TP5-8** 弓部大動脈病変に対する GORE TBE を用いた TEVAR の初期成績
Initial Outcomes of TEVAR using the GORE Thoracic Branch Endoprosthesis (TBE) for Aortic Arch Pathologies
湯崎 充 (大阪けいさつ病院 心臓血管外科)
Mitsuru Yuzaki (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Keisatsu Hospital, Osaka, Japan)
- TP5-9** 当院での Shaggy aorta に対する TEVAR 時の脳梗塞予防戦略
Stroke prevention strategy during TEVAR for shaggy aorta
比嘉 章太郎 (琉球大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科講座)
Shotaro Higa (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Graduate School of Medicine, University of the Ryukyus)

ポスター 胸部 6

A 型大動脈解離 1

Poster Thoracic Aorta 6

Type A Aortic Dissection 1

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

座長 田山 栄基 (久留米大学外科学講座 心臓血管外科)

Eiki Tayama (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Kurume University School of Medicine)

若狭 哲 (北海道大学大学院医学研究科 心臓血管外科学教室)

Satoru Wakasa (Department of Cardiovascular Surgery, Hokkaido University, Graduate School of Medicine)

TP6-1 急性 A 型大動脈解離に対する fenestrated Frozen Elephant Trunk の適応とその治療成績
Indications and Outcomes of Fenestrated Frozen Elephant Trunk for Acute Type A Aortic Dissection

西岡 成知 (手稲溪仁会病院 心臓血管外科)

Naritomo Nishioka (Department of Cardiovascular Surgery, Teine Keijinkai Hospital, Sapporo, Japan)

TP6-2 大動脈解離に対する TARFET の術後形態変化に対する検討—Thoraflex Hybrid と Frozenix の相違点—
A Study on Postoperative Morphological Changes in TARFET for Aortic Dissection -Differences Between Thoraflex Hybrid and Frozenix-

倉敷 朋弘 (松江赤十字病院 心臓血管外科)

Tomohiro Kurashiki (Department of Cardiovascular Surgery, Matsue Red Cross Hospital, Matsue, Japan)

TP6-3 急性 A 型大動脈解離における弓部全置換術 術式の変遷
Various surgical mode of total arch repair for acute type A aortic dissection

大村 篤史 (西宮渡邊心臓脳血管センター)

Atsushi Omura (Nishinomiya Watanabe Cardiovascular Center, Division of Cardiovascular Surgery)

TP6-4 逆行性 A 型急性大動脈解離における intimo-intimal intussusception の術中オープン大動脈鏡評価と治療方針決定への有用性

Intraoperative Open Aortoscopic Identification of Intimo-Intimal Intussusception in Retrograde Acute Type A Aortic Dissection : Implications for Treatment Strategy

井上 翔太 (仙台厚生病院 心臓血管外科)

Shota Inoue (Department of Cardiovascular Surgery, Sendai Kousei Hospital, Miyagi, Japan)

TP6-5 A 型解離の周術期合併症として症候性脳梗塞を呈した症例の検討
Analysis of symptomatic cerebral infarction as a perioperative complication in patients with Type A dissection

武笠 厚太郎 (千葉県循環器病センター 心臓血管外科)

Kotaro Mukasa (Department of Cardiovascular Surgery, Chiba Cardiovascular Center)

- TP6-6 急性 A 型大動脈解離に対する TEVAR3 症例の経験
Three Cases of TEVAR in the Management of Type A Acute Aortic Dissection : A Clinical Experience
松山 正和 (宮崎県立宮崎病院 心臓血管外科)
Masakazu Matsuyama (Department of Cardiovascular Surgery, Prefectural Miyazaki Hospital, Miyazaki, Japan)
- TP6-7 EVAR 後 6 年で A 型急性大動脈解離を発症し、ステントグラフトコラプスから腹部大動脈破裂を生じた 1 例
Abdominal Aortic Rupture Secondary to Stent Graft Collapse after Type A Dissection Six Years Post-EVAR
大西 義彦 (埼玉県立循環器・呼吸器病センター 心臓外科)
Yoshihiko Onishi (Department of Cardiac Surgery, Saitama Cardiovascular and Respiratory Disease Center, Kumagaya, Saitama, Japan)
- TP6-8 4 分枝付き一体型オープンステントグラフトに狭窄を来した 1 例
A Case of Kinking in a Four-Branched Integrated Open Stent Graft
伊達 数馬 (国保旭中央病院 心臓外科)
Kazuma Date (Department of Cardiac Surgery, Asahi General Hospital, Chiba, Japan)
- TP6-9 上腸間膜動脈 malperfusion を合併した Stanford A 型急性大動脈解離に対して上腸間膜動脈ステント留置を行った 1 例
A Case of Stanford Type A Acute Aortic Dissection Complicated by Superior Mesenteric Artery Malperfusion Successfully Treated with SMA Stenting
加藤 裕樹 (埼玉石心会病院 心臓血管外科)
Yuki Kato (Department of Cardiovascular Surgery, Saitamasekishinkai Hospital, Saitama, Japan)
- TP6-10 てんかんを伴う Turner 症候群の急性 A 型大動脈解離術後に多発脳梗塞・てんかん重積を来した 1 例
A case of acute type A aortic dissection in Turner syndrome associated with epilepsy
後竹 康子 (住友病院 心臓血管外科)
Yasuko Gotake (Department of Cardiovascular Surgery, Sumitomo Hospital, Osaka, Japan)

ポスター 胸部 7

A 型大動脈解離 2

Poster Thoracic Aorta 7

Type A Aortic Dissection 2

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 松森 正術 (住友病院 心臓血管外科)
Masamichi Mastumori (Department of Cardiovascular Surgery, Sumitomo Hospital)
外川 正海 (富山県立中央病院 心臓血管外科)
Masami Sotokawa (Department of Cardiovascular Surgery, Toyama Prefectural Central Hospital)
- TP7-1 腸管虚血を伴う急性 A 型大動脈解離に対する治療戦略
Treatment Strategies for Acute Type A Aortic Dissection Complicated by Mesenteric Ischemia : A Report of Four Cases
中野渡 仁 (いわき市医療センター)
Hitoshi Nakanowatari (Department of Cardiovascular Surgery, Iwaki Kyoritsu General Hospital, Fukushima, Japan)
- TP7-2 LMT malperfusion を伴う急性大動脈解離に対して PCI を先行, 術中に人工血管側枝から Impella 5.5 を留置し救命した 2 例
Two Cases of Acute Aortic Dissection with Left Main Trunk Malperfusion Successfully Managed by Initial PCI Followed by Intraoperative Placement of Impella 5.5 via a Side Branch of Vascular Graft
哲翁 直之 (埼玉石心会病院 心臓血管外科)
Naoyuki Tetsuo (Department of Cardiovascular Surgery, Saitama Sekishinkai Hospital, Saitama, Japan)
- TP7-3 脳灌流障害を伴う大動脈解離の手術成績
Surgical outcomes in neurological symptomatic patients with acute type A aortic dissection
井上 陽介 (国立循環器病研究センター 血管外科)
Yosuke Inoue (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)
- TP7-4 A 型急性大動脈解離に対する FET を用いた弓部置換術における d-SINE 予防のための術式標準化
Standardization of surgical procedure for preventing d-SINE in FET-assisted aortic arch replacement for acute type A aortic dissection
朴 昌禧 (医療法人財団康生会 武田病院 心臓血管外科)
Masaki Paku (Department of Cardiovascular Surgery, Takeda Hospital, Kyoto, Japan)
- TP7-5 80 歳以上の患者における急性 A 型大動脈解離に対する治療
Surgical treatment of Acute Type A Aortic Dissection in patients aged 80 years and older
藤吉 俊毅 (東京医科大学 心臓血管外科)
Toshiki Fujiyoshi (Department of Cardiovascular Surgery, Tokyo Medical University, Tokyo, Japan)
- TP7-6 医療用モバイルコミュニケーションツールは急性大動脈解離 Stanford A の手術成績を向上させるか?
Do mobile communication tools improve outcomes in acute Stanford A dissection?
河島 毅之 (大分大学医学部 心臓血管外科)
Takayuki Kawashima (Department of Cardiovascular Surgery, Oita University, Oita, Japan)

- TP7-7 Thoraflex Hybrid と J Graft FROZENIX 4 Branched の早期成績
Early Results of Thoraflex Hybrid and J Graft FROZENIX 4 Branched
大橋 伸朗 (信州大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Noburo Ohashi (Shinshu University)
- TP7-8 急性 A 型大動脈解離に対する弓部置換術における送血部位と遮断の影響：手術時間と早期成績の比較検討
Arterial Cannulation and Cross-Clamping Strategies in Total Arch Replacement for Acute Type A Aortic Dissection
小谷 真介 (近畿大学医学部 心臓血管外科)
Shinsuke Kotani (Department of Cardiovascular Surgery, Kindai University Faculty of Medicine)
- TP7-9 術前左総頸動脈閉塞を伴う急性 A 型大動脈解離と広範な脳梗塞に対する救命管理：左総頸動脈再建術後減圧開頭術を施行した症例
Salvage Management of Acute Type A Aortic Dissection with Preoperative Left Common Carotid Artery Occlusion and Extensive Cerebral Infarction : A Case of LCCA Reconstruction Followed by Decompressive Craniectomy
中島 智博 (札幌医科大学 医学部 外科学講座心臓血管外科学分野)
Tomohiro Nakajima (Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery, Sapporo Medical University)

ポスター 胸部 8

A 型大動脈解離 3

Poster Thoracic Aorta 8

Type A Aortic Dissection 3

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 阿部 知伸 (藤田医科大学心臓外科)
Tomonobu Abe (Department of Cardiac Surgery, Fujita Health University)
柴田 豪 (札幌医科大学 外科学講座 心臓血管外科学講座)
Tsuyoshi Shibata (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Sapporo Medical University)
- TP8-1 高齢者急性 A 型大動脈解離における治療方針～生死を分ける治療選択の最前線：手術から保存的加療まで～
Treatment Strategies for Acute Type A Aortic Dissection in the Elderly — At the Frontline of Life-or-Death Decisions : From Surgery to Conservative Management
丹羽 若菜 (藤田医科大学 心臓外科)
Wakana Niwa (Department of Cardiac Surgery, Fujita Health University, Aichi, Japan)
- TP8-2 90 代への急性 A 型解離手術
Surgical outcome of acute aortic dissection in nonagenarian
守内 大樹 (友愛医療センター 心臓血管外科)
Hiroki Moriuchi (Yuai Medical Center, Cardiovascular Surgery)
- TP8-3 高齢者 A 型急性大動脈解離に対する手術治療と短期成績
Outcomes for Acute Type A Aortic Dissection in the Elderly
寺本 慎男 (JA 愛知厚生連 海南病院 心臓血管外科)
Chikao Teramoto (Department of Cardiovascular Surgery, Kainan Hospital, Aichi, Japan)
- TP8-4 演題取り下げ
- TP8-5 オープンステント一体型グラフトを使用した大動脈解離手術の検討
A Study of Aortic Dissection Surgery Using Hybrid Grafts
山根 和真 (松江赤十字病院 心臓血管外科)
Kazuma Yamane (Department of Cardiovascular Surgery, Matsue Red Cross Hospital, Shimane, Japan)
- TP8-6 急性 A 型大動脈解離における大動脈基部介入の適応と成績
Indications and Outcomes of Aortic Root Intervention in Acute Type A Aortic Dissection
唐木 順 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Jun Karaki (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine, Kobe, Japan)
- TP8-7 急性大動脈解離 Stanford A に対する手術における上行大動脈遮断の安全性・有効性についての検討
Is cross-clamping of the ascending aorta safely feasible during surgery for acute Stanford type A aortic dissection?
師岡 和輝 (イムス葛飾ハートセンター)
Kazuki Morooka (IMS Katsushika Heart Center)
- TP8-8 当院における A 型急性大動脈解離の置換範囲による短期・遠隔期成績
Evaluation of Short-term and Long-term Outcomes of Total Arch Replacement for Acute Type A Aortic Dissection
岡田 翼 (神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Tasuku Okada (Department of Cardiovascular Surgery, Kobe University, Hyogo, Japan)

- TP8-9 大動脈解離による右後腹膜出血、SMA 狭窄、下肢虚血に対して、EVAR、SMA ステンント留置後に Bentall+TAR を一期的に施行した一例
Simultaneous EVAR, SMA Stenting, and One-Stage Bentall + Total Arch Replacement for Retroperitoneal Hemorrhage, SMA Stenosis, and Lower Limb Ischemia Caused by Aortic Dissection
廣田 理峰 (愛媛県立中央病院 心臓血管外科)
Masataka Hitora (Department of Cardiovascular Surgery, Ehime Prefectural Central Hospital)
- TP8-10 左上大静脈遺残を伴う急性大動脈解離 StanfordA 型の 1 例
Type A acute aortic dissection with PLSVC : Case report
降旗 宏 (練馬光が丘病院 心臓血管外科)
Hiroshi Furuhashi (Department of Cardiovascular Surgery, Nerima Hikarigaoka Hospital, Tokyo, Japan)

ポスター 胸部 9

A 型大動脈解離 4

Poster Thoracic Aorta 9

Type A Aortic Dissection 4

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場1 (コングレコンベンションセンター B2F)

May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 1 (Hall C+b2, B2F, Knowledge Capital Congrès Convention Center)

- 座長 四條 崇之 (国立循環器病研究センター 血管外科)
Takayuki Shijo (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)
橋本 拓弥 (埼玉医科大学総合医療センター血管外科)
Takuya Hashimoto (Department of Vascular Surgery, Saitama Medical Center, Saitama Medical University)
- TP9-1 高齢者急性 A 型大動脈解離に対する臨床成績の現状と課題
The Early and Late Outcomes of Surgical Repair for Acute Type A Aortic Dissection in Octogenarians
五十嵐 崇 (福島県立医科大学 心臓血管外科学講座)
Takashi Igarashi (Department of Cardiovascular Surgery, Fukushima Medical University, Fukushima, Japan)
- TP9-2 80 歳以上の高齢者に対する A 型急性大動脈解離治療
Treatment of Type A Acute Aortic Dissection in Patients Aged 80 Years
河野 敦則 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター)
Atsunori Kono (Hyogo Prefectural Harima-Himeji General Medical Center)
- TP9-3 Mock 回路による FET 後 Distal SINE 発生機序の力学的解明
Mechanistic Insights Into Distal SINE : Mock Circulation-Based Analysis of FET-Induced Aortic Stress
竹内 祐貴 (浜松医科大学附属病院 心臓血管外科)
Yuki Takeuchi (Department of Cardiovascular Surgery, Hamamatsu University Hospital, Shizuoka, Japan)
- TP9-4 急性 A 型大動脈解離に対する全弓部置換術 (TAR) と非 TAR の早期および中期成績
Early and mid-term outcomes in total arch replacement (TAR) and non-TAR for acute type A aortic dissection
新垣 涼子 (熊本中央病院 心臓血管外科)
Ryoko Arakaki (Department of Cardiovascular Surgery, Kumamoto Chuo Hospital, Kumamoto, Japan)
- TP9-5 当科における急性 A 型大動脈解離 (AAAD) の手術成績の検討~置換範囲による短期・遠隔期成績の比較~
Surgical Outcomes of AAAD at Our Institution : A Comparison of Early and Long-Term Results According to Extent of Aortic Replacement
新谷 悠介 (久留米大学外科学講座 心臓血管外科部門)
Yusuke Shintani (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Kurume University School of Medicine)
- TP9-6 急性 A 型大動脈解離に対する Fenestrated Frozen elephant trunk 法の当院の治療成績と合併症への対処
Clinical outcomes of the fenestrated frozen elephant trunk technique at our clinic
清水 圭佑 (行徳総合病院 血管外科)
Shimizu Keisuke (Gyotoku General Hospital, Department of Cardiovascular Surgery, Chiba, Japan)
- TP9-7 Zone 0 に entry を有する Stanford A 型解離への上行置換術と上行部分弓部置換術 (BCA 再建) の治療成績比較
Comparison of Outcomes Between Hemi Arch Replacement and Partial Arch Replacement with BCA Reconstruction for Stanford Type A Dissection with Zone 0 Entry
横山 毅人 (山梨県立中央病院 心臓血管外科)
Takahito Yokoyama (Department of Cardiovascular Surgery, Yamanashi Prefectural Central Hospital, Yamanashi, Japan)
- TP9-8 急性 A 型大動脈解離と脳出血を同時に診断し、待機的手術で救命した 1 例
Concurrence of Stanford Type A Acute Aortic Dissection and Cerebral Hemorrhage
高橋 巴久 (大隅鹿屋病院 心臓血管外科)
Baku Takahashi (Department of Cardiovascular Surgery, Oosumikanoya Hospital, Kagoshima, Japan)
- TP9-9 逆行性 A 型急性大動脈解離 central repair 後 malperfusion に対する TEVAR の治療成績
Clinical outcomes of TEVAR for malperfusion following central repair of acute retrograde Type A aortic dissection
長谷 聡一郎 (社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 川崎大動脈センター 血管内治療科)
Soichiro Hase (Department of Endovascular Surgery, Kawasaki Aortic Center, Kawasaki Saiwai Hospital, Kawasaki, Japan)

- TP9-10 永久気管孔を有する急性 A 型解離の 1 手術例～アプローチの工夫～
Surgical Management of Acute Type A Aortic Dissection in the Presence of a Permanent Tracheostoma : A Case Report
白岩 聡 (山梨大学 第 2 外科)
Satoru Shiraiwa (Department of Surgery 2, University of Yamanashi, Yamanashi, Japan)

ポスター 胸部 10

B 型大動脈解離 1

Poster Thoracic Aorta 10

Type B Aortic Dissection 1

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

- 座長 飯田 泰功 (済生会横浜市東部病院 心臓血管外科)
Yasunori Iida (Department of Cardiovascular Surgery, Saiseikai Yokohama Tobu Hospital)
森本 喜久 (北播磨総合医療センター 心臓血管外科)
Yoshihisa Morimoto (Department of Cardiovascular Surgery, Kita-Harima Medical Center)
- TP10-1 当院における Uncomplicated Stanford B 型大動脈解離に対する preemptive TAR+FET の治療成績
Outcomes of Preemptive Total Arch Replacement with Frozen Elephant Trunk for Uncomplicated Stanford Type B Aortic Dissection
仲村 亮宏 (新潟県立新発田病院 心臓血管外科)
Akihiro Nakamura (Department of Cardiovascular Surgery, Niigata Prefectural Shibata Hospital, Niigata, Japan)
- TP10-2 B 型大動脈解離に対するステントグラフトによる治療戦略
Treatment Strategies for Type B Aortic Dissection Using Thoracic Endovascular Aortic Repair (TEVAR)
原 正幸 (埼玉県立循環器呼吸器病センター 血管外科)
Masayuki Hara (Saitama Prefectural Cardiovascular and Respiratory Center, Vascular Surgery, Saitama, Japan)
- TP10-3 Preemptive TEVAR 後の胸腹部リモデリングにおける脊椎強直の影響
Impact of Spinal Ankylosis on Aortic Remodeling after Preemptive TEVAR
折本 有貴 (愛知医科大学 血管外科)
Yuki Orimoto (Department of Vascular Surgery, Aichi Medical University)
- TP10-4 Preemptive TEVAR の再考 : B 型解離の真のリスクは “大動脈そのもの” ではなく “全身疾患”
Reappraisal of Preemptive TEVAR : Type B Aortic Dissection as a Manifestation of Systemic Vascular Disease Rather Than a Local Aortic Pathology
森本 喜久 (北播磨総合医療センター 心臓血管外科)
Yoshihisa Morimoto (Department of Cardiovascular Surgery, Kita-Harima Medical Center, Hyogo, Japan)
- TP10-5 合併症を有する大動脈解離 Stanford B 型に対する PETTICOAT の有用性
Investigating the efficacy of the PETTICOAT technique in patients with complicated type B aortic dissection
辻 崇 (天理よろづ相談所病院)
Takashi Tsuji (Tenri Hospital, Nara, Japan)
- TP10-6 大動脈解離に対する Extended TEVAR 術後の脊髄灌流を考慮した手術戦略 : Adamkiewicz 動脈同定の重要性
Spinal Cord Collateral Network After Extended TEVAR for Aortic Dissection : Importance of Preoperative Identification of the Adamkiewicz Artery in Thoracoabdominal Aortic Replacement
飯田 泰功 (恩賜財団 済生会横浜市東部病院 心臓血管外科)
Yasunori Iida (Department of Cardiovascular Surgery, Saiseikai Yokohamashi Tobu Hospital, Kanagawa, Japan)
- TP10-7 当院における B 型解離に対する preemptive TAR+FET の経験
Preemptive TAR+FET for uncomplicated type B Aortic dissection
片山 暁 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 心臓血管外科)
Akira Katayama (Department of Cardiovascular Surgery, Hiroshima City North Medical Center Asa Citizens Hospital)
- TP10-8 当院における腹部分枝 malperfusion 合併急性 B 型大動脈解離に対する治療戦略～審査腹腔鏡の有用性～
Management Strategy for Acute Type B Aortic Dissection with Visceral Branch Malperfusion at Our Institution : The Clinical Utility of Diagnostic Laparoscopy
寺谷 優風子 (済生会福岡総合病院 心臓血管外科)
Yuko Teratani (Department of Cardiovascular Surgery, Saiseikai Fukuoka General Hospital, Fukuoka, Japan)
- TP10-9 StanfordB 型大動脈解離に対する RTAD 予防を目的とした Preemptive TAR-FET の有用性 : 2 症例の検討
Preemptive TAR-FET to Prevent RTAD in Type B Aortic Dissection : Two Cases
佐藤 大樹 (山梨県立中央病院 心臓血管外科)
Daiki Sato (Department of Cardiovascular Surgery, Yamanashi Prefectural Central Hospital, Yamanashi, Japan)
- TP10-10 当院での B 型大動脈解離に対する TEVAR の治療成績から検討する preemptive TEVAR の適応
Indications for Preemptive TEVAR based on the Outcomes of TEVAR for type B Aortic Dissection in our Hospital
林 拓人 (かわぐち心臓呼吸器病院 心臓血管外科)
Takuto Hayashi (Department of Cardiovascular Surgery, Kawaguchi Cardiovascular and Respiratory Hospital, Saitama, Japan)

ポスター 胸部 11 B 型大動脈解離 2
Poster Thoracic Aorta 11 Type B Aortic Dissection 2

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 伊藤 寿朗 (札幌孝仁会記念病院 心臓血管外科)
Toshiro Ito (Department of Cardiovascular Surgery, Sapporo Kojinkai Memorial Hospital)
笠原 啓史 (平塚市民病院 心臓血管外科)
Hirofumi Kasahara (Department of Cardiovascular Surgery, Hiratsuka City Hospital)

TP11-1 Stanford B 型急性大動脈解離と肺含気量についての検討

Lung collapse complicated by conservative treatment for Stanford type B aortic dissection
落合 智徳 (山形大学医学部付属病院 第二外科)
Tomonori Ochiai (Department of Surgery 2, Yamagata University, Yamagata, Japan)

TP11-2 4D flow MRI で得られる血流指標は uncomplicated B 型大動脈解離への治療介入判断の一助となり得る
Hemodynamic Assessment Using 4D Flow MRI to assist TEVAR Decision-Making in Uncomplicated Type B Aortic Dissection

武井 祐介 (獨協医科大学病院 心臓・血管外科/いわき市医療センター 心臓血管外科)
Yusuke Takei (Department of Cardiac and Vascular Surgery, Dokkyo Medical University Hospital, Tochigi, Japan / Department of Cardiovascular Surgery, Iwaki City Medical Center)

TP11-3 当科における慢性 B 型大動脈解離に対する手術治療戦略

The surgical strategy of type B chronic aortic dissection
沖 尚彦 (済生会横浜市東部病院 心臓血管外科)
Naohiko Oki (Department of Cardiovascular Surgery, Saiseikai Yokohamashi Tobu Hospital, Kanagawa, Japan)

TP11-4 Stanford B 型大動脈解離に対する TAR の検討

Assessment of total arch replacement (TAR) for Stanford type B aortic dissection
竹原 真人 (天理よろづ相談所病院 心臓血管外科)
Makoto Takehara (Department of Cardiovascular Surgery, Tenri Hospital)

TP11-5 胸部ステントグラフト内挿術後に post implantation syndrome による瘤径拡大が疑われた 1 例
A Case of Suspected Aneurysmal Enlargement Due to Post-Implantation Syndrome Following Thoracic Endovascular Aortic Repair

川又 健 (筑波メディカルセンター病院 心臓血管外科)
Takeshi Kawamata (Department of Cardiovascular Surgery, Tsukuba Medical Center Hospital, Ibaraki, Japan)

TP11-6 CABG の Ao-SVG 吻合部を温存した RIBS-TEVAR の 1 例

A Case of RIBS-TEVAR in a Post-CABG Patient with Preservation of the Ao-SVG Anastomosis
高木 晶 (豊橋ハートセンター 心臓血管外科)
Sho Takagi (Department of Cardiovascular Surgery, Toyohashi Heart Center, Aichi, Japan)

TP11-7 右鎖骨下動脈起始異常を伴う慢性 B 型大動脈解離に対して Najuta で頸部分枝全温存しエントリー閉鎖を施行した 1 例

Entry closure using the Najuta stent graft without supra-aortic vessel revascularization of a chronic type B aortic dissection with an aberrant right subclavian artery
高木 晶 (豊橋ハートセンター 心臓血管外科)
Sho Takagi (Department of Cardiovascular Surgery, Toyohashi Heart Center, Aichi, Japan)

TP11-8 急性 A 型解離術後の慢性解離性大動脈瘤に対して TEVAR と EVAR の 2 期的治療を行った一例

Two-Stage Endovascular Repair for Chronic Aortic Dissection Following Acute Type A Dissection Surgery
新里 建人 (南部徳洲会病院 心臓血管外科)
Kento Shinzato (Department of Cardiovascular Surgery, Nanbu Tokushukai Hospital, Okinawa, Japan)

TP11-9 左鎖骨下動脈に tear を認めた解離性胸部大動脈瘤に対して、左鎖骨下動脈偽腔塞栓術を行い、瘤の縮小が得られた 3 例

Three cases of dissecting aortic aneurysms with tear in the left subclavian artery treated by false lumen embolization
津田 武蔵 (千葉県総合救急災害医療センター 心臓血管外科)
Musashi Tsuda (Department of Cardiovascular Surgery, Chiba Emergency and Psychiatric Medical Center, Chiba, Japan)

TP11-10 腎虚血を伴う急性大動脈解離 Stanford B 型に対して、Petticaot TEVAR により腎機能改善を得た 2 例

Three cases of Type B acute aortic dissection complicated by renal ischemia successfully treated with PETTICOAT TEVAR, resulting in improvement of renal function
村田 哲 (国立病院機構 埼玉病院 心臓血管外科)
Satoru Murata (Department of Cardiovascular Surgery, National Hospital Organization Saitama Hospital, Saitama, Japan)

ポスター 胸部 12 TEVAR 1
Poster Thoracic Aorta 12 TEVAR 1

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 山之内 大 (藤田医科大学 血管外科学講座)
Dai Yamanouchi (Department of Vascular Surgery, Fujita Health University)
片山 桂次郎 (福山循環器病院 心臓血管外科)
Keijiro Katayama (Department of Cardiovascular Surgery, Fukuyama Cardiovascular Hospital)

TP12-1 当院における開窓型 TEVAR の治療成績

Our Institutional Experience with Fenestrated Thoracic Endovascular Aortic Repair

新田目 淳孝 (ベルランド総合病院 心臓血管外科)
Atsutaka Aratame (Department of Cardiovascular Surgery, Bell-Land General Hospital, Osaka, Japan)

TP12-2 In situ fenestration における開窓部の観察：基礎実験

Observation of the Opening Section in the In Situ Window Method : Basic Experiment

南澤 宏壽 (日本大学医学部 心臓血管外科)
Hirohisa Minamisawa (Department of Cardiovascular Surgery, Nihon University, Tokyo, Japan)

TP12-3 演題取り下げ

TP12-4 当院における Kommerell 憩室に対する治療経験

Clinical Experience in the Treatment of Kommerell Diverticulum at Our Institution

小畑 遥生 (土谷総合病院 心臓血管外科)
Haruki Kobatake (Department of Cardiovascular Surgery, Tsuchiya General Hospital, Japan)

TP12-5 当院で経験した 3 例の Kommerell 憩室に対する治療例

Treatment of Three Cases of Kommerell's Diverticulum at Our Institution

國友 祐希 (済生会福岡総合病院 心臓血管外科)
Yuki Kunitomo (Department of Cardiovascular Surgery, Saiseikai Fukuoka General Hospital, Fukuoka, Japan)

TP12-6 右側大動脈弓合併左鎖骨下動脈起始異常を伴う Kommerell 憩室に対し debranching TEVAR を施行した 2 症例
Debranching Thoracic Endovascular Aortic Repair for Kommerell's Diverticulum with Right-Sided Aortic Arch

金 啓和 (大阪急性期総合医療センター 心臓血管外科)
Keiwa Kin (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka General Medical Center)

TP12-7 TEVAR 後の遠隔成績・瘤径推移の検討 Sac が縮小する症例としない症例の差は何か?

Long-Term Outcomes and Sac size transition after TEVAR. Why sac shrinkage does not always occur after TEVAR?

山崎 一也 (藤沢市民病院 心臓血管外科)
Ichiya Yamazaki (Department of Cardiovascular Surgery, Fujisawa City Hospital, Kanagawa, Japan)

TP12-8 遺伝性大動脈疾患に対するステントグラフト内挿術の検討

Is EVAR/TEVAR for heritable thoracic aortic disease effective ?

金子 寛行 (東京大学医学部附属病院 心臓外科)
Hiroyuki Kaneko (Department of Cardiac Surgery, Tokyo University, Tokyo, Japan)

TP12-9 Classical Elephant trunk による急速拡大と破裂の 2 例

Two Cases of Rapid Enlargement and Rupture Induced by the Classical Elephant Trunk Technique

佐藤 雅信 (兵庫県立淡路医療センター 心臓血管外科)
Masanobu Sato (Department of Cardiovascular Surgery, Hyogo Prefectural Awaji Medical Center, Hyogo, Japan)

TP12-10 感染性大動脈瘤に対するステントグラフト治療の検討

Evaluation of Endovascular Stent Graft Treatment for Infected Aortic Aneurysms

股部 紘也 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター外科/横浜市立大学 外科治療学)
Hiroya Matabe (Cardiovascular Center, Yokohama City University Medical Center, Kanagawa, Japan / Department of Surgery, Yokohama City University)

ポスター 胸部 13 TEVAR 2
Poster Thoracic Aorta 13 TEVAR 2

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 鬼塚 誠二 (久留米大学医学部 外科学講座)
Seiji Onitsuka (Department of Surgery, Kurume University School of Medicine)
赤坂 純逸 (東京医科大学八王子医療センター)
Junetsu Akasaka (Tokyo Medical University Hachioji Medical Center)

TP13-1 演題取り下げ

TP13-2 嚔血を伴う解離性胸腹部大動脈瘤破裂に対する一期的腹部内臓動脈バイパス術+TEVAR
TEVAR with simultaneous visceral artery bypass grafting for ruptured dissecting thoracoabdominal aortic aneurysm in the patient with hemoptysis

榎本 貴士 (新潟市民病院 心臓血管外科)
Takashi Enomoto (Department of Cardiovascular Surgery, Niigata City General Hospital, Niigata, Japan)

TP13-3 解離性胸部下行大動脈瘤に対して TEVAR および偽腔コイルングを施行し瘤縮小を得た 1 例
A Case of Descending Thoracic Aortic Aneurysm Due to Aortic Dissection Successfully Treated with TEVAR and False Lumen Coiling

尾添 公紀 (岐阜ハートセンター 心臓血管外科)
Satoki Ozoe (Department of Cardiovascular Surgery, Gifu Heart Center)

TP13-4 慢性解離下行大動脈切迫破裂に対する手術
A Case of Impending Rupture of a Chronic Type B Aortic Dissection

岩井 淳 (宇治徳洲会病院 心臓血管外科)
Atsushi Iwai (Department of Cardiovascular Surgery, Uji Tokusuyukai Medical Center)

TP13-5 解離性胸腹部大動脈瘤に対して Branched TEVAR を施行した 1 例
A case of branched TEVAR for the dissecting thoracoabdominal aortic aneurysm

佐藤 翔太 (静岡市立静岡病院)
Shota Sato (Shizuoka City Shizuoka Hospital, Shizuoka, Japan)

TP13-6 若年者外傷性胸部大動脈損傷 (BTAI) への胸部ステントグラフト (TEVAR)
Thoracic endovascular aortic repair (TEVAR) for blunt thoracic aortic injury (BLTI) in young patient

神谷 健太郎 (東京医科大学八王子医療センター 心臓血管外科)
Kentaro Kamiya (Department of Cardiovascular Surgery, Hachioji Medical Center, Tokyo Medical University, Tokyo, Japan)

TP13-7 末梢側合わせの device 選択—Valiant push-up technique—
Which devices are suitable for covering the distal edge of descending thoracic aortic aneurysm?

平岡 俊文 (広島大学病院 心臓血管外科)
Toshifumi Hiraoka (Department of Cardiovascular Surgery, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan)

TP13-8 アクセス困難な症例に対して OPCAB と上行大動脈アプローチ TEVAR を同時に施行した 1 例
A Case of Simultaneous OPCAB and Ascending Aortic Access TEVAR in a Patient with Challenging Vascular Access

判治 永律香 (池上総合病院 心臓血管外科)
Erika Hanji (Department of Cardiovascular Surgery, Ikegami General Hospital, Tokyo, Japan)

TP13-9 傍腎動脈腹部大動脈瘤に対して「TAMBE」を使用した初期症例についての報告
Initial Experience with TAMBE for Juxtarenal Abdominal Aortic Aneurysm

藤 達也 (藤田医科大学病院)
Tatsuya To (Fujita Health University Hospital, Aichi, Japan)

ポスター 胸部 14

胸部大動脈人工血管置換術 1

Poster Thoracic Aorta 14

Thoracic Aortic Graft Replacement 1

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)

May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長

今水流 智浩 (帝京大学医学部心臓血管外科)

Tomohiro Imazuru (Department of Cardiovascular Surgery, School of Medicine, Teikyo University)

櫻井 学 (船橋市立医療センター 心臓血管センター 心臓血管外科)

Manabu Sakurai (Division of Cardiovascular Surgery, Funabashi Municipal Medical Center)

TP14-1 大動脈の高度蛇行による頸部大動脈弓に対して弓部大動脈置換術を施行した 1 例

A Case of Total Arch Replacement for a Cervical Aortic Arch Caused by Severe Tortuosity of the Aorta

垣内 泰生 (滋賀医科大学医学部 心臓血管外科)

Taiki Kakiuchi (Department of Cardiovascular Surgery, Shiga University of Medical Science)

TP14-2 内膜肉腫により腕頭動脈破裂をきたした 1 例

A case of Brachiocephalic artery rupture Caused by Intimal Sarcoma

植村 翼 (鹿児島医療センター 心臓血管外科)

Tsubasa Uemura (Department of Cardiovascular Surgery, Kagoshima Medical Center, Kagoshima, Japan)

TP14-3 突然の胸痛で発症した原因不明のバルサルバ洞破裂の症例

A case of unexplained sinus of Valsalva rupture presenting with sudden onset of thoracic pain

和田 浩巳 (島根大学医学部附属病院 心臓血管外科)

Hiromi Wada (Department of Cardiovascular Surgery, Shimane University, Shimane, Japan)

TP14-4 重複大動脈瘤に対して EVAR 先行後に残存瘤の破裂をきたした 1 例

A case of TAA rupture after EVAR for Multiple Aortic Aneurysm

今井 伸一 (高知大学医学部 外科学講座 心臓血管外科)

Shinichi Imai (Department of Cardiovascular Surgery, Kochi University School of Medicine, Kochi, Japan)

TP14-5 先天性大動脈二尖弁、上行大動脈拡大に無症候性 non-A non-B 大動脈解離を併発した 1 手術例

Surgical repairs for asymptomatic non-A non-B aortic dissection and aortic stenosis with congenital bicuspid aortic valve

中井 洋佑 (名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科)

Yosuke Nakai (Department of Cardiovascular Surgery, Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences, Nagoya, Japan)

TP14-6 2-debranching TEVAR 2 回施行後の Type Ia endoleak に対して部分弓部置換術を施行した 1 例

A Case of Partial Arch Replacement for Type Ia Endoleak Following 2-debranching TEVAR

下地 章夫 (兵庫県立尼崎総合医療センター 心臓血管外科)

Akio Shimoji (Department of Cardiovascular Surgery, Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan)

TP14-7 再開胸大動脈手術における当科の工夫と現状

Our Strategies and Current Outcomes in Redo Thoracic Aortic Surgery

高橋 聡 (立川総合病院 心臓血管外科)

Satoshi Takahashi (Department of Cardiovascular Surgery, Tachikawa General Hospital, Niigata, Japan)

TP14-8 解離術後の慢性吻合部破綻に対し血管内治療を試みたがうまく行かなかった 1 例

A case of unsuccessful endovascular treatment attempted in a patient who survived chronic anastomotic failure of total arch replacement due to inflammatory encapsulation

呉 晟名 (広島大学病院 心臓血管外科)

Seimei Kure (Department of Cardiovascular Surgery, Hiroshima University, Hiroshima, Japan)

TP14-9 Complex Tertiary Redo Total Aortic Arch Replacement With Frozen Elephant Trunk in a Marfan Patient With Prior Bentall Repair and HeartMate III LVAD

Min-Yuan Liu (Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, National Taiwan University Hospital, and National Taiwan University, Taipei, Taiwan)

TP14-10 上行大動脈人工血管置換術後に胸骨前皮下組織に交通した人工血管周囲無菌性膿瘍の 1 症例

A case of aseptic abscess around the ascending aortic artificial graft communicating with subcutaneous tissue of the anterior sternal region

桑原 史明 (名古屋掖済会病院 心臓血管外科)

Fumiaki Kuwabara (Department of Cardiovascular Surgery, Nagoya Ekisaikai Hospital, Nagoya, Japan)

ポスター 胸部 15 胸部大動脈人工血管置換術 2
Poster Thoracic Aorta 15 Thoracic Aortic Graft Replacement 2

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 新井 善雄 (熊本中央病院 心臓血管外科)

Yoshio Arai (Department of Cardiovascular Surgery, Kumamoto Chuo Hospital)

中桐 啓太郎 (大阪府済生会中津病院 心臓血管外科)

Keitaro Nakagiri (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital)

TP15-1 慢性解離に対する胸腹部大動脈置換後の脊髄虚血の検討
Spinal cord ischemia after thoraco-abdominal aortic replacement for chronic aortic dissection

四條 崇之 (国立循環器病研究センター 血管外科)

Takayuki Shijo (Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center)

TP15-2 当院における胸腹部大動脈人工血管置換術の成績
Recent outcomes of thoracoabdominal aortic repair

長谷川 翔大 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター)

Shota Hasegawa (Department of Cardiovascular Surgery, Hyogo Prefectural Harima-Himeji General Medical Center)

TP15-3 ボタン吻合による Double tract 法での肋間動脈再建
Button Anastomosis with Double Tract

中桐 啓太郎 (大阪府済生会中津病院 心臓血管外科)

Keitaro Nakagiri (Department of Cardiovascular Surgery, Osaka Saiseikai Nakatsu Hospital)

TP15-4 28 度心拍動下の胸腹部大動脈瘤手術 — 手技の工夫と脊髄・臓器保護効果 —
Thoracoabdominal aortic aneurysm surgery under moderate hypothermia with heartbeat

喜瀬 勇也 (琉球大学胸部心臓血管外科)

Yuya Kise (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Graduate School of Medicine, University of the Ryukyus)

TP15-5 片腎クーリングを施行した胸腹部大動脈瘤手術における腎機能の推移
Perioperative Course of Renal Function in Thoracoabdominal Aortic Aneurysm Repair with Unilateral Renal Cooling

早麻 政斗 (福岡大病院 心臓血管外科)

Masato Hayama (Department of Cardiovascular Surgery, Fukuoka University, Fukuoka, Japan)

TP15-6 大動脈後性左腎静脈を有する胸腹部大動脈瘤に対して、ウシ心膜ロールを用いて腎静脈の再建を行った一例
A Case of Renal Vein Reconstruction Using Bovine Pericardial Roll in a Thoracoabdominal Aortic Aneurysm with Retro-Aortic Left Renal Vein

山崎 翔太郎 (福岡大学医学部 心臓血管外科)

Shotaro Yamasaki (Department of Cardiovascular Surgery, Fukuoka University, Fukuoka, Japan)

TP15-7 感染性胸部大動脈瘤に対する TEVAR 術後の広範囲胸部大動脈置換術
Extensive Thoracic Aortic Replacement After TEVAR for Infectious Thoracic Aortic Aneurysm

在國寺 健太 (心臓血管研究所付属病院 心臓血管外科)

Kenta Zaikokuji (The Cardiovascular Institute Hospital, Tokyo, Japan)

TP15-8 胸部下行大動脈瘤に対する人工血管置換術後に難治性乳糜胸を合併した 1 例
A case of intractable chylothorax after prosthetic aortic graft replacement of descending thoracic aortic aneurysm

江戸 直樹 (高知大学医学部 外科学講座 心臓血管外科)

Naoki Edo (Department of Cardiovascular Surgery, Kochi University, Kochi, Japan)

TP15-9 複数回の人工血管置換術と TEVAR 術後、type IIIb endoleak が生じた Loyes-Dietz 症候群の一例
A case of Loeyes-Dietz syndrome developing a type IIIb endoleak after multiple graft replacements and TEVAR

高橋 昂久 (京都第二赤十字病院 心臓血管外科)

Takahisa Takahashi (Department of Cardiovascular Surgery, Japanese Red Cross Kyoto Daini Hospital, Kyoto, Japan)

TP15-10 成人大動脈縮窄症に対する低体温循環停止下、解剖学的人工血管再建術の 1 例
A case of anatomical graft reconstruction under hypothermic circulatory arrest for adult coarctation of the aorta

稲福 斉 (琉球大学 胸部心臓血管外科学講座)

Hitoshi Inafuku (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, University of the Ryukyus, Okinawa, Japan)

ポスター 胸部 16

胸部大血管 1 (肺動脈を含む)

Poster Thoracic Aorta 16

Thoracic Great Vessels 1 (Including the Pulmonary Artery)

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
 May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 塩瀬 明 (九州大学大学院医学研究院循環器外科)
 Akira Shiose (Department of Cardiovascular Surgery, Faculty of Medical Sciences, Kyushu University)
 高橋 宏明 (神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科)
 Hiroaki Takahashi (Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine)

TP16-1 弓部操作を必要とする近位下行大動脈瘤に対する治療戦略の検討

Examination of treatment strategies for proximal descending aortic aneurysms

森本 喜久 (北播磨総合医療センター 心臓血管外科)
 Yoshihisa Morimoto (Department of Cardiovascular Surgery, Kita-Harima Medical Center, Hyogo, Japan)

TP16-2 高齢女性の胸部大動脈瘤切迫破裂に対しての1手術例

Two staged operation for Impending rupture of thoracic aortic aneurysm

于 在強 (弘前大学附属病院 心臓血管外科)
 Zaiqiang Yu (Department of Cardiovascular Surgery, Hirosaki University, Aomori, Japan)

TP16-3 急性A型大動脈解離に対するHemiarch後の弓部大動脈人工血管置換術の成績について

Surgical outcomes of total arch replacement after primary hemiarch replacement for acute type A aortic dissection

高橋 宏明 (神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科)
 Hiroaki Takahashi (Department of Surgery, Division of Cardiovascular Surgery, Kobe University Graduate School of Medicine)

TP16-4 冠動脈肺動脈瘻孔を伴う冠動脈瘤を併発した広範囲胸部大動脈瘤の手術症例

A Surgical Case of Extensive Thoracic Aortic Aneurysm Associated with a Coronary Artery Aneurysm and a Coronary-Pulmonary Artery Fistula

稲田 清景 (天理よろづ相談所病院 心臓血管外科)
 Mikage Inada (Department of Cardiovascular Surgery, Tenri Hospital, Tenri, Japan)

TP16-5 冠動脈瘤・冠動脈-肺動脈瘻におけるTaping併用血流評価による外科的治療戦略の2例

Flow-Guided Taping-Assisted Surgical Strategy for Coronary-Pulmonary Artery Fistula and Coronary Artery Aneurysm : Two Cases

阿部 真一郎 (千葉県循環器病センター)
 Shinichiro Abe (Chiba Cardiovascular Center)

TP16-6 主肺動脈-右肺動脈バイパス術を施行した肺動脈進展型平滑筋肉腫の一例

A Case of Main Pulmonary Artery-Right Pulmonary Artery Bypass for Pulmonary Artery-Invasive Leiomyosarcoma

当广 遼 (北播磨総合医療センター 心臓血管外科)
 Ryo Tohma (Department of Cardiovascular Surgery, Kitaharima Medical Center, Hyogo, Japan)

TP16-7 巨大肝嚢胞の合併した肺塞栓症の1例

A Case of Pulmonary Embolism Associated With a Giant Hepatic Cyst

富田 真央 (聖マリアンナ医科大学病院 心臓血管外科学)
 Masahiro Tomita (Department of Cardiovascular Surgery, St. Marianna University School of Medicine, Kanagawa, Japan)

TP16-8 急性肺動脈血栓塞栓症に対する外科的血栓摘除術の検討

Surgical pulmonary embolectomy for acute pulmonary thromboembolism

橘 仁志 (広島市立北部医療センター安佐市民病院)
 Hitoshi Tachibana (Hiroshima City North Medical Center Asa Citizens Hospital)

TP16-9 肺塞栓症に対する外科治療の臨床成績: 臨床経験からの示唆

Clinical outcomes of surgery for pulmonary embolism : lesson learned

井上 龍 (埼玉医科大学国際医療センター)
 Ryu Inoue (Department of Cardiovascular Surgery, Saitama Medical University International Medical Center, Saitama, Japan)

ポスター 胸部 17 胸部大血管 2
Poster Thoracic Aorta 17 Thoracic Great Vessels 2

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 志村 信一郎 (東邦大学医療センター大橋病院 心臓血管外科)

Shinichi Shimura (Department of Cardiovascular Surgery, Toho University Ohashi Medical Center)

庄村 遊 (松阪中央総合病院 胸部外科 (心臓血管外科・呼吸器外科))

Yu Shomura (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Matsusaka Chuo General Hospital)

TP17-1 超高齢者の感染性胸部大動脈瘤破裂に対する救命・社会復帰のためのアプローチ
A Life-Saving and Social-Reintegration Approach for Super-Elderly Patients with Ruptured Infectious Thoracic Aortic Aneurysms

在國寺 健太 (心臓血管研究所付属病院 心臓血管外科)

Kenta Zaikokuji (The Cardiovascular Institute Hospital, Tokyo, Japan)

TP17-2 後期高齢者の胸部大血管手術における術後早期リハビリは周術期成績に貢献するか
Does early rehabilitation contribute to perioperative outcomes in elderly patients undergoing thoracic aortic aneurysm surgery?

庄村 遊 (松阪中央総合病院 胸部外科)

Yu Shomura (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Matsusaka Chuo General Hospital, Matsusaka, Japan)

TP17-3 開胸再手術が困難であった上行大動脈吻合部仮性瘤に対する低侵襲プラグ閉鎖術の1例
Low-Invasive Plug Closure for an Ascending Aortic Anastomotic Pseudoaneurysm in a Patient Unsuitable for Redo Sternotomy

石田 圭一 (いわき市医療センター 心臓血管外科)

Keiichi Ishida (Department of Cardiovascular Surgery, Iwaki City Medical Center, Iwaki, Japan)

TP17-4 弓部大動脈置換術後の人工血管側枝仮性瘤に対して EVT 治療を行った1例
A Case Report of Endovascular Treatment for Pseudoaneurysm of a Graft Side Branch Following Aortic Arch Replacement

内山 大輔 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 心臓血管外科)

Daisuke Uchiyama (Department of Cardiovascular Surgery, Juntendo University, Tokyo, Japan)

TP17-5 非感染性大動脈炎に対する外科治療の実態：19例の解析
Surgical Management of Non-infectious Aortitis : A 10-Year Analysis of 19 Consecutive Cases

恩塚 龍士 (九州大学病院 心臓血管外科)

Tatsushi Onzuka (Department of Cardiovascular Surgery, Kyushu University, Fukuoka, Japan)

TP17-6 自己血回収装置におけるヘパリン除去性能と残存濃度に影響する因子の検討
Heparin Removal Efficiency and Influencing Factors in Autotransfusion Devices

北岡 豊永 (徳島赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課)

Atsunori Kitaoka (Department of Medical Care Clinical Engineering Service, Japanese Red Cross Tokushima Hospital)

TP17-7 抗リン脂質抗体症候群における術中ヘパリン投与量の調整
Intraoperative heparin dose adjustment in chronic limb threatening ischemia associated with antiphospholipid syndrome

菊池 亨 (東京科学大学病院 血管外科)

Toru Kikuchi (Department of Vascular Surgery, Institute of Science Tokyo, Tokyo, Japan)

TP17-8 経口ベラプロストにより人工呼吸器離脱困難をきたした、大腿動脈血栓内膜摘除術後の1症例
Ventilator Weaning Failure Induced by Oral Beraprost in a Patient after Femoral Endarterectomy : A Case Report

大林 将人 (東京医科大学病院 診療看護師管理室/東京医科大学病院 心臓血管外科)

Masato Obayashi (Department of Nurse Practitioner Management Room, Tokyo Medical University Hospital, Tokyo, Japan / Department of Cardiovascular Surgery, Tokyo Medical University Hospital, Tokyo, Japan)

TP17-9 ブタ下行大動脈を用いた外科用シーラント3種類の接着強度比較評価
Ex Vivo Comparative Evaluation of Adhesive Strength Among Three Surgical Sealants Using Porcine Descending Aorta

志村 信一郎 (東邦大学医療センター大橋病院 心臓血管外科)

Shinichiro Shimura (Department of Cardiovascular Surgery, Toho University Ohashi Medical Center)

ポスター 胸部 18

胸部大動脈感染性疾患

Poster Thoracic Aorta 18

Infectious Diseases of the Thoracic Aorta

5月29日 (金) 11:00~12:00 ポスター会場2 (カンファレンスルーム タワーB 10F)
 May 29 (Fri) 11:00~12:00 Poster Room 2 (Room B01+02, 10F, Knowledge Capital Conference Room TowerB)

座長 皆川 正仁 (弘前大学医学部 胸部心臓血管外科)

Masahito Minakawa (Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Hirosaki University School of Medicine)

政田 健太 (関西医科大学 心臓血管外科講座)

Kenta Masada (Department of Cardiovascular Surgery, Kansai Medical University)

TP18-1 Frozen elephant trunk 後の感染に対する外科的治療の検討
 Surgical Management for Infection after Frozen Elephant Trunk

石河 和将 (川崎幸病院 川崎大動脈センター)

Kazumasa Ishiko (Department of Kawasaki Aortic Center, Kawasaki Saiwai Hospital, Kanagawa, Japan)

TP18-2 Frozen Elephant Trunk を使用した total arch replacement における人工血管感染症例
 Prosthetic Graft Infection Following Total Arch Replacement Using a Frozen Elephant Trunk Device

塚田 亨 (筑波大学医学医療系 心臓血管外科)

Toru Tsukada (Department of Cardiovascular Surgery, University of Tsukuba Institute of Medicine, Ibaraki, Japan)

TP18-3 Frozen Elephant Trunk 後、遠隔期人工血管感染に対して胸骨正中切開による再手術を行った 2 例
 Two Cases of Reoperation via Median Sternotomy for Late-Onset Prosthetic Graft Infection Following a Frozen Elephant Trunk Procedure

井上 武 (兵庫県立淡路医療センター 心臓血管外科)

Takeshi Inoue (The Department of Cardiovascular Surgery, Awaji Medical Center, Hyogo, Japan)

TP18-4 全弓部置換・TEVAR 後の大動脈食道瘻に対し人工血管再置換と広背筋・前鋸筋皮弁充填術で救命した 1 例
 A Case of Aorto-esophageal Fistula After Total Arch Replacement and TEVAR Treated With Aortic Graft Re-replacement and Combined Latissimus Dorsi and Serratus Anterior Muscle Flaps

谷口 直樹 (沖縄県立中部病院 心臓血管外科)

Naoki Taniguchi (Department of Cardiovascular Surgery, Okinawa Chubu Hospital, Okinawa, Japan)

TP18-5 スtent グラフト内挿術および二期的に感染瘤壁デブリードマン、膿瘍ドレナージ、大網充填術を施行した感染性大動脈瘤の 2 例

Two cases with infective native aortic aneurysms underwent two-stage surgery, endovascular aortic repair followed by debridement of the infected aortic wall, abscess drainage, and coverage with an omental flap

西 智史 (筑波記念病院 心臓血管外科)

Satoshi Nishi (Department of Cardiovascular Surgery, Tsukuba Memorial Hospital, Ibaraki, Japan)

TP18-6 大動脈ステントグラフト感染に対し抗生剤で改善した 1 例
 Conservative Antibiotic Therapy for Post Thoracic Endovascular Aortic Repair Stent Infection

玉置 基継 (名古屋ハートセンター)

Mototsugu Tamaki (Nagoya Heart Center, Aichi, Japan)

TP18-7 椎体侵食と主要分枝閉塞を伴う梅毒性胸腹部大動脈瘤の外科治療
 Surgical Repair of Syphilitic Thoracoabdominal Aortic Aneurysm with Vertebral Erosion and Major Branch Occlusion

金光 真治 (安城更生病院 心臓血管外科)

Shinji Kanemitsu (Department of Cardiovascular Surgery, Anjo Kosei Hospital, Aichi, Japan)

TP18-8 大動脈気管支瘻を伴う胸部下行大動脈瘤破裂に対して緊急 TEVAR 施行後、ステントグラフト感染をきたし外科的治療を要した 1 例

Stent-Graft Infection Requiring Open Repair After Emergency TEVAR for Rupture of a Descending Thoracic Aortic Aneurysm with Aortobronchial Fistula

渡邊 雄太 (沖縄県立中部病院 心臓血管外科)

Yuta Watanabe (Department of Cardiovascular Surgery, Okinawa Chubu Hospital, Okinawa, Japan)

TP18-9 結核性動脈瘤が疑われた多発動脈瘤の一例
 A Case of Multiple Arterial Aneurysms Suspected of Tuberculous Etiology

土田 迪貴 (滋賀医科大学 心臓血管外科)

Michitaka Tsuchida (Department of Cardiovascular Surgery, Shiga University of Medical Science)

TP18-10 弓部置換術後大動脈食道瘻に対しステントグラフト内挿術、食道抜去、胃管再建で軽快した 1 例
 A case of aorto-esophageal fistula after arch replacement was relieved by stent graft interpolation, esophageal extraction, and gastric tube reconstruction

藤本 鋭貴 (香川県立中央病院)

Eiki Fujimoto (Kagawa Prefectural Central Hospital)

座長・ディスカッサント ・コメンテーター一覧

氏名	セッション名	開催日	時間	会場
【A-Z】				
Chwila, Claudia	教育講演 (JAST 協力企画) (ディスカッサント)	5 月 28 日(木)	10:20~11:20	第 2 会場
Harris, Linda	Primary Session 腹部 3 SVS Japan Chapter Part 2 スポンサーDパネルディスカッション	5 月 28 日(木)	8:10~10:10	第 1 会場
Humam, Hamid	教育講演 (JAST 協力企画) (ディスカッサント)	5 月 28 日(木)	10:20~11:20	第 2 会場
Kritpracha, Boonprasit	Primary Session 共通 1 シンポジウム	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	第 1 会場
Malas, Mahmoud B.	Primary Session 末梢 8 SVS Japan Chapter Part 1 パネルディスカッション	5 月 29 日(金)	8:40~10:40	第 1 会場
Mansilha, Armando	Primary Session 末梢 3 ESVS-JSVS Joint Session パネルディスカッション	5 月 27 日(水)	15:50~17:50	第 2 会場
Pacini, Davide	Primary Session 胸部 4 スポンサーDシンポジウム	5 月 27 日(水)	15:50~17:50	第 1 会場
【あ】				
赤木 大輔	Primary Session 末梢 2 シンポジウム	5 月 27 日(水)	9:20~10:20	第 5 会場
赤坂 純逸	ポスター 胸部 13	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
赤松大二朗	要望演題 腹部 3	5 月 29 日(金)	8:05~ 9:25	第 4 会場
東 信良	Addresses from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS	5 月 28 日(木)	13:15~14:15	第 1 会場
	特別講演	5 月 28 日(木)	16:30~17:10	第 1 会場
	ダイバーシティ・働き方改革委員会企画 (ディスカッサント)	5 月 27 日(水)	9:50~10:50	第 3 会場
阿部 知伸	ポスター 胸部 8	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
綾部 忍	Primary Session 末梢 4 日本フットケア・足病医学会 合同セッションシンポジウム (コメンテーター)	5 月 27 日(水)	15:50~16:50	第 6 会場
新井 善雄	ポスター 胸部 15	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
荒川 衛	要望演題 共通 3	5 月 28 日(木)	8:10~ 9:10	第 4 会場
【い】				
飯田 修	Primary Session 末梢 7 CVIT-JSVS 合同セッション シンポジウム	5 月 28 日(木)	17:20~18:20	第 6 会場
飯田 泰功	ポスター 胸部 10	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
	ランチョンセミナー 5 (コメンテーター)	5 月 27 日(水)	12:00~12:50	第 5 会場
石田 敦久	ポスター 末梢 15	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 2
磯田竜太郎	ポスター 腹部 9	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 2
伊藤 寿朗	ポスター 胸部 11	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
伊東 啓行	要望演題 腹部 3	5 月 29 日(金)	8:05~ 9:25	第 4 会場
犬塚 和徳	要望演題 末梢 2	5 月 28 日(木)	9:20~10:20	第 4 会場
井上健太郎	ポスター 腹部 5	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
井上 陽介	要望演題 共通 1	5 月 27 日(水)	8:10~ 9:40	第 3 会場
伊庭 裕	一般口演 胸部 4	5 月 28 日(木)	9:15~10:15	第 5 会場
今井 崇裕	Primary Session 末梢 2 シンポジウム	5 月 27 日(水)	9:20~10:20	第 5 会場
今水流智浩	ポスター 胸部 14	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
盤井 成光	要望演題 共通 4	5 月 28 日(木)	10:30~11:20	第 4 会場

氏名	セッション名	開催日	時間	会場
【う】				
植野 恭平	ポスター 腹部 11	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 2
上原 京勲	Primary Session 胸部 7 シンポジウム	5 月 28 日(木)	17:20~18:35	第 4 会場
内田 敬二	Primary Session 胸部 3 パネルディスカッション			
		5 月 27 日(水)	10:20~11:50	第 2 会場
内田 大貴	ポスター 末梢 10	5 月 28 日(木)	10:00~11:15	ポスター会場 1
内田 徹郎	Primary Session 胸部 3 パネルディスカッション			
		5 月 27 日(水)	10:20~11:50	第 2 会場
	医療安全講習会	5 月 28 日(木)	14:25~15:25	第 1 会場
	第 42 回日本血管外科学会教育セミナー	5 月 29 日(金)	14:00~15:02	第 1 会場
内山 英俊	ポスター 腹部 3	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
【え】				
江口 大彦	ポスター 末梢 15	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 2
江崎 二郎	一般口演 胸部 3	5 月 28 日(木)	8:10~ 9:10	第 5 会場
【お】				
大木 隆生	Primary Session 胸部 1 スポンサーパネルディスカッション			
		5 月 27 日(水)	8:10~10:10	第 1 会場
大北 裕	会長講演	5 月 28 日(木)	11:25~12:05	第 1 会場
大熊新之介	ハンズオンワークショップ	5 月 29 日(金)	9:20~10:00	第 3 会場
大塚 裕之	研修医・学生セッション 1	5 月 27 日(水)	10:30~11:40	第 5 会場
岡崎 悌之	ポスター 末梢 8	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
岡田 健次	Primary Session 胸部 6 パネルディスカッション			
		5 月 28 日(木)	9:50~11:05	第 3 会場
	V1-頂上決戦 (Case Report Award)	5 月 27 日(水)	13:00~14:30	第 1 会場
	ダイバーシティ・働き方改革委員会企画 (ディスカッサント)			
		5 月 27 日(水)	9:50~10:50	第 3 会場
	コーヒーブレイクセミナー 5	5 月 27 日(水)	14:40~15:20	第 6 会場
荻野 秀光	ポスター 腹部 10	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 2
荻野 均	会長講演 (紹介)	5 月 28 日(木)	11:25~12:05	第 1 会場
鬼塚 誠二	ポスター 胸部 13	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
小野 滋司	研修医・学生セッション 3	5 月 28 日(木)	8:10~ 9:10	第 6 会場
尾原 秀明	Primary Session 末梢 1 パネルディスカッション			
		5 月 27 日(水)	8:10~ 9:10	第 4 会場
	第 42 回日本血管外科学会教育セミナー	5 月 29 日(金)	15:12~16:15	第 1 会場
	ランチョンセミナー 10	5 月 28 日(木)	12:15~13:05	第 4 会場
	ランチョンセミナー 16	5 月 29 日(金)	12:10~13:00	第 5 会場
折本 有貴	ポスター 腹部 4	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
【か】				
笠島 史成	一般口演 腹部 2	5 月 27 日(水)	17:00~18:00	第 4 会場
笠原 啓史	ポスター 胸部 11	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
笠間啓一郎	研修医・学生セッション 2	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	第 6 会場
片山桂次郎	ポスター 胸部 12	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
勝間田敬弘	一般口演 胸部 2	5 月 27 日(水)	13:00~14:00	第 6 会場
金子健二郎	一般口演 腹部 2	5 月 27 日(水)	17:00~18:00	第 4 会場

氏名	セッション名	開催日	時間	会場
紙谷 寛之	一般口演 胸部 1	5 月 27 日(水)	13:00~14:00	第 3 会場
川井 陽平	ポスター 腹部 6	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
川尻 英長	一般口演 胸部 5	5 月 28 日(木)	10:20~11:20	第 5 会場
川東 正英	Primary Session 腹部 6 シンポジウム	5 月 29 日(金)	9:00~10:30	第 2 会場
川原田修義	特別講演	5 月 28 日(木)	16:30~17:10	第 1 会場
	禁煙推進セミナー	5 月 27 日(水)	17:00~18:00	第 3 会場
【き】				
菊地 信介	教育講演 (JAST 協力企画) (ディスカッサント)	5 月 28 日(木)	10:20~11:20	第 2 会場
木村 文昭	一般口演 腹部 4	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	第 4 会場
【く】				
工藤 敏文	Primary Session 末梢 1 パネルディスカッション	5 月 27 日(水)	8:10~ 9:10	第 4 会場
工藤 智明	Primary Session 胸部 2 シンポジウム	5 月 27 日(水)	10:20~11:50	第 1 会場
國原 孝	ポスター 胸部 2	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
隈 宗晴	ポスター 末梢 7	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
久米 博子	ポスター 末梢 2	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
栗本 義彦	要望演題 腹部 2	5 月 29 日(金)	10:50~12:00	第 2 会場
栗山 直也	ポスター 腹部 10	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 2
郡谷 篤史	一般口演 末梢 3	5 月 27 日(水)	17:00~18:00	第 6 会場
【こ】				
小久保 拓	一般口演 末梢 1	5 月 27 日(水)	10:40~11:50	第 4 会場
兎玉 章朗	Primary Session 末梢 5 シンポジウム	5 月 28 日(木)	8:10~ 9:50	第 2 会場
	コーヒーブレイクセミナー 10	5 月 28 日(木)	15:40~16:20	第 6 会場
後藤 隆純	ポスター 腹部 4	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
後藤 均	研修医・学生セッション 4	5 月 28 日(木)	9:20~10:20	第 6 会場
小林 平	要望演題 末梢 1	5 月 27 日(水)	9:20~10:30	第 4 会場
	コーヒーブレイクセミナー 4	5 月 27 日(水)	14:40~15:20	第 5 会場
駒井 宏好	Primary Session 末梢 8 SVS Japan Chapter Part 1 パネルディスカッション	5 月 29 日(金)	8:40~10:40	第 1 会場
	会長特別企画 コーヒーブレイクシンポジウム	5 月 27 日(水)	14:40~15:40	第 1 会場
古森 公浩	Addresses from the presidents of SVS, ESVS, and JSVS	5 月 28 日(木)	13:15~14:15	第 1 会場
小山 明男	ポスター 腹部 7	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 2
小山 忠明	要望演題 胸部 2	5 月 29 日(金)	9:40~10:30	第 5 会場
近藤 ゆか	ポスター 末梢 3	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
【さ】				
齋木 佳克	指導医講習会	5 月 28 日(木)	17:20~18:20	第 1 会場
斎藤 聰	研修医・学生セッション 3	5 月 28 日(木)	8:10~ 9:10	第 6 会場
齋藤 雄平	ポスター 末梢 1	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
榎原 俊介	Primary Session 末梢 4 日本フットケア・足病医学会 合同セッション シンポジウム (コメンテーター)	5 月 27 日(水)	15:50~16:50	第 6 会場

氏名	セッション名	開催日	時間	会場
坂口 元一	ポスター 胸部 3	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
坂下 英樹	ポスター 末梢 4	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
櫻井 学	ポスター 胸部 14	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
佐藤 公治	ポスター 腹部 2	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
【し】				
椎谷 紀彦	ダイバーシティ・働き方改革委員会企画 (ディスカッサント)	5 月 27 日(水)	9:50~10:50	第 3 会場
	会長特別企画 コーヒーブレイクシンポジウム	5 月 27 日(水)	14:40~15:40	第 1 会場
塩瀬 明	ポスター 胸部 16	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
	ランチョンセミナー 12	5 月 28 日(木)	12:15~13:05	第 6 会場
重松 邦広	一般口演 末梢 1	5 月 27 日(水)	10:40~11:50	第 4 会場
	コーヒーブレイクセミナー 1	5 月 27 日(水)	14:40~15:20	第 2 会場
四條 崇之	Primary Session 胸部 5 パネルディスカッション	5 月 28 日(木)	8:10~ 9:40	第 3 会場
	ポスター 胸部 9	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
柴田 豪	ポスター 胸部 8	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
島村 和男	Primary Session 胸部 1 スポンサーードパネルディスカッション	5 月 27 日(水)	8:10~10:10	第 1 会場
	ランチョンセミナー 13	5 月 29 日(金)	12:10~13:00	第 1 会場
島本 健	Primary Session 胸部 6 パネルディスカッション	5 月 28 日(木)	9:50~11:05	第 3 会場
志水 秀行	Primary Session 胸部 4 スポンサーードシンポジウム	5 月 27 日(水)	15:50~17:50	第 1 会場
志村信一郎	ポスター 胸部 17	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
宿澤 孝太	Primary Session 腹部 2 シンポジウム	5 月 27 日(水)	15:50~16:50	第 4 会場
	ポスター 末梢 14	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 2
庄村 遊	ポスター 胸部 17	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
白須 拓郎	教育講演 (JAST 協力企画)	5 月 28 日(木)	10:20~11:20	第 2 会場
	一般口演 腹部 3	5 月 27 日(水)	17:00~18:00	第 5 会場
新谷 恒弘	ポスター 腹部 2	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
新谷 悠介	ポスター 末梢 18	5 月 28 日(木)	10:00~11:15	ポスター会場 2
【す】				
菅野 範英	ポスター 末梢 16	5 月 28 日(木)	10:00~11:10	ポスター会場 2
杉本 昌之	ポスター 腹部 3	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
杉山 佳代	Primary Session 腹部 2 シンポジウム	5 月 27 日(水)	15:50~16:50	第 4 会場
墨 誠	一般口演 腹部 4	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	第 4 会場
【せ】				
清家 愛幹	Primary Session 腹部 6 シンポジウム	5 月 29 日(金)	9:00~10:30	第 2 会場
瀬戸達一郎	要望演題 胸部 2	5 月 29 日(金)	9:40~10:30	第 5 会場
【そ】				
外川 正海	ポスター 胸部 7	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1

氏名	セッション名	開催日	時間	会場
【た】				
大門 雅広	ポスター 胸部 5	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
高橋 信也	ポスター 胸部 4	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
高橋 宏明	ポスター 胸部 16	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
高山 利夫	Primary Session 腹部 5 パネルディスカッション	5月28日(木)	17:20~18:50	第5会場
竹内由利子	一般口演 腹部 3	5月27日(水)	17:00~18:00	第5会場
立石 渉	研修医・学生セッション 1	5月27日(水)	10:30~11:40	第5会場
田中 裕史	ポスター 胸部 2	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
谷口 哲	ポスター 末梢 12	5月28日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 2
谷村 信宏	ポスター 末梢 6	5月28日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
種本 和雄	心臓血管外科専門医制度報告	5月29日(金)	8:05~ 8:35	第1会場
田山 栄基	ポスター 胸部 6	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
【ち】				
長 泰則	要望演題 胸部 1	5月29日(金)	8:40~ 9:30	第5会場
【つ】				
築部 卓郎	Primary Session 胸部 7 シンポジウム	5月28日(木)	17:20~18:35	第4会場
辻 義彦	Primary Session 末梢 4 日本フットケア・足病医学会 合同セッション シンポジウム	5月27日(水)	15:50~16:50	第6会場
【て】				
出口 順夫	Primary Session 末梢 9 パネルディスカッション	5月29日(金)	11:00~12:00	第5会場
手島 英一	ポスター 腹部 6	5月27日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
手塚 雅博	ポスター 腹部 11	5月27日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 2
寺井 恭彦	ポスター 腹部 1	5月27日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
寺師 浩人	Primary Session 末梢 4 日本フットケア・足病医学会 合同セッション シンポジウム	5月27日(水)	15:50~16:50	第6会場
【と】				
戸田 宏一	ランチョンセミナー 4	5月27日(水)	12:00~12:50	第4会場
土肥 静之	ハンズオンワークショップ	5月29日(金)	10:00~10:40	第3会場
戸谷 直樹	Primary Session 腹部 4 シンポジウム	5月28日(木)	10:20~11:20	第1会場
【な】				
中桐啓太郎	ポスター 胸部 15	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
中島 博之	ポスター 胸部 1	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
中村 隆	Primary Session 末梢 6 パネルディスカッション	5月28日(木)	17:20~18:50	第2会場
夏目佳代子	要望演題 腹部 1	5月27日(水)	9:15~10:15	第2会場
【に】				
西部 俊哉	ポスター 末梢 5	5月28日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
西村 謙吾	ポスター 腹部 8	5月27日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 2
西村 好晴	一般口演 胸部 3	5月28日(木)	8:10~ 9:10	第5会場

氏名	セッション名	開催日	時間	会場
西山 綾子	ポスター 末梢 10	5 月 28 日(木)	10:00~11:15	ポスター会場 1
【の】				
野村 佳克	要望演題 腹部 1	5 月 27 日(水)	9:15~10:15	第 2 会場
	ランチョンセミナー 6	5 月 27 日(水)	12:00~12:50	第 6 会場
【は】				
橋口 仁喜	ポスター 腹部 7	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 2
橋詰 賢一	Primary Session 胸部 5 パネルディスカッション	5 月 28 日(木)	8:10~ 9:40	第 3 会場
	ランチョンセミナー 5	5 月 27 日(水)	12:00~12:50	第 5 会場
	ランチョンセミナー 8	5 月 28 日(木)	12:15~13:05	第 2 会場
橋本 拓弥	ポスター 胸部 9	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
原田 剛佑	コーヒープレイクセミナー 9 (コメンテーター)	5 月 28 日(木)	15:40~16:20	第 5 会場
原田 裕久	Primary Session 末梢 6 パネルディスカッション	5 月 28 日(木)	17:20~18:50	第 2 会場
	コーヒープレイクセミナー 7	5 月 28 日(木)	15:40~16:20	第 2 会場
坂野比呂志	Primary Session 胸部 2 シンポジウム	5 月 27 日(水)	10:20~11:50	第 1 会場
	コーヒープレイクセミナー 3	5 月 27 日(水)	14:40~15:20	第 4 会場
【ひ】				
平岡 有努	一般口演 胸部 4	5 月 28 日(木)	9:15~10:15	第 5 会場
	ハンズオンワークショップ	5 月 29 日(金)	9:20~10:00	第 3 会場
廣松 伸一	ポスター 末梢 13	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 2
【ふ】				
福井 寿啓	ポスター 胸部 3	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
福島宗一郎	ポスター 腹部 5	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
福田和歌子	ポスター 末梢 16	5 月 28 日(木)	10:00~11:10	ポスター会場 2
藤井 毅郎	一般口演 腹部 1	5 月 27 日(水)	13:00~14:00	第 5 会場
藤井 弘通	一般口演 末梢 3	5 月 27 日(水)	17:00~18:00	第 6 会場
藤村 直樹	一般口演 末梢 2	5 月 27 日(水)	13:00~14:00	第 4 会場
藤村 博信	ポスター 末梢 9	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
古山 正	ポスター 末梢 3	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
【ほ】				
保坂 晃弘	要望演題 末梢 2	5 月 28 日(木)	9:20~10:20	第 4 会場
保科 克行	Primary Session 末梢 5 シンポジウム	5 月 28 日(木)	8:10~ 9:50	第 2 会場
	ランチョンセミナー 7	5 月 28 日(木)	12:15~13:05	第 1 会場
細井 温	一般口演 腹部 1	5 月 27 日(水)	13:00~14:00	第 5 会場
【ま】				
前田 剛志	Primary Session 腹部 1 シンポジウム	5 月 27 日(水)	8:10~ 9:10	第 2 会場
	要望演題 共通 2	5 月 27 日(水)	11:00~11:40	第 3 会場
政田 健太	一般口演 胸部 2	5 月 27 日(水)	13:00~14:00	第 6 会場
	ポスター 胸部 18	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
松井 欣哉	ポスター 末梢 17	5 月 28 日(木)	10:00~11:10	ポスター会場 2

氏名	セッション名	開催日	時間	会場
松田 均	Primary Session 腹部 3 SVS Japan Chapter Part 2 スポンサーパネルディスカッション	5月28日(木)	8:10~10:10	第1会場
	ランチョンセミナー 1	5月27日(水)	12:00~12:50	第1会場
	ランチョンセミナー 14	5月29日(金)	12:10~13:00	第2会場
	ハンズオンワークショップ	5月29日(金)	9:20~10:00	第3会場
松本 拓也	ポスター 末梢 4	5月28日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
松森 正術	ポスター 胸部 7	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
松山 克彦	一般口演 胸部 5	5月28日(木)	10:20~11:20	第5会場
【み】				
三岡 博	研修医・学生セッション 4	5月28日(木)	9:20~10:20	第6会場
緑川 博文	Primary Session 末梢 9 パネルディスカッション	5月29日(金)	11:00~12:00	第5会場
皆川 正仁	ポスター 胸部 18	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
湊谷 謙司	要望演題 胸部 1	5月29日(金)	8:40~ 9:30	第5会場
	ランチョンセミナー 3	5月27日(水)	12:00~12:50	第3会場
宮川 繁	ポスター 胸部 4	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
三宅 啓介	一般口演 末梢 2	5月27日(水)	13:00~14:00	第4会場
深山 紀幸	要望演題 末梢 1	5月27日(水)	9:20~10:30	第4会場
宮本 伸二	V1-頂上決戦 (Case Report Award)	5月27日(水)	13:00~14:30	第1会場
	ダイバーシティ・働き方改革委員会企画	5月27日(水)	9:50~10:50	第3会場
【む】				
村上 博久	一般口演 胸部 1	5月27日(水)	13:00~14:00	第3会場
【も】				
孟 真	Primary Session 末梢 3 ESVS-JSVS Joint Session パネルディスカッション	5月27日(水)	15:50~17:50	第2会場
元木 学	Primary Session 腹部 1 シンポジウム	5月27日(水)	8:10~ 9:10	第2会場
森景 則保	Primary Session 腹部 5 パネルディスカッション	5月28日(木)	17:20~18:50	第5会場
	コーヒーブレイクセミナー 6	5月28日(木)	15:40~16:20	第1会場
	ハンズオンワークショップ	5月29日(金)	10:00~10:40	第3会場
森崎 浩一	Primary Session 腹部 4 シンポジウム	5月28日(木)	10:20~11:20	第1会場
	コーヒーブレイクセミナー 2	5月27日(水)	14:40~15:20	第3会場
森本 喜久	ポスター 胸部 10	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
【や】				
安原 清光	ランチョンセミナー 15	5月29日(金)	12:10~13:00	第4会場
山岡 輝年	Primary Session 末梢 7 CVIT-JSVS 合同セッション シンポジウム	5月28日(木)	17:20~18:20	第6会場
	ランチョンセミナー 11	5月28日(木)	12:15~13:05	第5会場
	コーヒーブレイクセミナー 2	5月27日(水)	14:40~15:20	第3会場
	コーヒーブレイクセミナー 8	5月28日(木)	15:40~16:20	第4会場
山下 慶悟	ランチョンセミナー 9	5月28日(木)	12:15~13:05	第3会場
山田 章貴	ポスター 胸部 1	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
山中 勝弘	ポスター 胸部 5	5月29日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1

氏名	セッション名	開催日	時間	会場
山之内 大	ポスター 胸部 12	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 2
山村 光弘	ポスター 末梢 5	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
山本 清人	ポスター 末梢 1	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
山本 晃太	ポスター 末梢 8	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
山本 諭	ポスター 腹部 1	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 1
山本 尚人	ポスター 末梢 11	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 2
山本 暢子	ポスター 末梢 9	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
山本 洋平	ポスター 腹部 12	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 2
【よ】				
陽川 孝樹	研修医・学生セッション 2	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	第 6 会場
吉田 有里	ポスター 腹部 12	5 月 27 日(水)	10:30~11:30	ポスター会場 2
吉鷹 秀範	ポスター 末梢 11	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 2
吉武 明弘	Primary Session 共通 1 シンポジウム	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	第 1 会場
	ランチョンセミナー 2	5 月 27 日(水)	12:00~12:50	第 2 会場
芳村 直樹	要望演題 共通 4	5 月 28 日(木)	10:30~11:20	第 4 会場
【わ】				
若狭 哲	ポスター 胸部 6	5 月 29 日(金)	11:00~12:00	ポスター会場 1
脇山 英丘	ポスター 末梢 2	5 月 28 日(木)	10:00~11:00	ポスター会場 1
和田 秀一	要望演題 共通 3	5 月 28 日(木)	8:10~ 9:10	第 4 会場
	コーヒープレイクセミナー 9	5 月 28 日(木)	15:40~16:20	第 5 会場
和田 有子	要望演題 共通 1	5 月 27 日(水)	8:10~ 9:40	第 3 会場
渡辺 健一	要望演題 腹部 2	5 月 29 日(金)	10:50~12:00	第 2 会場
渡部 芳子	要望演題 共通 2	5 月 27 日(水)	11:00~11:40	第 3 会場

演者・講師一覧

井戸田佳史	AP12-4	大久保知洋	PP1-6
稲田 濟景	TP16-4	大熊新之介	LS5-2
稲福 齊	TP15-10	大越 雄貴	PP11-1
稲荷 真愛	AO4-2	大社 啓二	SL
井上健太郎	WR1-2	大崎 隼	PP16-3
井上 翔太	TP6-4, PP18-4	大澤いくみ	AO3-5
井上 武	TP18-3	大澤 拓哉	AS1-3
井上 陽介	TS4-8, WR1-5, TP7-3, LS12-2, HW1-3, HW	大沢 桃香	AP1-9
井上 龍	TP16-9	大島 晋	LS3-1
猪俣 春稀	AP10-7	大住 幸司	PP1-4
井原 努	AP3-1	太田 和寛	PP14-5
今井 章人	TP5-7	大太創一郎	PP4-8
今井 伸一	TP14-4	大竹 裕志	PPD6-1
今井 崇裕	PS2-2, PP17-1	大谷 享史	AP7-4
今水流智浩	AP3-3	大津 正義	TP3-1
今村 優紀	TO5-6	大塚 裕之	TP5-3, LS8-2
岩井 淳	TP13-4	大西 紘平	AP8-6
岩倉 具宏	LS4-2	大西 義彦	TP6-7
岩崎あや香	AP2-3	大西 遼	PP2-6
岩橋 徹	AP1-5	大野 雅人	PPD9-2, CB7-1
因野 剛紀	TP2-7	大橋 伸朗	TP7-7
		大箸 祐子	TR2-1
		大林 将人	TP17-8
【う】		大甫 智之	PP10-7
于 在強	TP16-2	大嶺 開人	AP6-4
植木 力	TPD5-1, AS1-5	大村 篤史	TP6-3
上田 大輔	TP4-8	大森 千穂	WR1-9
上田 秀保	AO1-3	大森 智瑛	AP3-6
上田 遼馬	AP5-2	大山 詔子	TPD6-4
植野 恭平	TP4-3	岡崎 孝宣	PPD8-8
上野 晃平	AP8-1	小笠原紀信	AR3-5
植村 翼	TP14-2	岡田 健次	TS4-4, 教育セミナー
内田 徹郎	LS3-2	岡田 翼	TP8-8
打田 裕明	AO1-2	岡田 昌義	PO2-7, CBSY-1
内山 大輔	TP17-4	岡留 淳	PP4-1
梅津 道久	APD3-8, PPD3-2 (基調講演)	小川 普久	CB6-2
浦辺 大輝	RS2-5	沖 尚彦	TP11-3
		荻原 唯	AP11-9
【え】		奥 龍一郎	PP2-3
永澤 悟	AO4-3	奥迫 諒	PP8-1
越江 裕基	PO3-2	小澤 英樹	AP1-1
江戸 直樹	TP15-8	小澤 博嗣	WR1-3, AO2-7
榎本 貴士	TP13-2	尾添 公紀	TP13-3
江本 雛子	AP6-9	小田 遼馬	AP4-3
遠藤 貴士	AO1-1	落合 智徳	TP11-1
遠藤 佑介	AP2-4	落合 由恵	WR4-4
		尾原 秀明	PPD1-5
【お】		折本 有貴	TP10-3
大川 陽史	AP4-5	恩賀 陽平	TPD3-3

恩塚 龍士	TP17-5		
【か】			
加賀山知子	PP7-2		
垣内 泰生	TP14-1		
角田 翔	PP18-3		
影山 愛莉	PP5-9		
葛西 寛樹	PP10-1		
笠島 史成	AS6-4, PP4-2		
梶 友香	RS1-5		
梶本 優	PP1-3		
片倉 祐希	PP12-3		
片田 芳明	PR2-2		
瀧手 裕子	AP5-1		
片山 暁	TP10-7		
勝部 年雄	PP14-4		
角 宏明	PP18-2		
加藤 健一	V-1		
加藤 大樹	AO3-1, AP2-6		
加藤 裕樹	TP6-9		
加藤 悠介	TP5-5		
金本 亮	PP11-6		
金森 太郎	TS7-1		
金子 寛行	TP12-8		
金光 真治	TP18-7		
金山 拓亮	AP2-7		
加納 正樹	AP3-9		
鎌田 啓輔	PPD8-5		
上條 健介	PP7-5		
上平 聡	AR1-7, LS15-2		
上村 拓	AP6-10		
神谷健太郎	TP13-6		
亀田柚妃花	TPD5-5, AS6-1, WR2-2, TP5-1, CBSY-4		
亀村 綾	PP6-2		
唐木 順	TP8-6		
川井 陽平	AP6-3		
川井田啓介	AS6-7		
川口 右	AO1-4		
河島 毅之	TP7-6		
川尻 英長	TP5-2		
川谷 洋平	PP10-10		
川東 正英	AP7-2		
川端 良	AR3-7		
川邊健士朗	PO3-3		
川又 健	TP11-5		
川又 諒	AO3-2		
		【き】	
		菊地 信介	PPD1-4, AR2-4, LS10-2
		菊池 亨	TP17-7
		喜瀬 勇也	TP15-4
		北 英典	PS5-3
		北岡 豊永	TP17-6
		北川 敦士	PP17-3
		北爪 舞	RS3-6
		北村 浩平	AP11-10
		木津 謙也	AP10-6
		木下 豪	AO1-7
		金 韶尹	RS3-1
		木村 文昭	PP16-2
		木村 賢	AP10-2
		木谷 郁菜	RS4-1
		清原 久貴	AP9-4
		吉良 浩勝	TO4-4
		桐生健太郎	PP11-3
		金 啓和	TP12-6
		【く】	
		草処 翔	TP1-8
		國友 祐希	TP12-5
		熊谷紀一郎	TO1-5
		倉岡 節夫	PO3-4
		倉敷 朋弘	TP6-2
		倉田 修治	AP12-5
		栗原 真美	RS2-7
		呉 晟名	TP14-8
		黒瀬 俊	PO1-7
		黒瀬満梨奈	PS2-5
		黒田 英里	PP18-9
		黒部 裕嗣	TPD1-3
		榎田 憲明	TS2-6, AS4-1, HW2-3, HW
		桑野 彰人	TP2-4
		桑原 史明	TP14-10
		郡谷 篤史	PO2-6
		【け】	
		元津 倫幸	AO2-4
		【こ】	
		小池 輝	PP1-2
		小泉 景星	TP4-6
		小泉 滋樹	TO3-4
		小泉 伸也	PR2-6
		黄 義浩	PP8-2
		幸田陽次郎	TS7-5
		河野 敦則	TP9-2

河野 通成	AP10-4	里園 秀之	TP2-3
古暮 洸太	PP5-6	佐野 真規	APD5-4
小杉和可奈	RS3-3	佐野 允哉	PP1-5
後竹 康子	TP6-10	佐村 誠	APD3-9
小谷 真介	TP7-8	澤井 崇行	PP1-7
後藤 隆純	WS1-3		
古仲 美貢	AP2-1	【し】	
小畑 遙生	TP12-4	椎谷 紀彦	專報
小林 平	教育セミナー, CB8-2	四條 崇之	TPD1-1, TPD6-3, TP15-1
小林 直子	PP4-9	七條 正英	PP3-1
駒井 宏好	JSE-1, PPD8-2 (基調講演)	篠原 竜哉	AR2-2, TP1-5
薦岡 成年	TO1-4	柴田 豪	TS2-3
呉屋 克磨	PP7-1	柴原 弘就	V-4
小山 明男	AP7-5	嶋田 厚希	PP2-8
近藤 航太	PP3-8	島村 和男	LS4-1
近藤 慎浩	AP7-8	島本 健	TO2-4
近藤 ゆか	DW-2, PO3-5	清水 圭佑	TP9-6
		清水 春菜	PP16-1
【さ】		志水 秀行	教育セミナー, LS14-1
在國寺健太	TR2-3, TP15-7, TP17-1	志村信一郎	TP17-9
齋藤 圭	PP9-2	下澤 元晴	AP10-5
齋藤 聰	PP17-4	下地 章夫	TP14-6
齊藤 慈円	PP15-2	宿澤 孝太	CB3-2
齊藤 直毅	AP9-3	首藤 敬史	TPD1-4
齊藤 政仁	AP5-5	庄司 高裕	PO2-2
齊藤 良明	AS6-3	庄村 遊	TP17-2
齋藤凜太郎	RS1-4	白岩 聡	TP9-10
佐伯 和香	RS2-6	白神 拓	AP6-2
坂井 修	AP2-5	白木 宏長	AS1-4
榊原 賢士	AP3-5	白須 拓郎	CB3-1
榊原 聡	AO2-2	白杉 岳洋	AP7-10
阪口 和憲	TS7-4, V-5	白杉 望	PPD3-8
坂本 大輔	AR1-8	白滝 雄大	PR1-7
阪本 朋彦	TR2-5	新垣 正美	AS6-8, CB2-2
櫻井 茂	TS7-2	神西 優樹	AS4-5
櫻井 祐補	AO4-7, CB2-1	新里 建人	TP11-8
櫻井 裕介	PP18-6	新谷 隆	PP5-10
櫻原 大智	TP1-7	新谷 恒弘	AR1-1
佐々木康二	HW2-1, HW	新谷 悠介	TP9-5
笹原 聡豊	AP4-8	新谷 佳子	PP18-1
佐藤 克敏	PS2-1	新富 静矢	TP4-5
佐藤 公治	APD5-2	神野 浩史	PO2-3
佐藤 翔太	TP13-5	陣内 宏紀	TO4-5
佐藤 大樹	TP10-9		
佐藤 匠	TP2-5	【す】	
佐藤 誠洋	AS1-6	末廣晃太郎	PP18-5
佐藤 裕喜	TP3-6	末光浩太郎	PPD6-3
佐藤 真剛	PP2-1	菅又 瑞生	V-3
佐藤 雅信	PR2-5, TP12-9	杉浦 宏和	AP3-2

手島 健吾	PP9-5	中村 健	TPD5-3, LS9-2
哲翁 直之	TP7-2	中村 智宏	PPD6-6, PP15-4
手塚 雅博	PPD8-6	仲村 匡史	AP4-6
寺井 恭彦	AP1-6	中山 謙	PP12-1
寺谷優風子	TP10-8	中山 泰介	AS2-3
寺本 慎男	TP8-3	中山 祐樹	PP16-6
		仲吉 隆造	AP4-4
		名木田明幸	AR1-5
		夏目佳代子	PO1-5
		橋山 耕平	TP2-1
【と】		【に】	
土井田 務	PO1-6, CBSY-5	西 智史	TP18-5
藤 達也	TP13-9	西江 亮祐	PS7-2
当广 遼	TP16-6	西尾 博臣	TO3-6
堂前圭太郎	PP11-4	西岡 成知	TP6-1
徳留 純平	PP5-7	西田 真由	TP3-3
徳永 蔵人	AP7-7	西部 俊哉	WR3-2
等々力広菜	PPD9-3	西本 幸弘	AP11-2
殿村 玲	PP11-2	西山 悟	TO3-1
飛永 覚	TR1-3	西山 正行	TO1-6
富岡慎之亮	PR1-6	丹羽 若菜	TP8-1
富田 楽	AP10-10		
富田 伸司	PS2-6	【ね】	
富田 真央	TP16-7	音琴 真也	PP11-8
富永 磨	TP1-6	子島 大輝	AS2-2
友田 真由	PP4-3	根本 尚彦	AP3-8
豊田 真寿	PP2-4		
豊福 崇浩	PP15-3	【の】	
【な】		野島 武久	PPD6-2, PPD6-8
中井 洋佑	TP14-5	乃田 浩光	AP1-2
永井 翼	PP10-6	野田 和樹	AO1-6
仲榮眞盛保	PR1-5	野中 崇央	PP5-1
長尾 兼嗣	LS6-1	野村 拓生	PR1-1, PR1-2, PP6-3, LS11-2, CB4-1
中岡 佑太	WS1-5	野村 千穂	V-2
中川 竣介	PP3-7	野村 佳克	APD5-1, LS15-1
中川 卓	AP5-9, PP8-3	乗松 東吾	PP2-5
中桐啓太郎	TP15-3		
中里 紗彩	V-6	【は】	
中島 智仁	AP5-7	萩原 悠介	PP10-9
中嶋信太郎	AS6-2	朴 昌禧	TP7-4
中島 智博	PO2-4, TP7-9	橋口 大毅	PP8-4
中島 仁	PP9-4	橋詰 賢一	TS2-1
永瀬 隆	PP8-6	橋本 和憲	AP2-2
中津 知己	AP6-8	橋本 崇	AP9-2
中西 靖佳	PP4-7	長谷聡一郎	TP9-9
中野渡 仁	TP7-1	長谷川翔大	TP15-2
中原 嘉則	LS12-1	長谷川悠人	PP5-2
中堀 洋樹	AO4-4		
中溝 雅也	WR4-2		
仲村 亮宏	TP10-1		
中村 英司	PP10-5		

畑 尊人	PO3-7	藤井 大志	PP2-9
畑 陽介	PS4-3	藤井 毅郎	TP3-4
畑田 充俊	PP12-2	藤井 泰宏	PP15-5
服部 陽	PP1-1	藤岡俊一郎	PP9-6
花塚 拓也	PP13-4	藤澤 建太	AP10-8
羽場 文哉	AS2-4	藤田 京香	RS1-2
馬場 康平	AP6-7	藤田 久徳	TO3-3
馬場 啓徳	AP8-7	藤原 昌彦	CB8-1
羽室 護	TO3-2	藤村 直樹	LS11-1, CB1
早川 峻太	PP2-7	藤本 鋭貴	TP18-10
早川 直樹	PS7-5	藤本 冠毅	TP2-9
早坂 駿	TO2-7	藤吉 俊毅	TP7-5
林 啓太	LS16-2	古谷 凌一	AP11-3
林 祥子	DW-3	降旗 宏	TS4-5, TP8-10
林 潤	TPD3-4	古山 正	PO1-2
林 拓人	TP10-10	古山ゆりあ	PP3-4
林 奈宜	AS4-2	豊後 雅史	TP4-9
林 秀行	AR2-1		
林 征知	TO4-3	【へ】	
羽山 響	PP10-2	邊見宗一郎	TPD6-5
早麻 政斗	TP15-5, AP5-6		
原 正幸	TP10-2, LS6-2	【ほ】	
原田 篤	AO3-4	保坂 晃弘	LS10-1
原田 崇史	TPD5-6	保坂 到	AR1-3
原田 剛佑	AR3-6	星名 雄太	PP13-6
原田 英之	AP8-3	細川 恭佑	PP1-8
判治永律香	TP13-8	程田 紗羽	RS1-1
		堀 大治郎	LS8-1
【ひ】		堀 悠太朗	RS1-3
比嘉章太郎	TP5-9	堀内 悠生	PP10-11
日笠瑛二郎	RS4-2	堀之内友紀	PPD9-4
東 理人	PP4-4	堀部 達也	TO3-5
菱川 敬規	TO5-7	本郷 哲央	TS2-5
日野阿斗務	AS6-5		
平岡 有努	LS5-1	【ま】	
平岡 俊文	TP13-7	前川 浩毅	AR1-6
平賀 俊	PPD9-5	前田 和樹	PS5-7
平田倫太郎	RS1-6	前田 和人	AP4-9
平野 雅生	PP9-1	前田 剛志	WR2-4
廣島 裕也	PP10-4	眞岸 孝行	PO1-3
廣田章太郎	PS4-4	牧野 能久	PPD9-1
廣田 貴史	AP7-3	間島 晴輝	PP18-12
廣田 理峰	TP8-9	升井 規晴	PP13-1
廣松 伸一	PPD3-6	股部 紘也	TP12-10
		松井 英	PP14-1
【ふ】		松浦 壮平	PPD8-3, WR3-3, CB10-2
福田 卓也	AO4-5	松岡健太郎	AP8-5
福田和歌子	PO1-1, PP15-1	松倉 満	AP3-4
藤井 健人	AP11-8	松田 大介	PS7-1

松田 均	CPA, 教育セミナー	望月 大輔	AP7-6
松原 和英	PS2-4	望月 伸浩	AO2-6
松原 冬眞	RS2-1	泉二 佑輔	AP11-4
松原 裕	PR1-4	百川 文健	PP3-5
松前 大	PP16-5	森 旭弘	PP18-7
松本 淳	AP9-5	守内 大樹	TP8-2
松本 康	TPD3-6	森岡 慧	AP12-7
松本 理奈	PP7-4	森景 則保	APD3-2, AR3-2, LS13-2
松山 正和	TP6-6	森崎 浩一	PS4-2, CB10-1
眞鍋嘉一郎	APD3-7	森下 登生	PS7-6
		森下 寛之	TP1-4
		森嶋 孝太	PP4-10
		森田 裕貴	PP3-9
		森前 博文	TP3-9
		森本 喜久	TP10-4, TP16-1
		師岡 和輝	TP8-7
【み】		【や】	
三浦 修平	AP12-2	八重樫耕生	TO5-5
三浦 拓也	PP9-9	八百 彩圭	TP1-3
三上 拓眞	AP5-8	矢尾板裕亮	AP1-4
三木 恭介	AP11-5	矢木 祐	RS3-4
水本 雅弘	TO4-2	谷島 義章	AP11-7
溝口 高弘	AS4-3, LS10-3	安岡 健太	PP9-8
三谷 和大	PP18-8	安原 清光	TPD1-2
三岡 裕貴	WR1-1	安元 勇人	TPD3-2
三岡 博	TR1-2	柳清 洋佑	PP15-8
南 智行	WR4-1	藪 直人	PP16-4
南澤 宏壽	TP12-2, AP4-10	山内 治雄	WR3-1
南田 大朗	PP17-2	山浦 玄武	TO2-2
見原 遥佑	AP9-6	山川 将人	AO4-6
宮石 慧太	PS7-4	山口 洸	AP10-1
宮尾 将文	AP8-4	山口 聖一	AR3-4
三宅 啓介	CB4-2	山崎翔太朗	TP15-6
宮澤 友貴	PP10-3	山崎 幸紀	AP1-8
宮地 優和	RS4-6	山崎 一也	TP12-7
宮田 貴司	PP13-5	山下 修	PO3-6
宮田 知明	AP12-8	山下 重幸	PP11-7
宮部竜太郎	RS1-7	山下 光	PR2-4
深山 紀幸	PS5-6	山下 政矩	TP4-2
宮本 伸二	CBSY-3	山角 太良	PP15-6
三和 千里	TP3-8	山田 英明	PP17-8
		山田亮太郎	AS6-6
		山名 史男	TPD1-5
		山中 勝弘	WR1-6
		山根 和真	TP8-5
		山根 尚貴	PP17-7
		山根 吉貴	TO5-3
		山之内 大	TS2-7
【む】			
武笠厚太郎	TP6-5		
六鹿 雅登	LS2-2		
村上 貴志	APD5-3		
村上 友梨	WR2-1		
村田 賢祐	AP10-9		
村田 哲	TP11-10		
村松 凱斗	PP9-3		
【も】			
孟 真	PPD3-5		
望月 慎吾	PPD1-2, PR1-3		

山本 堯佳	AP5-3	吉尾 敬秀	TP2-8
山本 諭	AP1-10	吉川 健太	AR2-3
山本 淳平	TPD1-6, CB6-1, HW1-4, HW	吉川 翼	WR4-3
山元 奏志	AP12-9	吉田 一史	APD5-5, AS6-9
山本 天智	RS4-3	吉野伸一郎	AS4-4
山本 暢子	WR2-3	芳村 直樹	WR4-5
山本 晴子	指医	米倉 孝治	PPD6-7
山本 実果	AO2-1		
山本 洋平	AP12-6	【わ】	
【ゆ】		和賀 正義	AO3-3
尤 礼佳	PPD6-4, CB7-2	脇山 英丘	AS1-2
湯崎 充	TP5-8	鷺山 直己	TO5-1
柚木 純二	AO3-6, AP2-9	和田 駿佑	TO2-6
【よ】		和田 浩巳	TP14-3
陽川 孝樹	AR2-5, TO4-1	和田 有子	WR1-7
横山 賢司	TO1-1	和田 良樹	PP5-8
横山 淳也	PP10-8	渡辺 健一	HW1-1
横山 毅人	TP9-7	渡邊 宏哉	PP6-5
横山 泰孝	AP5-10	渡邊 倫子	TP4-1
横山 祐磨	TP1-1	渡邊 雄太	TP18-8
吉井 大智	PPD1-3, PS7-3	渡部 芳子	DW-1
		綿貫 博隆	TO2-5

協賛企業・団体一覧

第 54 回日本血管外科学会学術総会を開催するにあたり、多大なご支援を賜りました。
ここに心より厚く御礼申し上げます。

<日本製薬団体連合会>

旭化成ファーマ株式会社

あすか製薬株式会社

アステラス製薬株式会社

アストラゼネカ株式会社

アルフレッサファーマ株式会社

栄研化学株式会社

エーザイ株式会社

大塚製薬株式会社

株式会社大塚製薬工場

小野薬品工業株式会社

科研製薬株式会社

キッセイ薬品工業株式会社

杏林製薬株式会社

協和キリン株式会社

クラシエ株式会社

佐藤製薬株式会社

沢井製薬株式会社

参天製薬株式会社

株式会社三和化学研究所

塩野義製薬株式会社

住友ファーマ株式会社

ゼリア新薬工業株式会社

第一三共株式会社

大正製薬株式会社

大鵬薬品工業株式会社

武田薬品工業株式会社

田辺ファーマ株式会社

中外製薬株式会社

株式会社ツムラ

帝人ファーマ株式会社

テルモ株式会社

東和薬品株式会社

トーアエイヨー株式会社

鳥居薬品株式会社

ニプロファーマ株式会社

日本化薬株式会社

日本ケミファ株式会社

日本新薬株式会社

日本臓器製薬株式会社

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

扶桑薬品工業株式会社

丸石製薬株式会社

マルホ株式会社

株式会社ミノファージェン製薬

Meiji Seika ファルマ株式会社

持田製薬株式会社

株式会社ヤクルト本社

ロート製薬株式会社

わかもと製薬株式会社

<協賛企業>

Artivion, Inc.

朝日インテック J セールズ株式会社

アボットメディカルジャパン合同会社

株式会社アルセント

エア・ウォーター・リンク株式会社

SB カワスミ株式会社

株式会社エトスコポーレーション

株式会社大塚製薬工場

ガ德里ウス・メディカル株式会社

株式会社カネカメディックス

キヤノンメディカルシステムズ株式会社	日本ゴア合同会社
クックメディカルジャパン合同会社	日本ストライカー株式会社
株式会社クラウンジュン・コウノ	日本メドトロニック株式会社
ゲンゼメディカル株式会社	日本ライフライン株式会社
コーデイスジャパン合同会社	バクスター・ジャパン株式会社
コスモテック株式会社	ビー・ブラウンエースクラップ株式会社
小西医療器株式会社	株式会社ファンクチャー
株式会社近藤研究所	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
CSL ベーリング株式会社	マイメディクスジャパン合同会社
シーメンスヘルスケア株式会社	マリクロット ファーマ株式会社
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社	マルホ株式会社
株式会社ジェイ・シー・ティ	宮野医療器株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	村中医療器株式会社
株式会社神陵文庫	株式会社メディコスヒラタ
スミス・アンド・ネフュー株式会社	Medistim Japan 株式会社
泉工医科工業株式会社	持田製薬株式会社
センチュリーメディカル株式会社	株式会社ユニメディック
テルモ株式会社	株式会社レキシー
株式会社東海メディカルプロダクツ	レメイト・バスキュラー合同会社
東レ株式会社	ロート製薬株式会社
東和薬品株式会社	Shenzhen Main Luck Pharmaceutical Co., Ltd
ニプロバスキュラー株式会社	

(2026 年 5 月 14 日現在 五十音順 敬称略)

MEMO